

令和4年度

主要施策の成果説明書

松 島 町

<主要施策の成果説明書について>

主要施策の成果説明書とは、地方自治法第233条第5項に基づき、当該決算に係る会計年度における主要な施策の成果を説明する書類として作成するものである。

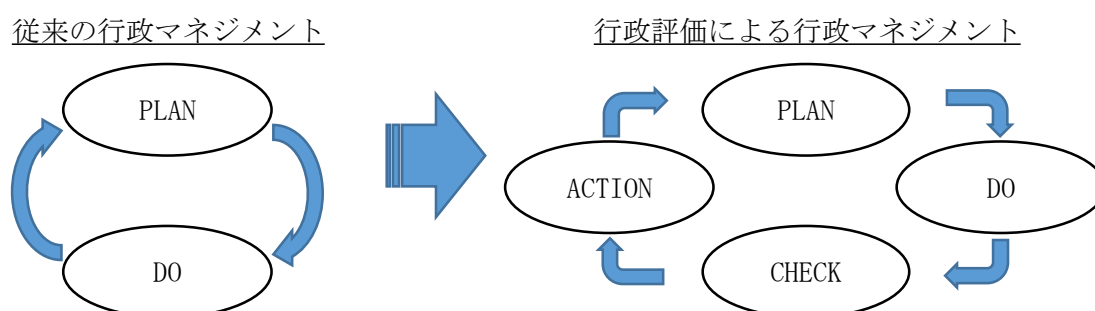
この作成にあたっては、町民に対する説明責任や行政の透明性確保を目的として、令和元年度説明書から松島町行政評価制度の評価結果も併せて記載している。

1 松島町行政評価制度とは

行政評価制度とは、行政活動の目的を明確にしながら成果目標を設定し、その活動に対して投入された予算や人件費、成果物等を総括的に勘案しながら評価を行い、その評価結果に基づく改善を次の行政活動の企画・立案に反映させていく仕組みである。

これにより、全ての行政活動を計画（PLAN）、実行（DO）、評価（CHECK）、改善（ACTION）のマネジメントサイクルの中で行うことで、常に施策や事業の目的・目標を確認し、その遂行状況を把握・評価することにより、問題や課題を速やかに発見し、その見直し・改善等を行うことで、次の計画（PLAN）をより良い状態にしていくことを目的とした制度である。

また、行政活動を客観的に評価し、その評価結果を行財政運営に反映させることはもとより、町民に対して評価結果を公表することで、町民に対する説明責任や行政の透明性確保も目的としている。



2 導入目的

真に地域や時代のニーズにあった行政サービスを展開していけるよう、継続的に政策・施策を構成する事務事業の見直しを図り、業務の改善・改革に取り組む仕組みとして、次のような行政運営を目指すことを目的として導入した。

- ・長期総合計画における“まちづくり政策”の着実な実現、住民満足度の向上
- ・事業の選択、改廃等における住民や関係者への適切な説明責任の確保
- ・職員の改善改革意識の醸成
- ・行財政改革の推進

3 運用状況

平成28年度の導入以降、平成30年度までの3カ年を試行期間と位置付け、全職員を対象とした基礎研修等によりその目的などの情報共有を行い、全事務事業に対する評価の実施及び施策評価のマネジメントサイクルの実践を行うことにより制度構築を行った。

令和元年度からは本格運用を開始しており、今後ますます財政状況が厳しくなっていくことが想定される中、継続的に政策・施策を構成する事務事業の見直しを図りながら、必要な行政サービスを提供できるよう取り組んでいるところである。

<主要施策の成果説明書の見方>

							①当該費目の予算額と決算額を記載しています。		
款	項	目							
担当部署名							(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額	①	決算額	②					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
目的	③						②財源内訳には、国庫支出金、県支出金、地方債、その他、一般財源の区分により内訳を記載しています。		
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	④	⑤	⑥	⑦	⑧				
実績	⑨						⑥ ※Aタイプの場合 松島町行政評価制度におけるの必要性評価3項目（必要性・妥当性・公平性）各5点の平均点を記載しています。 4.1～5.0…ますます必要性が高くなっている 3.1～4.0…依然、必要性が高い 2.1～3.0…必要である 1.1～2.0…必要性が低くなりつつあり、改善が必要 0.0～1.0…必要性がなく、早急な改善が必要 …Bタイプ、Cタイプ の事業のため評価なし		
							⑦ ※Aタイプ、Bタイプの業務の場合 松島町行政評価制度における有効性評価3項目（適切性・有効性・効率性）各5点の平均点を記載しています。 4.1～5.0…適切且つ効率的に実施しており、目標以上の成果・達成度であった 3.1～4.0…適切且つ効率的に実施しており、目標水準に達している 2.1～3.0…概ね目標水準に達している 1.1～2.0…目標水準をやや下回っており、改善が必要 0.0～1.0…目標水準を大きく下回っており、早急な改善が必要 …Cタイプ の事業のため評価なし		
課題 方向性	⑩						⑧当該事業の目的がどのように達成されたのか、施策の執行においてどのような成果が出たのかを記載しています。		
							⑨当該費目の予算執行に係る実績を記載しています。		
							⑩当該施策の現況や課題と併せて、今後の方向性を記載しています。		

＜松島町行政評価制度における評価項目について＞

○必要性評価

行政として当該事務事業を引き続き実施していく必要があるかどうかを、下記3項目により評価する。

評価項目	点数とその定義
必要性	事業の必要性が事業開始時と比べて小さくなっていないかを評価する。 [5点]ますます必要性が高くなっている [4点]依然、必要性が高い [3点]必要である [2点]必要性が低くなりつつある [1点]必要性がなくなっている
妥当性	行政の関与が必要な事業かどうかを評価する。 [5点]法的な制限などがあり、行政が実施すべき事業である [4点]行政以外には実施できない事業である [3点]行政が行うことが妥当な事業である [2点]民間等でも実施でき、民間等で行うことが妥当な事業である [1点]民間等で実施すべき事業である
公平性	受益者に偏りがあるかどうかを評価する。 [5点]広い範囲に対して便益を提供しており、偏りは見られない [4点]広い範囲に対して、概ね広く便益の享受がなされている [3点]目的となる対象者に対して、便益を提供している [2点]限定された個人や団体等にものみ便益がもたらされており、改善が必要である [1点]実施による便益を提供できておらず、早急な改善が必要である

○有効性評価

行政として当該事務事業が機能しているか、有効なものであるかを、下記3項目により評価する。

評価項目	点数とその定義
適切性	事業の実施手段・プロセスが目標に対して適切なものを評価する。 [5点]現在の手法が最も適切である [4点]現在の手法が適切性が高い [3点]現在の手法が一般的であり、特に問題はない [2点]現在の手法にはやや問題があり、改善の必要がある [1点]手法を変更する必要がある
有効性	事業の目的や目標とされる成果が達成されているかを評価する。 [5点]目標以上の成果・達成度であった [4点]目標水準に達している [3点]概ね目標水準に達している [2点]やや目標を下回っており、改善が必要である [1点]目標をかなり下回っており、早急な改善が必要である
効率性	費用対効果など事業効率が十分な水準にあるかを評価する。 [5点]効率は相当高められている [4点]効率は徐々に高まっている [3点]比較的効率的である [2点]効率は徐々に低くなっている [1点]効率はかなり低下している

目 次

◆一般会計

款		項		目		ページ
1	議会費	1	議会費	1	議会費	1
2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	5
				2	文書費	9
				3	広報広聴費	11
				6	財産管理費	15
				8	企画費	17
				9	交通安全費	22
				10	諸費	24
				11	電子計算費	26
				12	町民バス運行費	27
				13	施設管理費	30
				15	地上デジタル放送無線共聴施設管理費	32
				18	ふるさと納税費	33
				19	地方創生費	36
				20	新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費	37
		2	徴税費	1 2	税務総務費賦課徴収費	44
		3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費	48
		4	選挙費	3	参議院議員選挙費	50
		5	統計調査費	1	統計調査総務費	52
				2	指定統計費	53
3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	54
				2	障害者福祉費	56
				3	老人福祉費	61
				4	国民年金費	64
				5	介護保険対策費	65
				6	保健福祉センター管理費	66
				7	住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金事業費	68
				8	電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金事業	69
		2	児童福祉費	2	児童措置費	70
				3	保育所費	71
				4	母子福祉費	73
				5	子ども医療対策費	74
				6	子育て支援事業費	75
				7	児童福祉施設費	78
				8	児童館費	79
				9	認定こども園推進事業費	81
				11	低所得の子育て世帯生活支援 特別給付金事業費	82

款		項		目		ページ
4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費	83
				2	予防費	85
				3	健康館費	88
				4	母子衛生費	89
				5	環境衛生費	91
				6	公害対策費	95
				7	新型コロナウイルスワクチン接種対策費	96
		2	清掃費	1	塵芥処理費	98
				2	し尿処理費	100
5	労働費	1	労働諸費	1	勤労青少年ホーム費	101
				2	労働諸費	103
6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費	104
				3	農業振興費	106
				4	農地費	108
				5	園芸振興費	110
				6	畜産振興費	111
		2	林業費	2	林業振興費	112
		3	水産業費	2	水産業振興費	118
7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費	120
				3	観光費	121
				4	文化観光交流館費	127
8	土木費	2	道路橋梁費	2	道路維持費	129
				3	道路新設改良費	131
		3	河川費	1	河川総務費	132
		5	都市計画費	1	都市計画総務費	133
				3	公園管理費	135
				5	街路事業費	138
		6	住宅費	1	住宅管理費	139
				2	木造住宅等震災対策事業費	141
9	消防費	1	消防費	1	非常備消防費	142
				2	水防費	144
				3	災害対策費	146
				4	避難施設管理費	148

款		項		目		ページ
10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費	150
		2	小学校費	1	小学校管理費	152
				2	教育振興費（小学校）	154
				3	学校保健衛生費（小学校）	156
		3	中学校費	1	中学校管理費	158
				2	教育振興費（中学校）	159
				3	学校保健衛生費（中学校）	161
		4	社会教育費	1	社会教育総務費	163
				2	公民館費	166
				3	文化財保護費	168
				4	町民の森費	171
				5	地域交流センター費	173
		5	保健体育費	1	保健体育総務費	174
				2	海洋センター費	176
				3	給食施設費	177
		6	幼稚園費	1	幼稚園費	180
11	災害復旧費	1	農林水産業施設災害復旧費	1	農地災害復旧費	183
				2	農業用施設災害復旧費	184
		2	公共土木施設災害復旧費	1	公共土木施設災害復旧費	186
		3	文教施設災害復旧費	2	社会教育施設・保健体育施設災害復旧費	188

◆特別会計

国民健康保険特別会計	189
後期高齢者医療特別会計	192
介護保険特別会計	194
介護サービス事業特別会計	201
観瀾亭等特別会計	202
下水道事業特別会計	208

一 般 会 計

一 般 会 計

1 款	1 項	1 目	議会費										
担当部署名			議会事務局										(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳								
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	115,586		110,528						110,528				
目的	多様な町民等が議会に関わる機会の拡大及び議会運営の活性化と合理化を図ると同時に、議員個人が有する関心や専門性を尊重し広範で自由な議会活動を補助するため、事務局機能の確保に務める。												
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果							
	議会事務経費		B	-	3.0	概ね目標水準に達している。感染症ガイドラインを作成して、議会での調査や行政視察の活動を妨げることなく円滑に実施できた。							
	会議録作成経費		B	-	3.3	目標水準に達している。次回の定例会までに前回の定例会の会議録の公開をするため業務効率を高め目標達成できた。							
	議会広報広聴経費		B	-	3.3	概ね目標水準に達している。審議状況や決議内容を議会ホームページに掲載し、これまで以上に広報活動を実施した。							
実績	【議会事務経費】												
	1 会議の開催状況												
	○定 例 会												
		会 期	日数	審議 件数	原案 可決	修正 可決	否決	撤回	継続 審査	審議 未了	一般質問 人数 件数	備 考	
	第1回	3月2日 ～ 3月17日	16	27	27	0	0	0	0	0	6 10	令和3年度（参考）	
	第2回	6月9日 ～ 6月13日	5	11	11	0	0	0	0	0	9 14		
	第3回	9月1日 ～ 9月15日	15	24	24	0	0	0	0	0	6 12		
	第4回	12月2日 ～ 12月 6日	5	42	42	0	0	0	0	0	8 16		
	第1回	3月1日 ～ 3月15日	15	28	28	0	0	0	0	0	8 14		
	○臨 時 会												
	会 期	日数	審議 件数	原案 可決	修正 可決	否決	撤回	継続 審査	審議 未了	備 考			
第1回	1月28日	1	1	1	0	0	0	0	0	令和3年度（参考）			
第2回	3月23日	1	2	2	0	0	0	0	0	令和3年度（参考）			
第3回	8月 8日	1	2	2	0	0	0	0	0				
第4回	10月11日	1	2	2	0	0	0	0	0				

(次頁へ続く)

1	款	1	項	1	目
実績	【会議録作成経費】				
	会議時間		77.5時間	1,244,650円	
	・ 定例会（年4回）			45.5時間	
	・ 臨時会（年2回）			3 時間	
	・ 予算審査特別委員会			1 時間	
	・ 決算審査特別委員会			19 時間	
	・ デジタル推進特別委員会			3 時間	
	・ 議員全員協議会			2.5時間	
	・ 議員懇談会			3.5時間	
	【議会広報広聴経費】				
	広報「議会だより」の発行				
	・ 発行回数		年4回（定例会ごと）	※発行月	5月・8月・11月・2月
	・ 発行費用		1,058,750円		
	・ 発行部数		1回あたり5,500部		
	【議員の報酬等経費・その他の議員活動】				
	1 委員会調査・審査				
	(1) 総務経済常任委員会				
	○委員会開催日数 16日間				
	○所管事務調査内容				
	◇太陽光発電施設の現状把握と課題について				
	※調査期間 令和3年12月～令和4年9月				
	◇D Xを活用したまちづくりについて				
	※調査期間 令和4年9月～令和5年9月				
	◇請願第1号				
	消費税のインボイス制度の実施延期を求める意見書の提出について				
	※調査期間 令和5年3月～6月				
	○行政視察				
	◇栃木県日光市、群馬県安中市（2泊3日）				
	日程 令和4年7月4日～6日				
	・ 太陽光発電施設の現状と把握に課題について取組みを視察				
	◇宮城県大崎市				
	日程 令和4年7月12日				
	・ 太陽光発電施設の設置に関する条例について				
	(2) 教育民生常任委員会				
	○委員会開催日数 15日間				
	○所管事務審査				
	◇文化財を活用した学校教育について				
	◇小中学校の安全対策について				
	※調査期間 令和4年3月～令和5年9月				
	○行政視察				
	◇宮城県東松島市				
	日程 令和4年6月23日				
	・ 文化財の保存と活用について				

(次頁へ続く)

1 款	1 項	1 目
実績		○行政視察 ◇青森県青森市、同県八戸市、岩手県宮古市、同県一戸町（2泊3日） - 日程 令和4年10月3日～5日 ・廃校になった校舎の出土品展示施設と世界遺産への取組み事例 ・子どもボランティアガイド養成の概要 ○現地調査 ◇松島町内一円 - 日程 令和5年2月10日 ・小中学校の通学路の状態について ◇松島町立松島第一小学校 - 日程 令和5年3月22日 ・学校の安全対策について
		(3) 広報広聴常任委員会 ○委員会開催日数 30日間 （広報分科会22日間 広聴分科会8日間） ◇議会広報紙の編集・発行及び配布 ◇議会における情報通信技術の活用 ◇議会報告会及び一般会議の開催に必要な企画及び調整 (4) デジタル推進特別委員会（R4年6月9日設置） ○開催日数 15日間 （特別委員会7日間 第一小委員会4日間 第二小委員会4日間） ◇情報通信技術を活用した議会運営の業務効率化と多様な情報発信の調査・研究に関する事項 ○行政視察 ◇秋田県にかほ市議会 - 日程 令和4年11月1日～2日 ・議会のICT化について - 第一小委員会 ◇黒川郡大和町議会 - 日程 令和4年10月19日 ・タブレット端末導入の経過と運用等に係る調査 - 第二小委員会 ◇牡鹿郡女川町議会 - 日程 令和4年10月13日 ・議会ホームページの運用、議会中継のネット配信等について ◇宮城郡利府町議会 - 日程 令和5年2月16日 ・議会中継等の運用について (5) 議会運営委員会 ○委員会開催日数 ○行政視察 ◇柴田郡柴田町議会 - 日程 令和4年11月16日 ・議会活性化の取組みについて - ワールドカフェ方式による決算審査、議会ICT化、ワールドショップ形式での議会懇談会の開催、議会BCP等

（次頁へ続く）

1	款	1	項	1	目
実績	2 その他の会議 (1) 全員協議会 ○開催日数 1日間（開催日 令和4年7月13日） ・報告1件（初原地区における土地利用計画の現在の状況について） ・協議2件（松島町過疎地域持続的発展計画（素案）、公共施設の使用料等の見直し） (2) 議員懇談会 ○開催日数 3日間（開催日 令和4年5月18日、8月8日、9月15日） ・議会基本条例の見直し (3) 一般会議 ○開催日数 1日間（開催日 令和4年5月18日） ◇松島の観光について 参加者：一般社団法人松島観光協会7名・議員14名 (4) 議会報告会 ○開催日数 1日間（開催日 令和4年10月28日） ◇公共施設の使用料等の見直しについて ◇初原地区の土地区画整理（企業誘致）事業について 参加者：各行政区代表12名・議員14名				
	課題 方向性 議会の自主性と自立性を確保しながら円滑な議会運営に務めるため、職員研修参加や近隣自治体と情報交換しながら事務局機能を維持していく。				

一 般 会 計

2	款	1	項	1	目	一般管理費				
担当部署名				総務課総務管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	279,230		273,011			694		1,854	270,463	
目的	職員の労働環境を整備し、スキルアップを図るための職員の研修を実施することにより、人材育成、組織の活性化を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	職員衛生管理経費		C	—	—	松島町職員安全衛生管理規程に基づき、月1回の衛生委員会を開催し、職場の環境改善について話し合うことができた。また、各種健康診断やストレスチェック等を実施し、職員の心身の健康管理に対する意識啓発に努めた。				
	研修経費		A	3.3	3.0	新型コロナウイルス感染症の影響により県外研修は中止したが、市町村職員研修所等が主催する研修への派遣は通常どおり派遣することができた。 また、庁内研修は職務に必要な基本的知識、技能の習得に貢献することができた。				
実績	【職員衛生管理経費】									
	健康診断									
	・ 職員等健康診断実施状況									
	健 診 区 分				職員	会計年度 任用職員	計	受診区分 割合		
	定期健康診断				34人	77人	111人	45.5%		
	人間ドック (30歳以上の職員で希望者)				133人		133人	54.5%		
	町福利厚生事業				87人		87人			
	市町村共済事業・地方職員共済事業				46人		46人			
	未受診者				0人	0人	0人	0.0%		
	計				167人	77人	244人	100.0%		
	・ 受診結果									
	受 診 結 果 区 分				職員		会計年度 任用職員	計	受診結果 区分割合	
					定期健診	人間ドック	定期健診			
	異常なし				2人	2人	1人	5人	2.0%	
	軽度異常の項目あり				15人	9人	12人	36人	14.8%	
要経過観察の項目あり				13人	54人	31人	98人	40.2%		
要治療の項目あり				0人	19人	10人	29人	11.9%		
要精密検査の項目あり				4人	49人	23人	76人	31.1%		
(うち要医療継続項目あり)				(2人)	(38人)	(23人)	(63人)			
計				34人	133人	77人	244人	100.0%		
・ 各種がん検診等受診状況 (職員)										
健診区分		対象区分		受診人数						
脳ドック		希望者		17人						
子宮がん検診		希望者		25人						
乳がん検診		希望者		24人						
前立腺がん検診		希望者		1人						
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2	款	1	項	1	目
---	---	---	---	---	---

・ストレスチェック実施状況

区分	対象者数	受験者数	高ストレス 判定者数	高ストレス 割合
職員	155人	151人	30人	19.9%
会計年度 任用職員	74人	73人	7人	9.6%
合計	229人	224人	37人	16.5%

※対象者は、病休及び育休・産休の職員を除く

・心と身体の健康相談会（個別相談会）相談者数 3人

【研修経費】

職員研修
(研修所等派遣)

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数
新規採用職員研修	採用から半年が経過し、より地域住民の視点に立った行政の担い手としての使命や、公務員として必要となる基礎知識と技能を学ぶことで職務遂行能力の向上を図る。	・公務員としての使命 ・人間関係とコミュニケーション ・地方自治のしくみ ・自治体職員とまちづくり ・地方公務員制度 ・CS接遇	7人
一般職員研修Ⅰ	職場で中心的な役割を担っていく中堅職員を目指し、さらなる職務遂行に必要な知識を習得するとともに、地方公共団体を取り巻く環境の変化に対応するために必要な能力の向上を目指す。	・まちづくりの視点 ・発想力、創造力育成 ・行政執行と法の関係論 ・自己管理能力向上	7人
一般職員研修Ⅱ	中堅職員として、魅力あるまちの創造や地域課題を解決するための政策形成の基礎知識と職場内におけるマネジメント能力の向上を図る。	・地域活性化と行政の役割 ・チームマネジメント ・政策形成入門	8人
監督者研修Ⅰ	監督職員としての責務を自覚し、地方公共団体を取り巻く環境の変化や地域の課題を的確に捉え、チームリーダーとしての職務遂行能力の向上を図る。	・財務会計実務 ・監督者としての心構え	6人
契約事務研修	地方公共団体における契約事務を適切に執行するために必要な、民法や地方自治法の基礎的な知識について学ぶ。	・契約とは何か ・自治体における契約締結 ・契約書の作成 ・契約の履行確保 ・契約代金の支払いと納付 ・契約の解除 ・工事請負契約の諸問題	1人

(次頁へ続く)

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数
条例・規則作成研修 (基礎編)	法制執務の基礎や条例規則の立案形成などを学び、実務遂行能力の向上を図る。	・法制執務 ・法のしくみ ・基礎的な法令用語や法令文の表現 ・条例規則概論 ・条例規則の立案方式	5人
条例・規則作成研修 (実践編)	基礎的な条例・規則の立案方式の理解をさらに深め、実践的な立法技術や法令読解力の向上を図る。	・法制執務概論 ・条例規則の立案方式 ・条例立案過程での留意点 ・新旧対照表に関する基礎知識	2人
私債権管理・回収研修	私債権の管理・回収に関する基礎知識の習得と実務遂行能力の向上を図る。	・公債権と私債権の区分 ・債権管理に関する法令 ・法的手続による債権回収 ・回収困難な債権管理手続と債権放棄、免除 ・債権の消滅時効と時効の援用に関する諸問題 ・不納欠損処理の考え方	4人
プレゼンテーション研修	説明会等で必要となるプレゼンテーションに関する基礎知識、技法を習得し、自分の考えや主張などを正確に印象良く相手に伝え、理解と納得を得られるようなスキルを身につける。	・プレゼンテーションの基本 ・プレゼンテーションツールの活用 ・聴き手を動かすプレゼンテーション技法	1人
メガトレンドセミナー	令和時代の課題に直面する自治体はどうあるべきか、また、山積する課題を解決するための職員をどう育てていくべきかを学ぶ。	・令和時代の自治体と職員	1人
新規採用職員研修 (県町村会)	町村等の新規採用職員に対し自治体職員として必要な知識や基本的な心構えを習得させ、勤務能力の向上を図る。	・地方自治とは ・予算のしくみ ・文書の取扱い ・接遇 ・仕事の進め方	7人
行政課題研修Ⅱ (県町村会)	町村が抱える行政課題に対し、的確に対応するための知識の習得及び解決能力の向上を図る。	・分限懲戒について	2人
行政課題研修Ⅲ (県町村会)	町村が抱える行政課題に対し、的確に対応するための知識の習得及び解決能力の向上を図る。	・危機管理コミュニケーションについて ・神山のまちづくりや創造的過疎について ・ハラスメント防止について ・福島県磐梯町のDX戦略について	2人
研修所等派遣研修受講者数			53人

- 7 -

2	款	1	項	1	目
---	---	---	---	---	---

実績

(職場研修)

研修名	研修の目的	研修内容	受講者数
新規採用職員研修	入庁して日の浅い職員に対し、町役場職員として必要な知識を身につける。	(総務課総務管理班) ・松島町について ・法令について ・公務員とは ・財政について ・予算・決算について ・決裁について ・起案について ・文書について ・経理について ・契約について	7人
ダイバーシティ研修 (2回開催)	ダイバーシティに関する基本的な知識を学び、多様性を認める職場づくりに向けて職員ができることについて考え、自治体にとってのダイバーシティの目的と必要性について理解を深める。	(株式会社ぎょうせい) ・ダイバーシティへの理解を深める。 ・自治体としての目的と必要性を理解する。 ・多様性を認める職場づくりを目指す。	45人
職員ストレスチェックに係るセルフケアセミナー (4回開催)	ストレスチェック結果を基に、職員一人一人の心の健康づくりを啓発し、セルフケアの推進を図る。	(一般財団法人宮城県成人病予防協会) ・メンタルヘルスとは ・時間外労働と健康障害 ・ストレスとは ・ストレスへの対処方法 ・心を整える生活習慣のポイント	127人
職場研修受講者数			179人

【一般庶務経費】

・顧問弁護士への法律相談 8 件
(契約、債権、土地利用、損害賠償、補償、法令の解釈に関すること)

・障害者雇用状況 (令和4年6月1日現在)

職員数	法定雇用率	法定雇用定数	障害者である職員数	実雇用率	不足数
177	2.60%	4人	4人	2.26%	0人

※職員数は、教育委員会事務部局を除く算定基礎となる職員数
(会計年度任用職員含む)

課題
方向性

人間ドックのほか定期健診を実施し、対象職員全員が健康診断を受診できるよう職員衛生環境の整備に努め、受診結果において再検査が必要な職員については医療機関を受診するよう通知し、適切な健康管理を行う。

研修派遣については、市町村アカデミー研修への派遣を再開し、希望する職員が受講できる環境を構築するとともに、職場研修では、職員が求めている内容の研修の開催に努める。

一 般 会 計

2	款	1	項	2	目	文書費				
担当部署名				総務課総務管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	5,099		4,932					1	4,931	
目的	町が保有する情報の公開を図るとともに、町の諸活動を町民に説明する責務を果たすことで、公正で民主的な行政の運営に資する。 文書收受・整理については、正確かつ適切な事務処理を通して、適正な公文書管理を実施する。 規程形式文書審査については、例規システムを活用し、法令等改廃情報の把握や適切な審査を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	情報公開事務経費		B	—	3.3	松島町情報公開条例に基づき、適切な情報の開示を行い、町民の知る権利の充実を図ることができた。また、開示請求の対象者を全ての人に拡大する条例改正を行った。				
	文書法令関係経費		C	—	—	日々送付される文書について、事務部局ごとに遅滞なく適切な処理及び保管を実施し、適正な公文書管理ができた。 また、例規類の審査について、例規システムを活用した迅速な審査を行い、遅滞なく制定及び改正を行うことができた。				
実績	【情報公開事務経費】									
	・ 松島町情報公開条例及び松島町個人情報保護条例の規定による開示等の件数 (単位:件)									
	処理内容		開示 請求件数	全部開示 決定件数	部分開示 決定件数	不開示 決定件数	不服申立 処理件数			
	件 数		1	0	1	0	0			
実績	【文書法令関係経費】									
	・ 総務管理班において行った文書整理、文書收受及び文書保存の冊数									
	文書整理		(単位:冊)							
	区 分	文書引継冊数		文書廃棄冊数						
	冊 数	88		153						
実績	文書收受		(単位:件)							
	事 務 部 局		収 受 総 数							
	町 長 の 事 務 部 局		2,948							
	教 育 委 員 会		353							
	選 挙 管 理 委 員 会		30							
	農 業 委 員 会		141							
	固定資産評価審査委員会		0							
	計		3,472							

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

2	款	1	項	2	目														
実績	・ 文書保存 (単位：冊) <table><tr><td>事 務 部 局</td><td>保 存 総 数</td></tr><tr><td>町 長 の 事 務 部 局</td><td>3,027</td></tr><tr><td>教 育 委 員 会</td><td>59</td></tr><tr><td>選 挙 管 理 委 員 会</td><td>246</td></tr><tr><td>農 業 委 員 会</td><td>96</td></tr><tr><td>固定資産評価審査委員会</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>3,430</td></tr></table> ※令和5年3月31日現在における庁舎書庫内保存文書冊数					事 務 部 局	保 存 総 数	町 長 の 事 務 部 局	3,027	教 育 委 員 会	59	選 挙 管 理 委 員 会	246	農 業 委 員 会	96	固定資産評価審査委員会	2	計	3,430
	事 務 部 局	保 存 総 数																	
	町 長 の 事 務 部 局	3,027																	
	教 育 委 員 会	59																	
	選 挙 管 理 委 員 会	246																	
	農 業 委 員 会	96																	
	固定資産評価審査委員会	2																	
	計	3,430																	
	【例規関係審査・追録等経費】 ・ 規程形式文書審査事務取扱規程第2条の規定による審査実施件数 (単位：件) <table><tr><td>区 分</td><td>条例</td><td>規則</td><td>訓令</td><td>その他</td><td>計</td></tr><tr><td>件 数</td><td>24</td><td>35</td><td>50</td><td>12</td><td>121</td></tr></table>					区 分	条例	規則	訓令	その他	計	件 数	24	35	50	12	121		
	区 分	条例	規則	訓令	その他	計													
件 数	24	35	50	12	121														
・ 松島町例規集編纂等業務委託 2,486,000 円 例規システムの導入により、法令情報の提供、条例・規則等の審査の効率化を図り、例規集等編纂事務の向上と経費縮減に努めた。																			
課題 方向性	書庫内に保管している保存文書の適切な管理に努め、保存年限の経過した文書の廃棄及び保存年限が長い文書の各課からの引継を行う。 また、改正した規程形式文書については、インターネット版例規集への登載を速やかに行う。																		

一 般 会 計

2	款	1	項	3	目	広報広聴費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	7,299		6,986					1,850	5,136	
目的	あらゆる機会をとらえて情報の提供を行うとともに、地域または全町の建設的な意見を集約して、相互理解のもとに、まちづくりを推進する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	広報紙発行経費		B	-	3.0	町内のイベントや地域の身近な情報から、町政や町の動向まで、町民にとって有益な情報をまとめるとともに、読みやすい紙面づくりができた。				
	広報事務経費		B	-	3.0	町ホームページ等のアクセス数が減少しているところではあるが、新型コロナウイルス感染症関連情報や災害支援情報などを町ホームページや各種SNSの活用により、即時発信することができた。				
	広聴事務経費		C	-	-	行政区役員懇談会を開催し、各行政区における要望事項など、今後の町政運営の参考となる意見交換をすることができた。また、定例で相談会を設置していることで住民生活の不安の解消に繋がっている。				
実績	【広報紙発行経費】									
	広報まつしま発行 2,949,540 円 1ページあたり1.90円（税抜き）									
	・発行回数及び部数 毎月 5,700部（年間 68,400部）									
	・配布先 町内全世帯及び関係機関									
	【広報事務経費】									
	（近年におけるアクセス数等の推移の状況については別頁（13頁・14頁）参照）									
	1 松島町ホームページの管理・運営									
	・アクセス数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 2,263,767 件									
	・外国語翻訳機能利用回数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 1,176 件									
	2 松島町フェイスブックアカウントの管理・運営									
	・アクセス数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 69,760 件									
	・フォロワーの増減数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 137 件									
	3 松島町Instagramアカウントの管理・運営									
	・フォロワーの増減数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 187 件									
	・投稿への「いいね」数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 4,234 件									
・投稿数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 56 件										
4 松島町ラインアカウントの管理・運営										
・友達登録者の増加数 令和4年4月1日～令和5年3月31日 685 件										
5 「どんぐり松ちゃん」キャラクターコスチューム製作業務委託 1,034,000 円										
(次頁へ続く)										

2	款	1	項	3	目
---	---	---	---	---	---

【広聴事務経費】

- 行政相談及び法律相談 49件
- ・ 行政相談（毎月第1火曜日） 1件（行政関係）
 - ・ 弁護士無料法律相談（毎月第2金曜日） 48件
 - ①近隣トラブル関係（6件） ②金銭関係（6件） ③婚約・離婚関係（3件）
 - ④相続関係（12件） ⑤その他（21件）

【行政区役員懇談会】

今後の町政運営の参考とするため、各行政区の要望事項や町の方針について、各区の役員との話し合いの場を設定し、意見交換を行った。

行政区名	開催日	開催場所	出席者数	要望数
松島	令和4年6月20日	松島防災センター	12	5
高城	令和4年6月22日	高城コミュニティセンター	10	5
磯崎	令和4年6月27日	白萩避難所	28	10
本郷	令和4年6月29日	本郷ふれあいセンター	8	7
手樽	令和4年7月 1日	手樽コミュニティセンター	14	5
根廻	令和4年7月 8日	根廻分館	7	4
幡谷	令和4年7月11日	品井沼農村環境改善センター	13	7
初原	令和4年7月13日	初原コミュニティセンター	6	5
上竹谷	令和4年7月15日	上竹谷生活センター	7	2
桜渡戸	令和4年7月25日	桜渡戸分館	6	3
下竹谷	令和4年8月 1日	下竹谷・北小泉コミュニティセンター	9	3
北小泉	令和4年8月 1日	下竹谷・北小泉コミュニティセンター	7	6
合計			127	62

実績

課題
方向性

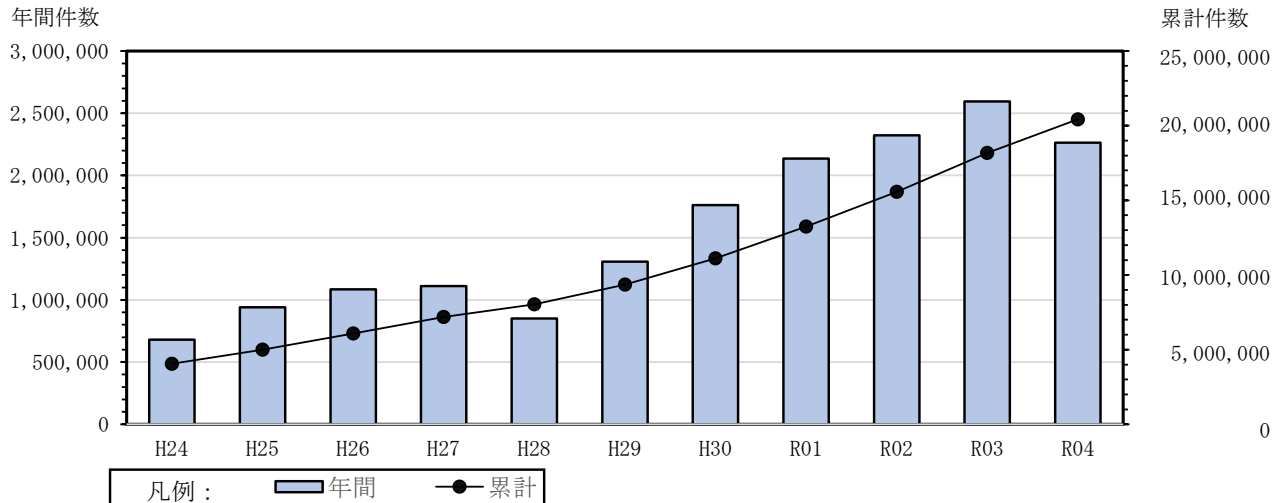
広報紙の発行については、限られた紙面の中で町民が必要とする情報を取捨選択し、見やすさとわかりやすさに留意し、簡潔明瞭な紙面構成に引き続き努める。また、デジタル社会における情報発信のツールとして、町ホームページをはじめ、各種SNSそれぞれの特性に応じた運用を行い、町内外へ適宜情報を発信する。

広聴事務については、行政相談及び法律相談を引き続き開催するとともに、広報及び町ホームページにて相談日時を報知し、住民生活の不安の解消に努める。

【松島町ホームページ閲覧状況】

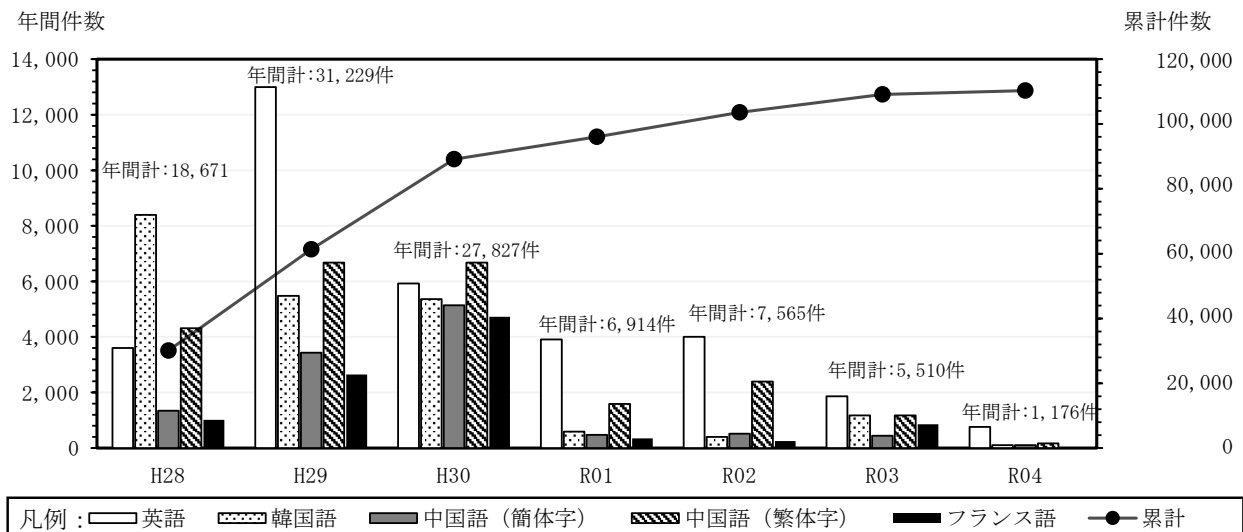
・アクセス数

令和4年 4月1日 ～ 令和5年3月31日 2,263,767 件
 平成9年10月 開設 ～ 令和5年3月31日 20,428,181 件



・外国語翻訳機能利用回数

令和 4年4月1日 ～ 令和5年3月31日 1,176 件
 平成24年4月 開設 ～ 令和5年3月31日 110,301 件



・言語別利用回数

① 年間件数 (令和4年 4月1日 ～ 令和5年3月31日)

■ 英語	757 件
■ 韓国語	105 件
■ 中国語 (簡体字)	107 件
■ 中国語 (繁体字)	165 件
■ フランス語	42 件

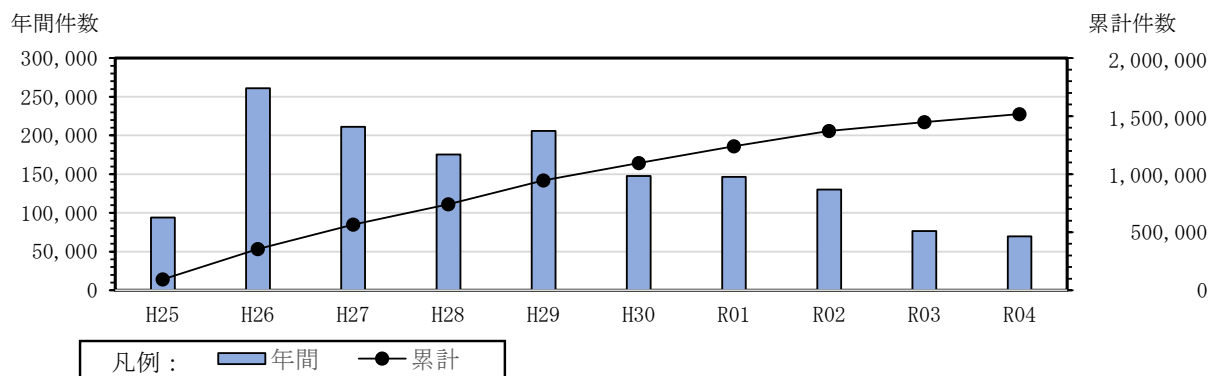
② 累計件数 (平成24年4月 開設 ～ 令和5年3月31日)

■ 英語	38,159 件
■ 韓国語	22,403 件
■ 中国語 (簡体字)	12,940 件
■ 中国語 (繁体字)	20,106 件
■ フランス語	10,618 件

【松島町フェイスブックアカウント閲覧状況】

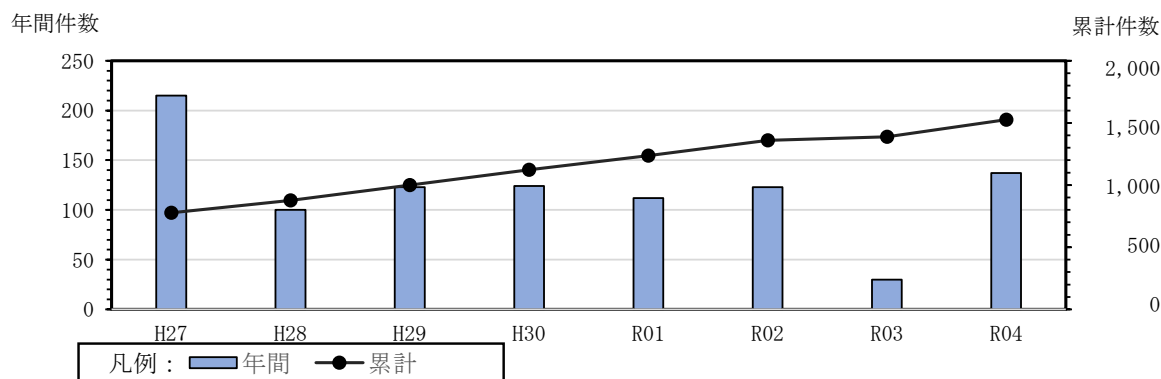
・アクセス数

令和 4年4月1日 ～ 令和5年3月31日 69,760 件
平成25年4月 開設 ～ 令和5年3月31日 1,517,831 件



・フォロワーの増減数

令和 4年4月1日 ～ 令和5年3月31日 137 件
平成25年4月 開設 ～ 令和5年3月31日 1,526 件



【松島町インスタグラム閲覧状況】

・フォロワーの増減数

令和 4年 4月1日 ～ 令和5年3月31日 187 件
平成30年10月 開設 ～ 令和5年3月31日 1,375 件

・投稿への「いいね」数

令和 4年 4月1日 ～ 令和5年3月31日 4,234 件
平成30年10月 開設 ～ 令和5年3月31日 28,301 件

・投稿数

令和 4年 4月1日 ～ 令和5年3月31日 56 件
平成30年10月 開設 ～ 令和5年3月31日 400 件

【松島町ライン登録状況】

・友達登録者の増加数

令和 4年 4月1日 ～ 令和5年3月31日 685 人
令和 3年10月 開設 ～ 令和5年3月31日 1,166 人

2	款	1	項	6	目	財産管理費																																																																														
担当部署名				財務課財政班					(単位:千円)																																																																											
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																																																															
	89,341		79,814		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																											
						2,800	5,957	71,057																																																																												
目的 財政班所管町有財産の維持管理に努めながら、貸付等により資産の有効活用を図っていく。また、財務諸表を作成することにより、本町の財政状況等を把握する。 さらに公用車による事故防止等の啓発や、適切な契約事務等について一層の効率化を図っていく。																																																																																				
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																																														
	庁舎外施設維持管理経費		B	-	3.3	庁舎等施設の適切な維持管理に努めるとともに、契約の複数年化や他施設との合併発注を積極的に活用することで、事務の効率化が図られた。																																																																														
	契約事務経費		B	-	3.3	入札監視委員会の審議において、特に指摘事項はなく、入札及び契約事務の適正化が認められた。																																																																														
	普通財産管理経費		B	-	3.7	普通財産の維持管理に努めるとともに、貸付、使用許可、払い下げなどにより資産の活用が図られた。																																																																														
	公共財産管理経費		B	-	3.7	公共物（共用財産）の維持管理に努めるとともに、貸付、使用許可などにより資産の活用が図られた。																																																																														
	松島フットボールセンター管理経費		B	-	3.0	松島フットボールセンター施設の適切な維持管理が図られた。																																																																														
	地方公会計整備事業		A	3.7	4.0	令和3年度決算の統一的な基準による財務書類を作成し、同規模自治体平均値と比較した分析を実施した。																																																																														
	各種基金管理		A	3.7	3.0	基金の適切な運用が図られた。																																																																														
実績	【庁舎外施設維持管理経費】 <table border="0"> <tr> <td>・修繕料</td><td>守衛室電気温水器修繕他</td><td>(3 件)</td><td>642,180 円</td></tr> <tr> <td>・手数料</td><td>庁舎用地賃貸借面積求積図作成手数料他</td><td>(5 件)</td><td>905,353 円</td></tr> <tr> <td>・業務委託</td><td>宿日直・清掃業務委託他</td><td>(8 件)</td><td>8,937,578 円</td></tr> <tr> <td>・用地賃借</td><td>庁舎用地賃借</td><td>(1 件)</td><td>11,580,360 円</td></tr> <tr> <td>・機器等賃借</td><td>電話交換機等設備リース他</td><td>(5 件)</td><td>520,124 円</td></tr> <tr> <td>・備品購入</td><td>事務用机購入</td><td>(1 件)</td><td>268,400 円</td></tr> </table> 【公用車管理経費】 <table border="0"> <tr> <td>・修繕料</td><td>公用車修繕</td><td>(2 件)</td><td>63,646 円</td></tr> <tr> <td>・手数料</td><td>安全運転管理者講習手数料他</td><td>(4 件)</td><td>286,470 円</td></tr> <tr> <td>・賃借</td><td>公用車リース</td><td>(6 件)</td><td>3,954,288 円</td></tr> <tr> <td>・研修会等</td><td colspan="3">安全運転適性検査（11月8日開催：20人参加）</td></tr> <tr> <td></td><td colspan="3">・ドライブシミュレーター危険予知トレーニング</td></tr> <tr> <td></td><td colspan="3">・動体視力反応検査</td></tr> </table> 【契約事務経費】 <table border="0"> <tr> <td>・業務委託</td><td>入札参加資格登録情報入力業務委託（令和5・6年度登録分）</td><td>407,000 円</td></tr> <tr> <td></td><td>登録総数 (2,508 者) (うち町内業者 70 者)</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・建設工事 (981 者) (うち町内業者 22 者)</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・設計コンサル (407 者) (うち町内業者 2 者)</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・物品・役務 (1,120 者) (うち町内業者 46 者)</td><td></td></tr> </table> ※町内業者 町内に本店又は本店から委任された支店・営業所を有する業者 <table border="0"> <tr> <td>・入札監視委員会</td><td>7月19日開催</td><td>審議案件（建設工事 3件</td><td>業務委託 3件)</td></tr> <tr> <td></td><td>1月24日開催</td><td>審議案件（建設工事 3件</td><td>業務委託 3件)</td></tr> </table> 【公共財産管理経費】 <table border="0"> <tr> <td>・業務委託</td><td>自然公園他草刈等業務委託他</td><td>(5 件)</td><td>4,125,720 円</td></tr> </table>									・修繕料	守衛室電気温水器修繕他	(3 件)	642,180 円	・手数料	庁舎用地賃貸借面積求積図作成手数料他	(5 件)	905,353 円	・業務委託	宿日直・清掃業務委託他	(8 件)	8,937,578 円	・用地賃借	庁舎用地賃借	(1 件)	11,580,360 円	・機器等賃借	電話交換機等設備リース他	(5 件)	520,124 円	・備品購入	事務用机購入	(1 件)	268,400 円	・修繕料	公用車修繕	(2 件)	63,646 円	・手数料	安全運転管理者講習手数料他	(4 件)	286,470 円	・賃借	公用車リース	(6 件)	3,954,288 円	・研修会等	安全運転適性検査（11月8日開催：20人参加）				・ドライブシミュレーター危険予知トレーニング				・動体視力反応検査			・業務委託	入札参加資格登録情報入力業務委託（令和5・6年度登録分）	407,000 円		登録総数 (2,508 者) (うち町内業者 70 者)			・建設工事 (981 者) (うち町内業者 22 者)			・設計コンサル (407 者) (うち町内業者 2 者)			・物品・役務 (1,120 者) (うち町内業者 46 者)		・入札監視委員会	7月19日開催	審議案件（建設工事 3件	業務委託 3件)		1月24日開催	審議案件（建設工事 3件	業務委託 3件)	・業務委託	自然公園他草刈等業務委託他	(5 件)	4,125,720 円
	・修繕料	守衛室電気温水器修繕他	(3 件)	642,180 円																																																																																
	・手数料	庁舎用地賃貸借面積求積図作成手数料他	(5 件)	905,353 円																																																																																
	・業務委託	宿日直・清掃業務委託他	(8 件)	8,937,578 円																																																																																
	・用地賃借	庁舎用地賃借	(1 件)	11,580,360 円																																																																																
	・機器等賃借	電話交換機等設備リース他	(5 件)	520,124 円																																																																																
	・備品購入	事務用机購入	(1 件)	268,400 円																																																																																
	・修繕料	公用車修繕	(2 件)	63,646 円																																																																																
	・手数料	安全運転管理者講習手数料他	(4 件)	286,470 円																																																																																
	・賃借	公用車リース	(6 件)	3,954,288 円																																																																																
・研修会等	安全運転適性検査（11月8日開催：20人参加）																																																																																			
	・ドライブシミュレーター危険予知トレーニング																																																																																			
	・動体視力反応検査																																																																																			
・業務委託	入札参加資格登録情報入力業務委託（令和5・6年度登録分）	407,000 円																																																																																		
	登録総数 (2,508 者) (うち町内業者 70 者)																																																																																			
	・建設工事 (981 者) (うち町内業者 22 者)																																																																																			
	・設計コンサル (407 者) (うち町内業者 2 者)																																																																																			
	・物品・役務 (1,120 者) (うち町内業者 46 者)																																																																																			
・入札監視委員会	7月19日開催	審議案件（建設工事 3件	業務委託 3件)																																																																																	
	1月24日開催	審議案件（建設工事 3件	業務委託 3件)																																																																																	
・業務委託	自然公園他草刈等業務委託他	(5 件)	4,125,720 円																																																																																	
(次頁へ続く)																																																																																				

2 款	1 項	6 目
実績	【松島フットボールセンター管理経費】 ・ 修繕料 漏水修繕 (1 件) 489,434 円 ・ 手数料 簡易専用水道施設検査他 (3 件) 203,328 円 ・ 業務委託 機械警備業務委託他 (6 件) 1,008,963 円 ・ 工事請負費 高圧気中開閉器更新工事 (1 件) 2,140,600 円	
	【地方公会計整備事業】 ・ 業務委託 財務書類作成等 2,018,500 円 〈財務分析結果〉	
	指標	計算式 松島町 同規模団体 平均値 分析結果等
	純資産比率	$\text{純資産合計額} \div \text{資産合計額} \times 100$ 86.1% 76.8% 企業会計でいう自己資本比率に相当し、この比率が高いほど健全であるといえる。同規模団体より良好な数値である。
	住民1人当たりの資産額	$\text{資産合計額} \div \text{人口}$ 339万円 266万円 震災後に避難施設や避難道路を整備したことで、同規模団体を上回ったと分析される。
	住民1人当たりの負債額	$\text{負債合計額} \div \text{人口}$ 47万円 59万円 地方債の新規発行を抑えているため同規模団体を下回ったが、今後は老朽化した施設の更新等により増加が見込まれる。
	資産老朽化比率	$\text{減価償却累計額} \div \text{取得価額等} \times 100$ 64.6% 59.1% 100%に近いほど償却資産の老朽化が進んでいるといえる。6割以上が帳簿上の価値を失っており、更新の時期や費用に留意する必要がある。
	住民1人当たりの行政コスト	$\text{純行政コスト} \div \text{人口}$ 66万円 61万円 減価償却費や他会計繰出金が大きいため、同規模団体を上回っている。公営企業の収支バランスの適正化を進めていく必要がある。
	受益者負担割合	$\text{経常収益} \div \text{経常費用}$ 3.0% 3.0% 経常費用に対する使用料・手数料の割合である。同規模団体と同水準ではあるが、引き続き受益者負担の在り方について検討が必要である。
	※同規模団体…県内及び近隣県のうち東北部の太平洋側として地域特性が似通った福島県の人口1万～5万人の市町村 【宮城県：19市町】 白石市、角田市、岩沼市、東松島市、蔵王町、大河原町、村田町、柴田町、丸森町、亘理町、山元町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、加美町、涌谷町、美里町、南三陸町 【福島県：18市町村】 喜多方市、相馬市、田村市、桑折町、川俣町、鏡石町、南会津町、猪苗代町、会津坂下町、西郷村、矢吹町、棚倉町、石川町、三春町、小野町、富岡町、大熊町、浪江町	
課題 方向性	【財産運用】 ・ 行政財産目的外使用許可 (16 件) 315,263 円 ・ 公共物（公共財産道水路）使用許可 (68 件) 2,360,338 円 ・ 土地貸付 (23 件) 1,940,399 円 ・ 土地建物貸付 (3 件) 1,010,340 円 ・ 土地売払い (1 件) 481,800 円	
	施設の経年による修繕や町有地の草刈・支障木の撤去など維持管理費用の増加が見込まれる。 引き続き、町有財産の貸付等による有効活用を図るとともに、財務諸表の分析・検討を行い今後の財政運営に活用していく。	

一 般 会 計

2 款		1 項	8 目	企画費			
担当部署名			企画調整課				(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,788	20,419		2,400		1,500	16,519
目的	町民等の満足度を高める施策を効率的・効果的に推進し、誰もが「住んでよかった」、「今後も住み続けたい」と感じられるまちづくりを推進する。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	企画事務経費(総合計画審議会)	B	-	4.0	令和4年12月に開催した総合計画審議会において、令和3年度に開催中止となっていた東日本大震災に係る復興交付金事業の完了報告及び令和4年9月策定の松島町過疎地域持続的発展計画の報告を行い、総合計画審議会委員に対する周知が図られた。		
	企画事務経費(広域行政等)	B	-	3.7	塩釜地区広域行政連絡協議会において、宮城県及び宮城県議会へ要望を行った。また、同協議会において、本町が事務局となって若手職員を対象とした交流事業を実施し、自治体間職員の連携を強化することができた。 仙台都市圏広域行政推進協議会において、「どこでもパスポート」を発行し、仙台都市圏域内の小学生に配布することで、公共施設の活用の促進と学習機会の創出が図られた。		
	長期総合計画関連費	B	-	3.7	令和4年4月に本町が過疎地域に指定されたことを受け、過疎地域持続的発展計画を策定するにあたり、まちづくり検討庁内委員会での検討及び県との協議を重ね、全員協議会での経過報告を経て、9月定例会における議決により、計画を策定した。		
	景観形成推進経費	B	-	3.3	事前協議や届出制度による景観形成に係る協議等や事業者からの事前相談に対して適切に対応することで、良好な景観形成に寄与することができた。		
	企業立地・誘致関連経費	A	4.7	4.0	参加人数の制限などの制約はあったものの、令和2年度から中止となっていた宮城県主催の企業立地セミナー(東京・名古屋)が再開され、計39社の企業と情報交換を行うことができた。 また、初原地区の「松島イノベーションヒルズ」計画地が令和4年11月に市街化区域へ編入されたことにより、宮城県内に立地を目指す企業の関心もより一層高まったことで、町内立地に関する問い合わせが増えた。更には、それらの企業に対し直接企業訪問や打合せを実施したことで、初原地区への立地に意欲を示す企業の創出に繋げることができた。		
	定住促進事業費	A	3.7	3.7	令和3年度から開催されているオンラインでの移住フェア、東京都で開催された宮城県主催の移住イベントに参加し、本町の取組・魅力等について、PRや情報発信を図ることができた。		
	定住促進事業費(定住促進事業補助金)	A	3.7	3.7	定住促進事業補助金及び移住支援金について、本町への移住・定住を決める一つのきっかけとなり、首都圏からの移住者を含め、転入者の増加に寄与した。		
	国土利用計画法関連経費	C	-	-	国土利用計画法に基づき、一定規模以上の土地売買に関する届出を受け付け、町土の適正かつ能率的な土地利用を図ることができた。		
	行政評価事務経費	A	4.0	3.3	個別の事務事業について、行政としての目的や目標を設定し、事業の進捗や達成状況による総括的な評価を行うことができた。		

(次頁へ続く)

【企画事務経費（総合計画審議会）】

・ 総合計画審議会の開催

開催日	内 容	場 所
令和4年 12月14日	○東日本大震災に係る復興交付金事業の完了報告 ○松島町過疎地域持続的発展計画の策定の報告 (出席16人、欠席3人)	役場2階 201会議室

【企画事務経費（広域行政等）】

1 塩釜地区広域行政連絡協議会

- (1) 協議会及び幹事会の開催（協議会2回、幹事会4回）
 - ・ 宮城県に対する要望
 - ・ ふるさとの魅力てんこもり事業
 - ・ 二市三町若手職員交流研修事業
- (2) 宮城県に対する要望
 - ・ 塩釜地区二市三町の圏域振興にかかる行政課題について

- (3) 負担金 10,000 円
 - ・ 塩釜地区広域行政連絡協議会負担金

2 仙台都市圏広域行政推進協議会

- (1) 協議会及び幹事会の開催（協議会2回、幹事会2回）
 - ・ 国及び宮城県に対する要望
- (2) 国及び宮城県に対する要望
 - ・ 圏域振興にかかる行政課題について
- (3) 「どこでもパスポート」事業の実施
 - ・ 圏域内の小学校新1年生に対し約2万冊配布

- (4) ホームページの公開
- (5) 負担金 68,000 円
 - ・ 仙台都市圏広域行政推進協議会負担金

実績

【長期総合計画関連費】

1 松島町過疎地域持続的発展計画の策定

2 パブリックコメントの実施

- ・ 計画の案件名 松島町過疎地域持続的発展計画(案)
- ・ 公表日 令和4年7月15日
- ・ 意見提出期間 令和4年7月15日～7月28日
- ・ 閲覧場所 町ホームページ、役場企画調整課窓口、文化観光交流館、
勤労青少年ホーム、品井沼農村環境改善センター
- ・ 意見提出人数 0人
- ・ 意見提出件数 0件
- ・ 意見により案を修正 0件

(次頁へ続く)

3 まちづくり検討庁内委員会の開催

開催日	内 容	場 所
令和4年 4月11日	○過疎地域持続的発展計画の策定について ○松島町過疎地域持続的発展計画(案)について	役場3階 大会議室
令和4年 5月10日	○松島町過疎地域持続的発展計画(案)について ○地域の持続的発展のための基本目標について ○その他地域の持続的発展に関し必要な事項について	役場3階 大会議室

4 松島町議会及び全員協議会

開催日	内 容	場 所
令和4年 7月13日	松島町議会全員協議会 ○松島町過疎地域持続的発展計画(素案)について	役場3階 松島町議会議場
令和4年 9月 5日	松島町議会 ○松島町過疎地域持続的発展計画について	役場3階 松島町議会議場

【景観形成推進経費】

1 松島町景観審議会の開催

開催日	内 容	場 所
令和5年 2月17日	○松島町景観計画の運用状況 ○再生可能エネルギー発電設備設置の新たな規制措置に関する 検討について (出席委員：10人、欠席委員：0人)	役場3階 大会議室

2 景観計画の運用状況について

(1) 景観条例における事前協議 30 件

景観条例に基づき、町全域を対象に事業の企画・提案などの段階から事業者と景観形成に関する協議を実施するもの。

- ・ 建築物 3 件 (松島：2件、本郷：1件)
- ・ 工作物 27 件 (松島：6件、本郷：5件、磯崎：3件、手樽：2件、幡谷：8件、根廻：1件、桜渡戸：2件)
- ・ 開発行為 0 件
- ・ 土砂の採取等 0 件

(2) 景観法における届出 11 件

景観法に基づき、「特別名勝松島」指定区域外における行為の届出に関する審査事務を実施するもの。

- ・ 建築物 0 件
- ・ 工作物 10 件 (幡谷：8件、桜渡戸：2件)
- ・ 開発行為 0 件
- ・ 土砂の採取等 1 件 (北小泉：1件)

3 松島町景観重点地区景観整備事業補助金

交付件数 1 件 843,000 円

【企業立地・誘致関連経費】

企業誘致に関する取り組み

- ・ 宮城県企業立地セミナーin Tokyo、宮城県企業立地セミナーin Nagoyaに参加
セミナーにて直接情報交換を実施した企業 39社
- ・ 町内立地に向けた協議を実施した企業 14社

(次頁へ続く)

【定住促進事業費】

1 移住・定住フェアへの参加 2回

名 称	開催日	内 容	問合件数	場 所
宮城まるごとオンライン移住フェア	令和4年9月10日、11日	宮城県主催のオンラインによる移住フェアであり、宮城で住みたい、働きたい方を対象に個別相談会を行った。 県内全35自治体と移住希望者100名が参加した。	5	オンライン開催（松島町役場会議室）
宮城県合同移住イベント 「あなたに教えた い宮城は じめの一 歩！」	令和5年1月29日	宮城県主催の移住イベントであり、各自治体がトークショー形式でテーマに沿った移住定住情報の紹介を実施した。また、来場者からの個別の相談も受け付け、松島町に興味を持った方に対してPRを行うことができた。 県内自治体18団体と移住希望者30組41名が参加した。 （参加自治体：石巻市、気仙沼市、名取市、岩沼市、東松島市、川崎町、丸森町、松島町、利府町、色麻町、加美町、美里町、角田市、登米市、栗原市、村田町、女川町、南三陸町）	3	ふるさと回帰支援センター （東京都千代田区）

- 2 個別移住相談 2人
県外在住の移住希望者が来庁し、移住相談を実施した。また、宮城県が運営するインターネットサイト「みやぎ移住ガイド」により移住相談の申し出があり、Webでの面談形式による相談を実施した。

実績 【定住促進事業費（定住促進事業補助金）】

- 1 松島町定住促進事業補助金
・ 交付世帯数 町内 3世帯 9人 町外 21世帯 61人 11,500,000 円
(繰越明許費)
松島町復興支援定住促進事業補助金
・ 交付世帯数 町内 0世帯 0人 町外 1世帯 7人 500,000 円
- 2 松島町移住支援金
・ 交付世帯数 町外 3世帯 8人 3,200,000 円

【空き家バンク】

新規登録及び売買等契約成立件数

(単位：件)

区 分	建物			土地	計
	戸建て住宅	空き部屋	事務所・店舗		
年度当初登録数①	7	15	15	1	38
年度内新規登録数②	1	0	0	1	2
年度内売買等契約成立数③	2	0	1	0	3
年度末登録数 (①+②-③)	6	15	14	2	37

(次頁へ続く)

実績	【国土利用計画法関連経費】																	
	1	土地売買等届出書	4件（磯崎：1件、幡谷：1件、根廻：2件）	国土利用計画法に基づき、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制するとともに、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定面積以上の土地取引をしたときに届け出るもの。														
	2	土地有償譲渡届出書	1件（高城：1件）	公有地の拡大推進に関する法律に基づき、公有地拡大の計画的な推進を図り、地域の秩序ある整備と公共の福祉の増進に資することを目的として、都市計画区域内の一定規模以上の土地を有償で譲渡しようとするときに届け出るもの。														
	【行政評価事務経費】																	
	・	松島町行政評価システムリース	1,782,000円	地域や時代のニーズに合った、効率的・効果的な行政サービスの提供、行政運営を展開していけるよう、行政評価に用いるシステムを導入し、各事務事業について体系的な進捗管理を行い、PDCAサイクルによる継続的な検証と見直しを図る仕組みを構築するもの。														
	【子ども版タウンミーティング】																	
	1	目的	町の将来を担う子ども達に、町政・まちづくりに関心を持ってもらい、生まれ育ってきた松島への郷土愛を育むとともに、町の継承者としての定住意識の醸成につなげるもの。															
	2	出前講座	<table><tr><th>団体名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>内容</th></tr><tr><td>第一小学校</td><td>令和5年1月18日</td><td>44人</td><td rowspan="3">「松島町長期総合計画（子ども版）」を用いて、町政や町づくりについての説明後、グループ分けを行い、町の「よいところ・よくないところ・よくないところをよくするには」をテーマにしたワークショップを実施した。</td></tr><tr><td>第二小学校</td><td>令和5年1月17日</td><td>27人</td></tr><tr><td>第五小学校</td><td>令和5年1月19日</td><td>11人</td></tr></table>		団体名	開催日	参加人数	内容	第一小学校	令和5年1月18日	44人	「松島町長期総合計画（子ども版）」を用いて、町政や町づくりについての説明後、グループ分けを行い、町の「よいところ・よくないところ・よくないところをよくするには」をテーマにしたワークショップを実施した。	第二小学校	令和5年1月17日	27人	第五小学校	令和5年1月19日	11人
	団体名	開催日	参加人数	内容														
	第一小学校	令和5年1月18日	44人	「松島町長期総合計画（子ども版）」を用いて、町政や町づくりについての説明後、グループ分けを行い、町の「よいところ・よくないところ・よくないところをよくするには」をテーマにしたワークショップを実施した。														
第二小学校	令和5年1月17日	27人																
第五小学校	令和5年1月19日	11人																
3	子ども版タウンミーティング	<table><tr><th>団体名</th><th>開催日</th><th>参加人数</th><th>内容</th></tr><tr><td>第一小学校</td><td>令和5年2月17日</td><td>42人</td><td rowspan="3">各小学校において、町長と子ども達との意見交換会を実施した。 また、出前講座で実施したワークショップを基にグループ毎にまとめてもらった意見の発表会も実施した。</td></tr><tr><td>第二小学校</td><td>令和5年2月21日</td><td>28人</td></tr><tr><td>第五小学校</td><td>令和5年2月 8日</td><td>9人</td></tr></table>		団体名	開催日	参加人数	内容	第一小学校	令和5年2月17日	42人	各小学校において、町長と子ども達との意見交換会を実施した。 また、出前講座で実施したワークショップを基にグループ毎にまとめてもらった意見の発表会も実施した。	第二小学校	令和5年2月21日	28人	第五小学校	令和5年2月 8日	9人	
団体名	開催日	参加人数	内容															
第一小学校	令和5年2月17日	42人	各小学校において、町長と子ども達との意見交換会を実施した。 また、出前講座で実施したワークショップを基にグループ毎にまとめてもらった意見の発表会も実施した。															
第二小学校	令和5年2月21日	28人																
第五小学校	令和5年2月 8日	9人																
課題 方向性	本町において顕在化している人口減少や少子高齢化の課題を踏まえた各種施策を検討し、国際観光都市として位置づけられた松島町の特色を活かして、住民が安心して働き、潤いのある豊かな生活を送れるよう、より良いまちづくりを目指していく必要がある。 また、子育て世代を中心とした若者の移住の促進を図れるよう、積極的な情報発信や住宅確保への支援策を実施・検討していく。定住に関しても、人口減少を緩和するための施策やまちづくりを今後も推進していく。																	

一 般 会 計

2 款		1 項		9 目		交通安全費					(単位:千円)																														
担当部署名				総務課環境防災班																																					
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																				
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源																												
	7, 273		6, 654				224				98		6, 332																												
目的																																									
住民や松島を訪れる方の安全を確保するため、事故防止に向けた交通安全意識の高揚を図る啓発活動を推進するとともに、安全な道路交通環境を保持するための交通安全施設等の整備や危険箇所の改善に努める。 さらに、交通安全協会等の関係団体及び警察等の協力を得ながら安全運転の啓発と交通安全思想の普及を推進する。																																									
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																		
	交通安全指導啓発事業経費			B	-	3.7	交通安全指導員の街頭指導や各種イベント時の交通保護により歩行者の交通事故を防止するとともに、交通安全教室等の交通安全啓発活動を通じて、交通安全ルールの周知やマナーの向上を図ることができた。 また、町や交通安全団体、警察が連携し、春・秋の交通安全運動をはじめ、高齢者並びに児童に対する事故防止啓発活動や飲酒運転撲滅啓発活動を実施し、交通安全意識の向上を図ることができた。																																		
	交通安全施設整備事業経費			B	-	3.3	保育所や学校周辺の路面標示を整備し、通行車両へ注意喚起を図ることができた。また、見通しが悪い交差点にカーブミラーを設置、交換することにより安全・安心な交通環境の整備を推進することができた。																																		
	臨時運行許可事務経費			B	-	3.7	自動車臨時運行に伴う許可申請の審査及び許可について、道路運送車両法第34条第2項の規定に基づき適正な受付業務を行うことができた。																																		
実績	【交通安全指導啓発事業経費】																																								
	1 交通安全指導員による街頭指導 (交通安全指導員数15人)																																								
	(1) 総出動回数 延べ 633回 (月平均 延べ53回)																																								
	(2) 出動内容 ①交通安全日街頭指導 ⑥松島流灯会 海の盆 ②春の交通安全運動 ⑦全日本実業団女子駅伝競走大会 ③秋の交通安全運動 ⑧かき祭り ④交通安全教室交通指導 ⑨各種行事の街頭指導 ⑤松島パークフェスティバル ⑩各地区行事の街頭指導																																								
実績	2 松島町内における交通事故発生件数の推移																																								
	<table><tr><td></td><td>令和4年</td><td>令和3年</td><td>令和2年</td><td>令和元年</td><td>平成30年</td><td>平成29年</td></tr><tr><td>発生件数 (前年比)</td><td>29 (△ 3)</td><td>32 (9)</td><td>23 (△ 8)</td><td>31 (△ 4)</td><td>35 (△ 5)</td><td>40 (△ 8)</td></tr><tr><td>死 者 数</td><td>2</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>傷 者 数</td><td>34</td><td>39</td><td>30</td><td>41</td><td>42</td><td>55</td></tr></table>														令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	発生件数 (前年比)	29 (△ 3)	32 (9)	23 (△ 8)	31 (△ 4)	35 (△ 5)	40 (△ 8)	死 者 数	2	0	2	0	0	0	傷 者 数	34	39	30	41	42	55
		令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年																																		
	発生件数 (前年比)	29 (△ 3)	32 (9)	23 (△ 8)	31 (△ 4)	35 (△ 5)	40 (△ 8)																																		
死 者 数	2	0	2	0	0	0																																			
傷 者 数	34	39	30	41	42	55																																			
※期間は、各年1月1日から12月31日まで																																									
(次頁へ続く)																																									

2	款	1	項	9	目
実績	3交通安全教育				
	・小学校・幼稚園における交通安全教室5回 (松島第一小学校、松島第二小学校、松島第五小学校、松島第五幼稚園、松島第一幼稚園、松島第二幼稚園)				
	4交通安全思想普及活動				
	・春の交通安全町民総ぐるみ運動運動期間:4月6日～4月15日(10日間)				
	・秋の交通安全町民総ぐるみ運動運動期間:9月21日～9月30日(10日間)				
	・交通安全施設の点検毎月				
	5交通安全啓発活動				
	・高齢者等事故防止啓発活動2回(2施設)				
	・児童等事故防止啓発活動4回(4施設)				
	・飲酒運転撲滅啓発活動2回				
・広報車による啓発活動毎月					
課題方向性	6交通安全団体に対する事業費補助				
	・塩釜地区交通安全協会松島支部250,000円				
	・松島町交通安全母の会100,000円				
	【交通安全施設整備事業経費】				
	1交通安全施設整備事業				
	(1)カーブミラー設置工事N=3基605,000円				
	・シングルミラー設置工N=1基				
	・ダブルミラー設置工N=1基				
	・シングルミラー交換工N=1基				
	(2)区画線整備工事1,320,000円				
・止まるL=398m					
・止まれL=74m					
・丁字記号L=32m					
・減速L=108m					
・通学路L=53m					
・停止線L=38m					
・指導停止線L=29m					
・区画線消去L=46m					
本町における令和4年中の交通事故発生件数は、令和3年中と比べて減少しているが、令和4年12月には交通死亡事故が2件発生していることから、継続的な交通安全啓発活動を行う必要がある。					
なお、交通事故の発生状況については、全国的に歩行中の死者数が増加傾向にあり、そのうち7割以上が高齢者である。また、歩行中の児童の事故については、約4割が登下校中であることから、高齢者への啓発活動や街頭指導、児童への交通安全教室等の実施に努め、交通事故防止の徹底を図る。					
カーブミラー等の交通安全施設については、住民からの要望や調査にて危険箇所を把握し、学校周辺や通学路など緊急性が高い箇所から整備を行っていく。					

一 般 会 計

2	款	1	項	10	目	諸費				
担当部署名				総務課総務管理班・総務課環境防災班・企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	124, 967		124, 324		23	981			123, 320	
目的	自治活動の普及推進を図り、町民の自治意識の高揚と社会福祉の増進に寄与する。 警察や学校などの関係機関と連携して、防犯対策等の普及を図り、犯罪を未然に防ぎ住民の安全を確保する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	自治振興経費 ※総務課 総務管理班所管		B	－	3.3	新型コロナウイルス感染症の影響により見送っていた行政区長移動研修会を規模縮小して実施し、視察先で地域の活動について学ぶと共に、行政区長間での交流を図ることができた。				
	表彰式典関係経費		B	－	4.0	表彰基準に基づき、対象者の選定を行ったが該当する対象者は無しとなった。				
	災害補償等関係経費		B	－	3.7	全国町村会総合賠償補償保険に加入し、町の損害賠償責任が発生した事案に対する申請等の事故対応を適正に行うことができた。				
	防犯対策関係経費		B	－	3.3	各地区防犯指導隊など関係団体と連携し地域の防犯対策に努め、地域住民の安全安心及び防犯意識の高揚を図ることができた。また、各地区の防犯灯維持管理並びにLED化更新費用や電気料の助成を行うなど、犯罪が発生しにくい環境づくりに取り組み、各地域の防犯・非行の未然防止が図られた。				
	自治振興経費 ※企画調整課所管		B	－	3.3	品井沼ステーション有限会社の運営を支援することで、品井沼駅の利便性向上及び周辺地域コミュニティの維持・活性化に繋がった。				
	自衛官募集関係経費		B	－	3.3	自衛官募集に係る情報について広報周知等を実施し、町内在住者の採用に繋がった。				
実績	■総務課 総務管理班所管									
	【自治振興経費】									
	・ 行政区長等報償					112 人	18, 330, 120 円			
	・ 行政区長移動研修会				開催日	令和4年12月15日				
					視察先	南三陸町311メモリアル				
					参加者	行政区長9名				
	【表彰式典関係経費】									
	善行者・功労者表彰									
	・ 表彰該当者		該当者無し							
	【災害補償等関係経費】									
・ 全国町村会総合賠償補償保険料							1, 411, 725 円			
・ 保険適用申請対応件数							1 件			
(次頁へ続く)										

■総務課 環境防災班所管

【防犯対策関係経費】

1 松島町における犯罪認知件数

	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年
認知件数	45	37	33	86	66	55
(前年比)	(8)	(4)	(△ 53)	(20)	(11)	(△ 40)

※期間は、各年1月1日から12月31日まで

2 主な防犯活動

- ・地域安全運動による防犯パトロール等
 - 春の地域安全運動 (運動期間： 4月 15日 ～ 5月 14日)
 - 夏の地域安全運動 (運動期間： 7月 15日 ～ 8月 25日)
 - 全国地域安全運動 (運動期間：10月 11日 ～10月 20日)
 - 年末年始の地域安全運動 (運動期間：12月 1日 ～ 1月 7日)
- ・定期的な町内パトロール活動 (随時)

3 防犯指導隊への補助 6団体 360,000 円

4 防犯灯設置等補助 194 基 3,051,402 円
(松島区・高城区・本郷区・手樽区・幡谷区・根廻区・初原区・桜渡戸区)

5 防犯灯電気料助成 1,548 基 3,789,462 円
(12行政区・品井沼街灯組合)

6 東北電力(株)寄贈防犯灯 10 基
(高城区・本郷区・磯崎区・手樽区・下竹谷区・根廻区・桜渡戸区、北小泉区、幡谷区、初原区)

実績

■企画調整課所管

【自治振興経費】

・品井沼ステーション運営費補助金 900,000 円

■総務課 総務管理班所管

善行者・功労者の表彰については、対象者選定を適正に行い、町への貢献に敬意を表し、引き続き年1回の表彰を行う。

■総務課 環境防災班所管

地域住民が安全安心に暮らすことのできる生活環境づくりのため、各地区防犯指導隊の協力を得ながら、地域安全運動や定期的な防犯パトロールにて犯罪の抑止を図るとともに、特殊詐欺などの犯罪に巻き込まれることのないよう安全安心メール及び各種SNSを活用して迅速な情報提供や広報紙による防犯啓発活動に努める。

また、犯罪被害者等の支援として、犯罪被害者等支援条例に基づく支援金の給付など、犯罪被害者等が必要とする施策を総合的に推進し、被害の軽減又は回復に努める。

なお、防犯灯については、町管理防犯灯の適正管理を図るとともに、地区管理防犯灯に係る費用の負担軽減を図るため、電気料や修繕費用、LED化に係る更新費用に対する町補助金を交付する。

■企画調整課所管

品井沼駅の利便性向上及び地域コミュニティの維持・活性化を図るため、引き続き運営費の補助を実施する。

課題
方向性

一 般 会 計

2	款	1	項	11	目	電子計算費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	81,867		81,446					3,713	77,733	
目的	情報通信ネットワークの管理・運用、電算システムによる事務処理の高度化・効率化を進めるとともに、デジタル・トランスフォーメーション（DX）に係るハード・ソフト両面の最適化を図り、新たな住民ニーズへの対応、行政サービスの利便性向上に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	基幹系システム経費		A	4.3	3.7	住民生活に直接関係する事務に係る基幹系システム（住民基本台帳関係、税務情報関係、介護保険関係他）をクラウド環境下に置き、事務の効率化及び適正化が図られた。				
	公会計システム経費		A	4.3	3.7	業務効率化を目的とした財務会計システムにより、予算編成や予算執行管理等の会計事務の効率化及び適正化が図られた。				
	地域情報システム整備事業経費		B	-	4.0	庁内情報ネットワーク環境下の事務用端末において、他自治体と共同調達しているセキュリティクラウドを用い、セキュリティレベルの確保やインシデントの早期発見・対処を行いながら事務の効率化が図られた。				
	ICT推進事業経費		A	4.0	3.0	DX推進基本方針を基に、デジタル技術を活用した業務効率化や行政サービスの向上を図るために、DX推進本部及び推進検討委員会内で取り組むべき内容や課題を整理した提案書を作成し、全庁においてDXに対する意識付けが図られた。				
実績	【基幹系システム経費】									
	1 基幹系システム利用環境設定変更業務委託								978,670 円	
	2 基幹系システム大量データ作成業務委託								464,640 円	
	3 基幹系システム賃借料 （ハードウェア、ソフトウェア、LGWAN及びセキュリティ強化対策保守含む）								56,498,028 円	
	4 自治体中間サーバー・プラットフォーム利用負担金								3,101,000 円	
課題 方向性	【公会計システム経費】									
	1 公会計システム賃借料 （ハードウェア及びソフトウェア保守含む）								12,506,400 円	
	【地域情報システム整備事業経費】									
	1 地域情報システム賃借料								5,536,512 円	
	2 宮城県自治体情報セキュリティクラウド運用費負担金								854,500 円	
3 地方公共団体情報システム機構（J-LIS）一般事業負担金								45,000 円		
4 宮城県高度情報化推進協議会会費								7,000 円		
課題 方向性	令和7年度末までの自治体情報システムの標準化・共通化にむけて、令和5年度にシステム移行に係る事前調査業務に取りかかり、令和6年度以降に国の標準化基準に適合した情報システムに移行していく。併せて、事務用端末と財務会計端末の在り方や庁内ネットワーク環境の構成について、DX推進本部及び推進検討委員会の意見を踏まえ検討していくほか、情報セキュリティの面から職員においても情報倫理の向上を図っていく必要がある。									

一 般 会 計

2 款	1 項	12 目	町民バス運行費					
担当部署名		総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	32, 190	30, 440				1, 129	29, 311	
目的	公共交通空白地域における生活利便性の向上、福祉の増進を図るとともに、高齢者や学生をはじめとする交通弱者の移動手段として町内全域に町営の路線バスを運行させ、交通地域格差の是正に努める。 また、持続可能な公共交通体系を目指し、町民の地域間交流を促進させ、活力のあるまちづくりに寄与する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	町民バス運行事務経費	A	3. 6	3. 0	運転手の勤務表や報酬支払い業務、日報管理等の町民バス運行に係る事務処理を行い、適切な運行管理を行った。 また、災害時の運休、施設休館、遅延等の情報を車内掲示だけではなく、安全安心メールやSNSで発信し、利用者の利便性の向上が図られた。			
	町民バス運行経費	A	3. 6	3. 0	高齢者や学生などの交通弱者の交通手段を確保し、生活環境の向上と福祉の増進、さらには交通の地域格差の是正が図られた。 また、車両の更新や定期点検等の維持管理を適切に行い、快適な車内環境を整備した。			
実績	○ 運行・利用状況							
	内容 路線		便数	運行日数	走行距離 (km)	利用人数 (人)	収入金額(円)	
	北松島線 〔中廻含む〕		10	305	96, 848	13, 922	301, 300	
	松島東線		4	306	33, 004	3, 836	29, 800	
	松島西線		5	305	38, 041	7, 394	165, 100	
	定期券・回数券		—	—	—	—	401, 180	
	計		—	—	167, 893	25, 152	897, 380	
課題 方向性	自動車中心の社会において、高齢者や学生等の交通弱者への対応が全国的な社会問題となっており、当町の町営バスにおいても利用者の減少、事業費の増加、運行効率、運転手確保等の課題が山積している状況である。 町営バスにおいては、人口減少や急速な高齢化並びに利用者ニーズに対応し、まちづくりとも連携した持続可能な公共交通を再構築する必要性があることから、民間の活力を導入した運営手法を検討するなど、町民が利用しやすい運行形態の構築を図っていく。							

令和4年度町営バス月別利用状況

(北松島線分)

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額 (円)	
4	26	8,156	535	17	71	129	217	55	38	15	108	1	323	10	1,194	27,300	
5	26	8,201	550	33	61	109	203	90	14	12	116	0	316	0	1,185	23,000	
6	26	8,508	588	36	62	120	218	84	25	14	123	0	337	0	1,266	25,400	
7	23	7,301	469	21	65	119	205	53	21	10	84	0	326	0	1,084	24,800	16～19日運休(大雨)
8	27	8,107	514	6	66	121	193	15	7	4	26	0	292	10	1,035	24,600	
9	26	8,303	529	27	56	136	219	60	25	6	91	1	322	14	1,176	27,800	
10	26	8,397	541	36	67	99	202	42	19	24	85	0	348	9	1,185	22,200	
11	26	8,359	557	33	58	110	201	36	22	51	109	0	332	5	1,204	27,100	
12	24	7,800	520	8	81	114	203	31	25	33	89	0	333	6	1,151	26,100	29～31日運休
1	24	7,635	455	33	69	111	213	35	15	37	87	0	332	0	1,087	25,900	1日～3日運休
2	24	7,592	503	10	98	85	193	37	13	37	87	0	307	0	1,090	20,700	
3	27	8,489	607	0	104	112	216	19	24	40	83	2	357	0	1,265	26,400	
合計	305	96,848	6,368	260	858	1,365	2,483	557	248	283	1,088	4	3,925	54	13,922	301,300	
月平均		8,071	531	22	72	114	207	46	21	24	91	0	327	5	1,160	25,108	

(松島東線分)

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額 (円)	
4	26	2,726	231	0	0	9	9	60	26	5	91	0	0	0	331	2,300	
5	26	2,875	217	6	1	8	15	79	18	8	105	0	1	0	338	2,400	
6	26	2,956	217	0	0	7	7	72	17	12	101	0	0	0	325	2,600	
7	24	2,379	168	0	0	3	3	56	13	16	85	0	0	0	256	2,200	16～19日運休(大雨)
8	27	2,452	198	0	1	11	12	29	7	8	44	0	2	0	256	3,000	
9	26	2,907	200	0	0	6	6	79	10	12	101	0	3	0	310	2,400	
10	26	2,891	271	0	0	7	7	63	16	6	85	0	2	1	366	2,000	
11	26	2,909	241	0	0	5	5	92	12	9	113	0	1	0	360	1,900	
12	24	2,617	231	0	1	5	6	68	13	6	87	0	1	5	330	1,600	29～31日運休
1	24	2,605	207	0	0	4	4	61	10	17	88	1	0	0	300	2,500	1日～3日運休
2	24	2,738	230	0	0	7	7	40	30	12	82	1	2	0	322	2,600	
3	27	2,949	265	0	0	10	10	23	21	23	67	0	0	0	342	4,300	
合計	306	33,004	2,676	6	3	82	91	722	193	134	1,049	2	12	6	3,836	29,800	
月平均		2,750	223	1	0	7	8	60	16	11	87	0	1	1	320	2,483	

(松島西線分)

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額 (円)	
4	26	3,216	411	11	3	34	48	22	0	22	44	0	75	3	581	9,000	
5	26	3,111	419	28	6	66	100	33	0	20	53	0	66	0	638	15,200	
6	26	3,241	453	12	6	66	84	32	0	20	52	0	77	0	666	15,200	
7	23	2,770	354	6	4	48	58	18	1	24	43	0	64	15	534	12,000	16～19日運休(大雨)
8	27	3,345	459	1	6	63	70	0	0	9	9	0	84	6	628	13,500	
9	26	3,156	451	10	2	46	58	0	0	11	11	0	72	8	600	10,300	
10	26	3,218	466	13	0	67	80	0	0	10	10	0	86	7	649	14,400	
11	26	3,157	456	17	0	60	77	0	0	11	11	0	85	3	632	13,100	
12	24	3,005	422	13	1	63	77	2	0	17	19	0	70	3	591	14,300	29～31日運休
1	24	3,051	371	16	3	54	73	2	3	23	28	2	79	0	553	13,100	1日～3日運休
2	24	3,341	433	3	2	76	81	0	0	29	29	4	68	0	615	18,100	
3	27	3,430	513	0	3	80	83	0	1	9	10	4	97	0	707	16,900	
合計	305	38,041	5,208	130	36	723	889	109	5	205	319	10	923	45	7,394	165,100	
月平均		3,170	434	11	3	60	74	9	0	17	27	1	77	4	616	13,758	

(合 計)

定期券・回数券(円)	401,180
------------	---------

月	運行 日数	走行距離 (km)	70才以上 無料カード 利用人数	一 般				中学・小学生				乳幼児 乗車券 利用人数	身体障害者 乗車券 利用人数	接種券 利用人数	合 計		備 考
				定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数	定期券 利用人数	回数券 利用人数	乗車券 利用人数	小 計 利用人数				利用者数	使用料収入額 (円)	
合計	305	167,893	14,252	396	897	2,170	3,463	1,388	446	622	2,456	16	4,860	105	25,152	897,380	

(回数券・定期券販売実績)

種類	回数券		定期券				販売金額				
	一般	小中学生	中学生		高校生		一般(69歳以下)				
区分	2,000円	1,000円	1,800円	5,130円	9,720円	3,600円	10,260円	19,440円	6,000円	17,100円	32,400円
販売数(件)	81	41	16	12	3	19	1	0	0	0	0
											401,180

一 般 会 計

2	款	1	項	13	目	施設管理費				
担当部署名				総務課総務管理班・建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	5,643		5,194		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							1	5,193		
目的 集会施設の適切な維持管理を行い、住民のための地域コミュニティの場として、安全かつ利用しやすい環境を提供する。また、公衆便所の適切な維持管理を行い、利用しやすい環境を提供する。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	集会施設指定管理経費		B	-	3.3	集会施設27施設のうち古浦集会場を除く26施設について、行政区等への指定管理により適正な管理運営を行うことができた。				
	高城町駅前、愛宕駅前、元禄潜穴公衆便所維持管理経費		B	-	3.7	公衆便所の清掃や修繕を行い、適切な維持管理を実施することにより、利用しやすい環境を提供した。				
	集会施設等維持管理経費		B	-	3.3	集会施設の設備修繕並びに適切な維持管理を実施することにより、良好な利用環境の整備を図り、地域住民のコミュニティ構築の場を提供した。				
実績	■総務課 総務管理班所管									
	【集会施設等維持管理経費】									
	1 工事請負費									
	・ 初原コミュニティーセンター屋根塗装工事		902,000 円							
	【集会施設指定管理経費】									
	1 委託料									
	・ 集会施設26施設		2,403,371 円							
	■建設課 管理班所管									
	【高城町駅前、愛宕駅前、元禄潜穴公衆便所維持管理経費】									
	1 需用費（修繕料）		43,780 円							
・ 高城町駅前公衆便所（手洗器）										
2 委託料		407,000 円								
・ 公衆便所清掃業務委託										
高城町駅前公衆便所（週2回）										
愛宕駅前公衆便所（週2回）										
元禄潜穴公衆便所（週2回）										
(次頁へ続く)										

2	款	1	項	13	目
実績	【集会施設等維持管理経費】				
	1	需用費（修繕料）			317,834 円
		・ 根廻分館（外壁、トイレタイル）			173,184 円
		・ 北小泉・下竹谷地区コミュニティーセンター（網戸張替）			59,950 円
		・ 高城コミュニティーセンター（掲示板、外壁）			84,700 円
課題 方向性	■総務課 総務管理班所管 令和4年3月に策定した集会施設個別施設計画に基づき、主に老朽化した施設の廃止に関して地域の理解を得るため、引き続き丁寧な説明を実施していく。				
	■建設課 管理班所管 集会施設や公衆便所は利用頻度が高く、設備数も多いことから、故障等が発生した場合には適宜修繕が必要となる。迅速な対応と適切な維持管理を継続し、安全かつ利用しやすい施設環境を提供していく。				

一 般 会 計

2	款	1	項	15	目	地上デジタル放送無線共聴施設管理費				
担当部署名				企画調整課・建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,012		1,487						1,487	
目的	町内で地形等の理由により地上デジタル放送が難視聴になっている地区（難視聴地区）に設置した地上デジタル放送無線共聴施設について、維持管理を実施する。 また、松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金を交付し、良好な地上デジタル放送の受信環境を維持する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（補助金）		B	-	4.0	難視聴地区の組合に対し補助金を交付することで、良好な地上デジタル放送の受信環境維持に寄与した。				
	地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（保守）		B	-	3.3	地上デジタル放送無線共聴施設の保守点検を行い、施設の維持管理を行った。				
実績	■企画調整課所管 【地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（補助金）】 1 松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金 ・ 帰命院地区テレビ共同受信組合（137世帯） 120,000 円									
	■建設課 管理班所管 【地上デジタル放送無線共聴施設管理経費（保守）】 1 地上デジタル放送無線共聴施設（受信・送信点11箇所）の維持管理 ・ 松島海岸、小石浜地区（受信点：3箇所 送信点：5箇所） ・ 反町、初原地区（受信点：1箇所 送信点：2箇所） 2 委託料 1,100,000 円 ・ 地上デジタル放送無線共聴施設保守点検業務委託（年1回）									
課題 方向性	■企画調整課所管 松島町テレビジョン放送共同受信施設運営費補助金を引き続き交付し、難視聴地区における地上デジタル放送の受信環境の維持に努める。 ■建設課 管理班所管 電波障害が発生した場合の原因究明や部品調達に時間を要する可能性を踏まえ、今後も適切な維持管理を実施し、常に良好な視聴環境の維持に努める。									

一 般 会 計

2 款		1 項		18 目		ふるさと納税費				
担当部署名				財務課財政班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
	83,615		75,021		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
							52,321	22,700		
目的										
松島町を応援して下さる方からの寄附金を活用し、寄附者の思いを反映した魅力あるまちづくり事業を展開する。また、返礼品により町の魅力を発信するとともに、返礼品事業者の販路拡大と、松島町に対する興味・関心を高め、来町を促すことで地域の活性化を図ることを目的とする。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	ふるさと納税費		A	4.3	3.7	新たなポータルサイトの開設による寄附窓口拡大の効果もあり、前年度と比較して寄附件数及び寄附金額ともに増加が図られた。また、5件の事業に対する財源として寄附金を活用することができた。				
実績	1 郵便振替・クレジット・アプリ等決済手数料									
	区 分 等					件 数		金 額		
	郵便振替手数料					1件あたり30円		25 件		750 円
	指定代理納付者登録手数料					1件あたり11,000円		1 件		11,000 円
	クレジット決済手数料							492 件		438,873 円
	JCB					寄附額の1.5%		119 件		116,010 円
	VISA					寄附額の1%		218 件		102,310 円
	DGフィナンシャル							155 件		220,553 円
	アプリ決済手数料							457 件		515,702 円
	ドコモ					寄附額の3.5%		16 件		10,010 円
	a u							3 件		2,772 円
	ソフトバンク							6 件		2,963 円
	アマゾンペイ							14 件		18,595 円
	PayPay							7 件		2,772 円
	メルペイ							0 件		0 円
	ペイジー							2 件		2,046 円
	楽天ペイ (ふるさとチョイス経由)					3 件		2,118 円		
	楽天ペイ (楽天経由)					寄附額の2.7%		406 件		474,426 円
	ポイント決済手数料 (JREポイント)					寄附額の1%		10 件		1,269 円
	コンビニ支払手数料					寄附額の3%		4 件		1,452 円
手数料合計							989 件		969,046 円	
2 ポータルサイト掲載料										
区 分 等							金 額			
ふるさとチョイス (平成30年5月～)					寄附額の5%		1,123,870 円			
楽天ふるさと納税 (令和2年12月～)					寄附額の5.1%		875,506 円			
ふるなび (令和3年11月～)					寄附額の10～12%		789,360 円			
ANAのふるさと納税 (令和3年12月～)					寄附額の8%		395,120 円			
JRE MALLふるさと納税 (令和3年12月～)					寄附額の7%		151,459 円			
JALふるさと納税 (令和4年12月～)					寄附額の8%		95,304 円			
ポータルサイト掲載料合計							3,430,619 円			
3 ふるさと納税業務委託料										
区 分 等							金 額			
寄附受付・データ管理・返礼品手配等					寄附額の5%		2,877,270 円			
返礼品代金					返礼品実費		14,650,419 円			
返礼品送料					送料実費		647,319 円			
業務委託料合計							18,175,008 円			
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

4 寄附実績

・ 寄附受付窓口別

寄附受付窓口区分	件 数	寄附額
ふるさとチョイス	418 件	20,926,000 円
楽天ふるさと納税	406 件	15,956,000 円
ふるなび	44 件	7,187,000 円
ANAのふるさと納税	37 件	4,493,000 円
JRE MALLふるさと納税	76 件	2,003,000 円
JALふるさと納税	8 件	1,083,000 円
自治体窓口等	9 件	666,000 円
合 計	998 件	52,314,000 円

・ 支払手段別

支払手段別区分	件 数	寄附額
郵便振替	25 件	1,756,000 円
クレジットカード決済	492 件	32,595,403 円
アプリ決済	457 件	17,027,000 円
ポイント決済	10 件	115,597 円
コンビニ支払い	4 件	44,000 円
銀行振込	3 件	110,000 円
現金支払い	7 件	666,000 円
合 計	998 件	52,314,000 円

・ 返礼品カテゴリー別

返礼品カテゴリー区分	件 数	寄附額
米・パン 【 7 品目 】	45 件	643,000 円
①ひとめぼれ10kg ②ひとめぼれ5kg・ササニシキ2kgセット ③ササニシキ5kg・ひとめぼれ2kgセット ④ササニシキ10kg ⑤ササニシキ5kg×2袋 ⑥ひとめぼれ5kg×2袋 ⑦ひとめぼれ5kg×6袋		
野菜・果物 【 1 品目 】	0 件	0 円
①とまと		
水産物 【 1 品目 】	21 件	210,000 円
①かき		
加工食品 【 14 品目 】	161 件	4,599,000 円
①吟醬漬4切 ②たけのこ ③味噌・梅干しセット ④うなぎ蒲焼(中) ⑤サバと赤魚味噌漬け ⑥うなぎ蒲焼(大) ⑦吟醬漬5切 ⑧吟醬漬6切 ⑨うなぎ蒲焼5人前 ⑩吟醬漬12切 ⑪うなぎ白焼6串 ⑫うなぎ白焼・蒲焼 ⑬てんこもりセット ⑭うなぎ白焼12串		
菓子・スイーツ 【 6 品目 】	50 件	552,000 円
①勝新堂菓子詰合せ ②松華堂セット ③カキとコメと ④小さなカキとコメと ⑤こうれん3種 ⑥こうれん5種		
飲み物・酒類 【 2 品目 】	4 件	60,000 円
①松島ビール ②松島の吟風		
セット・詰め合わせ 【 23 品目 】	149 件	3,813,000 円
①東北EGAO便 ②牛タンA ③牛タン・大福A ④かまぼこ5種・米 ⑤おすすめかまぼこ・米 ⑥米・カキとコメと ⑦松島届け物 ⑧調味料 ⑨カキとコメと・のり ⑩殻付きかき・生カキ ⑪サバと赤魚味噌漬け・牛タン ⑫米食べくらべ ⑬かまぼこ・むう・米 ⑭吟醬漬・牛タン ⑮牛タンB ⑯松島ブランド ⑰牛タン・大福B ⑱定番かまぼこ・米 ⑲さん直 ⑳かまぼこ・米 ㉑牛タンC ㉒さん直プレミアム ㉓牛タン・大福C		
雑貨 【 0 品目 】	0 件	0 円
民芸・工芸 【 3 品目 】	5 件	80,000 円
①フラワーデッキ ②燻し竹箸3膳 ③燻し竹箸10膳		
宿泊券・チケット 【 11 品目 】	237 件	41,079,000 円
①観光プラン ②タクシー観光 ③大観荘宿泊券 ④壮観宿泊券 ⑤絶景の館宿泊券 ⑥パレス松洲宿泊券 ⑦海風土宿泊券 ⑧小松館宿泊券 ⑨一の坊宿泊券 ⑩一の坊宿泊券 ⑪センチュリー宿泊券		
その他 【 1 品目 】	0 件	0 円
①お墓参りサポートタクシー		
希望無し(返礼品を希望しない申出があった寄附)	1 件	50,000 円
対象外(災害支援ふるさと納税等返礼品の対象とならない寄附)	325 件	1,228,000 円
合 計 【 69 品目 】	998 件	52,314,000 円

実績

(次頁へ続く)

2 款	1 項	18 目
-----	-----	------

・ 使 途 別

使 途 区 分	件 数	寄附額
道路、公園・緑地等の基盤整備に関する事業	96 件	9,438,000 円
環境、安全・防災に関する事業	423 件	7,291,000 円
福祉・保健・医療に関する事業	104 件	8,681,000 円
教育に関する事業	100 件	5,976,000 円
観光、歴史・文化に関する事業	125 件	10,718,000 円
産業振興、コミュニティに関する事業	25 件	1,387,000 円
魅力あるまちづくりを推進するため必要と認められる事業	125 件	8,823,000 円
合 計	998 件	52,314,000 円

・ 寄附金額別

寄附金額区分	件 数	寄附額
10,000円未満	232 件	374,000 円
10,000円以上30,000円未満	344 件	3,350,000 円
30,000円以上50,000円未満	104 件	3,135,000 円
50,000円以上100,000円未満	80 件	4,000,000 円
100,000円以上200,000円未満	96 件	10,561,000 円
200,000円以上	142 件	30,894,000 円
合 計	998 件	52,314,000 円

5 ふるさと納税基金残高

使 途	積立残高	積立額	取崩額	年度末残高	積戻積立額・繰入事業等
① 道路、公園・緑地等の基盤整備に関する事業	15,943,000	9,438,000		25,381,000	
② 環境、安全・防災に関する事業	17,604,850	7,291,000	1,500,000	23,395,850	松くい虫防除事業
③ 福祉・保健・医療に関する事業	36,655,000	8,681,000	20,500,000	24,836,000	認定こども園推進事業
④ 教育に関する事業	15,480,500	6,077,472	1,481,199	20,076,773	積戻積立額 (101,472円) 松島中学校義務教育教材経費 (1,298,000円) こども英語ガイド事業 (183,199円)
⑤ 観光、歴史・文化に関する事業	16,260,000	10,728,864		26,988,864	積戻積立額 (10,864円)
⑥ 産業振興、コミュニティに関する事業	3,845,900	1,387,000	1,000,000	4,232,900	創業者支援事業
⑦ その他魅力あるまちづくりを推進するため、必要と認められる事業	310,768,000	8,823,000		319,591,000	
基金運用利子収入分	50,007	7,309		57,316	
合 計	416,607,257	52,433,645	24,481,199	444,559,703	

実績

課題
方向性

寄附金受付窓口となるポータルサイトを拡充することで、寄附件数及び寄附金額の増加が図られたことを踏まえ、町の魅力発信、返礼品事業者の販路拡大と松島町への興味・関心を高めることによる地域の活性化を図るため、引き続きポータルサイトの拡充を検討していく。

一 般 会 計

2 款	1 項	19 目	地方創生費					
担当部署名		企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
	100,099	85,083	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						85,000	83	
目的	松島町を応援していただける企業からの寄附金を、本町の重点戦略である「定住」、「子育て」、「交流」に係る事業の財源として充てることで、重点戦略の各種課題解決を図り、町の将来像である「集い、学び、働き、笑顔あふれる美しいまち 松島」を目指す。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	まち・ひと・しごと創生 寄付活用事業（企業版ふるさと納税費）	A	4.3	3.0	4事業者より企業版ふるさと納税の寄附をいただき、町の重点戦略に関する事業の財源に充てることで、本町の重点戦略の実現につながる事業の推進を図ることができた。			
実績	1 寄附実績							
	・ 重点戦略別寄付額							
	重点戦略		寄附事業者数		寄附額			
	「定住」		2 事業者		81,000,000 円			
	「子育て」		2 事業者		4,000,000 円			
	「交流」		0 事業者		0 円			
	合 計		4 事業者		85,000,000 円			
	・ 企業版ふるさと納税を財源とした重点戦略別事業充当状況							
	重点戦略別事業		充当額					
	「定住」に関する事業		78,526,000 円					
	「子育て」に関する事業		0 円					
	「交流」に関する事業		0 円					
	合 計		78,526,000 円					
	2 企業版ふるさと納税基金残高							
	重点戦略		積立額		取崩額		年度末残高	繰入事業
「定住」		81,000,000 円		78,526,000 円		2,474,000 円	根廻・初原線道路整備事業	
「子育て」		4,000,000 円		0 円		4,000,000 円		
「交流」		0 円		0 円		0 円		
基金運用利子収入分		536 円		0 円		536 円		
合計		85,000,536 円		78,526,000 円		6,474,536 円		
課題 方向性	令和4年度は、本町の政策や事業に対し賛同を得た4事業者からの寄附実績となった。しかしながら、当初予算にて目標とした額には達しなかったことから、令和5年度については、引き続き職員による募集活動を実施するとともに、民間事業者が行っている企業版ふるさと納税マッチング支援や専用ポータルサイトを活用し、県内外問わず広範な企業に対しても募集活等を実施し、目標額に達するよう取り組んでいく。							

一 般 会 計

2 款	1 項	20 目	新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費				
担当部署名		企画調整課・町民福祉課町民サービス班・町民福祉課福祉班・町民福祉課こども支援班・健康長寿課高齢者支援班・産業観光課産業振興班・産業観光課観光班・教育課学校教育班・教育課中央公民館					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	318, 869	312, 313	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			200, 986	15, 124		1, 472	94, 731
目的	新型コロナウイルス感染症流行やエネルギー価格等の高騰のため大きく影響を受けた地域経済や住民生活に対し、事業継続支援や観光誘客促進等の各種事業を実施することにより、地域経済の回復を促すことを目的とする。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	No. 1 暮らしを応援・住まいの リフォーム助成事業	A	4. 0	4. 0	町内業者によるリフォーム工事を対象として工事費の一部を助成することにより、住宅関連産業による地域経済の活性化や町民の住環境の向上が図られた。		
	No. 2 新規テナント出店応援・ 空き店舗リノベーション 事業	A	3. 7	3. 0	空き店舗をリノベーションした新規店舗が町内に開店し、空き店舗の利活用と事業者の新規参入が行われたことにより、地域経済の活性化が図られた。		
	No. 3 人権啓発推進事業	A	3. 0	4. 0	町内各小学校で人権擁護教室を実施し、コロナ禍で生まれる差別や偏見の解消に向けた教育や啓発に繋げた。		
	No. 4 窓口業務感染症予防対策 事業	A	3. 0	4. 0	庁舎窓口に対話機器等を設置し、コロナ禍における高齢者、障がい者の方々の窓口対応の環境改善を図り、感染予防に繋げた。		
	No. 5 高城保育所感染対策施設 整備事業	A	3. 7	3. 7	高城保育所の感染症対策として、飛沫感染防止のためのトイレ改修、三密防止のための乳児室増築、廊下壁紙の抗菌クロスへの張替えを行い、安全・安心な保育環境の整備を図った。		
	No. 6 新生児給付金事業	A	3. 7	3. 3	出生又は出生予定の子がいる家庭を対象に給付金を支給したことで、出生をお祝いするとともにコロナ禍での子育て家庭への生活支援を図った。		
	No. 7 松島詣通行手形発行事業	A	3. 7	3. 0	観光施設利用券1, 500円と地域限定クーポン券1, 500円を合わせた3, 000円分のクーポン券を1セット1, 000円で合計10, 000セットを販売し、誘客促進を図ったことで地域経済の回復に寄与した。		
	No. 8 松島町事業継続応援給付 金事業	A	4. 0	4. 0	コロナ禍の影響で売上が減少した事業者に対し給付金を交付することで、事業継続を支援することができた。		
	No. 9 こどもの安全・安心を守る、 遊びの場接触感染対策事業	A	3. 0	3. 3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町立小学校校庭の遊具に「抗菌・抗ウイルスコーティング」を施工したことで、遊びの場の感染防止を図った。		
	No. 10 こどもの安全・安心を守る、 学びの場接触感染対策事業	A	3. 0	3. 3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教育施設・児童福祉施設内での接触感染源となり得る箇所に「抗菌・抗ウイルスコーティング」を施工したことで、学びの場の感染防止を図った。		
	No. 11 第一幼稚園感染対策施設 整備事業	A	3. 0	3. 3	松島第一幼稚園の感染症対策として、遊戯室へ換気型空調設備の設置及びトイレの洋式化を行い、施設での感染防止を図った。		
	No. 12 ICT機器を活用したリモート スタディ支援事業	A	3. 0	3. 3	パソコンや動画用カメラ等のICT機器を購入し、学校休業や、児童生徒自らが感染することで長期間登校できない状況となった場合も、在宅時間に英語学習ができる環境を整えた。		
(次頁へ続く)							

2 款	1 項	20 目
-----	-----	------

評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果
	No. 13 暮らしを応援・住まいの リフォーム助成事業（第2 期）	A	4.0	4.0	No.1事業に続き、住宅関連産業による地域経済の活性化や町民の住環境の向上が図られた。
	No. 14 Web会議等通信環境整備事 業	A	3.4	3.0	庁舎内に業務用の無線LAN環境を整備し、場所を選ばず 端末の接続が可能になったことで、コロナ禍におけるリ モート会議等の調整を円滑に進めることができた。
	No. 15 窓口感染症予防対策事業	A	3.3	3.3	住民票等発行窓口への受付用発券機の導入により、 繁忙期における混雑の緩和による感染症予防に寄与し た。
	No. 16 一人親世帯・障害者世帯 新型コロナ感染時等食料 支援事業	A	3.0	4.0	一人親世帯及び障がい者の方がいる世帯に対し、新型 コロナウイルス感染症と診断された方、また同居家族全 員が濃厚接触者となり外出が困難な場合に食料品を支給 し、コロナ禍における生活支援に繋がった。
	No. 17 保育所感染症予防対策事 業	A	3.7	4.0	保育所児童の使用済みおむつの持ち帰りを止めるた め、所内で処理できるおむつ用処理ポットと保管庫を購 入し、保護者及び職員の感染予防対策を図った。
	No. 18 松島宿デジタルクーポン 発行事業	A	3.0	4.0	新型コロナウイルス感染症の拡大及び長期化により、 観光客宿泊数が落ち込み多大な影響を受けている宿泊施 設に対する支援として、旅行予約サイトで使用できるデ ジタルクーポンを発行し、施設の利用を促進することで 誘客促進に寄与した。
	No. 19 分散型観光推進パンフ レット制作事業	A	3.3	3.3	新型コロナウイルス感染症の拡大及び長期化に対応 し、「分散型旅行」の促進を図るため、分散型観光推進 パンフレットを作成した。 併せて、作成したパンフレットをデジタル掲載用に再 編・転用することで、紙ベースとデジタルの相乗効果に よる情報発信を行い周知を図ることで誘客促進に寄与し た。
	No. 20 図書室の安心安全な環境 整備事業	A	3.3	3.3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、勤労青少 年ホーム図書室に図書除菌器や空気清浄機など感染症対 策備品を整備したことで、施設での感染防止を図った。□
	No. 21 図書室利用促進事業	A	3.3	3.3	勤労青少年ホーム図書室の蔵書冊数を増やしたこと で、感染症の拡大及び長期化の影響により在宅時間が 増えた町民の読書環境の充実を図った。□
	No. 22 農業者物価高騰対応支援 事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている 農業者の負担軽減を図るため肥料等資材費の一部を支援 することで、事業継続を支援することができた。
	No. 23 漁業者物価高騰対応支援 事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている かき養殖業者の負担軽減を図るため養殖棚やロープ等資 材費の一部を支援することで、事業継続を支援するこ とができた。
	No. 24 商工業者物価高騰対応支 援事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている 商工業者の電気・ガス料金を含む公共料金の一部を支 援することで、経営負担の軽減を図り、事業継続を支 援することができた。
	No. 25 観光バス等物価高騰対応 支援事業	A	3.3	3.7	コロナ禍において原油や物価の高騰の影響を受けてい る町内の観光バス・タクシー事業者及び観光遊覧船事 業者に対し支援金を交付することで事業継続を支援し た。
	No. 26 松島町子育て世帯への生 活支援特別給付金事業	A	3.0	4.0	コロナ禍において、原油や物価高騰の影響を受けてい る子育て世帯に対し、子ども一人当たり1万円を給付し、 子育て支援に繋がった。
	No. 27 松島は笑うがお得商品券 発行事業	A	3.6	3.0	コロナ禍における原油や物価高騰の影響により事業者 の経費負担が増加し、経営を圧迫していることから、町 民向けの割増商品券を発行し、地域経済の活性化を図 ることができた。

（次頁へ続く）

2	款	1	項	20	目																										
	No. 28 子育て世帯物価高騰対策 支援事業	A	3.0	4.0	コロナ禍において、原油や物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対し、1世帯当たり1万円を給付し、子育て支援に繋げた。																										
	No. 29 医療機関等物価高騰対策 支援事業	A	4.6	4.0	コロナ禍において、医療機関等における物価高騰に係る負担増に対し、事業規模等に応じ6万円から500万円の支援金を交付したことで事業継続に寄与した。																										
	No. 30 主食用米作付農家物価高 騰対応支援事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている主食用米作付農家の負担軽減を図るため肥料等資材費の一部を支援することで、事業継続を支援することができた。																										
	No. 31 水田作付転換農家物価高 騰対応支援事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている水田作付転換農家の負担軽減を図るため肥料等資材費の一部を支援することで、事業継続を支援することができた。																										
	No. 32 畜産業物価高騰対応支援 事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている畜産業者の負担軽減を図るため飼料等資材費の一部を支援することで、事業継続を支援することができた。																										
	No. 33 農水産業燃油価格高騰対 策支援事業	A	3.3	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている農林水産業者の負担軽減を図るため燃油代の一部を支援することで、事業継続を支援することができた。																										
	No. 34 松島町燃油高騰対策燃料 券配布事業	A	3.6	3.0	コロナ禍において原油や物価高騰の影響を受けている町民の消費を下支えするため、LPガス・ガソリン・灯油等購入費用の一部を支援し、地域経済の活性化を図ることができた。																										
	(繰越明許費) No. 24 感染症予防対策換気型空 調設備整備事業（高城保 育所）	A	3.7	3.7	高城保育所に換気型空調設備を整備し、児童の感染予防及び感染拡大防止を図った。																										
実績	■企画調整課所管																														
	【No. 1 暮らしを応援・住まいのリフォーム助成事業】																														
	1 交付件数																														
	<table><tr><th>工事の種類</th><th>件数</th></tr><tr><td>土 木</td><td>3</td></tr><tr><td>大 工</td><td>39</td></tr><tr><td>左 官</td><td>1</td></tr><tr><td>電 気</td><td>5</td></tr><tr><td>管</td><td>12</td></tr><tr><td>塗 装</td><td>14</td></tr><tr><td>内装仕上</td><td>3</td></tr><tr><td>造 園</td><td>2</td></tr><tr><td>建 具</td><td>7</td></tr><tr><td>水道施設</td><td>27</td></tr><tr><td>合 計</td><td>113</td></tr></table>						工事の種類	件数	土 木	3	大 工	39	左 官	1	電 気	5	管	12	塗 装	14	内装仕上	3	造 園	2	建 具	7	水道施設	27	合 計	113	
	工事の種類	件数																													
土 木	3																														
大 工	39																														
左 官	1																														
電 気	5																														
管	12																														
塗 装	14																														
内装仕上	3																														
造 園	2																														
建 具	7																														
水道施設	27																														
合 計	113																														
2 交付決定額						19,955,000 円																									
【No. 2 新規テナント出店応援・空き店舗リノベーション事業】																															
1 交付件数						1 件																									
2 交付決定額						500,000 円																									
(次頁へ続く)																															

2	款	1	項	20	目
---	---	---	---	----	---

【No. 13 暮らしを応援・住まいのリフォーム助成事業（第2期）】

1 交付件数

工事の種類	件数
土 木	1
大 工	17
電 気	9
管	4
塗 装	4
建 具	4
水道施設	20
合 計	59

2 交付決定額 10,083,000 円

【No. 14 Web会議等通信環境整備事業】

1 手数料

・ネットワーク設定変更費用 495,000 円

■町民福祉課 町民サービス班所管

【No. 15 窓口感染症予防対策事業】

1 備品購入費

286,000 円

受付・呼び出し用タブレット 3台
レシートプリンター 1台

実績

■町民福祉課 福祉班所管

【No. 3 人権啓発推進事業】

1 実施実績

・人権啓発教室 町内各小学校（4年生対象）開催 150,000 円
人権擁護委員報償費 10,000円×5人×3校

【No. 4 窓口業務感染症予防対策事業】

1 設置実績

・対話支援機器3台 音声筆談機器3台 691,812 円
(役場庁舎、保健福祉センター窓口設置)

【No. 16 一人親世帯・障害者世帯新型コロナ感染時等食料支援事業】

1 給付実績

・食料支援品5,600円×23人（7世帯） 147,800 円
送料1,000円×19人

【No. 26 松島町子育て世帯への生活支援特別給付金事業】

1 給付実績

・10,000円×1,463人 14,630,000 円

【No. 28 子育て世帯物価高騰対策支援事業】

1 給付実績

・10,000円×800世帯 8,000,000 円
(次頁へ続く)

2	款	1	項	20	目
実績	■町民福祉課　こども支援班所管				
	【No. 5　高城保育所感染対策施設整備事業】				
	1	工事請負費			
		・ 高城保育所感染症対策トイレ改修工事			10,749,200 円
		・ 高城保育所感染症対策乳児室等改修工事			4,620,000 円
	【No. 6　新生児給付金事業】				
	1	支給対象者数	52 人		
	2	給付金支給実績			5,200,000 円
	【No. 17　保育所感染症予防対策事業】				
	1	備品購入費			
		・ 保育所感染症予防対策備品			1式
		・ 内容　おむつ保管庫			3台
		紙おむつ用処理ポット			9個
	2	手数料			
		・ 使用済みおむつ処理費			8ヶ月分　（8～3月）
					145,200 円
	（繰越明許費）				
	【No. 24　感染症予防対策換気型空調設備整備事業（高城保育所）】				
		1　工事請負費			
		・ 高城保育所感染症対策空調設備整備工事			5,830,000 円
	■健康長寿課　高齢者支援班所管				
	【No. 29　医療機関等物価高騰対策支援事業】				
	1	交付件数	27 件		
	2	交付決定額			28,970,000 円
	■産業観光課　産業振興班所管				
	【No. 8　松島町事業継続応援給付金事業】				
	1	交付件数	248 件		
	2	交付決定額			25,600,000 円
	【No. 22　農業者物価高騰対応支援事業】				
	1	交付決定件数	232 件（稲作228件、園芸ハウス4件）		
	2	交付決定額			7,813,200 円
	【No. 23　漁業者物価高騰対応支援事業】				
	1	宮城県漁業協同組合松島支所への補助金額 （漁協から交付を受けたかき養殖業者数　39名）			2,579,000 円
	【No. 24　商工業者物価高騰対応支援事業】				
	1	交付件数	345 件		
	2	交付決定額			17,250,000 円
	(次頁へ続く)				

2	款	1	項	20	目
実績		【No. 27 松島は笑うがお得商品券発行事業】			
	1	内容	1セット10,000円商品券（A券6,000円分、B券4,000円分）を5,000円（10割増し商品券）で販売を行った。 ※A券（町内に本社・本店のある店舗）、B券（全店舗）		
	2	日程	松島は笑うがお得商品券使用期間 令和4年11月6日～令和5年1月15日		
	3	参加数	町内 171店舗		
	4	交付決定額	46,796,792 円		
		【No. 30 主食用米作付農家物価高騰対応支援事業】			
	1	交付件数	233 件		
	2	交付決定額	6,676,600 円		
		【No. 31 水田作付転換農家物価高騰対応支援事業】			
	1	交付件数	45 件		
	2	交付決定額	5,545,600 円		
		【No. 32 畜産業物価高騰対応支援事業】			
	1	交付件数	14 件		
	2	交付決定額	1,970,000 円		
		【No. 33 農水産業燃油価格高騰対策支援事業】			
	1	交付件数	43 件（漁業者39件、農業者4件）		
	2	交付決定額	3,748,000 円		
		【No. 34 松島町燃油高騰対策燃料券配布事業】			
	1	内容	町内全世帯に対して、5,000円分の燃料券（500円×10枚）配付した。		
	2	日程	燃料券使用期間 令和5年1月4日～令和5年2月28日		
	3	参加数	町内 16事業者		
	4	交付決定額	29,367,000 円		
	■産業観光課 観光班所管				
	【No. 7 松島詣通行手形発行事業】				
	20,529,000 円				
	1	内容	観光施設利用券1,500円と地域限定クーポン券1,500円を合わせた3,000円分のクーポン券を1セット1,000円で合計10,000セットを販売する。		
	2	日程	観光施設利用券及び地域限定クーポン券使用期間 令和4年6月9日～11月30日		
	3	参加数	観光施設利用券対象 16事業者 地域限定クーポン券対象 111施設		
	【No. 18 松島宿デジタルクーポン発行事業】				
	10,000,000 円				
	1	内容	宿泊施設に対する支援として、旅行予約サイトで使用できるデジタルクーポンを発行する費用を助成する。		
	2	日程	デジタルクーポン券使用期間 令和4年8月1日～令和5年1月10日		
	3	参加数	15施設		
	【No. 19 分散型観光推進パンフレット制作事業】				
	3,203,200 円				
	1	内容	分散型観光推進パンフレットの作成及びweb転用掲載		
	2	部数	30,000部		
	3	情報発信業務	（パンフレット記事web転用掲載）		
	(次頁へ続く)				

(次頁へ続く)

2	款	1	項	20	目		
実績				【No. 25 観光バス等物価高騰対応支援事業】		11,200,000 円	
	1	内容	町内の観光バス・タクシー事業者及び観光遊覧船事業者に対し保有する台数に応じた支援金を交付する。				
	2	日程	申請期間 令和4年8月30日～9月30日				
	3	申請	5事業者				
		■教育課 学校教育班所管					
				【No. 9 こどもの安全・安心を守る、遊びの場接触感染対策事業】			
	1	委託料	・遊びの場接触感染対策業務委託				3,193,300 円
		【No. 10 こどもの安全・安心を守る、学びの場接触感染対策事業】					
	1	委託料	・学びの場接触感染対策業務委託				737,000 円
		【No. 11 第一幼稚園感染対策施設整備事業】					
	1	工事請負費	・第一幼稚園感染対策改修工事				2,420,000 円
		【No. 12 ICT機器を活用したリモートスタディ支援事業】					
	1	備品購入費	・リモートスタディ支援事業ICT機器購入				770,000 円
		■教育課 中央公民館所管					
				【No. 20 図書室の安心安全な環境整備事業】			
	1	備品購入費					957,990 円
		・図書除菌器		1台			
		・スリッパ除菌器		1台			
		・空気清浄機		2台			
		・サーキュレーター		3台			
		・加湿空気清浄機		1台			
		・除湿機		2台			
		【No. 21 図書室利用促進事業】					
	1	備品購入費					495,220 円
		・一般書		91冊			
		・児童書		253冊			

一 般 会 計

2 款	2 項	1 2 目	税務総務費 賦課徴収費					
担当部署名		財務課税務班・特別滞納整理室					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	72,703 61,217	72,011 55,559		9,793 10,120		688 13,495	61,530 31,944	
目的	課税資料の収集と課税台帳の整備をし、適正な課税を行う。 また、的確な滞納整理を行い、徴収率の向上及び収入未済額の縮減を図る。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	納税貯蓄組合関係事務	A	2.0	2.5	納税貯蓄組合事務については、組合長を対象とした研修会を実施することで、さらなる納税の意識を高めるとともに確実な納期内納入の確保に努めた。			
	住民税賦課事務	B	-	3.3	個人住民税賦課の申告受付について、税務署と協力のうえ、令和4年7月豪雨災害により被害を受けた方を対象とした雑損控除等に係る申告相談受付を実施した。			
	固定資産税賦課事務	B	-	4.0	固定資産税賦課事務については、資産の的確な把握と適正な評価に努めた。また、令和4年7月の豪雨災害により被害を受けた住家の被害認定を迅速に行った。			
	徴収関係事務	B	-	3.7	その他賦課関係事務については、軽自動車税や諸税などの適正な課税に努めた。			
	その他賦課関係事務	B	-	4.3	軽自動車税の申告手続きに関しては、令和5年1月から軽OSS連携・軽JNKSの運用が開始され、検査情報の電子取り込みや納税情報の連携のため、システム改修を実施した。			
	特別滞納整理事務	A	4.3	4.0	徴収率については、個別の状況に応じた滞納整理の実施や徴収猶予分の納付もあり、現年課税分が99.7%で前年度と同様。現年課税分及び滞納繰越分を合わせた町税全体が98.6%（調定額1,867,255千円、収入済額1,841,420千円）で前年度より2.1%の増となった。			
	(参考) 国保税賦課徴収事務	B	-	4.0				
実績	1 個人町民税							
	・ 現年課税分の内訳							
	所得区分		課税額（千円）		納税義務者（人）			
	給 与 所 得 者		425,695		4,902			
	営 業 等 所 得 者		20,573		276			
	農 業 所 得 者		419		6			
	その他の所得者		54,620		1,286			
	家屋敷等のみ		46		13			
	計		501,353		6,483			
	内	特別徴収にかかる課税	412,071		5,370			
	賦	普通徴収にかかる課税	89,282		1,113			
	※所得区分は、総務省統計の課税状況等調査区分による。 ※「その他の所得者」の主な者は、年金所得者、譲渡所得者である。							
	・ 申告相談受付 期 間 令和 5 年 2 月 16 日 ～ 3 月 15 日 場 所 松島町文化観光交流館 件 数 確定申告 1,078 件 町・県民税申告 519 件							
	2 法人町民税							
	・ 現年課税分の内訳							
区 分		課税額（円）		納税義務者（事業所）				
均等割		36,770,100		346				
税 割		17,119,800		133				
計		53,889,900		479				
※納税義務者（事業者）均等割のうち税割分も含む。								
(次頁へ続く)								

2 款	2 項	1 2 目
-----	-----	----------

3 固定資産税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	納税義務者 (人)
土 地	218,343,400	5,242
家 屋	410,675,200	4,851
償 却 資 産	387,444,300	238
国有資産等所在市町村交付金	886,600	3
計	1,017,349,500	10,334

・ 松島町町税条例第71条の規定による減免 (令和4年7月豪雨災害)

家屋		固定資産税		都市計画税	
被害の程度	減免割合	件数	減免額 (円)	件数	減免額 (円)
全壊	10/10	3	37,100	0	0
半壊	6/10	2	11,700	1	200
合 計		5	48,800	1	200

4 軽自動車税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	課税台数 (台)
環境性能割 軽 自 動 車	1,923,700	103

区 分		課税額 (円)	課税台数 (台)
種別割	原動機付自転車	663,800	311
	軽 自 動 車	34,126,600	4,078
	小型特殊自動車	874,000	335
	二輪の小型自動車	966,000	161
計		36,630,400	4,885

実績

5 町たばこ税

区 分	課税額 (円)	売上本数 (本)
製 造 た ば こ	91,516,119	13,967,662
計	91,516,119	13,967,662

6 入湯税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	入湯者数 (人)
宿 泊	33,184,950	221,233
日 帰 り	1,840,900	36,818
計	35,025,850	258,051

7 都市計画税

・ 現年課税分の内訳

区 分	課税額 (円)	納税義務者 (人)
土 地	28,196,200	3,526
家 屋	42,400,000	3,414
計	70,596,200	6,940

(次頁へ続く)

8 徴収の状況

・ 現年課税分

区 分 税 目	令和4年度			令和3年度			比較増減（令和4年度-令和3年度）		
	調定額 （千円）	収入済額 （千円）	徴収率 （%）	調定額 （千円）	収入済額 （千円）	徴収率 （%）	調定額 （千円）	収入済額 （千円）	徴収率 （%）
町民税	555,243	552,613	99.5	550,059	548,114	99.6	5,184	4,499	△ 0.1
（個人）	501,353	498,723	99.5	504,528	502,686	99.6	△ 3,175	△ 3,963	△ 0.1
（法人）	53,890	53,890	100.0	45,531	45,428	99.8	8,359	8,462	0.2
固定資産税	1,017,350	1,014,687	99.7	871,668	869,268	99.7	145,682	145,419	0.0
軽自動車税	38,554	38,519	99.9	37,061	36,995	99.8	1,493	1,524	0.1
町たばこ税	91,516	91,516	100.0	86,282	86,282	100.0	5,234	5,234	0.0
入湯税	35,026	35,026	100.0	21,010	21,010	100.0	14,016	14,016	0.0
都市計画税	70,596	70,277	99.5	56,933	56,650	99.5	13,663	13,627	0.0
計	1,808,285	1,802,638	99.7	1,623,013	1,618,319	99.7	185,272	184,319	0.0

※ 国民健康保険税	208,167	201,943	97.0	212,375	207,380	97.6	△ 4,208	△ 5,437	△ 0.6
-----------	---------	---------	------	---------	---------	------	---------	---------	-------

・ 滞納繰越分

区 分 税 目	令和4年度			令和3年度			比較増減（令和4年度-令和3年度）		
	調定額 （千円）	収入済額 （千円）	徴収率 （%）	調定額 （千円）	収入済額 （千円）	徴収率 （%）	調定額 （千円）	収入済額 （千円）	徴収率 （%）
町民税	12,518	3,023	24.1	14,717	3,373	22.9	△ 2,199	△ 350	1.2
（個人）	11,672	2,321	19.9	13,579	2,978	21.9	△ 1,907	△ 657	△ 2.0
（法人）	846	702	83.0	1,138	395	34.7	△ 292	307	48.3
固定資産税	44,210	34,433	77.9	92,678	50,279	54.3	△ 48,468	△ 15,846	23.6
軽自動車税	201	20	10.0	252	39	15.5	△ 51	△ 19	△ 5.5
町たばこ税	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
入湯税	0	0	0.0	92	92	100.0	△ 92	△ 92	△ 100.0
都市計画税	2,041	1,306	64.0	7,672	5,800	75.6	△ 5,631	△ 4,494	△ 11.6
計	58,970	38,782	65.8	115,411	59,583	51.6	△ 56,441	△ 20,801	14.2

※ 国民健康保険税	34,023	4,300	12.6	40,239	7,202	17.9	△ 6,216	△ 2,902	△ 5.3
-----------	--------	-------	------	--------	-------	------	---------	---------	-------

9 納税貯蓄組合関係

・ 納税貯蓄組合からの収入状況

税 目	収入件数(件)	収入金額(円)	組合数
個人町県民税	151	3,043,700	21
固定資産税・都市計画税	1,379	20,456,500	
軽自動車税	178	1,138,800	
国民健康保険税	733	7,471,300	
計	2,441	32,110,300	

※本表の件数は、期別単位で集計している。

・ 補助金交付額	町税関係（一般会計）	655,865 円
	国民健康保険税関係（国保会計）	183,960 円

10 口座振替の状況

税 目	口 座 振 替					
	請求(依頼) 件数(件) ①	請求(依頼) 金額(千円) ②	振替件数 (件) ③	振替金額 (千円) ④	振替不能 件数(件) ①-③	振替不能 金額(千円) ②-④
個人町県民税	939	33,578	906	32,354	33	1,224
固定資産税・都市計画税	8,759	213,759	8,606	209,972	153	3,787
軽自動車税	602	3,760	584	3,623	18	137
国民健康保険税	5,684	60,824	5,545	58,595	139	2,229
計	15,984	311,921	15,641	304,544	343	7,377

※本表の件数は、期別単位で集計している。

(次頁へ続く)

2 款	2 項	1 2 目
-----	-----	----------

11 コンビニ収納の状況

税 目	コ ン ビ ニ 収 納					
	現年課税分		滞納繰越分		計	
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
個人町県民税	2,064	44,522	53	1,106	2,117	45,628
固定資産税・都市計画税	6,747	99,409	11	170	6,758	99,579
軽自動車税	2,082	16,771	0	0	2,082	16,771
国民健康保険税	4,451	47,077	184	2,354	4,635	49,431
計	15,344	207,779	248	3,630	15,592	211,409

12 スマートフォン等アプリ決済の状況

税 目	ス マ ー ト フ ォ ン 等 ア プ リ 決 済					
	現年課税分		滞納繰越分		計	
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
個人町県民税	220	3,489	0	0	220	3,489
固定資産税・都市計画税	723	13,130	0	0	723	13,130
軽自動車税	216	1,624	0	0	216	1,624
国民健康保険税	284	2,548	7	202	291	2,750
計	1,443	20,791	7	202	1,450	20,993

13 催告文書等発送

区分	件数
督促状	6,221
催告書	1,634

14 滞納処分等状況

区 分		件数
差 押	動産	2
	不動産	2
	預貯金	204
	給与(賞与)・年金	9
	国税・県税還付金	4
	その他債権	4
	自動車・小型船舶	0
参加差押	動産	1
	不動産	5
差押・参加差押計		231
交付要求		6
徴収猶予		2
換価の猶予		91
搜索		4
滞納処分執行停止		37

実績

課題
方向性

町税の適切な賦課を行うため、課税事務について税務署を始めとする関係機関と連携を図り、課税資料の収集や各種調査等を実施し適正、公平な課税を行っていく。
徴収事務においては、個人所得及び企業所得が新型コロナウイルス感染症流行前の状況に戻らない中ではあるが、引き続き、現年課税分を優先し、新たな滞納を発生させないことに主眼を置き、税収の確保や租税負担の公平を期するため、猶予制度の適用も含め早期の滞納整理に着手する。
また、納税者の納付手段の拡大に継続して取組み、口座振替の推進やスマートフォン等アプリ決済の利用促進により、納税意識の啓発に努めるとともに、納期内納税者の増加を図る。

一 般 会 計

2 款	3 項	1 目	戸籍住民基本台帳費							
担当部署名		町民福祉課町民サービス班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	53,623	48,042	6,277	18		4,845	36,902			
目的	戸籍法や住民基本台帳法等の各種法令に基づき、住民の居住関係、身分関係等を正確、迅速に記録し、住民ニーズに即した各種証明書やマイナンバーカード等の交付に努め、行政サービスの向上を図る。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	戸籍・住民基本台帳事務 経費	B	-	3.7	戸籍や住民基本台帳について、正確な記録等の事務処理を行ったことにより行政サービスの向上に繋がった。 また、戸籍法等の改正に伴う戸籍総合システムの改修や関連作業について適切に実施した。					
	住民基本台帳ネットワー クシステム業務経費	B	-	3.7	住民基本台帳ネットワークシステムによる正確な記録等の事務処理により、本人確認情報の記録や、住民票等の記載事項に関する通知等の送受信が行われ、行政サービスの向上に繋がった。					
	番 号 制 度（マイナン バー）導入事業	B	-	3.7	マイナポイント事業によりマイナンバーカードの交付件数が増大したが、細心の注意を払い、カード交付及びポイント申込に係る事務処理を実施し、普及に努めた。 また、転出・転入手続きのワンストップ化に係る住基システムの改修について適切に実施した。					
	コンビニ交付システム業 務経費	B	-	3.7	コンビニ交付システムの安定的な稼働により、住民及び本町に本籍を有する者の利便性向上に繋がった。					
実績	1 戸籍事務									
	・ 本籍数・本籍人口数(令和5年3月31日現在)									
	本 籍 数		7,273							
	本籍人口数		16,912							
	・ 戸籍編纂 (単位:件)									
	新 戸 籍 編 製 数		73							
	除 籍 数		180							
	・ 戸籍届出件数 (単位:件)									
	出 生	111	離 婚	36	入 籍	18	職 権 訂 正	7		
	認 知	4	法第77条の2※	10	分 籍	5				
	養 子 縁 組	9	未成年者の後見	2	国 籍 喪 失	1				
	養 子 離 縁	5	死 亡	303	氏 の 変 更	1				
婚 姻	131	復 氏	1	転 籍	72	合 計	716			
※ 戸籍法第77条の2（離婚の際に称していた氏を称する届）										
・ 戸籍謄抄本交付件数 (単位:件)										
種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計					
	窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率(%)							
戸 籍 謄 本	2,079	107	4.9	485	2,671					
戸 籍 抄 本	322	39	10.8	11	372					
除 籍 謄 本	2,106	-	-	1,168	3,274					
除 籍 抄 本	27	-	-	3	30					
受 理 証 明	27	-	-	0	27					
戸 籍 届 出 証 明	3	-	-	0	3					
合 計	4,564	146	-	1,667	6,377					
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

2 住民基本台帳事務

・住民基本台帳登録者数（令和5年3月31日現在）

人口及び世帯数	日 本 人	13,178 人	5,668 世帯
	外 国 人	86 人	74 世帯
	合 計	13,264 人	5,742 世帯

・異動関係

区 分		処 理 件 数	
転 入 届		262 件	398 人
転 出 届		299 件	374 人
転 居 届		100 件	190 人
世 帯 主 変 更 届		125 件	
住 民 票 職 権 修 正		428 件	
内 訳	出 生	52 件	
	死 亡	254 件	
	その他修正	122 件	

・交付件数 (単位：件)

種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計
	窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率(%)		
住 民 票 謄 本	2,367	568	9.4	197	6,412
住 民 票 抄 本	3,080			200	
住 民 票 閲 覧	35	-	-	0	35
附 票	335	13	3.7	468	816
広 域 交 付 住 民 票	4	-	-	0	4
合 計	5,821	581	-	865	7,267

・住基カード登録済件数 48件
・マイナンバーカード登録済件数 8,363件 交付件数 3,357件

3 印鑑登録事務

・新規登録件数 282件 ・登録済件数 9,520件 ・印鑑再登録 141件
・交付件数 (単位：件)

種 別	一 般 交 付			公用交付	合 計
	窓口交付	コンビニ交付	コンビニ交付率(%)		
印 鑑 証 明	3,198	332	9.4	7	3,537

4 埋火葬許可に関する事務

・許可件数 235 件

5 戸籍住民基本台帳等手数料

種 別		交付数(件)	手数料(円)	コンビニ 交付数(件)	コンビニ 交付率(%)	手数料(円)	手数料計(円)
戸 籍 関 係		4,564	2,690,700	146	3.1	65,700	2,756,400
住 民 票 関 係		5,817	1,198,300	581	9.1	116,200	1,314,500
印 鑑 証 明 ※		3,339	667,800	332	9.0	66,400	734,200
住基ネット	広域	4	1,200	-	-	-	1,200
その他証明	身分証明	163	32,600	-	-	-	32,600
	独身証明	19	3,800	-	-	-	3,800
	不在住証明等	12	2,400	-	-	-	2,400
合 計		13,918	4,596,800	1,059	-	248,300	4,845,100

※ 印鑑再登録含む

実績

課題
方向性

各種法令に基づく適法な記録・証明等を行い、正確・迅速な事務処理による行政サービスの向上に努める。
なお、今後の戸籍謄抄本等の広域交付や、マイナンバーカードの本格的な利用に伴い、事務手続きやシステム運用の追加や変更が見込まれることから、今後の動向を注視する必要がある。

一 般 会 計

2	款	4	項	3	目	参議院議員選挙費																																										
担当部署名				選挙管理委員会事務局					(単位:千円)																																							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																											
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																							
	7,545		7,538		7,538																																											
目的	任期満了に伴う参議院議員通常選挙により、選挙区及び比例代表の各議員を選出する。																																															
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																										
	参議院議員選挙費		B	-	3.7	任期満了に伴う参議院議員通常選挙が7月10日に執行された。本町の投票率は54.25%で前回より1.79ポイント下回ったものの全国の投票率(52.05%)を2.2ポイント、宮城県の投票率(48.80%)を5.45ポイント上回った。 また、当選挙もコロナ禍での執行となったが、これまでの経験を活かし、投票に訪れる方の感染防止に配慮した投票所の準備や投票所での対応を円滑に行うことができた。																																										
実績	1 選挙期日の公示日 令和4年6月22日																																															
	2 選挙の期日(投開票日) 令和4年7月10日																																															
	3 期日前投票者数																																															
	<table><tr><td rowspan="2">投票日</td><td colspan="3">期日前投票者数(人)</td><td colspan="3">期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)</td></tr><tr><td>男</td><td>女</td><td>計</td><td>男</td><td>女</td><td>計</td></tr><tr><td>R4.7.10</td><td>1,059</td><td>1,236</td><td>2,295</td><td>34.35</td><td>36.82</td><td>35.64</td><td rowspan="2">+1.25</td></tr><tr><td>R1.7.21</td><td>1,088</td><td>1,309</td><td>2,397</td><td>32.26</td><td>36.38</td><td>34.39</td></tr></table>									投票日	期日前投票者数(人)			期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)			男	女	計	男	女	計	R4.7.10	1,059	1,236	2,295	34.35	36.82	35.64	+1.25	R1.7.21	1,088	1,309	2,397	32.26	36.38	34.39											
	投票日	期日前投票者数(人)			期日前投票者数が投票者総数に占める割合(%)																																											
		男	女	計	男	女	計																																									
	R4.7.10	1,059	1,236	2,295	34.35	36.82	35.64	+1.25																																								
	R1.7.21	1,088	1,309	2,397	32.26	36.38	34.39																																									
	4 投票の結果(選挙区)																																															
	<table><tr><td rowspan="2">投票日</td><td colspan="3">有権者数(人)</td><td colspan="3">投票者数(人)</td><td colspan="3">投票率(%)</td></tr><tr><td>男</td><td>女</td><td>計</td><td>男</td><td>女</td><td>計</td><td>男</td><td>女</td><td>計</td></tr><tr><td>R4.7.10</td><td>5,672</td><td>6,200</td><td>11,872</td><td>3,083</td><td>3,357</td><td>6,440</td><td>54.35</td><td>54.15</td><td>54.25</td><td rowspan="2">-1.79</td></tr><tr><td>R1.7.21</td><td>5,960</td><td>6,480</td><td>12,440</td><td>3,373</td><td>3,598</td><td>6,971</td><td>56.59</td><td>55.52</td><td>56.04</td></tr></table>									投票日	有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)			男	女	計	男	女	計	男	女	計	R4.7.10	5,672	6,200	11,872	3,083	3,357	6,440	54.35	54.15	54.25	-1.79	R1.7.21	5,960	6,480	12,440	3,373	3,598	6,971	56.59	55.52
投票日	有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)																																									
	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																							
R4.7.10	5,672	6,200	11,872	3,083	3,357	6,440	54.35	54.15	54.25	-1.79																																						
R1.7.21	5,960	6,480	12,440	3,373	3,598	6,971	56.59	55.52	56.04																																							
5 開票の結果(選挙区)																																																
【投票数】																																																
投票総数 6,440 票																																																
有効投票数 6,166 票																																																
無効投票数 274 票																																																
【候補者別得票数】																																																
ローレンス 綾子 295 票																																																
桜井 充 3,363 票																																																
小畑 きみ子 1,835 票																																																
平井 みどり 559 票																																																
中江 ともや 114 票																																																
(次頁へ続く)																																																

2 款	4 項	3 目
-----	-----	-----

6 開票の結果（比例代表）

【投票数】

投票総数	6,440.000 票
有効投票数	6,137.998 票
按分切捨票数	0.002 票
無効投票数	302.000 票

【政党別得票数（個人名得票含む）】

届出順	政党名	得票数
1	幸福実現党	14.000
2	日本維新の会	513.000
3	れいわ新選組	212.000
4	公明党	826.000
5	ごぼうの党	24.000
6	立憲民主党	1,215.158
7	国民民主党	285.591
8	参政党	149.000
9	日本第一党	13.000
10	日本共産党	539.000
11	新党くにもり	9.000
12	自由民主党	2,092.249
13	社会民主党	130.000
14	NHK党	102.000
15	維新政党・新風	14.000
計		6,137.998

実績

課題
方向性

選挙事務従事者の確保が継続課題だが、今後も適切な投開票事務の手続きや処理を徹底し、適正かつ誤りのない選挙の執行に努める。

一 般 会 計

2	款	5	項	1	目	統計調査総務費																		
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)															
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																			
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
	4,057		3,596			19		4	3,573															
目的	正確かつ円滑な統計調査の実施のため、統計調査員を確保する。 また、調査結果などを基に松島町統計資料を作成・発行する。																							
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																		
	統計調査員確保対策経費		B	-	3.3	町統計調査員協議会に対し補助金を交付することで、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた統計調査員移動研修会の実施や宮城県統計大会へ参加することができ、統計調査員の資質向上と、新規の統計調査員の加入促進が図られ、各種統計調査への協力を得ることができた。																		
実績	【統計書等発行経費】																							
	1 「松島町統計資料」の発行 ・発行時期 令和5年3月 ・発行部数 松島町統計資料：100部 松島町統計資料ダイジェスト版：300部																							
課題 方向性	【統計調査員確保対策経費】																							
	1 統計調査員事務研究会会員数 (単位：人) <table><tr><td>年度</td><td>総数</td><td>男</td><td>女</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>26</td><td>18</td><td>8</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>26</td><td>18</td><td>8</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>25</td><td>18</td><td>7</td></tr></table>									年度	総数	男	女	令和2年度	26	18	8	令和3年度	26	18	8	令和4年度	25	18
年度	総数	男	女																					
令和2年度	26	18	8																					
令和3年度	26	18	8																					
令和4年度	25	18	7																					
課題 方向性	統計調査員事務研究会の会員数は減少傾向にあり、高齢化も進んでいることから、各行政区や現会員に対して、新規会員の推薦依頼を行う等、新規会員の募集や統計調査員の次世代育成を図っていく。 また、松島町統計資料の作成及び発行を継続し、各種行政施策に活用していく。																							

一 般 会 計

2	款	5	項	2	目	指定統計費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	336		299			269			30	
目的	各種統計調査を迅速かつ正確に実施し、行政施策の企画・立案等の基礎資料を得る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	住宅・土地統計調査単位 区設定		B	-	3.3	令和5年住宅・土地統計調査の実施に先立ち、調査員が担当する調査区域を明確にすることを目的に、令和5年2月1日を基準日として調査を行い、調査の円滑な実施と結果精度の向上のための単位区設定を行うことができた。				
	経済センサス調査区認定		B	-	3.3	経済センサス調査区管理において、調査区の変更等を確認し、精度維持の上で、適正な状態に管理することができた。				
	就業構造基本調査		B	-	3.3	令和4年就業構造基本調査を令和4年10月1日を基準日として、地域の実情に合わせ国統一の調査要領で実施し、国民の就業及び不就業の状態を調査し、就業構造に関する基礎資料が得られた。				
実績	【住宅・土地統計調査単位区設定】 人が居住する建物等の状況を指導員が実地で確認し、調査書類等の県への提出が完了した。 ・ 調査基準日：令和5年2月1日 ・ 指 導 員：2名 ・ 設定調査区：13調査区									
	【経済センサス調査区設定】 事業所又は企業を対象とする各種統計調査実施の基礎資料として利用するため、令和3年度に設定した調査区を管理し、必要な修正を実施した。 ※設定調査区：31調査区									
	【就業構造基本調査】 国民の就業及び不就業の状態等について調査を行い、調査書類等の県への提出が完了した。 ・ 調査基準日：令和4年10月1日 ・ 調 査 員：4名 ・ 設定調査区：4調査区									
課題 方向性	国や地方公共団体の行政施策に係る基礎資料を得るため、無事故で正確かつ円滑な調査に引き続き努める。									

一 般 会 計

3	款	1	項	1	目	社会福祉総務費				
担当部署名				町民福祉課福祉班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	213,889		209,460		12,484	39,504	2,500	558	154,414	
目的	社会福祉団体、関係機関と連携し、地域社会における諸問題に取り組み、社会福祉の向上を図る。また、高齢者や障がい者を含めた低所得世帯の相談窓口となり、支援を行うことで、地域住民の生活の安定を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	民生委員等に要する経費		B	-	3.0	民生委員児童委員の活動を支援し、複雑化、多様化する地域課題に対応し、地域の見守り役として地域住民の安心、安全、生活不安の解消に繋げた。				
	社会福祉協議会に要する経費		B	-	3.0	社会福祉協議会の地域福祉活動、災害時のボランティアセンターの設置、運営等の活動を支援し、地域住民の安心、安全に繋げた。				
	社会福祉団体等に要する経費		B	-	3.0	人権擁護委員協議会、遺族会、保護司会、更生保護女性会の活動を支援することにより、町民へ必要情報等を定期的に周知することができた。				
	その他社会福祉に要する経費		B	-	3.0	生活困窮者等への支援や相談を関係機関等と連携しながら適切に行うことができた。				
実績	【民生委員等に要する経費】									
	1 民生委員児童委員活動報償 1,872,000 円 ・支給人数 40人(再任29人×12ヶ月 退任11人×8ヶ月 新任8人×4ヶ月)									
	【社会福祉協議会に要する経費】									
	1 (福)松島町社会福祉協議会 9,300,000 円 社会福祉協議会の地域福祉活動、災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する事業の経費について助成を行った。									
	【社会福祉団体等に要する経費】									
	1 塩釜地区人権擁護委員協議会 43,000 円 塩釜地区人権擁護委員協議会の事業に要する経費について助成を行った。									
	2 松島町保護司会 200,000 円 保護司会の行う犯罪・非行予防活動及び研修、会議に要する事業の経費について助成を行った。									
	3 松島町更生保護女性会 30,000 円 更生保護女性会の行う犯罪・非行予防活動及び研修、会議に要する事業の経費について助成を行った。									
	4 松島町遺族会 400,000 円 戦没者遺族の援護事業、戦没者慰霊祭開催に係る経費について助成を行った。									
	(次頁へ続く)									

(次頁へ続く)

3	款	1	項	1	目
実績	【その他社会福祉に要する経費】				
	1	生活保護申請受付件数	17 件	相談件数	30 件
	2	行旅死亡人火葬費用等	1 件		219,260 円
課題 方向性	民生委員児童委員、各種社会福祉団体は、コロナ禍においても感染予防等に配慮し活動を継続し、地域福祉の向上、安心、安全な生活環境づくりに寄与している。今後はコロナ後の地域の特性、社会実態に即した活動、事業内容の構築を行い、継続し実施していく必要がある。				

一 般 会 計

3	款	1	項	2	目	障害者福祉費					(単位:千円)
担当部署名				町民福祉課福祉班							
予算の 執行 状況		予算額		決算額		財源内訳					
		418,944		404,579		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						181,013	105,809	0	60	117,697	
目的											
障害者自立支援給付事業及び地域生活支援事業の実施により、福祉サービス体制の充実を図り、障がい者・障がい児の自立や社会参加を支援すると共に、家族や支援者の負担の軽減につなげる。 また、障がい者の医療費を助成することにより、医療機会を確保し、心身障がい者の家庭の経済的安定と福祉の向上を図る。											
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	障害者自立支援給付事業			B	-	3.0	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス（介護給付及び訓練給付）の支給決定、補装具費及び自立支援医療給付を実施し、障がい者の日常生活の支援に努めた。 また、児童福祉法に基づく障害児通所支援給付を行った。				
	相談支援事業			B	-	3.0	町内の障がい者（児）からの相談に対し、相談支援専門員による支援を行えるよう、特定指定相談支援事業所を設置し、適切な計画作成業務や障害福祉サービスの適正な利用ができるよう努めた。				
	地域活動支援センター事業			B	-	3.0	障がい者（児）並びに保護者や家族が交流できる場所として、希望園を地域活動支援センターとして創作作業等を実施し、日常生活や社会生活への支援を実施することができた。				
	地域生活支援事業			B	-	3.0	障がい者（児）に対して、日常生活用具（ストーマ・人工鼻等）購入に係る助成を実施し、また、外出のための移動支援、訪問入浴サービスの支給を実施し、日常生活の支援を行うことができた。				
	障害者医療対策費			B	-	3.0	重度の身体障がい者（身体障害者手帳1級、2級及び内部障害3級）、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級の方の医療費に関して助成を行い、経済的負担の軽減を図った。				
	在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業			B	-	3.0	町内に住所を有する在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障がい者に対し、酸素濃縮器の使用による電気料を一部助成し、経済的負担の軽減を図ることができた。				
	身体障害者相談員事業			B	-	3.0	相談員は、障がい者からの相談を受け、必要に応じ助言や指導を行い、地域活動の促進や関係団体との連携を図り、広く福祉の増進に努めることができた。				
	福祉団体等に要する経費			B	-	3.0	松島町心身障害児（者）を持つ手をつなぐ親の会の研修会などの活動への助成を行うことで、会員相互の交流や情報交換、関係機関との連携などが図られた。				
	障害者自立支援推進委員会経費			A	3.7	3.0	障がい福祉計画及び障がい児福祉計画、障がい者計画の策定及び見直しに際し、計画の実施状況を委員会に報告して、計画への民意の反映や計画の適正な実施が図られた。				
	障害者福祉助成事業			B	-	3.0	在宅で障がいの重い方々を対象に、外出支援として福祉タクシー券及びガソリン利用券の共通券を配布し、また、在宅生活で常時おむつを必要とする方に、紙おむつ購入費用を助成し、経済的負担と軽減を図った。				
	難聴児補聴器購入助成事業			B	-	3.0	町内在住の身体障害者手帳の交付対象とならない軽度または中等度の難聴児の補聴器購入に係る費用が助成される事業があることにより、難聴児を養育する家庭の精神的負担の軽減に繋がる体制を確保した。				
(次頁へ続く)											

3 款	1 項	2 目
-----	-----	-----

【障害者自立支援給付事業】

1 障害支援区分にかかる審査判定

障がい福祉サービスのうち介護給付利用申請者について、障害支援区分の審査判定を塩釜地区消防事務組合の障害支援区分審査会にて実施し、審査判定を行った。

○ 審査受付数 33 人

2 障がい福祉サービス等事業

○ 障がい福祉サービス 253,416,482 円

・ 障がい福祉サービス受給者証交付 133 人

・ 利用者数及び支給額

サービス種類	受給者数 (人)	延利用月数 (月)	支給額 (円)
居宅介護	30	253	13,556,760
行動援護	3	6	65,890
同行援護	6	41	940,710
療養介護	2	24	6,121,050
生活介護	31	356	70,012,942
短期入所	29	154	5,227,492
施設入所支援	14	168	21,714,187
共同生活援助 (GH)	19	198	31,133,870
宿泊型自立訓練	3	20	3,144,869
自立訓練 (生活訓練)	3	20	3,510,503
就労移行支援	10	51	8,795,810
就労継続支援 (A型)	15	142	22,665,231
就労継続支援 (B型)	43	466	57,387,452
就労定着支援	3	21	688,468
計画相談支援	122	391	5,098,257
地域定着支援	1	12	36,720
特定障害者特別給付費 (施設)	—	—	1,346,271
特定障害者特別給付費 (GH)	—	—	1,970,000

○ 障がい児通所支援 35,060,494 円

・ 障がい児通所支援受給者証交付 41 人

・ 利用者数及び支給額

サービス種類	受給者数 (人)	延利用月数 (月)	支給額 (円)
障害児相談支援	41	126	1,918,262
児童発達支援	24	135	14,980,083
放課後等デイサービス	22	230	18,064,643
保育所等訪問支援	2	5	97,506

○ 補装具費給付事業 (購入及び修理) 3,021,155 円

(補聴器、短下肢装具、長下肢装具、車いす、電動車いすなど)

給付件数 延べ 28件

○ 高額障害児通所給付事業 10,469 円

給付世帯 1世帯

○ 高額障害福祉サービス等給付事業 86,763 円

給付世帯 1世帯

○ 自立支援医療 (更生医療) 給付事業 42,435,758 円

・ 利用者 実人数 59人

(肢体不自由1人、内臓障害 (腎臓) 57人、免疫機能障害1人)

○ 自立支援医療 (育成医療) 給付事業 8,164 円

・ 利用者 実人数 1人

(音声・言語・そしゃく機能障害1人)

(次頁へ続く)

3	款	1	項	2	目
実績				○療養介護医療給付事業	1,277,209 円
				・利用者 実人数 2人（身体障害者2人）	
				○未熟児養育医療給付事業	198,161 円
				・利用者 実人数 1人	
				【相談支援事業】	
			1	宮城東部地域生活支援拠点等事業	2,325,000 円
				在宅で暮らす障がい者や障がい児とその家族等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう相談支援事業を実施した。	
				また、家族等が緊急かつやむを得ない事情等により一時的に不在となる場合等について、緊急の受入れ体制を整備しセーフティーネットとした。	
				さらに、地域における障がい者等への支援体制に関する課題について、地域の実情に応じた体制整備を行うため、二市三町で構成する宮城東部地域自立支援協議会において、情報共有や関係機関等の連携の緊密化を図った。	
				・相談件数 235件	
				・実人数 16人	
			2	障がい者等一般相談支援事業	5,829,000 円
				松島町の障がい者の相談支援並びに計画相談支援への対応、災害時の支援等を委託した。地域の障がい者及びその家族等からの福祉に関する各般の相談に対して必要な情報提供や援助支援、関係機関との連携を図り、自立した日常生活又は社会生活を送るために必要な相談支援事業を実施した。	
				・相談件数 2,685件	
				・実人数 275人	
				【地域活動支援センター事業】	
				希望園を地域活動支援センターとして開所し、週1日は障がい者の交流サロンとして、週4日は障がい児及び保護者の日中支援事業として、障がい者や障がい児、その家族の方が交流し、社会参加しやすい環境をつくり、日常生活又は社会生活を営むことができるよう事業を実施した。	
			1	地域活動支援センター基礎的事業（毎週水曜）	1,476,000 円
				通所者 実10人 延べ 216人（1日平均3.8人）	
			2	地域活動支援センター日中一時支援事業	6,172,000 円
				通園児 実22人 延べ 865人（1日平均4.6人）	
				【地域生活支援事業】	
			1	日中一時支援事業（町外等利用分）	33,543 円
				町外の施設を利用して、障がい児や障がい者の日中一時支援を実施し、療育支援と保護者の介護負担の軽減を図った。	
				・利用者 実人数 2人	
				・利用回数 延べ 11回	
		2	移動支援事業	956,862 円	
			一人では外出困難な障がい児や障がい者に対して、ガイドヘルパー等を派遣し、外出支援をした。		
			・利用者 実人数 7人		
			・利用時間 延べ 396時間		

(次頁へ続く)

（次頁へ続く）

3 款	1 項	2 目																
実績	3	日常生活用具給付事業 4,037,503 円 障がい者に必要な日常生活用具（ストーマ装具、人工鼻、聴覚障害用屋内信号装置、透析液加温器等）の給付を実施し、自立支援を図った。 ・利用者 実人数 49人 ・利用件数 延べ 461件																
	4	訪問入浴サービス事業 1,036,170 円 居宅において入浴することが困難な障害者に対し、訪問入浴サービス事業を実施することにより、障害者の身体の清潔の保持及び心身機能の維持等を図った。 ・利用者 実人数 2人 ・利用回数 延べ 89回																
	5	意思疎通支援事業（コミュニケーション支援事業） 10,000 円 聴覚障害者等に対し、手話通訳者等を派遣し、他の者との意思疎通の仲介を実施することにより、日常生活上の便宜の供与、社会参加の促進及び交流活動の充実を図った。 ・利用者 実人数 1人 ・利用回数 延べ 1回																
	【障害者医療対策費】 身体障害者手帳1・2級及び内部障害の3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級、特別児童扶養手当1級の方に医療費を助成し、障がい者の適正な医療の確保と経済的負担の軽減に努めた。																	
	<table><tr><th>年度</th><th>対象者数(人)</th><th>助成件数(件)</th><th>助成額(円)</th></tr><tr><td>令和2年度</td><td>350</td><td>7,662</td><td>32,093,711</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>338</td><td>7,521</td><td>30,968,067</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>330</td><td>6,863</td><td>31,034,799</td></tr></table> ※対象者数（人）は、各年度10月1日現在		年度	対象者数(人)	助成件数(件)	助成額(円)	令和2年度	350	7,662	32,093,711	令和3年度	338	7,521	30,968,067	令和4年度	330	6,863	31,034,799
	年度	対象者数(人)	助成件数(件)	助成額(円)														
	令和2年度	350	7,662	32,093,711														
	令和3年度	338	7,521	30,968,067														
	令和4年度	330	6,863	31,034,799														
	【在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業】 197,900 円 在宅酸素の療法を必要とする呼吸器機能障害のある方に対し、酸素濃縮器の使用に要する電気料金の一部を助成し、障がい者の家庭の経済的負担の軽減を図った。 ・利用者 13人																	
【身体障害者相談員事業】 48,960 円 身体障害者相談員が、障がいのある方の更生援護（身体障害者手帳の交付、自立支援医療、補装具の修理、年金など）に関する相談を受け、助言・指導を行った。 ・相談員 2人 ・相談件数 38件																		
【福祉団体等に要する経費】																		
1	松島町心身障害児（者）を持つ手をつなぐ親の会 46,000 円 障がい者の手をつなぐ親の会事業の助成を通じて、研修や会員相互の親睦を図り、地域在住の障がい者の福祉増進が図られた。																	
2	松島町障がい者福祉協会 0 円 会員である障がい者の自立更正に努め、車いすテニス体験会などの事業を通じて、地域在住の障がい者の福祉増進が図られた。 令和4年度は、前年度からの繰越金が多かったため、当該団体からの補助金申請はなかった。																	

(次頁へ続く)

（次頁へ続く）

3 款	1 項	2 目
実績	【障害者自立支援推進委員会経費】 1 報償費 107,400 円 令和6年度から令和11年度を計画期間とする『障がい者計画（第4期）』並びに令和6年度から令和8年度を計画期間とする『障がい福祉計画（第7期）』及び『障がい児福祉計画（第3期）』を策定するため、委員会を開催した。 ・委員 8名（委員長1名、委員7名） ・開催回数 2回 2 委託料 2,420,000 円 福4委第197号 松島町第4期障がい者計画ほか基礎調査及び計画策定業務委託 【障害者福祉助成事業】 1 障害者福祉タクシー券・燃料費助成事業 3,267,500 円 在宅で重度の身体・知的・精神・難病等の障がい者を対象にタクシー利用とガソリン等燃料費の共通券を助成し、外出支援を行い障がい者の社会参加を図った。 ・支援対象者 身体障害者手帳1・2級所持者 療育手帳A所持者 精神保健福祉手帳1・2級所持者 特定疾患・小児慢性特定疾患受給者重症者認定の方 ・交付者数 298人 2 障害者（児）紙おむつ購入助成事業 9,000 円 在宅で生活する常時おむつを使用している障がい者（児）を対象に、紙おむつ購入に係る費用を助成し、介護者の負担軽減を図った。 ・支援対象者 満64歳以下で松島町の住民基本台帳に登録され、かつ、居住する方で、身体障害者手帳又は療育手帳保持者（社会福祉施設、医療施設に入所又は入院している方、他制度での給付者は除く） ・交付者数 4人 【難聴児補聴器購入助成事業】 0 円 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度又は中等度の難聴児を養育する家庭の経済的負担の軽減を図るため、補聴器購入費用等の一部を助成する体制を確保していたが、令和4年度は申請がなかった。 ・申請者 0人	
	課題 方向性 町内在住又は町外施設に入所している障がい者及び障がい児へ適切な障害サービスを提供するため、相談支援事業所等と連携し、利用者のニーズに対応できるよう努める。 また、町内のサービス事業所は多くはないが、塩釜圏域等の事業所を利用できるよう、二市三町で構成している宮城東部地域自立支援協議会で情報共有や協議を行い、地域の実情に応じた支援体制を整備していく。	

一 般 会 計

3	款	1	項	3	目	老人福祉費					(単位:千円)	
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班								
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳							
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	306, 505		301, 022			36, 320		12, 062	252, 640			
目的	高齢者が自ら意欲や目標を持って生活機能の維持・向上が図れるよう、社会参加、社会貢献、健康づくりを推進し、在宅福祉の向上に努める。											
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果						
	老人クラブ助成事業		B	-	3.3	コロナ禍において休止していたゲートボール大会を3年ぶりに開催し、会員相互の交流を図った。また、健康づくり研修会や清掃活動、地域での声がけ活動等を実施し、高齢期を楽しく、生きがいを持って暮らしていくための一助となった。						
	ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業		B	-	3.3	緊急時に迅速に駆け付け、適切な救急対応を行うことができた。						
	老人福祉施設入所措置事業		B	-	3.7	やむを得ない事情により保護が必要な高齢者に対し適切な措置及び保護を行い、必要な支援を実施した。						
	敬老会関係経費		B	-	3.0	77歳以上の町内高齢者を対象に、祝辞・記念品を郵送した。						
	敬老祝金等支援事業		B	-	3.3	祝金として88歳(米寿)は2万円、99歳(白寿)は10万円を支給した。						
	宅配夕食サービス事業		B	-	3.7	食生活に不安を抱えるひとり暮らし高齢者等に栄養バランスのとれた食事を提供した。配達時は見守りも併せて実施し、高齢者が安心して在宅生活を送る一助となった。						
	高齢者福祉助成事業（タクシー利用助成・紙おむつ購入助成）		B	-	3.7	75歳以上の高齢者のみの非課税世帯等の他、在宅の要介護4、5の認定者がいる非課税世帯等に対し、タクシー利用に係る外出支援及び経済的負担の軽減を図ることができた。また、在宅で常時紙おむつを必要とする高齢者に対し紙おむつ購入に係る経済的負担の軽減を図ることができた。						
	避難行動要支援者対策事業		B	-	3.0	対象要件に該当する方の名簿の更新を行い、庁内で連携し、地域の避難協力関係機関へ配布することにより、避難協力関係機関と情報共有を図り、災害協力体制構築の推進が図られた。						
ふれあい施設等維持管理経費		B	-	3.3	高齢者の介護予防に関する事業や余暇活動が安心・安全に行えるよう、ふれあいの家等の維持管理業務として、光熱水費の管理、各種修繕、施設保守点検業務等を適切に実施した。							
実績	■ 高齢者の状況 (令和4年3月31日現在)											
		65歳以上		75歳以上		ひとり暮らし		高齢者のみ世帯				
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	世帯数 (世帯)	割合			
	松島町	5, 329	39. 6	2, 879	21. 4	1, 026	19. 3	1, 934	34. 1			
	宮城県	651, 351	28. 8	322, 418	14. 3	145, 121	22. 3	—	—			
	国	3, 627万	29. 1	1, 937万	15. 5	—	—	—	—			
※国は令和4年9月15日現在推計 (総務省データ)												
※ひとり暮らしは、65歳以上人数に対する割合												
(次頁へ続く)												

3	款	1	項	3	目
実績	【老人クラブ助成事業】				
	1	主な活動内容 健康づくり研修会、スポーツ活動、清掃活動、友愛訪問、県老連シルバーリーダー研修会、県老連老人クラブ大会、石巻ブロック会議等			
	2	会員数		415	人
	3	単位老人クラブ（9クラブ）補助金		472,000	円
	4	町老人クラブ連合会補助金		240,000	円
	【ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業】				
	高齢者ひとり暮らし世帯又は高齢者のみの世帯に対し緊急通報システムにおける緊急時の対応を行った。緊急装置による通報のうち、固定電話利用型の2件が救急搬送に繋がった。				
	1	固定電話回線利用型			
		・ 緊急通報システム機器利用実台数（年間）		12	台
		・ 事業費		155,925	円
	2	携帯端末利用型			
		・ 緊急通報システム機器利用実台数（年間）		17	台
		・ 事業費		592,280	円
	【老人福祉施設入所措置事業】				
	家庭の事情や心身の障害、経済的な事情等で在宅生活が困難な方を養護老人ホーム等へ、継続して措置を行った。また、緊急的に、緊急ショートステイ、やむを得ない事由による措置による保護を行った。				
	1	施設入所措置者数（養護老人ホーム1人・視覚障害老人ホーム1人）			2 人
	2	緊急ショートステイ利用者数			1 人
	3	やむを得ない事由による措置者数			1 人
	4	事業費		6,301,493	円
	【敬老会関係経費】				
	1	対 象	77歳以上の高齢者		
	2	内 容	対象者に郵送で記念品と祝辞を送付した。		
	3	人 数		2,592	人
	4	事業費		1,843,657	円
	【敬老祝金等支援事業】				
	1	88歳に達した方（米寿 2万円）			127 人
	2	99歳に達した方（白寿 10万円）			10 人
	3	支給総額			3,540,000 円
【宅配夕食サービス事業】					
社会福祉協議会に業務を委託し、調理等が困難な単身または高齢者世帯等の希望する高齢者に、栄養バランスのとれた夕食を宅配し、併せて安否確認を実施した。					
		延べ実施日数（日）	294	※ 登録者数 60人（男性:21人、女性:39人）	
		延べ配食数（食）	10,753	※ 利用頻度 週6回：22人、週5回：5人	
		1日平均食数（食）	36.6	週3～4回：16人、週1～2回：17人	
		・ 事業費	11,477,277 円		
(次頁へ続く)					

（次頁へ続く）

3	款	1	項	3	目
---	---	---	---	---	---

【高齢者福祉助成事業（タクシー利用助成・紙おむつ購入助成）】

1 高齢者等タクシー助成事業

対象要件	対象者数	交付者数	1人(世帯)あたりの助成額
75歳以上の住民税非課税世帯等	358人	306人	6,000円
在宅の要介護4又は5の認定者がいる住民税非課税世帯等	7人	3人	12,000円

2 紙おむつ購入助成事業

対象要件	対象者数	交付枚数	使用枚数	1人あたりの助成額
65歳以上で常時紙おむつが必要な在宅の方	延べ 398人	1,194枚	1,053枚	1,500円×2回(6月・12月) (1回あたり500円券3枚)

・ 事業費 2,116,994 円

【避難行動要支援者対策事業】

- ・ 対象者 要介護3～5、身体障害者手帳1,2級、精神障害者手帳1級、療育手帳A,B、
その他高齢単身または高齢世帯で登録を希望する方
- ・ 避難行動要支援者名簿登録者数 619 人
- ・ 事業費 74,188 円

実績

課題
方向性

特別敬老祝い金贈呈事業等をはじめ、高齢者福祉事業については、利用者負担等、支援や助成のあり方を検討する。
また、高齢化率が進行し、ひとり暮らし高齢者世帯が増加している一方、元気な高齢者が多いことから老人クラブ等の協力を得ながら交流や活躍の場づくり支援に努めていくことが課題。

一 般 会 計

3	款	1	項	4	目	国民年金費				
担当部署名				町民福祉課町民サービス班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	7,990		7,741		4,259				3,482	
目的	法定受託事務である国民年金の事務事業について年金事務所と協力・連携し、資格取得・喪失等の届出の受理及び報告事務をはじめ、相談業務や広報を行い、年金事業の円滑な運営を推進する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	国民年金事務に要する経費		B	-	3.0	国民年金の法定受託業務として、年金事務所と連携を密にし、各種手続きや相談業務について迅速に対応することができた。また、広報紙への年金制度の掲載、チラシの頒布などを通し、制度の周知を図ることができた。				
実績	【国民年金事務に要する経費】									
	1 法定受託事務（町の受付状況）									
	(単位：人)									
	年度 区分		令和4年度	令和3年度	年度 区分		令和4年度	令和3年度		
	資格取得届		202	233	任意加入		7	2		
	資格喪失届		3	0	付加年金加入		5	4		
	種別変更届		35	34	免除申請（一般）		174	209		
	口座振替 納付申出		7	11	免除申請（学生）		33	45		
	老年 年金 基礎 請求		3	8	免除該当（法定）		4	6		
	障害 年金 基礎 請求		0	4						
未 年金 支給 請求		42	47							
課題 方向性	2 被保険者状況									
	・ 第1号被保険者状況									
	(単位：人)									
	年度 区分		令和4年度	令和3年度						
	年間平均被保険者		1,266	1,333						
	内 訳	付加年金加入者数	46	46						
		免除者数	604	640						
		20歳到達者	61	80						
	各種年金制度について、迅速かつ円滑に手続きを進めことができるよう年金事務所との連携を密にしていく。また、年金制度についての広報を強化し、将来の保障の確保へ向け未加入者の加入促進や納付が困難な方への免除制度などについて周知を図るとともに、相談対応にあたる。									

一 般 会 計

3	款	1	項	5	目	介護保険対策費				
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	309,315		309,222		11,525	6,068			291,629	
目的	低所得者の利用者負担額を軽減することにより、施設等のサービス利用を円滑にする。また、軽減措置を実施した社会福祉法人等に対し、軽減額に応じ補助金を交付する。 一般会計から介護保険特別会計へ町負担分の繰り出しを行うことにより、円滑で安定的な介護保険制度の運営を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	介護保険対策費		B	-	3.7	社会福祉法人等が運営する特別養護老人ホーム等に入所中の低所得者の食費や居住費の利用料の軽減を実施することで、低所得者の円滑なサービス利用に繋がった。				
	介護保険特別会計繰出		B	-	4.7	介護保険特別会計に法定給付町負担分や必要人件費及び事務費を適切に繰り出すことで、介護保険事業を安定的に運営することができた。				
実績	【介護保険対策費】									
	1 利用料の軽減対策									
	・ 社会福祉法人等利用者負担軽減措置									
	特別養護老人ホーム(3施設)、短期入所 (1施設)						利用者数	4 人		
							軽減額	567,432 円		
	【介護保険特別会計繰出】									
	1 介護保険特別会計への繰出金									
	309,114,000 円									
	(内訳)									
	・ 介護給付費分 (12.5%)									
224,456,000 円										
・ 地域支援事業分										
介護予防・日常生活支援総合事業分 (12.5%)										
5,030,000 円										
包括的支援・任意事業分 (19.25%)										
7,353,000 円										
・ 低所得者保険料軽減分 (25%)										
23,762,000 円										
・ 職員給与費等分										
25,308,000 円										
・ 事務費分										
23,205,000 円										
課題 方向性	今後も継続的に円滑な介護保険制度の運営を図るため、適切な事務処理を実施すると共に、低所得者の相談業務や制度の周知・情報提供を継続して行う。									

一 般 会 計

3	款	1	項	6	目	保健福祉センター管理費							
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班							(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳								
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	69,571		61,032				18,700	7,287	35,045				
目的	住民の健康保持・増進、及び介護予防の拠点として、また、憩いの場として、安心・安全に利用できるよう、適切に維持管理を実施する。												
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果							
	保健福祉センター維持管理経費		A	3.3	2.7	新型コロナウイルスワクチン接種会場として町民の利用に寄与した。ふれあいの湯については、施設の保守点検や修繕を適切に実施し、利用者の安心・安全な利用に寄与することができた。大規模改修工事に向けた実施設計業務を実施した。							
実績	【保健福祉センター維持管理経費】												
	1 保健福祉センター利用状況												
	(単位:人)												
		各種保健福祉事業他							ふれあいの湯			合計	
		健康増進事業	母子保健事業	地域支援事業	介護保険事業	コロナワクチン関係	その他	小計	町内	町外	小計		
	4月	17	8	85	184	1,751	65	2,110	1,991	107	2,098	4,208	
	5月	22	58	69	155	23	0	327	2,044	166	2,210	2,537	
	6月	32	11	69	293	28	0	433	2,070	123	2,193	2,626	
	7月	37	16	80	201	1,029	0	1,363	1,837	147	1,984	3,347	
	8月	1,535	21	73	166	1,075	0	2,870	1,837	150	1,987	4,857	
	9月	27	18	93	155	2,768	0	3,061	1,727	95	1,822	4,883	
	10月	34	4	61	173	1,125	0	1,397	1,888	118	2,006	3,403	
	11月	85	16	79	122	1,913	0	2,215	1,672	99	1,771	3,986	
	12月	48	4	88	179	3,237	0	3,556	1,735	102	1,837	5,393	
	1月	64	48	60	186	86	0	444	1,873	131	2,004	2,448	
	2月	68	36	101	195	42	0	442	2,118	161	2,279	2,721	
	3月	62	59	74	203	35	0	433	2,350	159	2,509	2,942	
	計	2,031	299	932	2,212	13,112	65	18,651	23,142	1,558	24,700	43,351	
	【保健福祉センターで実施した主要保健福祉事業】												
	・ 健康増進事業 健康相談・食生活推進委員会												
	・ 母子保健事業 母子健康手帳交付、予防接種手帳交付、他												
	・ 地域支援事業 介護予防事業（まっしま元気塾他） 地域包括支援センター業務（総合相談業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント、他）												
	・ 新型コロナウイルスワクチン集団接種（4回目、5回目）												
	(次頁へ続く)												

2 ふれあいの湯利用状況（再掲）

單位：人

	町 内								町 外				計	入浴料 (円)	
	60歳 以上			高校生 ～59歳			中学生 以下	小計	高校生 以上		小・中 学生	乳幼 児			小計
	減免 無し	災害 免除	減免 有り	減免 無し	災害 免除	減免 有り			一般	災害 免除					
R4年度	19,385	49	1,042	2,397	3	170	96	23,142	1,477	15	29	37	1,558	24,700	3,031,500
R3年度	17,189	－	1,122	1,983	－	171	85	20,550	1,297	－	25	18	1,340	21,890	2,654,600
R2年度	15,719	－	1,246	1,904	－	139	104	19,112	1,183	－	79	32	1,294	20,406	2,452,900

※ 障がい者手帳を所有する町民に対し、ふれあいの湯使用料の5割を減免（延べ1,212人）

※ 令和4年7月の大雨により67人を入浴料免除とした。

【ふれあいの湯利用登録状況】

- ・60歳以上の方の利用登録 484人 (うち、町内447人、町外37人)
・障がい者の利用登録 18人 (うち、60歳未満5人)

3 松島長松園デイサービスセンター利用状況

- ・指定管理期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）
- ・指定管理者 社会福祉法人 千賀の浦福祉会

	年間活動日数（日）	延べ人数（人）	1日平均利用人数（人）
令和4年度	243	5,664	23.3
令和3年度	242	5,020	20.7
令和2年度	232	6,082	26.2

4 保健福祉センター修繕の状況

【修繕】

- | | |
|------------------------|-----------|
| ・トイレ手洗水栓交換修繕 | 86,900 円 |
| ・給湯配管漏水箇所修繕 | 115,500 円 |
| ・ろ過循環装置漏水箇所修繕 | 239,250 円 |
| ・エントランスホール系統空調修繕 | 224,400 円 |
| ・洗面化粧台混合水栓及びシャワー自動水栓修繕 | 205,920 円 |
| ・消防用設備等修繕 | 176,000 円 |
| ・自動火災報知設備修繕 | 14,300 円 |
| ・受水槽加圧給水装置修繕 | 290,400 円 |

計 1,352,670 円

課題
方向性

町民が安心して利用できるよう、日頃から適切な施設運営に努めるとともに、点検や修繕等についてはできるだけ休館日を利用し計画的に実施する。

また、大規模改修工事実施設計に基づき、計画的に大規模改修工事を実施し、保健福祉センターの長寿命化を図る。

一 般 会 計

3	款	1	項	7	目	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費				
担当部署名				町民福祉課福祉班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	60,315		28,824		28,824					
目的	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給し、経済的負担を軽減する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業		B	—	3.0	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民税非課税世帯等における経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業】									
	1 給付対象者 ・ 令和3年度支給対象とならなかった令和4年度市町村民税均等割が非課税である世帯 2 支給額 ・ 1世帯につき100,000円 3 支給実績 ・ 対象世帯数 267 世帯 ・ 支給額 26,700,000 円									

一 般 会 計

3	款	1	項	8	目	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業					(単位:千円)	
担当部署名				町民福祉課福祉班								
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳							
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	76, 586		74, 845		74, 845							
目的	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増をふまえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、臨時特別給付金を支給し、経済的負担を軽減する。											
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果						
	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業		B	－	3.0	電力・ガス・食料品等の価格高騰による影響を受けている低所得世帯における経済的負担の軽減が図られた。						
実績	【住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業】											
	1 給付対象者 ・ 令和4年度住民税非課税世帯 ・ 令和4年1月以降の家計急変世帯 2 支給額 ・ 1世帯につき50,000円 3 支給実績 ・ 対象世帯数 1,463 世帯 ・ 支給額 73,150,000 円											

一 般 会 計

3	款	2	項	2	目	児童措置費				
担当部署名				町民福祉課福祉班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	141,375		141,160		97,567	21,792			21,801	
目的	児童を養育している保護者を対象に、児童手当を支給することにより家庭における生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健全な育成を促す。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	児童手当等支給経費		B		3.7	中学校修了前までの児童を養育している保護者に児童手当を年3回(6月、10月、2月)支給し、子育て世帯の生活の安定及び児童の健全な育成に寄与できた。				
実績	【児童手当等支給経費】									
	1 児童手当の支給(令和4年6月・10月、令和5年2月支払分) 中学校修了前までの児童を養育するものに支給される。 ・支給額(月額) 3歳未満 一律 15,000 円 3歳以上小学校修了前 第1子 10,000 円 第2子 10,000 円 第3子以降 15,000 円 中学生 一律 10,000 円 特例給付 一律 5,000 円									
	2 支給実績									
	年 度	給付 区分	3歳未満 対象児童 (人)	3歳以上 小学校修了前 対象児童 (人)		小学校修了後 中学校修了前 対象児童 (人)		支給額 (円)		
	令和2年度	一般	2,079	1,333(第3子～) 6,969(第1・2子)		2,829		151,230,000		
		特例	12	282		120				
	令和3年度	一般	1,834	1,439(第3子～) 6,807(第1・2子)		2,866		147,775,000		
		特例	8	260		122				
	令和4年度	一般	1,674	1,421(第3子～) 6,498(第1・2子)		2,820		141,160,000		
		特例	17	216		78				
課題 方向性	少子化が課題となっていることから、子育てしやすい環境づくりが必要であり、児童手当の支給はその一助となっている。今後も、適正な給付に努め、子育て世帯の生活の安定を図っていく必要がある。									

一 般 会 計

3	款	2	項	3	目	保育所費																																				
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)																																	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	271,900		263,265		1,181	681		29,270	232,133																																	
目的	保護者が就労等で家庭で保育ができない児童を預かり、月齢にあった保育を行うことで、子どもの心身の健やかな成長を促すことを目的とする。 また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、子どもたちが安心して快適に楽しく過ごせる環境づくりに努めるとともに、保護者とのよりよい信頼関係を築けるよう保護者との対話を大切にしたい保育所を目指す。																																									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																				
	保育所管理運営費		A	3.7	3.7	保護者が就労、疾病等の理由で家庭で保育のできない児童を預かり、保護者が安心して子育てのできる環境を整えた。保育士派遣や給食調理を民間委託することで、経験豊かな人材を確保し、入所児童の安全確保や保育士の負担軽減、安全安心な給食の提供など、安定した保育所運営をすることができた。																																				
	一時預かり保育事業		A	3.0	3.0	就労、通院、求職活動などで一時的に保育が困難となった保護者のニーズに対応することができた。また、育児疲れのリフレッシュのために利用してもらうことで、保護者のメンタルケアにもつながった。																																				
実績	【保育所管理運営費】																																									
	1 通常保育事業																																									
	○ 入所児童状況（令和5年3月31日現在）																																									
	<table><tr><td>保育所名</td><td>定員（人）</td><td>保育実児童数（人）</td><td>年間延保育児童数(人)</td><td>充足率（%）</td></tr><tr><td>高城保育所</td><td>120</td><td>92</td><td>1,109</td><td>76.7</td></tr><tr><td>高城保育所分園</td><td>29</td><td>16</td><td>188</td><td>55.2</td></tr><tr><td>松島保育所</td><td>60</td><td>56</td><td>676</td><td>93.3</td></tr><tr><td>磯崎保育所</td><td>60</td><td>47</td><td>569</td><td>78.3</td></tr><tr><td>計</td><td>269</td><td>211</td><td>2,542</td><td>78.4</td></tr></table>									保育所名	定員（人）	保育実児童数（人）	年間延保育児童数(人)	充足率（%）	高城保育所	120	92	1,109	76.7	高城保育所分園	29	16	188	55.2	松島保育所	60	56	676	93.3	磯崎保育所	60	47	569	78.3	計	269	211	2,542	78.4			
	保育所名	定員（人）	保育実児童数（人）	年間延保育児童数(人)	充足率（%）																																					
	高城保育所	120	92	1,109	76.7																																					
	高城保育所分園	29	16	188	55.2																																					
	松島保育所	60	56	676	93.3																																					
	磯崎保育所	60	47	569	78.3																																					
	計	269	211	2,542	78.4																																					
2 （特別）延長保育事業																																										
保護者の就労形態の多様化に対応するため、4保育所で午前7時30分から午後6時まで延長保育を実施した。さらに高城保育所では、午前7時から午後7時まで特別延長保育を実施し、勤務先が遠い保護者や勤務時間が長い保護者などが利用した。																																										
○ 延長保育（4保育所） (単位：人)																																										
<table><tr><td colspan="2"></td><td>高城保育所</td><td>高城保育所分園</td><td>松島保育所</td><td>磯崎保育所</td></tr><tr><td colspan="2">入所児童数（月平均）</td><td>92</td><td>16</td><td>56</td><td>47</td></tr><tr><td rowspan="2">延長保育 児童数（延べ）</td><td>7:30～ 8:00</td><td>6,368</td><td>833</td><td>3,086</td><td>4,213</td></tr><tr><td>16:00～18:00</td><td>8,015</td><td>1,964</td><td>8,776</td><td>6,886</td></tr><tr><td rowspan="2">一日平均 児 童 数</td><td>7:30～ 8:00</td><td>22</td><td>3</td><td>11</td><td>14</td></tr><tr><td>16:00～18:00</td><td>27</td><td>7</td><td>30</td><td>24</td></tr></table>											高城保育所	高城保育所分園	松島保育所	磯崎保育所	入所児童数（月平均）		92	16	56	47	延長保育 児童数（延べ）	7:30～ 8:00	6,368	833	3,086	4,213	16:00～18:00	8,015	1,964	8,776	6,886	一日平均 児 童 数	7:30～ 8:00	22	3	11	14	16:00～18:00	27	7	30	24
		高城保育所	高城保育所分園	松島保育所	磯崎保育所																																					
入所児童数（月平均）		92	16	56	47																																					
延長保育 児童数（延べ）	7:30～ 8:00	6,368	833	3,086	4,213																																					
	16:00～18:00	8,015	1,964	8,776	6,886																																					
一日平均 児 童 数	7:30～ 8:00	22	3	11	14																																					
	16:00～18:00	27	7	30	24																																					
○ 特別延長保育（高城保育所） (単位：人)																																										
<table><tr><td>実保育児童数</td><td colspan="3">7:00～7:30</td><td colspan="3">18:00～19:00</td></tr><tr><td rowspan="2">41</td><td>延べ児童数</td><td>一日平均児童数</td><td>平日のみ平均</td><td>延べ児童数</td><td>一日平均児童数</td><td>平日のみ平均</td></tr><tr><td>2,998</td><td>10</td><td>11.7</td><td>4,508</td><td>15.4</td><td>17.8</td></tr></table>									実保育児童数	7:00～7:30			18:00～19:00			41	延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均	延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均	2,998	10	11.7	4,508	15.4	17.8														
実保育児童数	7:00～7:30			18:00～19:00																																						
41	延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均	延べ児童数	一日平均児童数	平日のみ平均																																				
	2,998	10	11.7	4,508	15.4	17.8																																				
(次頁へ続く)																																										

(次頁へ続く)

3	款	2	項	3	目
---	---	---	---	---	---

実績	3	施設等修繕	1, 135, 359 円																								
		・ 高城保育所ネットフェンス交換修繕 ・ 高城保育所門扉修繕 ・ 高城保育所サッシ修繕 ・ 松島保育所誘導灯設備修繕 等																									
	4	委託料	57, 406, 699 円																								
		・ 保育所給食調理等業務委託 ・ 保育士派遣業務委託 等																									
	【一時預かり保育事業】																										
	1	一時預かり事業																									
		磯崎保育所において、保護者の就労や求職活動、入院・通院・出産・介護・冠婚葬祭等の緊急時、保護者の育児疲れ等のリフレッシュ・災害時のボランティア活動・学校行事等の際に、預け先のない1歳から就学前までの乳幼児を一時的に預かる事業として実施した。																									
		○ 利用実績（利用延べ人数・年齢別延べ人数）（単位：人）																									
		<table><tr><th>登録児童数</th><th colspan="2">利用児童数</th><th colspan="5">利用年齢</th></tr><tr><th></th><th>半日</th><th>1日</th><th>1歳</th><th>2歳</th><th>3歳</th><th>4歳</th><th>5歳</th></tr><tr><td>8</td><td>11</td><td>49</td><td>43</td><td>11</td><td>0</td><td>5</td><td>1</td></tr></table>		登録児童数	利用児童数		利用年齢						半日	1日	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	8	11	49	43	11	0	5	1
	登録児童数	利用児童数		利用年齢																							
	半日	1日	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳																				
8	11	49	43	11	0	5	1																				
	○ 利用料金																										
	<table><tr><th>世帯区分</th><th>半日利用</th><th>1日利用</th><th>給食利用</th></tr><tr><td>生活保護法による被保護世帯</td><td>0円</td><td>0円</td><td>300円</td></tr><tr><td>上記以外の世帯</td><td>1, 000円</td><td>2, 000円</td><td>300円</td></tr></table>		世帯区分	半日利用	1日利用	給食利用	生活保護法による被保護世帯	0円	0円	300円	上記以外の世帯	1, 000円	2, 000円	300円													
世帯区分	半日利用	1日利用	給食利用																								
生活保護法による被保護世帯	0円	0円	300円																								
上記以外の世帯	1, 000円	2, 000円	300円																								
【新型コロナウイルス感染症対策事業】																											
	1	保育対策総合支援事業費補助金事業	1, 000, 000 円																								
		除菌用アルコール、塩素系除菌漂白剤、ペーパータオル、ゴム手袋、マスク、ハンドソープ他																									
課題 方向性	充足率は昨年度に比べて減少したが、低年齢児で待機児童が発生した。令和5年度から開園する認定こども園の運営事業者と連携し、一時預かり保育や定員の弾力化を行い、待機児童の解消に努める。個別の支援が必要な児童の受け入れのため、保育士の加配や専門的な知識と技術習得などの体制づくりが必要である。																										

一 般 会 計

3	款	2	項	4	目	母子福祉費																		
担当部署名				町民福祉課 こども支援班					(単位:千円)															
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																			
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源															
	2,324		1,907			902			1,005															
目的	ひとり親家庭の父母及び子どもにかかる医療費の自己負担分を助成することにより、当該家庭の経済的負担を軽減し、生活の質を高めることを目的とする。																							
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																		
	母子・父子家庭医療費支給		B	-	3.3	ひとり親家庭の父母及び子どもにかかる医療費のうち、自己負担分を助成することにより、当該家庭における適正な医療機関受診の機会の確保と、医療費の経済的負担軽減をさせることができた。																		
実績	【母子・父子家庭医療費支給】																							
	1 助成対象者 ・ 母子・父子家庭の18歳の年度末までの児童 ・ 母子家庭の母、父子家庭の父 ・ 父母のいない18歳の年度末までの児童 2 助成実績 <table><tr><td>年 度</td><td>対象者数 (人)</td><td>助成件数 (件)</td><td>助成額 (円)</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>260</td><td>713</td><td>2,078,197</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>259</td><td>627</td><td>1,834,626</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>232</td><td>745</td><td>1,804,924</td></tr></table> ※対象者数は、各年度10月1日現在									年 度	対象者数 (人)	助成件数 (件)	助成額 (円)	令和2年度	260	713	2,078,197	令和3年度	259	627	1,834,626	令和4年度	232	745
年 度	対象者数 (人)	助成件数 (件)	助成額 (円)																					
令和2年度	260	713	2,078,197																					
令和3年度	259	627	1,834,626																					
令和4年度	232	745	1,804,924																					
課題 方向性	母子・父子家庭医療費の助成は、当該家庭の経済的負担の軽減に寄与しており、生活の安定と児童の健全育成に資するものであるため、今後も県補助金を活用して継続的に実施していく。																							

一 般 会 計

3	款	2	項	5	目	子ども医療対策費				
担当部署名				町民福祉課福祉班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	43, 673		41, 975			5, 132			36, 843	
目的	子どもの医療費を助成することにより、医療機会を確保し、経済的安定と福祉の向上に努める。また、経済的負担を軽減することにより、少子化対策の一助を担うことを目的とする。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	子ども医療費支給		B	—	3. 7	入通院とも対象年齢を18歳までとして医療費の一部負担金を助成することにより、子どもの医療機関受診の機会が確保され、子育て世帯における経済的負担の軽減が図られた。				
実績	【子ども医療費支給】									
	1 助成対象年齢 通院・入院 0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日まで									
	2 助成実績									
	年 度		対象者数 (人)		助成件数 (件)		助成額 (円)			
	令和2年度		1, 570		18, 327		40, 546, 578			
	令和3年度		1, 558		19, 727		44, 636, 269			
令和4年度		1, 496		19, 921		40, 671, 606				
※対象者数は、各年度10月1日現在										
課題 方向性	入通院ともに対象年齢を18歳までとすることにより医療機会の確保が図られ、子育て支援の一助となり子どもの福祉向上と経済的負担の軽減が図られている。									

一 般 会 計

3	款	2	項	6	目	子育て支援事業費																							
担当部署名				町民福祉課こども支援班					(単位:千円)																				
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																								
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																				
	17,581		16,331		7,229	3,579			5,523																				
目的	子育て支援事業として、子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。また、虐待等が心配な家庭や発達に支援が必要な子どもが地域で安心して生活するため、子どもと保護者間の育児に対する負担・不安を軽減し、様々なニーズに対して柔軟に対応できるよう支援体制のネットワークの構築や指導者の育成を図る。																												
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																							
	ファミリー・サポート・センター事業		A	3.3	3.0	昨年度に比べて支援活動回数は減少したが、利用会員、協力会員との信頼関係が築かれ、子育ての多様なニーズに応えることができた。																							
	子育て支援事業		A	3.7	3.7	親子教室等で児童館来館の際は、定員を制限するなど感染対策を講じたうえで活動を行い、親子が安心して楽しめる環境づくりに努めた。 発達に関して支援が必要な子ども及びその保護者を対象に発達相談等を実施し、各関係機関と連携して安心して子育てできるよう早期支援を行った。																							
	施設型給付費		B	-	3.7	保護者の就労などのため、入所を希望する町外施設に対して経費を負担することで、安定的な施設運営を支援し、希望施設に継続して入所することができた。																							
	次世代育成支援対策費		A	4.3	3.7	子ども・子育て会議では、子ども・子育て支援事業計画に基づき町の子育て支援施策について、子育て支援事業の実績報告や意見交換などを実施した。 子育て支援ホームページについては、町事業の案内や保育所や児童館等でのイベント報告を積極的に行い、サイト閲覧数が増加した。																							
実績	【ファミリー・サポート・センター事業】																												
	・利用会員 44 人 ・協力会員 7 人 ・両方会員 2 人 ・支援活動回数 20 回																												
	【子育て支援事業】																												
	1 各種相談事業																												
	<table><tr><th>分 類</th><th>実施回数 (回)</th><th>利用者 (人)</th></tr><tr><td>巡回心理相談</td><td>12</td><td>134</td></tr><tr><td>電話相談</td><td>13</td><td>13</td></tr><tr><td>訪問相談 (こんにちは赤ちゃん訪問等)</td><td>57</td><td>147</td></tr><tr><td>来館相談</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>発達相談 (子育てひろば)</td><td>8</td><td>69</td></tr><tr><td>計</td><td>95</td><td>368</td></tr></table>									分 類	実施回数 (回)	利用者 (人)	巡回心理相談	12	134	電話相談	13	13	訪問相談 (こんにちは赤ちゃん訪問等)	57	147	来館相談	5	5	発達相談 (子育てひろば)	8	69	計	95
分 類	実施回数 (回)	利用者 (人)																											
巡回心理相談	12	134																											
電話相談	13	13																											
訪問相談 (こんにちは赤ちゃん訪問等)	57	147																											
来館相談	5	5																											
発達相談 (子育てひろば)	8	69																											
計	95	368																											
※ 令和4年4月より、子ども家庭に係る相談・児童虐待等に係る地域ネットワークによる支援を実施するため「子ども家庭総合支援拠点」をこども支援班内に設置。																													
(次頁へ続く)																													

2 仲間づくり支援事業

事業名	実施回数(回)	参加者(人)
あそびの広場	293	2,985
計	293	2,985

3 親子教室関係

教室名	実施回数(回)	参加者(延べ人数)
読み聞かせの会	11	170
リズム遊びの会	6	88
親子ヨガ教室	4	34
なかよし教室	11	154
3B体操	3	32
人形劇	1	20
計	36	498

(参加者は、保護者と子どもの人数)

4 社会全体の子育てへの関心を高めるための取り組み

事業名	回数(回)	備考
児童館だよりの発行	12	毎月5,700部 (※全戸配布)

※広報紙に児童館だよりを掲載

5 子ども虐待防止事業(要保護児童対策地域協議会関係)

事業名	実施回数(回)	参加者(人)
代表者会議	1	17
実務者会議	2	31
ケース会議	0	0
計	3	48

訪問・面談 14回(延べ24人)

電話件数 17件

6 障がい児等育児支援

事業名	実施回数(回)	利用者(人)
親の会定例会 (いるかの会)	6	40
希望園に行ってみよう会	0	0
発達障害児支援 (のびっこクラブ)	6	125
計	12	165

7 子育てボランティア協力・育成事業

事業名	実施回数(回)	活動者数(人)
読み聞かせの会	11	32

(次頁へ続く)

3	款	2	項	6	目
実績	【施設型給付費】 ・ 利府町利府第二おおぞら幼稚園 1,801,616 円 ・ 登米市キッズつぼみ 1,915,000 円 ・ 天童市天童しぜん幼稚園 2,161,170 円 【施設等利用給付費】 ・ 一時預かり保育利用料 7,000 円 【次世代育成支援対策費】 1 子ども・子育て会議 ・ 委員報酬 3回開催 161,100 円 2 委託料 ・ 子育て支援ホームページ保守管理業務委託 924,000 円 ・ 施設等利用給付システム保守管理業務委託 264,000 円 【出産・子育て応援給付金】 ・ 出産応援ギフト 60 人 3,000,000 円 ・ 子育て応援ギフト（事業開始前遡及分：令和4年4月1日～12月31日） 41 人 2,050,000 円 ・ 子育て応援ギフト（事業開始：令和5年1月1日～3月31日） 9 人 450,000 円				
	課題方向性 子育て支援事業及びファミリーサポートセンター事業は、指定管理者制度を導入していることから、今後も民間事業者の豊富な知識や柔軟な発想により、事業の更なる充実と参加者の増加を図っていく。ファミリーサポートセンター事業は、利用頻度が減少傾向なため、今後も広報紙や子育て支援サイト等を通じて、サービス内容をPRしていく。 子育て支援ホームページについては、アクセス数及びユーザー数共に増加していることから、今後も子育て家庭が求めている情報を発信していくよう努める。令和5年度に子育て支援サイトの改修及びガイドブックの改訂を行い、より見やすく充実した内容としていく。 令和4年4月に設置した「子ども家庭総合支援拠点」で実施している要保護児童対策については、児童の安全や健やかな成長を育むことができるよう、見守りの強化や早期発見に努める。また、関係機関との連携をこれまで通り密にし、要支援児童若しくは要保護児童及びその家庭又は特定妊婦等を対象にした支援業務の強化を図っていく。 さらに、発達に支援が必要な幼児及び保護者等への支援として、発達相談や発達支援のための子育て支援教室を充実していく。				

一 般 会 計

3	款	2	項	7	目	児童福祉施設費				
担当部署名				建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,765		1,412						1,412	
目的	児童等の健康増進や情緒を豊かにすることを目的とし、安全かつ健全な遊び場を提供するため、公園環境の適切な維持管理を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	児童公園・遊園維持管理費		B	-	3.7	事故を未然に防ぐため、遊具等の点検及び修繕を実施し、児童等が安全に遊べる場所を提供した。 また、公園内の除草や清掃活動については、地域住民の理解と協力を得ながら環境整備が図られた。				
実績	【児童公園・遊園維持管理費】									
	児童公園（22箇所）の維持管理									
	1 需用費（修繕料）						85,635 円			
	・ 光陽台児童公園電気設備修繕（外灯）						38,225 円			
	・ 本郷ふれあい公園トイレ修繕（手洗器）						26,400 円			
	・ 品井沼児童公園水飲み場修繕（水栓）						21,010 円			
	2 委託料						725,071 円			
	・ 児童公園公衆便所清掃業務委託（11箇所：月1回）						261,360 円			
	・ 児童公園遊具定期点検業務委託（19箇所：年1回）						330,000 円			
	・ くぬぎ台児童公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託（月1回）						45,711 円			
	・ くぬぎ台児童公園公衆便所浄化槽清掃業務委託（年1回）						88,000 円			
課題 方向性	安全・安心に利用できる公園環境を維持するために、遊具定期点検やトイレ清掃を行い適切な維持管理を継続する。また、防犯面や衛生面においては地域住民の理解と協力を得ながら健全な公園環境を保っていく。 今後は中長期的に利用実態が無い児童公園については、再編等を検討していく必要がある。									

一 般 会 計

3	款	2	項	8	目	児童館費									
担当部署名				町民福祉課こども支援班										(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳										
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源		
	34,402		34,322		6,994		6,539				2,712		18,077		
目的	児童館は、子育て家庭支援の拠点施設として、子どもたちへ遊びの場を提供し、遊びを通して子どもの心身の健全な発達を促す。また、留守家庭児童学級では、就労等で放課後保護者が家庭にいない子どもに適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。														
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果									
	児童館運営費		A	3.7	3.7	小・中学生の自由来館は昨年度と比べて増加した。各種事業では、工夫を凝らした内容で実施し、子どもの自主性や創造性を養うことができた。また、3年ぶりにハロウィンやクリスマスのイベントを開催し、参加した親子や小学生は楽しいひと時を過ごせた。									
	留守家庭児童学級運営経費		A	3.7	3.7	児童の安全に配慮した運営を行い、大きな事故等がなく過ごすことができた。専門的知識を有する指定管理者が主催する研修を支援員が積極的に受講し、資質の向上が図られた。 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら学級活動を行い、子どもたちが放課後安心して過ごすことができる場を提供することができた。									
実績	【児童館運営費】														
	1 年間利用者数														
	内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
	小学生	228	110	76	134	148	38	93	35	98	62	90	236	1,348	
	中学生	32	7	22	14	44	8	13	32	24	7	11	28	242	
	高校生	5	4	0	0	2	0	0	0	2	0	4	10	27	
	一般	23	41	53	53	10	52	50	45	53	29	39	56	504	
	相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	288	162	151	201	204	98	156	112	177	98	144	330	2,121	
	2 出前事業														
事業名		実施回数 (回)				参加者 (人)									
飛行機を作って飛ばそう		1				19									
紙コップ風車を作ろう		1				18									
スノードームを作ろう		1				35									
運動遊び		4				197									
被災地探検隊		2				27									
計		9				296									
3 イベントの開催															
事業名		実施回数 (回)				参加者 (人)									
ハロウィンマーチ (親子対象)		1				35									
ハロウィンゲーム (小学生)		1				23									
クリスマスコンサート		1				123									
計		3				181									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

【留守家庭児童学級運営費】

1 留守家庭児童学級

- ・学級児童数（令和5年3月31日現在）

（単位：人）

施設名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
松島第一小学校（たんぼぼ学級）	22	20	14	0	0	0	56
松島第二小学校（ひまわり学級）	14	14	12	1	0	3	44
松島第五小学校（どんぐり学級）	3	2	4	2	1	4	16
計	39	36	30	3	1	7	116

※実施場所

- 一小：児童館（土曜日は合同学級・長期休業はひまわり学級と合同）
- 二小：学校内
- 五小：品井沼農村環境改善センター

2 年間利用児童数及び開設日数

上段：延べ利用児童数

（単位：人）

下段：開設日数

（単位：日）

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
松島第一小学校 （たんぼぼ学級）	1,001	978	1,105	971	787	875	919	909	838	745	814	898	10,840
	24	22	25	24	26	23	24	24	24	23	22	26	287
松島第二小学校 （ひまわり学級）	654	658	337	624	415	638	673	662	580	583	632	669	7,125
	23	22	17	24	25	23	23	23	24	23	21	25	273
松島第五小学校 （どんぐり学級）	186	184	202	199	174	177	176	167	164	166	166	169	2,130
	21	19	21	22	20	20	20	20	20	22	20	21	246
計（児童数）	1,841	1,820	1,644	1,794	1,376	1,690	1,768	1,738	1,582	1,494	1,612	1,736	20,095

実績

3 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業費補助金

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く、放課後児童支援員や補助員等の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月から収入を引き上げるための措置を実施。

- ・対象留守家庭児童学級数 3 学級

- ・補助金交付額 864,600 円

課題
方向性

児童館のPRは、広報誌、子育て支援サイト、フェイスブック等を活用した情報発信により、新たな利用者が増えており、今後も最新の情報の更新に努める。子どもたちの自主性や豊かな創造性を育成するため、年間を通して季節を感じることができるイベントを開催していく。

留守家庭児童学級のニーズが高まり、入級希望者が増加傾向にある。より安全に配慮し、安心して過ごすことができる学級運営を行い、子どもが健康で楽しく過ごせる場となるよう努める。また、異学年の交流活動を通して、子どもの自主性や社会性を育むことができるよう学級活動を進めていく。

一 般 会 計

3	款	2	項	9	目	認定こども園推進事業費																	
担当部署名				町民福祉課こども支援班				(単位:千円)															
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																		
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
	255, 597		255, 582		90, 792	46, 467	69, 600	20, 500	28, 223														
目的	子ども達の心身の健全な育成及び子育て世帯の定住促進を図ることを目的とし、幼児教育・保育を一体的に行い幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持ち、地域の子育て支援を実施する認定こども園の施設整備を推進する。																						
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																	
	認定こども園推進事業		A	3. 7	3. 7	事業主体である松島町社会福祉協議会が、施設の建設工事を行った。町は技術的支援や助言を行い、予定どおり令和5年2月末に工事が完了し、令和5年4月1日に開園することができた。 また、令和2年度に締結した「松島町における認定こども園施設整備に関する協定書」に基づき補助金の交付を行った。																	
実績	【認定こども園推進事業】																						
	1 補助金 ・ 幼保連携型認定こども園整備費補助金 213, 443, 000 円 ・ 認定こども園整備事業補助金 32, 994, 000 円 ・ 認定こども園備品購入事業補助金 7, 688, 000 円 ・ 認定こども園開園準備事務費補助金 1, 057, 000 円 2 認定こども園施設整備及び開園に向けた主な打合せ等実績																						
	<table><tr><td>項目</td><td>回数</td></tr><tr><td>認定こども園開設委員会及び分科会</td><td>1回</td></tr><tr><td>松島町社会福祉協議会との打合せ</td><td>67回</td></tr><tr><td>関係機関との打合せ</td><td>4回</td></tr><tr><td>保護者説明会</td><td>1回</td></tr><tr><td>入園説明会</td><td>1回</td></tr><tr><td>その他打合せ等</td><td>34回</td></tr></table>					項目	回数	認定こども園開設委員会及び分科会	1回	松島町社会福祉協議会との打合せ	67回	関係機関との打合せ	4回	保護者説明会	1回	入園説明会	1回	その他打合せ等	34回				
項目	回数																						
認定こども園開設委員会及び分科会	1回																						
松島町社会福祉協議会との打合せ	67回																						
関係機関との打合せ	4回																						
保護者説明会	1回																						
入園説明会	1回																						
その他打合せ等	34回																						
課題 方向性	新たに開園した認定こども園が、本町における保育の受け皿の拡大と幼児教育・保育を一体的に提供できる場となるよう官民連携で取り組んでいくとともに、地域の子育て支援の充実を図っていく。																						

一 般 会 計

3	款	2	項	11	目	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業費						
担当部署名				町民福祉課福祉班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳							
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	10,286		9,746		9,746							
目的	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給し、子育て世帯の経済的負担を軽減する。											
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果						
	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業		B	—	3.0	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得の子育て世帯における経済的負担の軽減が図られた。						
実績	【子育て世帯生活支援特別給付金事業】											
	1 給付対象者 養育要件の①～③のいずれかに該当し、かつ所得要件A・Bのいずれかに該当する者 〈養育要件〉 ① 令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者 ② 令和4年5月から令和5年3月までの新規児童手当または特別児童扶養手当の受給者 ③ その他対象児童養育世帯(H16.4.2～H19.4.1生まれの児童を養育する者) 〈所得要件〉 A 令和4年度住民税均等割が非課税であるもの B 令和4年1月以降の家計急変者 2 支給額 ・ 対象児童1人につき50,000円 3 支給実績 ・ 対象児童数 71名 (うち家計急変 1名) ・ 支給額 3,550,000 円											

一 般 会 計

4	款	1	項	1	目	保健衛生総務費				
担当部署名				健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	69, 293		66, 861			226		890	65, 745	
目的	町民が生涯にわたり、安心して健康的な生活ができるように、保健・医療・福祉の連携を図りながらライフサイクルに応じた多様な健康支援を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	休日昼夜間診療に要する経費		A	3. 7	3. 0	松島病院において休日・昼夜間の急患診療受入体制を確保し、年間を通して身近な医療機関で救急対応できたことは、町民が安心した生活を送る一助となった。				
	保健活動事業経費		A	4. 7	3. 7	健康寿命延伸のために口腔機能の維持が重視されていることをふまえ、乳幼児期から高齢期まで各年代の健康課題に応じた歯科保健事業を実施し、町民のQOLの向上と健康増進につながった。				
	塩釜地区休日急患診療センター運営事業		A	3. 7	3. 0	塩釜医師会管内二市三町で分担金を拠出し、塩釜地区休日急患診療センターを一次診療、7病院を二次医療機関として指定し、休日急患医療体制を継続して確保した。				
	休日歯科診療に要する経費		A	3. 3	3. 0	塩釜歯科医師会管内二市三町で分担金を拠出し、在宅当番医制により休日・年末年始にかかりつけ医以外でも急患対応できる歯科診療体制を維持した。				
	献血推進事業に要する経費		B	－	3. 0	献血事業に対して補助金を交付し、必要とする血液を確保することができ、安全な輸血用血液製剤の安定かつ円滑な確保に協力できた。				
	地域医療対策事業に要する経費		B	－	3. 7	塩釜地区地域医療対策委員会に参画し、管内の医師会、歯科医師会、薬剤師会、消防事務組合、保健福祉事務所等が連携して地域医療体制の充実を図るための協議を行った。				
	栄養指導業務に要する経費		B	－	3. 3	食生活改善推進員を育成し、地域の健康増進に寄与するとともに、町民の健康づくり及び栄養・食育について推進した。				
	自死対策強化事業		A	4. 7	3. 7	悩みや不安を抱える方への個別支援、コロナ禍に対応したオンライン健康相談等を実施した。自死予防やメンタルヘルスケア等に取り組む人材の育成を行い、地域の中で見守り支え合う体制の基盤づくりとなった。				
実績	【休日昼夜間診療に要する経費】6, 750, 000 円									
	休日昼夜間診療（松島病院）(単位:人)									
	年度 \ 市町名	松島町	東松島市	その他	計					
	令和4年度	238 (65. 7%)	38 (10. 5%)	86 (23. 8%)	362 (100. 0%)					
	令和3年度	264 (74. 6%)	34 (9. 6%)	56 (15. 8%)	354 (100. 0%)					
(次頁へ続く)										

4	款	1	項	1	目
---	---	---	---	---	---

【塩釜地区休日急患診療センター運営事業】

3,661,121 円

塩釜地区休日急患診療（塩釜地区休日急患診療センター）

（単位：人）

市町名		松島町	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町	その他	計
年度								
令和4年度	土・日 祝日	42 (4.0%)	340 (32.6%)	287 (27.5%)	64 (6.1%)	207 (19.8%)	103 (9.9%)	1,043 (100.0%)
令和3年度	土・日 祝日	34 (4.5%)	211 (28.1%)	255 (33.9%)	31 (4.1%)	133 (17.7%)	88 (11.7%)	752 (100.0%)

【休日歯科診療に要する経費】

251,526 円

休日歯科診療（輪番制）

（単位：人）

市町名		松島町	塩竈市	多賀城市	七ヶ浜町	利府町	その他	計
年度								
令和4年度		18	91	86	30	46	36	307
		(5.9%)	(29.6%)	(28.0%)	(9.8%)	(15.0%)	(11.7%)	(100.0%)
令和3年度		17	103	94	41	29	33	317
		(5.4%)	(32.5%)	(29.7%)	(12.9%)	(9.1%)	(10.4%)	(100.0%)

【献血推進事業に要する経費】

献血種別	採血目標（人）	採血者数（人）	構成比（%）	達成率（%）
全血献血（200ml）	5	5	3.6	100.0
全血献血（400ml）	112	133	96.4	118.8
計	117	138	100.0	117.9

- ・ 献血推進事業補助金

160,000 円

【栄養指導業務に要する経費】

事業名	回数（回）	参加人数（人）
食生活改善推進員育成講習会	11	221
うす味定着化事業（訪問事業）	306	306
全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト（高齢世代）	3	33
男性のための料理教室	2	44
計	322	延べ 604

- ・ 食生活改善推進事業補助金

130,000 円

【自死対策強化事業】

2,121,120 円

町民の孤立化を予防し、うつ発症や自死予防を図るため、住民及び地域の支援者を対象にメンタルヘルス向上の取組を実施した。

事業名	実施状況
保健福祉ネットワーク研修	「SDHと地域ケア～みんなで考え・支え・守る健康～」をテーマに医師による研修を開催（1回 43人参加）
自死対策本部会議（庁舎内戦略会議）	町の現状を共有し、自死を予防するための施策について、今後の取組の方向性を報告
心の健康普及啓発事業	相談機関一覧（6,000枚）を作成し全戸配布、ポスターを児童館等に掲示

実績

課題
方向性

町民が松島町で安心して暮らしながら心身の健康状態をより良く保ち、健康寿命が延伸できるよう救急医療を含む医療体制を確保する。また、地域の健康課題と住民のニーズを把握し、保健・医療・福祉等の関係機関と連携を図り健康を支援する施策を推進していく。

一 般 会 計

4 款	1 項	2 目	予防費				
担当部署名		健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	74,924	66,730	767	1,080		8,945	55,938
目的	町民が健康を保持し、生涯にわたって健やかな生活を送ることができるよう、個人の生活を尊重した保健・栄養指導を実施し、町民の主体的な健康づくりの取組を支援する。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	健康教育	A	4.0	3.3	生活習慣病予防や重症化予防に関する集団健康教育や健康相談、保健指導を実施し、住民が自主的に生活習慣を見直すきっかけとなった。		
	健康診査	A	5.0	3.0	集団健診及び個別検診の実施により、疾病の早期発見、生活習慣病の予防、健康増進が図られた。		
	予防接種事業	A	5.0	3.7	定期予防接種の対象者に適時に接種勧奨を実施した他、HPVワクチンの積極的勧奨の再開やキャッチアップ接種の開始により接種率が向上した。造血幹細胞移植後ワクチン再接種費用助成事業を開始した。		
	結核予防事業	A	4.3	3.7	乳児へのBCG接種により結核の新規感染を防ぐとともに、結核検診を実施することで、結核の感染拡大予防と早期発見のための対策を図った。		
	宮城ハンセン協会	B	-	4.0	宮城県市長会、町村会より法令外負担金として承認された額を宮城ハンセン協会に助成し、活動を支援した。		
実績	【健康教育】						3,679,924 円
	1 健康増進事業（対象：40～64歳まで）						
	事業名	回数(回)	参加人数(人)	実施内容			
	総合健康相談	9	54	個別健康相談			
	重点健康相談	17	68	病態別・歯周病・骨粗しょう症等の健康相談			
	集団健康教育	23	160	生活習慣病予防、がん予防、一般健康教育			
	2 健康教育・健康相談事業（対象：全年齢）						
	事業名	回数(回)	人数(人)	実施内容			
	まちかど健康相談	5	148	町内の事業所（5カ所）において、生活習慣病予防や心の健康等について普及啓発及び健康相談を実施			
	食生活改善推進員育成事業	11	228	健康講話、実技研修他（食生活改善推進員数26人）			
	地域運動普及講習会	5	58	健康教育（保健師、栄養士）、レシピの紹介（食生活改善推進員）、運動の実践（健康運動指導士）			
	ノルディックウォーキング教室	4	80	ノルディックウォーキングの実技指導			
	ウォーキングマップ普及事業	通年	—	ウォーキングマップ（手樽編、北部編、西部編、海岸編）の普及			
	運動サポーターフォローアップ講習会	2	59	管理栄養士による講話（フレイル予防の食事）、健康運動指導士による実技指導（筋トレなど）			
	歯科保健指導	16	127	口腔ケア・歯周疾患予防等に関する指導、口腔機能向上トレーニング			
	いきいきフレイル予防講習会	1	13	骨密度測定及び結果説明、保健師及び栄養士によるフレイル予防のための健康講話			
	健康ポイント事業	—	58	生活習慣病予防のための自主的な取組を実施した者へのインセンティブの付与			
	訪問指導事業	5	5	健診の要指導者、医療機関未受診者など保健指導が必要な者（40～64歳）に対し訪問指導を実施			

(次頁へ続く)

4	款	1	項	2	目
---	---	---	---	---	---

3 長寿・健康増進事業

宮城県後期高齢者医療広域連合の受託事業として、被保険者の心身の健康保持・増進を目的に、75歳以上を対象とする転倒・骨折予防及び運動器の機能向上のための運動教室を実施した。

事業名	内 容	人 数
健康体操教室	ストレッチ・座位立位運動・歩行練習・リズム運動を実施（年44回）	受講者 54人、延べ 438人
健康水中運動教室	ストレッチ・水中ウォーキング・バランス及び筋力トレーニングを実施（年20回）	受講者 18人、延べ 154人

【健康診査】

32,221,075 円

1 各種健（検）診受診状況

検診名	対象者（人）	受診者（人）	受診率（％）
結核・肺がん検診	5,471	2,122	38.8
子宮がん検診（※1）	3,564	1,092	30.6
胃がん検診	4,932	1,051	21.3
乳がん検診（※2）	1,858	630	33.9
大腸がん検診	5,245	1,751	33.4
前立腺がん検診	1,829	527	28.8
青年健康診査	1,360	137	10.1
お達者健康診査	2,885	585	20.3
骨粗しょう症検診	440	98	22.3
肝炎ウイルス検査	151	38	25.2
歯周病検診（※3）	希望者	15	—

各種健診の対象者は、健診申込み者と家族申込み表未提出者とした。ただし、お達者健診については、健診実施日において後期高齢者医療制度加入者全員を対象者とした。

（※1）子宮がん検診及び乳がん検診の受診者数は「がん検診推進事業」における無料検診（クーポン券使用）の受診者を含む。（子宮頸がん検診3人、乳がん検診18人）

（※2）乳がん検診は、マンモグラフィー検査により実施した。対象者は40歳以上の女性で偶数年齢とした。

（※3）歯周病検診の対象を40・50・60・70歳とし、一般社団法人塩釜歯科医師会に委託して実施した。

実績

2 申し込み状況 (人)

項目 検診名	申込	病院・職場 等で受ける	入院・入所 中	寝たきりま たは歩行困 難等	その他 (不備を含 む)	未提出	計
結核・肺がん検診	2,503	2,859	133	42	1,053	2,968	9,558
子宮がん検診	1,638	1,084	93	32	1,274	1,926	6,047
胃がん検診	1,405	3,544	129	51	1,995	3,527	10,651
乳がん検診	762	468	51	15	540	1,096	2,932
大腸がん検診	2,247	2,690	127	40	1,456	2,998	9,558
青年健康診査	224	715	1	0	182	1,136	2,258

3 脳検診費用助成事業

1,189,700 円

40・45・50・55・60・65・70・75歳を対象に頭部MRI検査を含む脳検診費用の一部（上限額10,000円）を助成した。

助成人数：119人

4 医療用ウィッグ購入費助成事業

100,000 円

がん患者の治療と就労の両立や療養生活の質の向上を図るため、がん治療に伴う脱毛に対応する目的で購入したウィッグに係る経費の一部（上限額20,000円）を助成した。

助成人数：5人

(次頁へ続く)

4	款	1	項	2	目
---	---	---	---	---	---

【予防接種事業】

28,092,298 円

1 定期予防接種事業

(単位：回)

種類	接種回数	備考
ロタ	99	
B型肝炎	133	
ヒブ	182	
小児肺炎球菌	182	
四種混合	183	
二種混合	73	
麻しん風しん混合1期	47	
麻しん風しん混合2期	72	
水痘	87	
日本脳炎1期	216	
日本脳炎2期	87	
HPV（子宮頸がん予防ワクチン）	56	
HPVキャッチアップ接種	57	任意接種費用助成1人（3回）
風しん第5期（追加的対策）	23	抗体検査受検者数123人（費用全額助成）
高齢者肺炎球菌	114	
高齢者インフルエンザ	3,301	高齢者施設等接種費用助成13人
合計	4,912	

* 定期予防接種とは：予防接種法に基づき、誰もが受けるべき「A類疾患」（原則公費負担）と、一部公費負担の「B類疾患」（季節性インフルエンザ、高齢者肺炎球菌）に分類される。

2 風しんワクチン接種費用助成事業

対 象 者：19歳～49歳までの女性、妊婦の配偶者及び同居者

内 容：風しんワクチン接種費用を全額助成

助成人数：1人

【結核予防事業】

2,731,930円

1 BCG予防接種 接種者数：48人

2 結核・肺がん検診

検診名	対象者（人）	受診者（人）	受診率（%）
結核・肺がん検診	5,471	2,122	38.8

【ハンセン病回復者支援】

4,500円

宮城県市長会、町村会より法令外負担金として承認された額を宮城ハンセン協会に助成した。

助成回数：1回

課題
方向性

健康増進総合計画の策定に合わせて、これまでの健康教育、健康診査の成果を評価し、本町の健康課題である脳血管疾患、心疾患、筋骨疾患の予防に重点的に取り組むことにより、健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目指した保健事業を実施する。住民の意識改革に基づく保健行動を支援することに加えて、健康に関心の層がいつの間にか健康行動をしている取組を取り入れることにより、より多くの町民の健康増進を図ることが課題となる。

予防接種については、対象者が標準的な接種期間に接種を終了することができるよう情報発信・啓発を実施する。また国の感染症サーベイランスの動向を注視し、社会的な感染症状況に応じた制度の変化に適切に対応しながら、感染症のまん延防止に努める。

一 般 会 計

4	款	1	項	3	目	健康館費														
担当部署名				健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)											
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳															
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源											
	2,811		2,692					1,054	1,638											
目的	住民が生涯にわたり安心して健康な生活が送れるよう地域との連携を図り、高齢になっても住み慣れたところでお互いに支え合いながら暮らせるまちづくりを推進する。																			
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果														
	健康館管理運営経費		B	-	2.3	定期的に設備点検及び清掃を実施し、施設の維持管理を行った。また、指定管理者と連携を図り利用者の安全を確保するため、危険箇所の修繕を適時実施した。														
実績	【健康館管理運営経費】																			
	1 松島町健康館デイサービスセンター利用状況																			
	・指定管理期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日(5年間)																			
	・指定管理者 社会福祉法人 松島町社会福祉協議会																			
	<table><tr><td></td><td>年間活動日数(日)</td><td>延べ人数(人)</td><td>1日平均利用人数(人)</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>293</td><td>4,080</td><td>13.9</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>291</td><td>4,436</td><td>15.2</td></tr></table>										年間活動日数(日)	延べ人数(人)	1日平均利用人数(人)	令和4年度	293	4,080	13.9	令和3年度	291	4,436
	年間活動日数(日)	延べ人数(人)	1日平均利用人数(人)																	
令和4年度	293	4,080	13.9																	
令和3年度	291	4,436	15.2																	
課題 方向性	2 修繕料 156,899 円																			
	・浴槽修繕 45,540 円																			
	・引込線修繕 13,569 円																			
	・通路誘導灯(C級)修繕 37,290 円																			
	・風呂用温水ボイラー修繕 60,500 円																			
施設・設備等の老朽化によりメンテナンスにかかる費用の増加が見込まれるが、利用者の安心と安全を確保し地域に密着した介護サービスが提供されるよう、健康館デイサービスセンターの指定管理者である松島町社会福祉協議会と協議を行い、適正な管理運営を維持する。																				

一 般 会 計

4	款	1	項	4	目	母子衛生費				
担当部署名				健康長寿課健康づくり班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	11,202		9,760		356	37			9,367	
目的	安心して出産でき、良好な親子関係のもと、子どもたちがより良い発育・発達ができるよう支援する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	母子保健事業		A	5.0	3.0	産後ケア事業、産婦健康診査、乳幼児精神発達精密健康診査事業に続き、新たに新生児聴覚検査費用助成を開始した。関係機関との連携により安心して出産・子育てができるよう支援体制を強化した。				
	特定不妊治療助成事業		B	-	4.0	医療保険適用外の不妊治療に要する費用を助成し、不妊に悩む夫婦の経済的負担と精神的負担の軽減につながった。				
実績	【母子保健事業】 9,759,389 円									
	1 母子健康手帳交付・育児相談等									
	事業名				回数(回)		参加延べ人数(人)			
	母子健康手帳交付				49		—			
	妊婦支援プラン作成				49		—			
	妊産婦・新生児訪問指導				65		—			
	モグモグ教室				6		48			
	赤ちゃんほっとサロン				11		118			
	どんぐり保健室				11		114			
	2歳児ダイレクトメール事業				12		56			
	保育所・幼稚園児対象わんぱく教室				18		201			
	小学校・中学校歯科指導				9		159			
	希望園歯科指導				4		保護者13、子13			
	栄養だよりの発行				3		3,570			
	まっしらの食育通信				12		総アクセス数 817			
2 思春期保健指導										
内容				場所・対象		回数(回)		参加人数(人)		
講話「たばことアルコールの害、ゲーム障害について」				松島第五小学校 6学年		1		8		
3 健康相談・訪問指導										
電話相談(件)				来所相談(件)		訪問指導(人)				
						乳児 幼児				
健診	予防接種	発育・発達	健康相談日	随時	実	延	実	延		
45	45	241	114	43	5	5	33	47		
4 乳幼児健康診査事業										
健診名				対象(人)		受診者(人)		受診率(%)		
3～4か月児健康診査				45		47		※104.4		
1歳6か月児健康診査				51		47		92.2		
2歳6か月児歯科健康診査				63		59		93.7		
3歳6か月児健康診査				73		68		93.2		
※前年度対象で受診した者を含むため										
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

4	款	1	項	4	目																																
実績	5 乳幼児精神発達精密健康診査事業 対象：発達に遅れや偏りが疑われる乳幼児（保護者等の希望による） 内容：臨床心理士、言語聴覚士等に依頼し、乳幼児精神発達精密健康診査を実施した。 保護者等への結果説明、報告書の提出、事後指導を行い、所属する保育所・幼稚園の支援計画作成や療育等につながった。 実施回数：11回（うち事後指導1回）																																				
	6 乳児一般健康診査 554,760 円																																				
	<table><tr><td>健診時期</td><td>2か月</td><td>8～9か月</td><td>合計</td></tr><tr><td>受診人数（人）</td><td>45</td><td>47</td><td>92</td></tr></table>					健診時期	2か月	8～9か月	合計	受診人数（人）	45	47	92																								
	健診時期	2か月	8～9か月	合計																																	
	受診人数（人）	45	47	92																																	
	7 妊婦健康診査 5,451,550 円																																				
	<table><tr><td>妊娠週数</td><td>初回</td><td>12～15週</td><td>16～19週</td><td>20～23週</td><td>24～25週</td><td>26～27週</td><td>28～29週</td><td>30～31週</td><td>32～33週</td><td>34～35週</td><td>36週</td><td>37週</td><td>38週</td><td>39週</td><td>合計</td></tr><tr><td>受診人数（人）</td><td>50</td><td>46</td><td>47</td><td>50</td><td>47</td><td>51</td><td>47</td><td>50</td><td>47</td><td>46</td><td>48</td><td>45</td><td>28</td><td>20</td><td>622</td></tr></table>					妊娠週数	初回	12～15週	16～19週	20～23週	24～25週	26～27週	28～29週	30～31週	32～33週	34～35週	36週	37週	38週	39週	合計	受診人数（人）	50	46	47	50	47	51	47	50	47	46	48	45	28	20	622
	妊娠週数	初回	12～15週	16～19週	20～23週	24～25週	26～27週	28～29週	30～31週	32～33週	34～35週	36週	37週	38週	39週	合計																					
	受診人数（人）	50	46	47	50	47	51	47	50	47	46	48	45	28	20	622																					
	計14回の妊婦健診自己負担分を助成（実人数：77人）																																				
	8 産婦健康診査 451,550 円																																				
	<table><tr><td>健診時期</td><td>2週間</td><td>1か月</td><td>合計</td></tr><tr><td>受診人数（人）</td><td>38</td><td>47</td><td>85</td></tr></table>					健診時期	2週間	1か月	合計	受診人数（人）	38	47	85																								
	健診時期	2週間	1か月	合計																																	
受診人数（人）	38	47	85																																		
9 新生児聴覚検査 348,494 円 受診人数：42人																																					
＊乳児一般（2か月児・8～9か月児）健康診査、妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査は、公益社団法人宮城県医師会に委託し、指定医療機関で実施した。																																					
10 妊産婦・乳児健康診査費助成事業 68,780 円 里帰り出産等により県外医療機関で健康診査を受診した場合の費用について、償還払いによる助成を行った。 助成人数：2人																																					
11 新生児聴覚検査費助成事業 8,000 円 助成人数：1人																																					
12 産後ケア事業 77,000 円 出産直後から切れ目のない妊産婦への支援のため、医療法人友仁会松島病院に委託し、居宅訪問型で実施した。 利用回数：7回																																					
13 伴走型相談支援事業 妊娠期から子育て期まで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐため面談及びアンケートを実施した。（令和5年1月27日施行） 妊娠届出時：11人 妊娠8か月時：11人																																					
【特定不妊治療助成事業】 75,000 円 令和4年4月から不妊治療が保険適用となったため、保険適用前から特定不妊治療を行っている場合に限り、治療に要した費用の一部を助成した。 助成件数：1件																																					
課題 方向性	母子健康手帳交付時から乳幼児期の子育て家庭に寄り添い、面談や情報発信、継続的な相談対応等を行い個別のニーズに対応した支援に繋ぐ。産後うつや早期発見・支援のため、産後ケアにおいては新たにデイサービス型を導入して支援体制を拡充する。町民福祉課、児童館、医療機関、保育施設等関係機関と連携し包括的な支援を実施する。																																				

一 般 会 計

4	款	1	項	5	目	環境衛生費				
担当部署名				総務課環境防災班・水道事業所施設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	36,159		33,268		1,380			355	31,533	
目的	健全で安心な町民の生活環境の確保と自然環境保護を目的に、ごみゼロ運動や秋の一斉清掃活動を全町で実施し、環境美化の推進とごみの減量化の意識向上に努める。また、狂犬病の発生を防止するため、飼い犬の登録と予防注射接種を行う。 公共下水道計画区域以外の区域（一部区域内を含む）においては、合併処理浄化槽設置整備事業を推進し、町民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全等を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	環境衛生経費（公衆衛生）		A	3.7	3.7	地域住民をはじめ、小中高校生や各種団体が一丸となり住みよい生活環境づくりのため、環境美化活動を実施し環境保全を図ることができた。 不法投棄の抑止のため、環境美化推進員24名（各行政区2名）による巡回パトロールを実施し、地域環境美化の推進を図ることができた。				
	環境衛生経費（狂犬病）		B	-	3.7	犬の登録状況等を整理し状況把握に努めながら、公益社団法人宮城県獣医師会の協力を得て、狂犬病予防注射の集合接種を実施したことにより、狂犬病の発生を未然に防止することができた。				
	塩釜地区斎場運営経費		B	-	3.7	塩釜地区消防事務組合に対して、りふ斎苑(火葬場)の管理運営等に係る負担金を支出し、適正な管理下において運営することができた。				
	合併処理浄化槽設置事業		A	4.7	3.7	公共下水道計画区域以外の区域（一部区域内を含む）における合併処理浄化槽設置者に対して補助金を交付し、生活環境の向上及び公共用水域の水質保全に寄与した。				
実績	■総務課 環境防災班所管									
	【環境衛生経費（公衆衛生）】									
	1 ごみゼロ運動・秋の一斉清掃 ○各地域にてごみ拾い等の清掃活動を実施し、環境美化意識の高揚を図った。 清掃活動時においては、環境保全への積極的な参加の機会を設けたことで、きれいなまちづくりへの気運を高めることができた。 ・一斉清掃実施回数 2回 （・ごみゼロ運動：6月 ・秋の一斉清掃：9月） （各地区や各種団体においては、年間を通じて清掃活動を実施。） ・ごみ回収量 85 m ³									
	2 松島町環境美化推進員の設置 ・環境美化推進員 24名（各行政区2名） ・不法投棄防止巡回パトロール 延べ 291回									
	【環境衛生経費（狂犬病）】									
	1 犬の登録及び狂犬病予防注射 ○窓口において、犬の登録等の申請手続き並びに狂犬病予防注射済票の交付事務を実施。 また、4月・5月に町内各会場において狂犬病予防注射集合接種を行い、狂犬病予防注射の接種率向上を図った。 ・飼い犬台帳登録数 501 頭 ※令和5年3月31日現在 ・飼い犬新規登録数 29 頭 ・狂犬病予防注射済票交付数 460 頭（盲導犬1頭含む） ※接種率91.81%（R3:95.49%） ・狂犬病予防注射集合接種（1次集合） 4/20・4/21・4/22 11 会場 （2次集合） 5/15 1 会場									
(次頁へ続く)										

【塩釜地区斎場運営経費】

1 利用実績

種別 \ 年度	令和4年度 (件)	令和3年度 (件)	令和2年度 (件)
火 葬 件 数	222	204	212
前 年 比	18	△ 8	27

2 塩釜地区斎場負担金

16,216,000 円

※内訳 管理費負担金

5,470,000 円

投資的経費負担金

10,746,000 円

■水道事業所 施設班所管

【合併処理浄化槽設置事業】

1 補助金交付実績

公共下水道計画区域外

人槽区分	補助基数 (基)	補助金額 (円)
5人槽	3 (1)	996,000
6 ~ 7人槽	2 (0)	828,000
8 ~ 10人槽	1 (0)	548,000
合 計	6 (1)	2,372,000

※上記表中、補助基数の内 () の数字は、優良田園住宅「くぬぎ台」設置分である。

公共下水道計画区域内

人槽区分	補助基数 (基)	補助金額 (円)
5人槽	1	332,000
6 ~ 7人槽	1	414,000
8 ~ 10人槽	0	0
合 計	2	746,000

2 浄化槽法関連権限移譲事務処理実績

①浄化槽の設置等に関する届出受理件数 (建築確認経由分を含む) ※法第5条第1項、第2項、第4項、法第10条の2に基づく事務	9 件
②浄化槽管理者等への立入検査・報告徴収件数 ※法第12条、第53条に基づく事務	0 件
③浄化槽工事業者への指示件数 ※法第32条第1項に基づく事務	0 件

3 合併処理浄化槽設置等改造資金斡旋状況

斡旋申請 件数(件)	斡旋金額 (円)	利子補給金額	
		予算額 (円)	決算額 (円)
0	0	95,000	71

実績

課題
方向性

■総務課 環境防災班所管

住みよい環境づくりに向け、ごみゼロ運動や秋の一斉清掃等を通して、住民一人一人の環境美化意識の向上を図るとともに、不法投棄の抑止に向け、環境美化推進員の定期的な巡回や啓発看板の設置等を引き続き行い、ごみのない綺麗なまちづくりに努める。

狂犬病予防注射接種については、犬の転出、転入等の管理を徹底し、更なる接種率の向上を目指し周知徹底を図る。

■水道事業所 施設班所管

交付金事業であるため事業の計画的な実施が求められ、適切なニーズの把握が必要である。公共下水道計画区域内も一部が補助対象となり、今後も広報紙等による情報提供を行い合併処理浄化槽の普及促進を図っていく。

合併処理浄化槽設置整備事業の整備状況

年 度	設置基数 (基)	整備済人口 (人)	設置基数内訳(基)				総事業費 (千円)	内訳(千円)			備 考
			5人槽	6～7人槽	8～10人槽	11人槽以上		国庫補助金	県補助金	一般財源	
平成 3～29 年度	435	26,691	95	232	100	8	217,781	72,634	56,421	88,726	
平成 30 年度	12	2,015	6	5	1	0	4,610	1,183	0	3,427	下水道計画区域外 10基 下水道計画区域内 2基
平成 元 年度	5	1,991	2	2	1	0	2,040	477	0	1,563	下水道計画区域外 4基 下水道計画区域内 1基
令和 2 年度	8	1,994	3	4	1	0	3,200	1,067	0	2,133	下水道計画区域外 8基 下水道計画区域内 0基
令和 3 年度	9	2,011	4	4	1	0	3,532	1,380	0	2,152	下水道計画区域外 9基 下水道計画区域内 0基
令和 4 年度	8	2,027	4	3	1	0	3,118	1,380	0	1,738	下水道計画区域外 6基 下水道計画区域内 2基
計	477		114	250	105	8	234,281	78,121	56,421	99,739	

※補助金額(平成19年度より改定) (単位:千円)

	5人槽	6～7人槽	8～10人槽	11人槽以上
17年度まで	354	411	519	981
18年度まで	342	414	537	939
現行(19年度から)	332	414	548	939

合併処理浄化槽地域別設置状況

年 度	(単位:基)									
	磯 崎	高 城	桜渡戸	手 樽	根 廻	初 原	幡 谷	竹 谷	北小泉	計
平成 3～29 年度	0	24	17	101	26	32	164	50	21	435
平成 30 年度	3	1	0	3	1	0	3	1	0	12
平成 元 年度	0	1	0	0	0	0	3	1	0	5
令和 2 年度	0	1	0	1	0	1	4	1	0	8
令和 3 年度	0	0	1	2	1	1	4	0	0	9
令和 4 年度	0	2	0	1	1	1	2	1	0	8
計	3	29	18	108	29	35	180	54	21	477

し尿処理の状況(人口内訳の推移)

年 度	計画処理区域面積 (km ²)	計画処理区域内世帯数 (世帯)	総人口															備 考
			計画処理区域内人口															
				非水洗化人口			水洗化人口							水洗化率 (%)				
				し尿汲取り人口 (人)	自家処理人口 (人)		公共下水道人口 (人)	コミプラ人口 (人)	浄化槽人口				単独処理浄化槽人口 (人)					
									合併処理浄化槽人口									
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	補助 (人)	農業 (人)	その他 (人)	(人)				
平成 25 年度	54.00	5,576	15,040	15,040	946	946	0	14,094	10,075	0	4,019	2,239	1,777	0	462	1,780	93.7	
平成 26 年度	53.56	5,647	14,918	14,918	961	961	0	13,957	9,929	0	4,028	2,280	1,808	0	472	1,748	93.5	
平成 27 年度	53.56	5,683	14,817	14,817	896	896	0	13,921	9,251	0	4,670	2,929	1,873	0	1,056	1,741	93.9	
平成 28 年度	53.56	5,676	14,632	14,632	626	626	0	14,006	9,238	0	4,768	3,027	1,926	0	1,101	1,741	95.7	
平成 29 年度	53.56	5,652	14,366	14,366	565	565	0	13,801	8,950	0	4,851	3,116	1,984	0	1,132	1,735	96.0	
平成 30 年度	53.56	5,630	14,073	14,073	1,752	1,752	0	12,321	8,993	0	3,328	3,158	2,015	0	1,143	170	87.5	
令和 元 年度	53.56	5,637	13,820	13,820	1,654	1,654	0	12,166	8,939	0	3,227	3,073	1,991	0	1,082	154	88.0	
令和 2 年度	53.56	5,676	13,594	13,594	1,635	1,635	0	11,959	9,182	0	2,777	2,626	1,994	0	632	151	87.9	
令和 3 年度	53.56	5,714	13,445	13,445	1,505	1,505	0	11,940	9,155	0	2,785	2,636	2,011	0	625	149	88.8	
令和 4 年度	53.56	5,742	13,264	13,264	1,455	1,455	0	11,809	9,010	0	2,799	2,651	2,027	0	624	148	89.0	

○人口は各年度の3月31日現在の人数とする

○用語の解説

コミプラ・・・コミュニティプラント

補助・・・合併処理浄化槽設置整備事業により整備したもの

農業・・・農業集落排水施設

○公共下水道、浄化槽等の人口は当該年度内に設置したもの

一 般 会 計

4	款	1	項	6	目	公害対策費																											
担当部署名				総務課環境防災班						(単位:千円)																							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																												
	641		586		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																								
									586																								
目的																																	
生活環境(自動車交通騒音・環境騒音)の騒音に関する実態を把握するため、町内6地点において騒音測定を実施する。																																	
評価 成果	事務事業名称			業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																										
	公害対策事務事業経費(騒音)			C	-	-	自動車騒音測定を町内4地点で実施し、昼夜ともに規制基準値及び環境基準値以内であることが確認された。 また、環境騒音測定については、町内2地点で実施し、環境基準値以内の結果であった。																										
実績																																	
【公害対策事務事業経費(騒音)】																																	
1 自動車交通騒音測定(主要幹線道路4地点) (単位: dB)																																	
<table><tr><th rowspan="2">測定地点</th><th colspan="2">調査結果</th></tr><tr><th>昼 間</th><th>夜 間</th></tr><tr><td>①根廻交差点(国道45号・三陸自動車道)</td><td>66</td><td>62</td></tr><tr><td>②初原町営住宅入口(県道仙台松島線・三陸自動車道)</td><td>65</td><td>58</td></tr><tr><td>③磯崎長田(奥松島松島公園線)</td><td>68</td><td>62</td></tr><tr><td>④磯崎美映の丘(町道根廻磯崎線)</td><td>59</td><td>46</td></tr><tr><td>環境基準値</td><td>70</td><td>65</td></tr><tr><td>規制(要請限度)基準値</td><td>75</td><td>70</td></tr></table>											測定地点	調査結果		昼 間	夜 間	①根廻交差点(国道45号・三陸自動車道)	66	62	②初原町営住宅入口(県道仙台松島線・三陸自動車道)	65	58	③磯崎長田(奥松島松島公園線)	68	62	④磯崎美映の丘(町道根廻磯崎線)	59	46	環境基準値	70	65	規制(要請限度)基準値	75	70
測定地点	調査結果																																
	昼 間	夜 間																															
①根廻交差点(国道45号・三陸自動車道)	66	62																															
②初原町営住宅入口(県道仙台松島線・三陸自動車道)	65	58																															
③磯崎長田(奥松島松島公園線)	68	62																															
④磯崎美映の丘(町道根廻磯崎線)	59	46																															
環境基準値	70	65																															
規制(要請限度)基準値	75	70																															
※測定実施日: 令和4年10月26日～27日(昼間: 6時～22時/夜間: 22時～6時)																																	
2 環境騒音測定(町内2地点) (単位: dB)																																	
<table><tr><th rowspan="2">測定地点</th><th colspan="2">調査結果</th></tr><tr><th>昼 間</th><th>夜 間</th></tr><tr><td>⑤華園集会場</td><td>47</td><td>41</td></tr><tr><td>⑥垣ノ内集会場</td><td>48</td><td>43</td></tr><tr><td>環境基準値</td><td>55</td><td>45</td></tr></table>											測定地点	調査結果		昼 間	夜 間	⑤華園集会場	47	41	⑥垣ノ内集会場	48	43	環境基準値	55	45									
測定地点	調査結果																																
	昼 間	夜 間																															
⑤華園集会場	47	41																															
⑥垣ノ内集会場	48	43																															
環境基準値	55	45																															
※測定実施日: 令和4年10月26日～27日(昼間: 6時～22時/夜間: 22時～6時)																																	
○環境基準値 環境基本法に基づき、騒音に係る環境基準について、都市計画法に基づく用途地域の区分毎に設定している。 ①・②: 市街化調整区域で適用外だが、③を準用 昼間: 70db/夜間: 65db ③・④: 第2種住居地域で2車線以上の道路に面する地域 昼間: 70db/夜間: 65db ⑤・⑥: 第1種低層住居専用地域・第1種住居地域 昼間: 55db/夜間: 45db																																	
○規制(要請限度)基準値 騒音規制法により、自動車騒音の限度を設定している。 ①～④: 高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道に近接する区域 昼間: 75db/夜間: 70db																																	
○測定時期について 測定時期は、騒音が1年間を通じて平均的な状況を呈する日(秋期の平日)を選定																																	
課題 方向性																																	
令和4年度より、新たに磯崎字美映の丘(町道根廻磯崎線)を自動車交通騒音測定地点として追加し、調査を行ったが、測定した4地点全てが環境基準値以内であった。 測定については今後も継続して行い、基準値を超える測定結果や騒音に係る苦情、相談があった場合については、実情を把握し、県や関係機関と連携を図りながら早期解決に努める。																																	

一 般 会 計

4	款	1	項	7	目	新型コロナウイルスワクチン接種対策費					(単位:千円)			
担当部署名				健康長寿課健康づくり班										
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳									
	89,327		73,713		国庫支出金	73,361	県支出金		地方債		その他	352	一般財源	0
目的	新型コロナウイルス感染症に係る予防接種（大臣指示）に基づき、町民の接種体制を確保し、安全かつ速やかに希望する者へのワクチン接種を実施する。接種の実施により新型コロナウイルス感染症のまん延防止、重症化予防を図る。													
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果								
	新型コロナウイルスワクチン接種対策費		A	4.7	3.7	コールセンター業務委託は予約管理、接種券発送・接種相談等幅広く対応する体制を取り効率的に実施できた。ワクチン接種については集団接種を中心に、医療機関と連携し個別接種を実施し、スムーズにすすめることができた。また、既存施設・物資等の活用により真に必要な支出により実施した。								
実績	【接種体制の確保業務】													
	1 接種機会の確保													
	・ 需用費（会場光熱水費）												2,000,000円	
	・ 需用費（会場燃料費）												3,000,000円	
	接種体制（確保した接種枠）													
	区分		接種期間		実施回数	接種枠数	接種会場		総実施日数					
	集団 接種	3回目	R4年4月 1日～ 4月24日		9回	2,160枠	保健福祉センター		78回					
		4回目	R4年7月20日～ 9月22日		21回	5,040枠								
		オミクロン	R4年9月23日～12月26日		45回	10,800枠								
		小 児	R4年4月18日～ 4月20日		3回	70枠								
	個別 接種	医療機関接種		R4. 4月～ R5. 3月まで 随時実施		町内医療機 関接種枠 4,500枠	全国医療機関		随時					
		宮城県大規模接種会場・職域接種					仙台市内							
		高齢者施設等の入所者接種					町内3施設							
		巡回接種（在宅療養者等）					居宅・グループホーム							
	2 相談対応													
	・ 相談対応件数：6,035件												9,150,240 円	
	・ コールセンター労働者派遣委託料													
	相談実績													
	内 容						件 数							
	接種予約・日程変更に関する相談						2,286件							
	ワクチン接種の手続き、接種券に関する問合せ、他						2,569件							
	ワクチン接種を希望しない						944件							
	ワクチンの特徴・基礎疾患・副反応について						177件							
送迎について						21件								
接種証明書について						38件								
3 集団接種時の送迎実施														
・ 送迎業務委託料（バス・ジャンボタクシー）												2,351,082 円		
送迎実績														
区分		送迎便数(往復で1便)		利用者数		車1台あたり乗車人数								
4回目接種		58便		529人		9.1人								
オミクロン対応株		53便		500人		9.4人								
4 接種券の作成														
・ 接種券作成業務委託料												3,912,920 円		
・ システム改修費（2回実施）												1,320,000 円		
・ 予約システム管理業務委託料												3,960,000 円		
(次頁へ続く)														

【ワクチン接種に係る委託業務の実施状況】

- ・ 集団接種業務委託（塩釜医師会）：78日程 14,063,160 円
- ・ 集団接種業務委託（塩釜地区薬剤師会）：78日程 1,885,000 円
- ・ 個別接種業務委託 16,519,223 円
- ・ 会場業務労働者派遣委託 2,265,120 円
- ・ 小児接種体制確保業務委託：2医療機関で実施 1,350,000 円
- ・ 感染性廃棄物処理業務委託 74,800 円

1 接種実績

総接種回数：17,874回（うち、休日接種4,061回）

* 予診のみ：34回

2 接種率

（各表 令和5年3月31日時点の現存者分）

○年代別接種状況

（単位：人）

区分	区分	未接種	1回	2回	3回	4回	5回
75歳以上	人数	94	6	38	115	293	2,089
	率(%)	3.6	0.2	1.4	4.4	11.1	79.3
65歳～74歳	人数	79	6	33	86	369	1,830
	率(%)	3.3	0.2	1.4	3.6	15.4	76.1
60歳～64歳	人数	47	6	15	76	537	290
	率(%)	4.8	0.6	1.5	7.8	55.4	29.9
50歳～59歳	人数	155	2	120	338	941	152
	率(%)	9.1	0.1	7.0	19.8	55.1	8.9
40歳～49歳	人数	183	6	187	411	702	85
	率(%)	11.6	0.4	11.9	26.1	44.6	5.4
30歳～39歳	人数	152	4	170	349	382	44
	率(%)	13.8	0.4	15.4	31.7	34.7	4.0
20歳～29歳	人数	93	3	147	284	219	19
	率(%)	12.2	0.4	19.2	37.1	28.6	2.5
12歳～19歳	人数	129	4	164	314	245	0
	率(%)	10.3	0.3	24.0	35.7	29.7	0
5～11歳	人数	350	1	96	118	0	0
	率(%)	60.5	0.1	17.0	22.4	0	0
0～4歳	人数	271	0	2	7	0	0
	率(%)	96.8	0	0.7	2.5	0	0

○追加接種完了率（3回接種完了）

年齢区分	5歳～64歳	65歳以上	全体（5歳以上）
3回完了率（%）	73.0	94.9	81.8

○オミクロン株対応ワクチン接種率 * 12歳以上対象

年齢区分	全体（12歳以上）	（再掲）65歳以上
接種率（%）	59.1	83.7

【予防接種事故発生調査費】

13,400 円

予防接種健康被害調査委員会開催：1回

（繰越明許費）
（現年）

4,958,000 円
68,754,854 円

課題
方向性

今後もワクチン接種が続くことから、町民がワクチン接種について正しく理解し、間違いなく安全に接種できるよう接種券発送案内や広報、ホームページ等での情報発信に努める。

令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行し社会経済活動が通常に戻った。ワクチン接種については個別接種への転換も見据えながら、一層効率的に実施することが求められる。

令和4年度までの町民の累計接種回数が48,461回となり、副反応の発生も報告されていることから、予防接種後の健康被害について引き続き相談体制を整備する。

一 般 会 計

4	款	2	項	1	目	塵芥処理費				(単位:千円)	
担当部署名						総務課環境防災班					
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	192, 023		191, 663		4, 895			22, 123	164, 645		
目的	一般廃棄物の処理に関する計画に基づき、収集運搬を行うと共に廃棄物の減量化を図り、再利用を促進することで、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。 また、令和4年7月15日・16日の大雨で発生した災害廃棄物の処理を行い、生活環境の保全に努める。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	塵芥処理経費		A	4. 0	4. 3	各家庭から排出される家庭系ごみについて、適正な分別収集とごみの減量化に努めた結果、清潔な生活環境の保全を図ることができた。					
	宮城東部衛生処理組合負担金		B	-	4. 0	多賀城市、七ヶ浜町、利府町、松島町で構成する宮城東部衛生処理組合において、ごみ処理施設等でのごみ処理及び施設管理に係る事務の経費に関し、構成市町が負担金を支出して適正な処理を行うことができた。					
	災害等廃棄物処理事業		A	4. 7	3. 7	災害で発生した災害廃棄物の処理を、国・県・関係団体等と連携し取り組んだ結果、令和5年3月末までに処理を完了することができた。					
実績	【塵芥処理経費】										
	1 ごみ処理実績										
	(単位： t)										
	区 分	種別									

4	款	2	項	1	目
実績	【災害等廃棄物処理事業】				
	1	消耗品費			
		・土のう袋購入	5,600枚		193,600 円
		・消毒散布用消石灰購入	400袋		462,000 円
	2	役務費			
	(1)	災害廃棄物処理手数料			
		・7月15日・16日の大雨による災害廃棄物（家電4品目）処理	115台		362,590 円
		（※内訳：テレビ55台・冷蔵庫40台・洗濯機18台・エアコン2台）			
		・7月15日・16日の大雨による災害廃棄物（廃タイヤ）処理	76本		21,285 円
		（※内訳：普通車タイヤ75本・トラックタイヤ1本）			
	3	委託料			
	(1)	収集運搬業務			
		・7月15日・16日の大雨による災害廃棄物収集運搬業務委託料（その1）			1,778,700 円
		・7月15日・16日の大雨による災害廃棄物収集運搬業務委託料（その2）			4,283,400 円
	(2)	仮置場運営業務			
		・7月15日・16日の大雨による災害廃棄物仮置場運営業務委託料			220,000 円
	4	工事請負費			
		・7月15日・16日の大雨による全壊家屋住宅解体工事			3,676,200 円
	5	負担金補助及び交付金			
		・宮城東部衛生処理組合特別負担金			518,497 円
	6	災害廃棄物処理量			
		・災害廃棄物分	146.47 t		
		・全壊家屋住宅解体分	103.27 t		
課題 方向性	ごみ処理実績については、コロナ禍による自粛生活が徐々に緩和されたことにより、観光業種から排出される事業系ごみの量が増加した。 ごみの減量化については、ごみカレンダーによる分別方法の周知や、広報紙への各家庭で身近にできる対策等の記事掲載にて分別意識の高揚を図ることにより、排出量の抑制とリサイクルを促進し、ごみの減量化に繋げる。 災害等廃棄物の処理については、発生時に迅速な対応が行えるよう関係機関と連携を密にし、今回の経験を活かした、より円滑な処理体制を構築する必要がある。				

一 般 会 計

4	款	2	項	2	目	し尿処理費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	52, 261		52, 261						52, 261	
目的	町内のし尿・浄化槽汚泥の処理を促進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	塩釜地区環境センター負担金		B	-	3. 7	各家庭や事業所から出された、し尿及び汚泥について、塩釜地区環境センターで処理を行ったことにより、公衆衛生の保全を行うことができた。				
実績	【塩釜地区環境センター負担金】									
	1 塩釜地区環境センター負担金								52, 261, 000 円	
	2 し尿・汚泥処理実績									
	年度 種別		令和4年度 (t)		令和3年度 (t)		令和2年度 (t)			
	し 尿		2, 565		2, 593		2, 780			
	汚 泥		1, 170		1, 208		1, 405			
	合 計 (前 年 比)		3, 735 (△ 66)		3, 801 (△ 384)		4, 185 (54)			
課題 方向性	公共下水道並びに浄化槽の普及により、し尿の処理量は年々減少している状況であるが、処理施設である塩釜地区環境センターが適正な管理の下で安定した稼働が行われるよう情報を共有し、迅速かつ適切なし尿処理により公衆衛生の向上を図る。									

一 般 会 計

5 款	1 項	1 目	勤労青少年ホーム費					
担当部署名			勤労青少年ホーム					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
	11,766	11,526	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						523	11,003	
目的	勤労青少年ホームの維持管理及び社会教育事業等を実施することにより、生涯学習の振興を図る。 また、図書室の充実を図り、芸術文化の振興を促進する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	管理運営費	B	-	3.0	新型コロナウイルス感染症対策に努め、町民や自主グループの安心安全な事業・活動が行われたことで、利用者数が増加した。また、図書室に新たな図書を購入し、蔵書の充実を図ることで、町民等に学習、調査、研究の場を提供し、社会教育の推進が図られた。			
実績	【管理運営費】		11,525,160 円					
	1 講座							
	名 称	内 容			期 日	回 数		
	親子料理教室	パンダやブタの顔の肉まんを作った。 親子で創作活動に取り組む良い活動ができた。			2月25日	1回 親子4組 (9人)		
	2 施設利用状況							
		音楽室	集会室	講座室	調理室	研修室	合計	
	人数	1,361	2,077	275	35	555	4,303	
	件数	207	297	60	8	94	666	
	3 図書室 利用人数等							
		区 分	利用人数及び貸出冊数		1日平均			
			人数(人)	冊数(冊)	人数(人)	冊数(冊)		
	松 島 町 内	一 般	3,949	13,395	14.0	47.5		
		児 童	1,283	5,978	4.5	21.2		
	松 島 町 外	一 般	27	66	0.1	0.2		
	仙 台 都 市 圏	一 般	42	143	0.2	0.5		
	県 図 書 館	一 般	75	231	0.3	0.8		
	団 体		32	224	0.1	0.8		
	関 覧 者	全	904	—	3.2	—		
	合 計	—	6,312	20,037	22.4	71.1		
	※開館日数 282日							
	※上表に、図書巡回文庫の利用は含んでいない。							
	4 ブックラリー参加者							
		実施期間			参加者数(人)	貸出冊数(冊)		
	春のブックラリー		4月16日 ～ 5月29日		52	520		
	秋のブックラリー		11月5日 ～ 12月4日		32	320		
	※上表は、「利用人数等」の利用人数、冊数に含む。							
	5 巡回図書							
		名 称	内 容			期 日	回 数	
		図書巡回文庫	幼稚園、保育所、児童館、小学校などに 移動文庫を設置し、子どもが本と触れ合い 親しむ機会を提供した。			毎月	○幼稚園 9回 ○保育所 10回 ○児童館 10回 ○小学校 9回	
(次頁へ続く)								

(次頁へ続く)

5 款	1 項	1 目
-----	-----	-----

実績	6	蔵書内訳	<table><tr><th>区 分</th><th>蔵書冊数</th><th>蔵書比率</th></tr><tr><td>一 般 図 書</td><td>31,544</td><td>69.66 %</td></tr><tr><td>児 童 図 書</td><td>12,580</td><td>27.78 %</td></tr><tr><td>洋 書</td><td>96</td><td>0.21 %</td></tr><tr><td>参 考 図 書</td><td>17</td><td>0.04 %</td></tr><tr><td>郷 土 資 料</td><td>1,044</td><td>2.31 %</td></tr><tr><td>合 計</td><td>45,281</td><td>100 %</td></tr></table>	区 分	蔵書冊数	蔵書比率	一 般 図 書	31,544	69.66 %	児 童 図 書	12,580	27.78 %	洋 書	96	0.21 %	参 考 図 書	17	0.04 %	郷 土 資 料	1,044	2.31 %	合 計	45,281	100 %	<table><tr><th colspan="2">令和4年度図書増減内訳</th></tr><tr><th>区 分</th><th>冊 数</th></tr><tr><td>一 般 図 書</td><td>432</td></tr><tr><td>児 童 図 書</td><td>454</td></tr><tr><td>寄 贈</td><td>131</td></tr><tr><td>抹 消</td><td>△ 2,429</td></tr><tr><td>合 計</td><td>△ 1,412</td></tr></table>	令和4年度図書増減内訳		区 分	冊 数	一 般 図 書	432	児 童 図 書	454	寄 贈	131	抹 消	△ 2,429	合 計	△ 1,412
	区 分	蔵書冊数	蔵書比率																																				
	一 般 図 書	31,544	69.66 %																																				
	児 童 図 書	12,580	27.78 %																																				
	洋 書	96	0.21 %																																				
	参 考 図 書	17	0.04 %																																				
	郷 土 資 料	1,044	2.31 %																																				
	合 計	45,281	100 %																																				
	令和4年度図書増減内訳																																						
	区 分	冊 数																																					
一 般 図 書	432																																						
児 童 図 書	454																																						
寄 贈	131																																						
抹 消	△ 2,429																																						
合 計	△ 1,412																																						
	※令和5年3月末日の蔵書冊数は、45,281冊である。																																						
7	子どもの本移動展示会	実施期間 令和4年8月6日～8月14日まで 8日間（休館日を除く） 展示冊数 200冊（期間中の閲覧者 60人） ※「子どもの本展示会」は県内の希望する市町村図書館・図書室を巡回展示し、児童書にふれる機会や新しい本との出会いの場として、また選書の参考として宮城県図書館が実施する事業である。 ※「子どもの本展示会」閲覧者は、利用人数の閲覧者に含まない。																																					
課題 方向性	町民や自主サークル等を育成するため、施設の有効利用を図る必要がある。また、施設が老朽化していることから、適宜修繕を行い、適正な維持管理に努める必要がある。蔵書の充実を図り、図書室の利用促進に努める。																																						

一 般 会 計

5	款	1	項	2	目	労働諸費				
担当部署名				産業観光課産業振興班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	38,781		38,781					33,000	5,781	
目的	シルバー人材センターの支援、勤労者融資制度運営のための預託、職業訓練校の事業支援等を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	労働振興経費		B	-	3.3	各補助金、預託金の支払いを行い、健全な事業運営に寄与することができた。				
実績	1 松島町勤労者生活安定資金融資預託金 15,000,000円 ・令和4年度融資状況(令和5年3月末現在)									
	融資の種類	融資限度額	返済期間	金利	融資件数	融資金額				
	生活資金	100万円	7年以内	年2.75%	1件	303,098円				
	教育資金	300万円	10年以内	年1.55%	2件	2,147,175円				
	福祉資金	100万円	7年以内	年1.25%	0件	0円				
	自動車資金	200万円	7年以内	年1.55%	14件	12,762,441円				
	うち令和4年度中新規				5件	5,700,000円				
	2 勤労者福祉一般預託金 18,000,000円 ・令和4年度融資状況(令和5年3月末現在)									
	資金使途				融資件数	融資金額				
	住宅ローン、教育ローン、マイカーローン等				315件	1,280,282,866円				
	うち令和4年度中新規				35件	159,400,000円				
	3 塩釜建設技能者訓練協会補助金 171,000円 ・令和4年度訓練生…6名(松島町からの訓練生1名)									
	4 宮城県労働保険事務組合連合会負担金 10,000円									
	5 松島町シルバー人材センター事業補助金 5,600,000円 ・令和4年度事業実績									
	項目	令和4年度実績		令和3年度実績		前年度との比較				
	会員数	148人		137人		11人				
	うち男性	109人		103人		6人				
	うち女性	39人		34人		5人				
	受注件数	460件		427件		33件				
	うち公共	23件		27件		△4件				
	うち民間	437件		399件		38件				
	うち派遣	0件		1件		△1件				
	契約金額	49,260千円		48,060千円		1,200千円				
	うち公共	22,961千円		22,989千円		△28千円				
	うち民間	26,299千円		25,071千円		1,228千円				
	うち派遣	0千円		4千円		△4千円				
	就業延人数	8,036人		8,024人		12人				
	就業率	62.20%		63.50%		△1.30%				
課題 方向性	勤労者に向けた融資制度については、東北労働金庫と連携し制度活用について周知を継続していき、勤労者の生活安定に努める。 シルバー人材センター事業は、高齢者の就業機会の確保のため、活動の広報活動を継続していく。									

一 般 会 計

6	款	1	項	1	目	農業委員会費																						
担当部署名				産業観光課産業振興班					(単位:千円)																			
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																							
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																			
	11,352		11,035			1,821		550	8,664																			
目的	農業委員会等に関する法律が平成27年に改正され、農業委員会は、「農地等の利用の最適化の推進」が最も重要な必須業務として位置づけられたことにより、地域の実態に応じた取組の推進に向け、対策の強化を図る。																											
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																						
	農業委員関係経費		A	3.7	3.0	遊休農地の発生防止・解消について、非農地証明や農地パトロールを実施した。 農地中間管理事業等による、担い手へ農地の利用集積を行った。 新規参入の相談に対し農地あっせん等の情報提供を実施した。																						
実績	【農業委員関係経費】																											
	※ 農地等の利用の最適化の推進とは (1) 遊休農地の発生防止・解消 (2) 担い手への農地利用の集積・集約化 (3) 新規参入の促進																											
	1 農地等の利用状況																											
	(1) 遊休農地の発生状況																											
	<table><tr><td>年 度</td><td>農地面積</td><td>遊休農地面積</td><td>遊休農地割合</td><td>遊休農地面積（前年比）</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>1,045 ha</td><td>52.28 ha</td><td>5.00 %</td><td>2.58 ha 増</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>1,043 ha</td><td>55.40 ha</td><td>5.31 %</td><td>3.12 ha 増</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>1,074 ha</td><td>47.69 ha</td><td>4.44 %</td><td>7.71 ha 減</td></tr></table>									年 度	農地面積	遊休農地面積	遊休農地割合	遊休農地面積（前年比）	令和2年度	1,045 ha	52.28 ha	5.00 %	2.58 ha 増	令和3年度	1,043 ha	55.40 ha	5.31 %	3.12 ha 増	令和4年度	1,074 ha	47.69 ha	4.44 %
年 度	農地面積	遊休農地面積	遊休農地割合	遊休農地面積（前年比）																								
令和2年度	1,045 ha	52.28 ha	5.00 %	2.58 ha 増																								
令和3年度	1,043 ha	55.40 ha	5.31 %	3.12 ha 増																								
令和4年度	1,074 ha	47.69 ha	4.44 %	7.71 ha 減																								
	(農地面積は、農業委員会が行う農地利用状況調査から集計)																											
	(2) 担い手への農地利用の集積・集約化																											
	<table><tr><td>年 度</td><td>農地面積</td><td>担い手への集積面積</td><td>担い手への集積率</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>942 ha</td><td>542 ha</td><td>57.5 %</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>935 ha</td><td>548 ha</td><td>58.6 %</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>918 ha</td><td>541 ha</td><td>58.9 %</td></tr></table>									年 度	農地面積	担い手への集積面積	担い手への集積率	令和2年度	942 ha	542 ha	57.5 %	令和3年度	935 ha	548 ha	58.6 %	令和4年度	918 ha	541 ha	58.9 %			
年 度	農地面積	担い手への集積面積	担い手への集積率																									
令和2年度	942 ha	542 ha	57.5 %																									
令和3年度	935 ha	548 ha	58.6 %																									
令和4年度	918 ha	541 ha	58.9 %																									
	(農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積)																											
	(次頁へ続く)																											

(次頁へ続く)

6 款	1 項	1 目
実績	2	農地法等に基づく権限に属する事務
	(1)	農地法第3条に基づく許可事務 (16 件 : 79,106.91 m ²) (前年度 12 件 : 97,558 m ²)
	(2)	農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付) (18 件 : 25,793.21 m ²) (前年度 12 件 : 29,579 m ²)
		農地転用に関する事務 (市街化区域内) (2 件 : 952 m ²) (前年度 4 件 : 1,596 m ²)
	(3)	非農地証明願 (10 件 : 4,778.53 m ²) (前年度 8 件 : 17,474 m ²)
	(4)	農地中間管理事業における農用地利用配分 (案) (0 件 : 0 m ²) (前年度 6 件 : 54,048 m ²)
	(5)	農業経営基盤強化法促進法による農用地利用集積 所有権の移転 (4 件 : 10,638 m ²) (前年度 2 件 : 3,850 m ²)
		利用権の設定 (38 件 : 405,742 m ²) (前年度 51 件 : 487,476 m ²)
	(6)	農業者年金事業 (受給者) (82 人) (前年度 95 人)
	3	農地集積・集約化対策事業費補助金
課題 方向性	(1)	農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業 ・現地確認用タブレット端末 3台 92,994 円
		農業従事者の高齢化・減少等が進む中で、宮城県等の関係機関と連携し新たな農業の担い手の確保や、農地中間管理事業の活用により担い手への農地の集積・集約化を推進していく。

一 般 会 計

6 款	1 項	3 目	農業振興費					
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	15,466	14,796		4,385		170	10,241	
目的	町の農業振興については、経営所得安定対策により米の需給均衡を図りつつ、担い手農業者の農業経営の安定に資するとともに、担い手による集団転作、遊休農地の活用、生産物の安定的な供給体制等を推進する。また、農業関係の各種団体活動への支援と農業制度資金への支援を実施し、担い手の育成及び農業振興に資する。 手樽海浜公園及び農村公園3箇所の維持管理を行い、利用者の憩いの場として、安全な公園環境を提供する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	経営所得安定対策等推進事業費	B	-	3.7	仙台農業協同組合等の関係機関と連携し、担い手を中心とした需要に応じた米の計画的な生産と、大豆や飼料用米の団地化や町振興作物の作付推進により、水田が有効に活用されるよう、推進体制の整備に取り組んだ。			
	農業振興経費	A	3.3	3.7	農業制度資金への利子助成により、生産拡大に意欲的に取り組む農業者の経営の安定に資することができた。 また、中間管理事業を活用し、担い手への農地集積を行った。			
	農村環境改善センター管理運営経費	B	-	3.3	指定管理者による適切な管理運営がなされた。			
	中山間地農業ルネッサンス推進事業	A	4.0	3.3	タケノコの加工品のパッケージデザインを作成し、松島町に見合った特産品の試作等を行った。			
	手樽海浜公園等管理経費	B	-	3.3	手樽海浜公園及び農村公園について、適切な維持管理を行い、利用者が安心して集える場を提供することができた。			
実績	1 経営所得安定対策等推進事業 協議会を構成する町、仙台農業協同組合等の関係者と連携し、実情に応じた各種説明会や農協の地区別懇談会等を活用し、本対策の趣旨、内容の周知等の推進活動を行った。 ○事業実施主体 松島町地域農業推進協議会 ○補助額 2,303,000 円 ○国から農業者への交付実績 ・水田活用の直接支払交付金 戦略作物助成 大豆 4 件 14,049,000 円 飼料用米 43 件 126,996,137 円 飼料作物（牧草） 9 件 329,000 円 産地交付金 49 件 21,389,660 円							
	転作実施面積		377.9 ha					
	一般作物		201.3 ha					
	大豆		40.2 ha					
	飼料用米		158.1 ha					
	飼料作物		3.0 ha					
	備蓄米		25.4 ha					
	永年作物（果樹・花木他）		6.2 ha					
	特例作物（野菜）		25.9 ha					
	調整水田・養魚水田		1.2 ha					
自己保全管理		113.9 ha						
その他		4.0 ha						
対 象 水 田		822.5 ha						
生産の目安面積換算		469.0 ha						
生産の目安割合		57.0 %						
主食用水稻作付面積		444.6 ha						
主食用米作付割合		54.1 %						
実 施 農 家 数		458.0 戸						

(次頁へ続く)

6 款	1 項	3 目
実績	2	農業経営基盤強化資金利子助成事業 ○ 融資対象農家数 1 戸 ○ 利子助成額 1,802 円
	3	品井沼農村環境改善センター管理運営経費 ○ 指定管理料 5,000,000 円 ・ 利用件数 790 件 ・ 利用者数 8,857 人
実績	4	農村漁村振興交付金事業（中山間地農業ルネッサンス事業） ○ 加工品基本パッケージデザイン作成業務委託 1,100,000 円 ・ 松島産タケノコ加工品の商品化により、松島産味付け加工品のパッケージデザインを作成し、今後の特産品化を図った。
	5	手樽海浜公園等管理経費 手樽海浜公園、古浦農村公園、上竹谷農村公園、下竹谷・北小泉農村公園の維持管理 ○ 需用費（修繕料） 20,020 円 ・ 手樽海浜公園トイレ修繕（小便器、大便器） 20,020 円 ○ 委託料 2,135,840 円 ・ 手樽海浜公園除草業務委託（年2回） 1,155,000 円 ・ 手樽海浜公園清掃業務委託（週1回） 594,000 円 ・ 手樽海浜公園他遊具定期点検業務委託（年1回） 51,700 円 ・ 手樽海浜公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託（月1回） 61,900 円 ・ 手樽海浜公園公衆便所浄化槽清掃業務委託（年1回） 273,240 円
課題 方向性		農業経営安定のため、実需に応じた米の生産を推進し、併せて水田を活用した高収益作物である「ネギ、玉ねぎ、白菜」の生産面積の拡大を図り農業所得の向上を働きかけていく。 また、町の農業振興のためには、農業従事者の高齢化や離農に歯止めをかける施策が必要となることから、担い手の育成や、新規参入者の確保について、県やＪＡ仙台と協力し支援体制の充実に努める。 品井沼農村環境改善センターについては、施設運営を適切に実施できるよう指定管理者に働きかけていく。 手樽海浜公園等については、利用者が安全に、安心して利用できるよう設備や遊具の点検や修繕を実施し施設の維持管理に努める。

一 般 会 計

6	款	1	項	4	目	農地費				
担当部署名				産業観光課産業振興班・建設課建設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	51,446		31,903			17,419			14,484	
目的	松島農業振興地域整備計画に位置づけられている農業生産基盤整備事業を、各種農業・農村整備事業により実施し、優良農地の区画整理による効率的利用と、基幹水利施設の整備により、湛水・冠水被害の防止を図り、農作物の安定生産と農業経営の効率化に資する。 また、農村・農地の多面的機能の維持・発揮を図り、農業振興に寄与するとともに、歴史ある土地改良施設を後世まで保全することを目的とする。 さらに、農業生産基盤整備と土地改良施設の整備改修等により、農地の保全と農業用排水等の円滑化を図り、農作物の安定生産と農作業の効率化に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	多面的機能支払交付金事業 (旧：農地・水・環境保 全工向上対策事業)		B	-	3.3	各地域の6協議会によって道刈り・水路の土砂上げ等が 実施され、地域環境等の保全管理が図られた。				
	土地改良事業費＜営農に 係る経費＞		B	-	4.0	各種土地改良事業に係る団体の経常経費の負担するこ とで、施設の運転管理や適切な維持管理が図られた。				
	みやぎの地域資源保全活 用支援事業		A	3.3	3.3	歴史旧跡や農村・農地等の地域資源の保全並びに活性 化が図られた。				
	県営土地改良事業		B	-	4.0	県営湛水防除事業については、志田谷地排水機場の第 1ポンプの整備工事を実施し、機能保全が図られた。				
	土地改良施設維持管理経 費		A	4.0	3.7	土地改良施設の各管理団体により、施設の運転管理等 が実施され、適切な維持管理が図られた。				
実績	■産業観光課 産業振興班所管									
	【多面的機能支払交付金事業】 1 多面的機能支払交付金事業補助金 ・ 協議会数 6協議会 ・ 補助金 21,762,180 円 【みやぎの地域資源保全活用支援事業】 1 みやぎの地域資源保全活用支援事業補助金 ・ 事業主体 根廻ふるさと保全隊 ・ 補助額 200,000 円									
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

6 款	1 項	4 目
実績	【土地改良施設維持管理工事（前蒲排水機場）】 前蒲排水機場の外壁および電気設備工事を実施した。 1 工事請負費 1,870,000 円 ・ 前蒲排水機場改修その 1 工事 1,870,000 円 外壁補修工事 1 式 電気設備工事 1 式 【土地改良施設維持管理経費】 土地改良施設の各管理団体により施設の運転管理や補修等を行った。 1 負担金及び補助金 5,435,754 円 ・ 土地改良施設維持管理等負担金 4,006,754 円 国営造成施設2箇所、排水機場14箇所 他 ・ 土地改良施設維持管理補助金 1,429,000 円 松島町土地改良事業（補修事業） ■建設課 建設班所管 【県営土地改良事業】 水利施設整備事業負担金 県営事業により、志田谷地排水機場の第 1 ポンプ整備工事、不来内排水機場の除塵機更新工事に伴う緊急工事を実施した。 1 県営水利施設整備事業負担金 473,000 円 ・ 県営湛水防除事業負担金（志田谷地地区） 461,000 円 （市町負担割合 4.18%） 事業費 138,000,000 円 事業内容 第 1 ポンプ整備工、ゲート整備工、補機類整備工 ・ 県営水利施設等整備事業基幹水利施設保全型緊急補修工事負担金（不来内地区） 12,000 円 （負担割合 3.40%） 事業費 3,610,000 円 事業内容 排水締切工（仮設鋼矢板工）	
課題 方向性	■産業観光課 産業振興班 多面的機能の維持活動のため、農道等の草刈りや補修、水路の泥上げなど、農家と地域が連携して農村環境の保全に努めていくため6協議会への支援を行う。 土地改良施設の維持管理については、ため池ネットフェンス等設置工事を実施し、安全確保に努める。 ■建設課 建設班 県営土地改良事業については、宮城県や関係市町と連携しながら事業の完了を目指していく。	

一 般 会 計

6 款	1 項	5 目	園芸振興費							
担当部署名		産業観光課産業振興班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,497	1,439				41	1,398			
目的	地産地消イベントの支援を行い、地産地消の機運醸成を図りひいては地域産業の活性化に寄与する。さらに、町花セッコクの再生を目指し、培養事業を支援する。また、農村婦人の家の適切な施設維持管理を行う。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	園芸振興関係経費	A	3.3	3.3	松島町地産地消実行委員会が行う「まつの市」及び「まつしま産業まつり」は、感染対策を講じながら、コロナ禍前と同じ開催回数、規模で開催することができ、地産地消の機運醸成が図られた。					
	農村婦人の家等維持管理経費	B	-	3.0	適切に施設の維持管理を行うことができた。					
実績	【園芸振興関係経費】									
	1 松島町地産地消実行委員会への補助金							450,000 円		
	・実施イベント									
	イベント名	日付	会場				来場者数			
	第1回まつの市	6月26日	松島町役場駐車場				150名			
	第2回まつの市	7月31日	松島町文化観光交流館駐車場				300名			
	第3回まつの市	9月25日	石田沢防災センター駐車場 (松島・利府地区商業まつり同時開催)				3,500名			
	まつしま産業まつり	10月30日	松島町文化観光交流館駐車場 (文化観光交流まつり同時開催)				3,000名			
	計						6,950名			
	2 松島・夢・農業農村活性化推進協議会への補助金							500,000 円		
	・実施事業 町花「石斛」の再生を目指し、培養技術の研修受講を行った。									
【農村婦人の家等維持管理経費】							440,234 円			
1 消耗品費、光熱水費、修繕料等										
課題 方向性	地産地消イベントは、コロナ禍以前と同様の内容を目指し開催されるよう支援を行っていく。 町花石斛については、培養作業再開に向けて、培養技術の研修受講が行われ、再生に向けて支援を継続していく。 農村婦人の家については、施設維持管理に努める。									

一 般 会 計

6 款	1 項	6 目	畜産振興費							
担当部署名		産業観光課産業振興班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	105	105						105		
目的	稲作と畜産の複合経営推進と優良仔牛の生産のため、畜産団体への支援を図る。 また、家畜伝染病への対策として関係機関との連携及び情報収集を図る。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	畜産業振興関係経費	A	3.3	3.3	本町の畜産農家は稲作との複業経営が主であり、経営推進のための支援を実施した。					
実績	【畜産業振興関係経費】									
	1 和牛生産団体育成支援事業 ・事業主体 松島町和牛改良組合 14戸 ・補助額 50,000円 ・事業内容 繁殖牛の資質向上による優良仔牛の生産並びに 母牛の生産率向上及び町内産優良仔牛の保留 2 令和4年度出荷実績 ・仔牛出荷頭数 72 頭 ・仔牛出荷額 (平均) 637,639 円 ・高額販売額※ 去勢牛 1,304,900 円 雌牛 0 円 牝牛 1,175,900 円 ※松島町和牛改良組合の組合員個人が販売した牛1頭価格の最高額 3 松島町の飼養頭羽数									
		畜種別 年度	繁殖牛 (頭)	乳用牛 (頭)	採卵鶏 (千羽)					
		平成27年度	121	24	193					
		平成28年度	120	32	194					
		平成29年度	123	28	193					
		平成30年度	119	24	143					
		令和元年度	112	27	143					
		令和2年度	106	34	141					
		令和3年度	103	33	115					
		令和4年度	105	38	0					
課題 方向性	仔牛販売額が落ち込み、飼料価格も依然高騰している状況であるため、支援を継続していく。									

一 般 会 計

6 款	2 項	2 目	林業振興費							
担当部署名		産業観光課産業振興班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	46,458	45,874			23,136		3,057	19,681		
目的	特別名勝松島の景観保全のため、松くい虫被害の拡大防止に努める。 また、林業関係団体事業の支援と緑化推進を図る。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	松くい虫防除事業	A	4.7	3.7	地域の松林等を守るために、薬剤の空中散布や地上散布、樹幹注入を実施し、併せて被害木の伐倒駆除などを行い、松くい虫被害の拡大防止が図られた。					
	林業振興事務経費	B	-	3.3	民有林の林業振興・担い手育成並びに特用林産の振興に寄与した。					
実績	【松くい虫防除事業】									
	1 特別防除事業（空中散布）									
	区 分	実施面積 (ha)		事業費 (円)		主な実施箇所				
	宮城県分	49.38		3,211,994		雁金森・湯ノ原 白坂山・三十刈				
	松島町分	43.68		2,841,229						
	全 体	93.06		6,053,223						
	事務委託契約締結により、県下全体を宮城県が一括発注									
	2 地上散布事業									
	区 分	実施面積 (ha)		事業費 (円)		主な実施箇所				
	宮城県分	10.18		925,067		大沢平・雁金森 銭神・西ノ浜 長松園				
	松島町分	19.28		1,751,988						
	全 体	29.46		2,677,055						
	事務委託契約締結により、県下全体を宮城県が一括発注									
	3 伐倒駆除事業（上段：R3実績・下段：R4実績）									
	区 分	被害本数 (本)		材積 (m³)		事業費 (円)				
	補 助 対 象	750		577.934		21,765,170				
		894		647.623		23,798,772				
	対 象 外	70		52.674		1,636,822				
		137		93.336		2,988,353				
	計	820		630.608		23,401,992				
		1,031		740.959		26,787,125				
	4 樹幹注入事業									
	実施本数 (本)		事業費 (円)		主な実施箇所					
	44		859,100		松島字犬田					
	5 松くい虫被害木調査業務委託 825,000 円									
	6 森林機能回復事業（抵抗性植樹下刈）業務委託 1,588,400 円 松島字雁金森周辺に抵抗性松を植樹した箇所周辺の下刈を実施しました。									
	7 ナラ枯れ被害駆除事業									
	実施本数 (本)		材積 (m³)		事業費 (円)		主な実施箇所			
	85		49.067		2,255,000		松島字桜岡入・桜渡戸字土井下			
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

6	款	2	項	2	目
---	---	---	---	---	---

【林業振興事務経費】

1 林業振興事業

- 長松園等生活環境保全林施設管理及び道刈業務委託 3,982,000 円
 - ・ 刈払面積：92,900㎡
- 森林情報管理システム保守管理業務委託 297,000 円

2 林業団体活動育成事業補助

No.	団 体 名 等	補助額
1	広域森林組合運営推進事業補助	200,000 円
2	松島町緑化推進委員会緑化推進事業補助	100,000 円

主な事業内容

- ・ 林業振興・林業諸施策等の情報提供及び林業後継者の育成・組織強化への支援
- ・ 町内の地域緑化活動、みどりの少年団活動への支援

実績

課題
方向性

特別名勝「松島」の景観を守るため、松くい虫防除事業として、薬剤散布や伐倒駆除、松林保全のための樹幹注入や、これまで植樹した抵抗性松の下刈り等保育事業も継続していく。
また、地域緑化活動やみどりの少年団活動の他、町内小学5年生を対象とした林業体験や木工教室なども支援していく。

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(被害発生状況)

1, 年度別松くい虫被害発生状況

令和4年3月末現在 (単位:m³)

年度 市町	昭和 56	57	58	59	60	61	62	63	平成 元	2	3	4	5	6
塩 竈 市	37	16	18	11	30	41	41	65	249	923	281	456	561	313
多 賀 城 市	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	16	27	15
松 島 町	20	9	6	21	25	57	45	45	61	277	415	249	923	602
七 ケ 浜 町	9	2	7	10	11	4	19	9	63	188	158	207	306	469
利 府 町	1	1	6	11	3	18	13	24	7	22	23	35	19	169
東松島市(旧鳴瀬町)	30	109	107	277	846	765	1,058	1,560	1,315	1,699	1,952	2,203	1,865	2,502
特別名勝計(A)	100	137	144	330	915	885	1,180	1,703	1,695	3,109	2,830	3,166	3,701	4,070
県全体 (B)	3,661	5,181	5,826	7,797	12,841	14,060	14,324	13,952	13,756	18,552	18,255	18,402	17,651	21,185
(A)／(B) (%)	2.7%	2.6%	2.5%	4.2%	7.1%	6.3%	8.2%	12.2%	12.3%	16.8%	15.5%	17.2%	21.0%	19.2%

年度 市町	平成 7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
塩 竈 市	1,719	2,644	1,473	1,235	900	688	316	1,298	574	364	293	325	364	198
多 賀 城 市	50	13	10	-	34	-	-	-	-	15	9	3	-	-
松 島 町	1,189	1,198	1,178	628	622	637	827	887	737	734	959	643	779	577
七 ケ 浜 町	362	760	1,863	1,060	1,351	389	1,048	907	1,276	654	429	630	256	161
利 府 町	370	524	1,414	896	871	651	459	734	1,037	1,198	773	1111	672	597
東松島市(旧鳴瀬町)	3,115	3,108	3,819	4,173	5,300	2,595	1,884	1,682	1,982	1,607	2,250	1,715	1,705	1,681
特別名勝計(A)	6,805	8,247	9,757	7,992	9,078	4,960	4,534	5,508	5,606	4,572	4,713	4,427	3,776	3,214
県全体 (B)	27,731	28,986	28,353	26,195	26,287	20,465	21,562	23,447	23,455	23,132	19,253	18,428	17,445	14,213
(A)／(B) (%)	24.5%	28.5%	34.4%	30.5%	34.5%	24.2%	21.0%	23.5%	23.9%	19.8%	24.5%	24.0%	21.6%	22.6%

年度 市町	平成 21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4
塩 竈 市	120	206	261	617	708	223	518	629	442	393	178	86	170	168
多 賀 城 市	-	-	-	-	1	-	-	2	-	4	0	0	0	0
松 島 町	457	506	312	655	933	1,658	3,192	2,416	2,271	1,632	1,433	1,201	797	920
七 ケ 浜 町	125	134	157	349	2167	987	1,249	105	821	594	612	653	267	819
利 府 町	260	308	40	649	731	1069	1,513	1,204	907	1,141	622	533	409	366
東 松 島 市	1,751	2,041	1,014	3,357	3,665	3,503	2,884	1,786	3,109	2,386	1,944	1,511	1,297	1,779
特別名勝計(A)	2,713	3,195	1,784	5,627	8,205	7,440	9,356	6,142	7,550	6,150	4,789	3,984	2,940	4,052
県全体 (B)	13,742	13,742	11,160	15,401	17,335	15,208	16,523	13,700	14,935	13,215	9,612	10,151	9,305	9,111
(A)／(B) (%)	19.7%	23.2%	16.0%	36.5%	47.3%	48.9%	56.6%	44.8%	50.6%	46.5%	49.8%	39.2%	31.6%	44.5%

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(防除事業実施状況:空中散布)

2-1, 年度別松くい虫防除事業実施状況(空中散布)

(単位:ha)

年度		昭和									平成				
市町		56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6
空中散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	113	113	113	150	150	150	160	160	160	160	160	100	90	90
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	32	33	33	33	33	156	156	188	189	189	182	96	75	75
	特別名勝計(D)	145	146	146	183	183	306	316	348	349	349	342	196	165	165
	県全体(E)	467	327	327	391	424	577	622	636	654	647	625	402	312	312
	(D)／(E) (%)	31.0%	44.6%	44.6%	46.8%	43.2%	53.0%	50.8%	54.7%	53.4%	53.9%	54.7%	48.8%	52.9%	52.9%

年度		平成													
市町		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
空中散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	90	90	90	90	90	90	90	90	90	98	98	98	98	98
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	73	67	67
	特別名勝計(D)	163	163	163	163	163	163	163	163	163	171	171	171	165	165
	県全体(E)	310	344	459	388	386	418	417	415	415	434	392	392	386	386
	(D)／(E) (%)	52.6%	47.4%	35.5%	42.0%	42.2%	39.0%	39.1%	39.3%	39.3%	39.4%	43.6%	43.6%	42.7%	42.7%

年度		平成										令和			
市町		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
空中散布	塩竈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	98	98	-	-	98	98	98	98	98	98	95	95	93	93
	七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市	67	67	-	-	67	61	58	58	57	57	57	80	80	79
	特別名勝計(D)	165	165	-	-	165	159	156	156	155	155	151	174	173	172
	県全体(E)	386	386	-	-	386	379	377	377	376	376	370	392	388	387
	(D)／(E) (%)	42.7%	42.7%	-	-	42.7%	42.0%	41.4%	41.4%	41.2%	41.2%	40.8%	44.4%	44.6%	44.4%

※H23,24は東日本大震災の影響ため実施せず

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(防除事業実施状況:地上散布)

2-2, 年度別松くい虫防除事業実施状況(地上散布)

(単位:ha)

年度		昭和									平成				
市町		56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6
地上散布	塩竈市	9	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6	6	6	6
	多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松島町	80	80	80	90	90	90	75	73	73	73	73	74	74	74
	七ヶ浜町	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	利府町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	15	-	-	-	-	-	-	10	15	15	17	17	17	17
	特別名勝計(D)	108	80	80	90	90	90	75	83	88	94	96	97	97	97
	県全体(E)	133	88	93	103	115	120	138	192	196	203	207	240	243	279
(D)／(E) (%)		81.2%	90.9%	86.0%	87.4%	78.3%	75.0%	54.3%	43.2%	44.9%	46.3%	46.4%	40.4%	39.9%	34.8%

年度		平成														
市町		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
地上散布	塩 竈 市	6	6	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
	多 賀 城 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松 島 町	74	74	91	91	91	90	94	62	62	62	62	62	61	66	66
	七ヶ浜 町	-	40	40	40	61	50	45	45	50	50	50	51	50	50	50
	利 府 町	-	11	11	14	15	15	13	8	8	8	8	9	8	8	8
	東松島市(旧鳴瀬町)	17	17	17	17	37	37	37	37	37	26	37	67	68	67	67
	特別名勝計(D)	97	148	181	184	226	214	211	174	179	168	179	211	209	213	213
	県全体 (E)	323	412	477	452	540	478	487	487	490	524	430	593	547	580	580
	(D)／(E) (%)	30.0%	35.9%	37.9%	40.7%	41.9%	44.8%	43.3%	35.7%	36.5%	32.1%	41.6%	35.6%	38.2%	36.7%	36.7%

年度		平成										令和			
市町		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
地上散布	塩 竈 市	22	22	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
	多 賀 城 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松 島 町	65	65	43	65	65	64	64	61	61	52	47	40	36	29
	七ヶ 浜 町	50	50	0	28	36	36	35	33	25	25	25	25	25	25
	利 府 町	8	8	0	6	8	8	8	8	8	8	8	8	8	5
	東 松 島 市	67	67	0	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特別名勝計(D)	212	212	62	126	128	127	126	121	113	104	99	92	88	78
	県全体 (E)	577	586	106	200	227	223	221	211	183	178	157	143	139	89
(D)／(E) (%)		36.7%	36.2%	58.5%	63.0%	56.4%	57.0%	57.0%	57.3%	61.7%	58.4%	63.1%	64.3%	63.3%	87.6%

特別名勝「松島」における松くい虫被害対策(防除事業実施状況:樹幹注入)

2-3, 年度別松くい虫防除事業実施状況(樹幹注入)

(単位:本)

年度		昭和									平成				
市町		56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6
樹幹注入	塩 竈 市	-	-	-	-	-	-	-	25	20	90	66	139	69	90
	多 賀 城 市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	松 島 町	-	-	-	746	1,367	1,198	738	585	738	708	738	725	833	793
	七ヶ浜 町	-	-	-	-	21	-	21	21	20	22	23	21	22	25
	利 府 町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	東松島市(旧鳴瀬町)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	47	112	422
	特別名勝計(D)	0	0	0	746	1,388	1,198	759	631	778	820	880	932	1,036	1,330
	県全体 (E)	0	0	0	746	1,794	1,649	1,266	1,178	1,412	1,611	1,702	1,951	3,213	3,463
	(D)／(E) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	77.4%	72.7%	60.0%	53.6%	55.1%	50.9%	51.7%	47.8%	32.2%	38.4%

年度		平成													
市町		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
樹幹注入	塩竈市	69	154	776	848	1,097	832	841	900	799	845	-	809	797	466
	多賀城市	-	-	-	-	60	34	76	28	41	25	34	44	-	66
	松島町	838	793	838	887	819	419	588	661	430	-	691	722	363	253
	七ヶ浜町	25	68	105	114	243	466	81	269	442	-	68	256	306	96
	利府町	21	58	60	101	115	177	140	111	140	-	120	111	117	0
	東松島市(旧鳴瀬町)	440	780	702	613	366	-	596	394	453	-	325	587	364	94
	特別名勝計(D)	1,393	1,853	2,481	2,563	2,700	1,928	2,322	2,363	2,305	870	1,238	2,529	1,947	975
	県全体(E)	3,629	4,130	4,845	4,787	4,480	3,392	4,318	4,337	4,456	3,333	3,293	5,020	2,818	2,914
	(D)／(E) (%)	38.4%	44.9%	51.2%	53.5%	60.3%	56.8%	53.8%	54.5%	51.7%	26.1%	37.6%	50.4%	69.1%	33.5%

年度		平成										令和			
市町		21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4
樹幹注入	塩竈市	258	845	248	170	177	-	-	1945	52	846	151	155	0	70
	多賀城市	69	-	73	43	70	44	68	29	51	80	37	28	29	24
	松島町	696	558	105	31	-	-	551	1258	1,793	705	744	62	657	792
	七ヶ浜町	68	203	0	292	-	-	-	891	195	114	0	0	51	0
	利府町	133	93	93	115	-	-	134	432	-	-	819	1,178	200	557
	東松島市	673	455	566	108	65	-	-	183	477	152	29	0	0	0
	特別名勝計(D)	1,897	2,154	1,085	759	312	44	753	4,738	2,568	1,897	1,780	1,423	937	1,443
	県全体(E)	3,773	4,067	2,274	1,846	2,495	1,856	2,070	6,269	4,976	4,519	3,310	2,311	2,221	2,660
	(D)／(E) (%)	50.3%	53.0%	47.7%	41.1%	12.5%	2.4%	36.4%	75.6%	51.6%	42.0%	53.8%	61.6%	42.2%	54.2%

一 般 会 計

6 款	3 項	2 目	水産業振興費				
担当部署名		産業観光課産業振興班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	3, 616	3, 592	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							3, 592
目的	カキ・アサリ等の浅海養殖漁業の振興を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	水産業振興関係経費	A	3. 3	3. 3	コロナ禍の影響でカキの需要が減少しており、生産経営が厳しい中でも安心安全なカキが供給できるよう支援を継続できた。また、アサリ漁場については徐々にではあるが資源の回復に寄与できた。		
実績	【水産業振興関係経費】						
	1 宮城県漁業協同組合松島支所への補助金						
	(1) 水産振興事業補助金						3, 000, 000 円
	① カキ衛生対策支援						
	・ 目的… 生食用カキ出荷に求められる衛生対策、検査体制の強化						
	・ 状況… 原因不明の成育不良が続き、さらにコロナ禍の影響を受け消費が落ち込み、非常に厳しい生産経営となった。						
	・ 効果… 上記のような厳しい状況下においても、処理施設を停止することなく安心安全なカキを常時供給できるよう、施設の衛生管理や各種検査を徹底することができた。						
	② アサリ稚貝撒布支援・サキグロタマツメタ貝駆除支援						
	・ 目的… 混獲されるアサリ稚貝購入による再放流、自然増殖の増加及びサキグロタマツメタ貝の駆除による漁場整備						
	・ 状況… 磯崎、松島、名籠、古浦地区で採取時に混獲されるアサリ稚貝購入により、再放流し増殖を図った。 また、サキグロタマツメタ貝の成貝又は卵塊の駆除を実施しアサリ資源の保全を図った。						
・ 効果… 稚貝撒布や漁場環境の整備等により、徐々にではあるが資源が回復傾向に向かっている。							
(2) 松島産カキPR事業補助金						300, 000 円	
・ 目的… 催事におけるカキの無料試食を実施し、松島産カキの魅力をPRをし、消費拡大を図った。							
・ 状況… 「まつしま産業まつり」や「大漁かきまつりin磯島」において無料試食の提供や、展示パネル、パンフレット配付により、松島産かきのPRに努めた。							
・ 効果… 催事における松島産カキの魅力を発信することにより、消費拡大を図った。							
2 宮城県漁業協同組合松島支所青年研究会への補助金							
(1) 漁業後継者育成支援事業補助金						50, 000 円	
・ 目的… 漁業後継者育成のための新たな養殖方法への取組等							
・ 状況… 従来の垂下式による養殖に加え、石巻湾や牡鹿半島周辺で実施されている延縄式による養殖を実施するための漁場の見極め等を行った。							
・ 効果… 新たな養殖方法の研究や、青年研究会による催事へ出店するなど、今後の後継者育成のため事業を実施した。							
課題 方向性	カキ養殖において、近年、群体性ホヤやコケムシといった寄生生物によって、カキの成長が阻害されている。発生の要因等の解明、予防策について情報を収集し生産者へ共有していく。 カキのPRについては、町内イベントの他、県外イベントへの出店再開を支援していく。						

令和4年度 カキ水揚げ高調べ

(資料:宮城県漁業協同組合松島支所)

令和4年9月～令和5年3月

(単位 : kg ・ 円)

地 区	松 島		磯 崎		名 込		古 浦		合 計		備 考
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	
9月	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
10月	1,341.0	2,565,868	3,648.1	9,030,588	380.0	987,963	90.0	206,592	5,459.1	12,791,011	
11月	3,032.2	5,405,620	3,695.3	8,099,237	410.0	912,060	10.0	17,269	7,147.5	14,434,186	
12月	3,138.1	5,502,088	1,787.8	3,949,493	560.0	1,381,343	0.0	0	5,485.9	10,832,924	
1月	2,002.0	2,691,818	1,173.5	2,185,003	640.0	1,159,035	50.0	83,214	3,865.5	6,119,070	
2月	792.8	1,268,759	597.2	1,240,776	190.0	430,153	0.0	0	1,580.0	2,939,688	
3月	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
計	10,306.1	17,434,153	10,901.9	24,505,097	2,180.0	4,870,554	150.0	307,075	23,538.0	47,116,879	
kg当たり 単価		1,691.6		2,247.8		2,234.2		2,047.2		2,001.7	

一 般 会 計

7	款	1	項	2	目	商工業振興費					(単位:千円)
担当部署名				産業観光課産業振興班							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	55,721		55,708					43,000	12,708		
目的	商工業振興と商工業者の経営安定等を図るため、商工団体と連携し適正な育成と指導を行う。 また、消費者保護と消費生活トラブル防止を図るため、相談員による相談や啓発活動を実施する。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	商工業振興経費		A	3.3	3.3	利府松島商工会と連携し、コロナ禍の影響を受けている中小企業・小規模企業者の経営支援を行い、金融機関と連携した町制度融資のあっせんも迅速に対応することができた。					
	消費者生活相談員設置事業費		A	3.0	3.0	相談件数は少なかったが、関係機関と協力し寄せられた相談については適切に対応し、啓発品の配付など消費者トラブルを未然に防ぐ活動も実施することができた。					
実績	【商工業振興経費】										
	1 利府松島商工会への補助金										
	(1) 地域総合振興事業 6,000,000円										
	・利府松島商工会 会員数(松島地区)										
	業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	その他	計			
	会員数	22	79	12	81	150	13	357			
	(2) 松島ブランド推進事業 300,000円										
	・令和4年度新規認定品…2品(特産品部門1品、観光部門1品)										
	(3) 松島出合いサポート事業 300,000円										
	・第13回ワクワクカップリングパーティ (R4.10.2開催) カップル成立 7組										
	(4) 創業支援事業 300,000円										
	・「創業・第二創業塾」 (全6回開催) 参加者数 8名 (うち修了者数 7名)										
	2 松島町中小企業振興資金融資預託金 42,000,000円										
	・融資利用状況(令和5年3月末現在)										
	事業者数…48件、融資残額…175,147,500円										
3 保証料補給金 3,651,896円											
・保証料補給件数…26件(新規融資22件、条件変更4件)											
4 宮城黒川地域地場産業振興協議会負担金 65,880円											
5 松島町創業者支援事業補助金 3,000,000円											
・交付件数…5件											
【消費者生活相談員設置事業費】 38,288円											
・相談員の数…0名											
・相談件数…8件(送り付け詐欺・デジタル詐欺等)											
・啓発活動…啓発品送付(成人式記念品に同封)											
課題 方向性	商工業振興については、利府松島商工会への地域総合振興事業を継続し、町内中小企業・小規模事業者の経営安定を図り、新規創業者への支援も継続することで、地域経済の活性化を図る。 消費生活相談については、週2回の窓口設置を継続し、消費者トラブルの未然防止に努めていきたい。										

一 般 会 計

7	款	1	項	3	目	観光費				
担当部署名				産業観光課観光班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	66, 118		63, 092		7, 340			4, 723	51, 029	
目的	松島観光の復興とともに、観光客の来訪を促進するため、積極的な情報提供や宣伝活動を行う。 また、観光客の安全・安心と利便性を確保するため、観光施設等の整備・維持管理を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	観光行政費		A	3. 7	3. 0	新型コロナウイルス感染症の状況改善に伴い、観光客数の回復がみられたものの、コロナ禍前の水準を上回ることとはなかった。 新型コロナウイルス感染症の収束後の観光再興を見据え、コロナ禍でも実施可能なイベント等を選定し、規模の縮小や感染症対策を講じた上で事業を実施した。				
	国際交流関係経費		A	3. 0	3. 0	新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大により往来が制限されている状況下で、オンラインを活用して海外との会議を行った。 収束後のインバウンド需要回復を見据え、宮城県やDMO、関係関連部署との情報共有や商品造成などの打合せ・会議を行った。				
	施設維持管理経費		B	-	3. 7	観光施設の維持管理について、適切な方法で実施し、観光客の安全性と利便性を確保すると共に、維持管理業務を概ね委託することにより効率化を図った。				
実績	【観光客等年別入込数】									
	・ 観光客等年別入込数(令和4年1月～令和4年12月) 2, 123, 521 人 (前年 1, 239, 155 人)									
	・ 観光客等年別宿泊数(令和4年1月～令和4年12月) 413, 255 人 (前年 242, 390 人)									
	・ 主要観光イベント入込数 別頁(125頁) のとおり									
	・ 観光案内所外国人観光客利用者実績 3, 541 人 (前年 512 人)									
	【観光行政費】 36, 304, 175 円									
	1 松島町観光審議会の開催									
	・ 第1回 日程 令和5年3月29日									
	内容 令和4年度取組状況について 松島町観光振興計画について									
	2 「日本三景の日」記念事業									
・ 内容 中止										
3 JR東日本連携企画「駅長オススメの小さな旅」										
・ 内容 中止										
4 松島ファンクラブ事業										
・ 協力店 30店舗										
・ ホームページ閲覧数 特典一覧ページ(令和5年3月31日時点) 5, 994件										
5 松島湾アマモ再生事業「松島湾SDGs(探そう 誰もが Go!!する社会)」										
・ 「橋の日」記念イベント(アマモ生育環境整備)										
日程 令和4年8月6日										
場所 福浦橋										
参加者 一般参加者 1, 129人										
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

7	款	1	項	3	目
実績				・「文化の日」記念イベント（アマモ生育環境整備） 日程 令和4年11月5日 場所 福浦橋 参加者 一般参加者 1,105人	
		6	JR東日本「TRAIN SUITE 四季島」おもてなし	・ 日程 令和4年12月1日～令和5年3月30日（全11回） ・ 場所 JR松島駅構内	
		7	第68回松島芭蕉祭並びに全国俳句大会	・ 日程 令和4年11月13日 ・ 場所 瑞巖寺本堂、松島町文化観光交流館 ・ 参加者 110人（1,701句）	
		8	松島×探求ツアーパック（教育旅行版）創出業務委託	9,680,000 円	
			・ 内容 コンテンツ造成・ツアーパック造成及びパンフレット造成 ・ 部数 300部		
			【国際交流関係経費】	901,588 円	
		1	世界で最も美しい湾事業		
			・ 世界で最も美しい湾2022年総会欠席		
			日程 令和4年12月9日～14日		
			【施設維持管理経費】	25,885,764 円	
課題 方向性		1	観光施設清掃業務委託	4,422,000 円	
			・ 内容 観光施設公衆便所清掃他 ・ 場所 西行戻しの松公園公衆便所、富山観音公衆便所、 西行戻しの松公園防災器具庫脇公衆便所、三十刈駐車場公衆便所、 双観山公衆便所、松島パノラマハウス		
		2	観光施設日常清掃業務委託	2,461,800 円	
			・ 内容 観光施設清掃他 ・ 場所 三十刈駐車場、西行戻しの松公園、国際交流村、白衣観音周辺、新富山、 双観山、雁金森、観瀾亭・松島博物館		
		3	観光施設樹木剪定等業務委託	3,132,250 円	
			・ 内容 樹木剪定工・枯枝撤去工他 ・ 場所 国際交流村、双観山、新富山、白衣観音周辺、はす池広場		
		4	観光施設除草業務委託	4,048,044 円	
			・ 内容 除草・集草・側溝清掃他 ・ 場所 国際交流村、双観山、新富山、西行戻しの松公園		
		5	仙石線松島海岸駅観光案内業務委託	2,251,920 円	
			・ 内容 観光案内業務他 ・ 場所 JR仙石線松島海岸駅		
新型コロナウイルス感染症の世界的流行以降本町の観光事業は大きな打撃を受けたが、感染症対策を講じた上でイベント等を再開する動きがあり、昨年と比して観光客入込数は回復傾向にある。今後は新型コロナウイルス感染症収束後の観光再始動を見据え、前年度から引き続き国内向け誘致事業に注力すると共に、インバウンド向けコンテンツの充実・情報発信に努め、国内外からの観光客誘致に向けた取り組みを行う必要がある。					

観光客年別月別入込数

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	年	
15年	163,000	179,000	207,000	286,000	393,000	303,000	371,000	626,000	318,000	373,000	343,000	136,000	3,698,000	15年	7月宮城県北部連続地震
16年	161,000	174,000	193,000	273,000	406,000	294,000	374,000	641,000	316,000	360,000	331,000	137,000	3,660,000	16年	新潟中越地震
17年	124,000	259,000	175,000	223,000	374,000	304,000	258,000	600,000	308,000	366,000	278,000	150,000	3,419,000	17年	東北楽天イーグルス誕生、名古屋万博「愛地球博」
18年	120,000	240,000	173,000	211,000	395,000	303,000	279,000	816,000	313,000	366,000	342,000	153,000	3,711,000	18年	8月五大堂御開帳祭典
19年	132,000	267,000	168,000	222,000	364,000	321,000	273,000	681,000	349,000	384,000	356,000	168,000	3,685,000	19年	3月18日仙台空港アクセス鉄道運行開始
20年	133,000	247,000	205,000	210,000	331,000	289,000	235,000	610,000	282,000	348,000	391,000	192,000	3,473,000	20年	8月松島温泉開湯、10月～12月宮城デスティネーションキャンペーン
21年	138,000	246,000	203,000	216,000	379,000	295,000	280,000	719,000	380,000	343,000	381,000	155,000	3,735,000	21年	3月ETC1,000円割引スタート、9月シルバーウィーク、9月瑞巖寺大改修開始
22年	137,986	216,572	183,737	192,126	337,265	287,199	281,213	714,110	302,772	341,763	385,404	188,474	3,568,621	22年	1～3月天候不順、2月28日大津波警報、7～8月夏猛暑
23年	150,024	245,152	45,739	93,634	186,917	152,531	195,141	319,965	194,921	227,657	280,565	145,552	2,237,798	23年	3月11日：東日本大震災 4月7日：余震 9月：台風15号
24年	114,862	173,494	151,754	149,475	240,288	228,818	222,488	430,654	257,229	270,335	287,176	124,211	2,650,784	24年	8/19,8/20宮城国際ヒーローサミット
25年	120,852	189,307	173,579	187,347	290,227	258,377	235,265	446,261	259,475	272,864	360,992	186,647	2,981,193	25年	4月～6月仙台・宮城デスティネーションキャンペーン 9/28～10/13ルツェルンフェスティバルアークノヴァ松島2013
26年	140,419	170,119	179,370	181,883	284,594	253,048	218,269	434,181	273,807	280,683	365,518	149,358	2,931,249	26年	4/1消費税増税(8%) 9/20GLAY EXPO 2014 TOHOKU
27年	137,404	197,490	204,441	226,092	327,278	199,567	201,279	345,945	246,345	260,335	320,530	143,047	2,809,753	27年	3月1日常磐自動車道全線開通 5月10日マリンピア松島水族館営業終了 5月30日JR仙石線全線運転再開・JR仙石東北ライン開業
28年	124,268	162,947	168,439	187,834	269,559	218,218	228,138	367,364	242,795	305,635	343,858	149,785	2,768,840	28年	3月26日北海道新幹線開業 4月5日瑞巖寺本堂再拝観開始 9月2日ザ・ミュージアム松島開館
29年	135,376	162,751	173,411	177,345	257,875	210,339	214,368	356,531	250,260	284,240	378,292	145,997	2,746,785	29年	7月22日～9月10日Reborn-Art Festival開催 9月2日松島ファンタスティック音楽祭×Reborn-Art Festival開催
30年	129,264	173,653	181,893	193,763	272,621	300,750	233,850	387,109	282,472	328,299	400,468	170,617	3,054,759	30年	6月22日国宝瑞巖寺落慶慶祝前夜祭開催、6月24日国宝瑞巖寺落慶法要
31年 1年	137,010	181,601	190,319	221,053	316,807	239,124	234,554	399,082	266,907	259,114	371,814	164,131	2,981,516	31年 1年	8月3日～9月29日Reborn-Art Festival開催 10月12日台風19号
2年	147,773	197,429	115,921	9,957	6,708	46,128	86,997	159,264	162,208	223,674	331,578	119,535	1,607,172	2年	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行(4月7日緊急事態宣言) 10月17日宮城県松島離宮オープン
3年	35,884	29,129	69,467	39,869	74,411	63,679	111,157	132,600	91,271	168,102	264,872	158,714	1,239,155	3年	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行(8月27日緊急事態宣言) 8月11日～9月26日Reborn-Art Festival2021-2022開催
4年	97,324	63,437	107,519	109,079	199,237	144,714	151,021	283,010	194,759	260,666	354,764	157,991	2,123,521	4年	3月16日福島県沖地震発生、東北新幹線一部区間運行停止 5月13日完全復旧 10月28-30日松島町交通社会実験

(過去20年分を記載)

観光客年別月別宿泊数

(単位:人)

年／月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
15年	53,500	48,500	60,900	50,700	69,300	70,600	61,900	85,600	65,500	73,200	75,700	76,200	791,600
16年	54,300	52,100	61,400	53,800	67,000	66,300	63,700	91,200	71,200	71,300	69,500	63,800	785,600
17年	43,900	44,000	50,700	49,300	56,500	59,100	53,400	77,800	54,000	67,900	58,600	62,300	677,500
18年	47,200	43,000	48,300	45,500	56,300	58,500	56,200	80,400	56,000	66,200	60,900	57,000	675,500
19年	41,200	42,800	48,000	43,600	59,100	62,400	54,900	81,900	56,300	66,700	60,500	56,600	674,000
20年	41,100	40,700	49,700	42,600	53,900	55,500	46,700	70,500	50,000	60,100	65,600	59,500	635,900
21年	43,900	44,200	53,400	48,500	55,500	57,800	55,200	77,800	56,000	64,700	65,100	53,800	675,900
22年	46,024	46,298	51,355	48,866	50,291	55,790	55,814	78,530	58,583	65,692	67,783	64,314	689,340
23年	52,920	45,625	20,160	76,163	112,004	95,693	96,112	90,645	69,615	71,293	79,045	74,298	883,573
24年	54,141	47,519	53,988	38,062	45,862	49,791	48,300	67,930	56,037	59,760	60,032	52,867	634,289
25年	45,365	46,384	55,053	45,577	49,530	52,843	50,484	69,728	54,325	57,997	62,038	55,036	644,360
26年	47,470	42,827	53,948	42,223	48,086	50,962	48,792	63,377	49,044	57,751	58,453	55,356	618,289
27年	46,546	41,827	51,065	44,506	48,781	48,279	52,348	73,764	54,644	62,202	61,563	56,752	642,277
28年	50,178	45,779	55,307	48,836	48,407	51,041	51,221	64,660	52,888	62,426	57,760	54,828	643,331
29年	45,810	39,996	50,164	49,948	43,635	46,174	50,259	67,636	51,340	56,585	57,330	50,279	609,156
30年	43,769	42,257	51,278	43,053	47,504	51,915	43,149	62,364	51,495	56,507	55,090	51,671	600,052
31年・1年	40,633	39,006	48,477	41,905	44,838	47,644	45,317	64,063	47,142	47,869	53,754	48,997	569,645
2年	41,496	40,485	28,413	3,671	708	7,255	19,739	36,220	33,545	44,342	50,457	34,030	340,361
3年	8,628	5,341	15,088	7,245	10,984	11,312	20,037	26,690	15,333	28,466	45,086	48,180	242,390
4年	26,875	15,753	29,916	24,286	32,625	31,611	32,877	48,415	36,294	43,910	46,358	44,335	413,255

(過去20年分を記載)

松島町主要観光イベント入込数

(単位:人)

年度	瑞巖寺灯灯道	灯籠流し花火大会	松島流灯会 海の盆	園遊茶会	紅葉ライトアップ	芭蕉祭並びに全国俳句大会	松島かき祭り	冬のとおき松島
15	第 7 回 52,000	150,000		第15回 3,000		第49回 260人 2,087句	第26回 155,000	9,518
16	第 8 回 78,500	180,000		第16回 2,500		第50回 300人 2,536句	第27回 125,000	10,043
17	第 9 回 63,000	110,000		第17回 3,000		第51回 275人 2,019句	第28回 115,000	7,912
18	第10回 61,000	160,000		第18回 3,500	第 1 回 15,000	第52回 250人 2,145句	第29回 120,000	10,711
19	第11回 50,000	120,000		第19回 3,000	第 2 回 22,000	第53回 250人 2,098句	第30回 100,000	11,295
20	第12回 56,500	140,000		第20回 3,500	第 3 回 32,000	第54回 250人 1,839句	第31回 100,000	10,882
21	第13回 64,000	143,000		第21回 3,500	第 4 回 39,000	第55回 250人 1,722句	第32回 73,000	14,851
22	第14回 69,100	154,000		第22回 3,000	第 5 回 52,000	第56回 300人 2,054句	第33回 95,000	8,733
23	第15回 24,800	—	第1回 58,000	—	第 6 回 33,600	第57回 280人 2,108句	第34回 67,000	3,141
24	第16回 25,900	—	第2回 42,000	—	第 7 回 43,384	第58回 250人 1,710句	第35回 52,000	—
25	第17回 16,500	—	第3回 42,500	—	第 8 回 47,926	第59回 160人 1,852句	第36回 52,500	5,046
26	第18回 10,000	—	第4回 47,000	—	第 9 回 54,065	第60回 200人 1,893句	第37回 51,500	5,047
27	—	—	第5回 28,000	—	第10回 55,005	第61回 200人 1,758句	第38回 30,000	6,196
28	—	—	第6回 42,000	—	第11回 69,546	第62回 150人 1,790句	第39回 35,000	—
29	—	—	第7回 20,000	—	第12回 76,487	第63回 160人 1,710句	第40回 36,000	—
30	—	—	第8回 33,000	—	第13回 82,696	第64回 190人 1,731句	第41回 38,000	—
31・1	—	—	第9回 33,000	—	第14回 62,050	第65回 200人 1,731句	第42回 43,000	—
2	—	—	—	—	—	第66回 — 1,536句	—	—
3	—	—	—	—	松島 ライトアップ 3,169	第67回 190人 1,820句	—	—
4	—	—	第10回 30,000	—	瑞巖寺・円通院 ライトアップ 70,000	第68回 110人 1,701句	第45回 20,000	—

(過去20年分を記載)

年度別観光案内所外国人観光客利用者実績

(単位:人)

国 名	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
アメリカ	1,022	803	1,078	848	1,098	879	838	875	276	524	643	609	712	770	1,713	2,333	2,803	260	146	603
台湾	324	617	976	1,149	1,270	1,201	1,081	1,525	248	876	1,139	1,695	2,491	4,074	33,815	32,304	51,158	21	22	1,043
フランス	194	200	354	373	493	671	557	627	65	152	204	232	293	317	223	425	431	37	29	56
シンガポール	65	130	127	184	264	301	406	613	52	101	93	116	143	149	225	137	217	2	0	71
ドイツ	201	231	243	326	311	397	395	442	61	105	202	216	268	306	274	331	403	13	2	81
韓国	517	682	665	598	752	581	597	750	80	260	223	166	219	288	328	617	397	6	7	43
イギリス	201	202	266	245	324	337	227	239	78	112	167	255	186	291	201	244	322	26	17	74
香港	899	1,326	966	1,135	2,497	1,674	1,505	1,936	87	260	242	485	389	478	418	571	567	0	0	198
中国	383	263	457	271	463	499	402	646	260	605	688	908	1,886	2,206	1,042	983	1,173	91	60	114
オーストラリア	204	240	240	289	373	514	378	478	39	188	158	308	291	397	399	688	1,029	17	7	241
カナダ	178	163	195	144	177	211	185	217	41	78	103	98	124	136	135	138	217	6	29	26
スイス	48	57	82	51	88	125	148	154	7	51	78	64	87	105	62	71	142	0	0	6
スペイン	69	77	94	288	171	272	308	320	29	67	80	109	131	143	118	133	140	9	2	14
ブラジル	51	33	34	23	28	44	17	42	13	33	16	71	27	32	62	21	91	8	4	2
アフリカ諸国	6	9	20	6	20	19	0	0	0	0	1	21	26	41	27	50	36	6	1	9
イスラエル	16	19	30	75	55	55	53	83	16	4	44	45	46	82	146	118	186	1	0	54
タイ	74	76	107	207	472	637	779	899	94	406	936	780	603	780	1,602	1,413	5,366	18	2	305
ロシア	43	32	52	58	53	30	61	57	18	51	40	47	39	52	80	56	116	17	1	18
ポーランド	8	14	14	39	45	48	42	119	14	21	64	28	60	49	26	34	40	4	4	3
フィリピン	12	23	47	19	23	31	25	20	3	20	29	57	44	61	39	63	74	33	18	61
スウェーデン	12	10	34	36	49	41	50	24	12	38	22	26	20	38	14	25	64	3	1	19
インド	60	135	80	86	125	133	72	73	33	61	57	93	88	125	106	84	115	103	32	115
マレーシア	30	38	38	35	32	85	49	125	35	52	71	99	88	99	114	79	399	2	6	98
イタリア	57	39	34	86	95	98	167	161	7	23	29	55	84	125	56	53	107	9	7	16
その他	2,366	2,713	2,515	3,708	630	528	646	709	185	458	564	592	537	614	630	1,041	1,262	168	115	271
人 数	7,040	8,132	8,748	10,279	9,908	9,411	8,988	11,134	1,753	4,546	5,893	7,175	8,882	11,758	41,855	42,012	66,855	860	512	3,541
国 数	57	66	71	76	79	79	84	87	66	74	78	90	69	79	76	92	85	49	38	56

※令和5年3月末現在の数値

※平成28年度まで松島海岸駅前観光案内所外国人利用者実績

※平成29年度から松島観光協会観光案内所外国人利用者実績

一 般 会 計

7	款	1	項	4	目	文化観光交流館費				
担当部署名				中央公民館					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	24, 821		24, 473						24, 473	
目的	町の文化創造の拠点として、質の高い舞台芸術や音楽文化鑑賞などの学習機会を提供し、生涯学習の推進と芸術文化の裾野拡大を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	文化観光交流館施設維持管理経費		A	3. 3	3. 3	新型コロナウイルス感染症対策に留意し、指定管理者による貸館業務や主催事業が行われ、利用者数が増加してきている。				
	文化観光交流館運営経費		A	3. 3	3. 3	文化観光交流館の自家用発電機の蓄電池交換や施設内の修繕等を行い、利用者が安心・安全に施設を利用できるようにした。				
実績	【文化観光交流館施設維持管理経費】									
	1 文化観光交流館指定管理									
	・ 指定管理料 22, 997, 000円（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）									
	・ 指定管理期間 令和2年10月1日から令和7年9月30日まで（5年間）									
	・ 指定管理者 株式会社BBI花座									
	2 指定管理者主催事業									
	名 称				内 容		実施日	来館者数		
	アンブレラスカイ				文化観光交流館の中庭に色とりどりの傘を吊り下げて展示した。		7月12日～10月10日	1, 879人		
	ミニ畳を作ろう				実際に使用されている畳の素材を使ってミニ畳を作成した。		6月26日	13人		
	一閑張り教室				竹かごに和紙や古紙を貼り重ね、ミニ籠を作成した。		8月7日	12人		
しめ縄リース ワークショップ				しめ縄にアーティフィシャルフラワーを使いお正月飾りを作成した。		12月3日	16人			
庄司恵子とKASUMI 親娘ライブ				民謡歌手の庄司恵子さんと娘のKASUMIさんによる親娘ライブを開催。		1月22日	138人			
味噌づくりワークショップ				ミヤギシロメの大豆を使った手作り味噌の仕込みを行った。		2月11日	15人			
(次頁へ続く)										

3 利用状況

単位：人 () 内は申請件数

	一般	町外	社教	役場	教室	計
4月	408 (23)	183 (12)	175 (14)	196 (11)	186 (23)	1,148 (83)
5月	134 (22)	645 (19)	290 (15)	258 (30)	271 (28)	1,598 (114)
6月	399 (40)	315 (20)	310 (22)	757 (36)	425 (43)	2,206 (161)
7月	1,022 (29)	285 (20)	456 (17)	681 (48)	296 (29)	2,740 (143)
8月	678 (14)	393 (27)	37 (4)	646 (57)	191 (23)	1,945 (125)
9月	613 (27)	533 (24)	244 (14)	374 (26)	333 (29)	2,097 (120)
10月	504 (30)	233 (13)	572 (31)	2,072 (80)	340 (36)	3,721 (190)
11月	186 (23)	1,612 (45)	278 (23)	5,034 (78)	283 (27)	7,393 (196)
12月	327 (31)	1,124 (72)	76 (8)	235 (23)	245 (25)	2,007 (159)
1月	420 (22)	474 (28)	127 (11)	1,322 (98)	183 (19)	2,526 (178)
2月	270 (30)	368 (26)	924 (29)	322 (70)	303 (29)	2,187 (184)
3月	353 (33)	248 (19)	149 (15)	1,544 (62)	371 (39)	2,665 (168)
合計	5,314 (324)	6,413 (325)	3,638 (203)	13,441 (619)	3,427 (350)	32,233 (1,821)

※施設別利用状況

単位：人

大ホール	会議室	調理室	リハーサル室	研修室	和室	講座室	その他
17,881	2,385	158	1,303	2,062	1,001	3,896	3,547

【文化観光交流館運営経費】

1 委託料	776,616 円
・機械警備業務委託	389,400 円
・自家用電気工作物保守点検業務委託	265,490 円
・消防設備保守点検業務委託	99,726 円
・油分分離沈殿槽清掃業務委託	22,000 円
2 需用費（修繕費）	480,700 円
・自家用発電装置蓄電池交換修繕	365,200 円
・会議室等壁面修繕	115,500 円

課題 方向性

新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行ったことで、利用者数は前年度の5割増となっている。主催事業については、1事業の中止にとどまり、町民の生涯学習の機会を確保することができた。昨年度に引き続き、アンブレラスカイを実施するなどコロナ禍でも来館者が楽しむことができる企画を指定管理者の創意工夫により実施している。

コロナ禍における事業の企画・運営については、より一層の新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、町民の生涯学習の機会が損なわれないようにしていく。

一 般 会 計

8	款	2	項	2	目	道路維持費				
担当部署名				建設課建設班・管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	64, 194		58, 264		6, 639		4, 200	4, 906	42, 519	
目的	町道等を健全な状態に保つため、補修や草刈、除雪・融雪などを実施し、住民等が利用しやすい道路環境を保全する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	道路施設長寿命化対策事業（橋梁長寿命化対策事業）		A	4. 0	3. 7	舗装長寿命化修繕計画に基づき道路舗装補修工事を実施し、道路環境の保全が図られた。				
	定期点検		A	4. 7	4. 3	道路法に基づき町道橋の定期点検を実施し、施設の状態、健全性の把握に努めた。				
	道路維持管理経費		B	-	3. 7	町道等の維持管理を実施したことにより、道路環境の保全が図られた。また、地域住民と協働で草刈及び除融雪を実施し交通安全等に努めた。				
実績	■建設課 建設班所管									
	【道路施設長寿命化対策事業】 町道の舗装補修工事を実施した。									
	1 工事請負費								4, 675, 000 円	
	・ 町道猪里沢・後沢線外舗装補修工事 舗装補修工 L=258m								4, 675, 000 円	
	■建設課 管理班所管									
	【定期点検】 町道橋の定期点検を実施した。									
	1 委託料								12, 072, 288 円	
	・ 橋梁定期点検外業務委託 町道橋点検 N=9橋								3, 575, 000 円	
	・ こ線道路橋点検に関する協定 町道こ線橋点検 N=2橋								8, 497, 288 円	
	【道路維持管理経費】									
1 需用費（消耗品費）										
・ 融雪剤購入費 400袋（10, 000kg） 融雪箱等 85箇所（補充回数26回）								809, 600 円		
・ 草刈機刈刃（チップソー）購入費 475枚 行政区の除草作業時に支給								877, 800 円		
(次頁へ続く)										

8 款	2 項	2 目	
実績		2 委託料 29,299,600 円 ・ 道路維持管理業務委託（その1～その3） 11,957,000 円 道路補修、側溝補修、側溝清掃、道路支障木伐採等 ・ 道路除草業務委託 3,520,000 円 8路線（年2回）、通学路等（随時実施） ・ 道路除雪業務委託（北部・南部・西部） 9,561,200 円 幹線道路等（1月1回、2月1回） 小型除雪機6台を行政区に貸出し、地域住民と協働の除雪を実施 ・ 道路融雪剤散布業務委託 4,261,400 円 8路線（12月2回、1月6回、2月1回） 3 原材料費 ・ 維持管理用原材料 2,245,992 円 常温合材、碎石、セメント、側溝蓋他	
課題 方向性		■建設課 建設班所管 道路施設長寿命化対策事業については、各施設の長寿命化修繕計画に基づき計画的に補修工事等を実施し、適切な維持管理を継続的に行っていく。 ■建設課 管理班所管 地域住民から除草や除雪・融雪についての要望が増加している現状である。適切な道路維持管理のため、地域と連携を図り、安心・安全な道路環境の確保に努め、優先順位を見極めながら補修等を実施していく。	

一 般 会 計

8 款	2 項	3 目	道路新設改良費							
担当部署名		建設課建設班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	13, 651	13, 026						13, 026		
目的	砂利道や狭くて車両が通りづらい道、見通しが悪い道路などを改善して、住民が快適で利用しやすい道路環境の整備を図る。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	道路舗装事業	A	4. 0	3. 3	砂利道について舗装を行い、住民が快適で利用しやすい道路環境の整備が図られた。					
	品井沼地区道路整備事業	A	3. 3	3. 3	道路整備工事を行い、計画路線のうち1路線について幅員4mでの整備が完了し、整備進捗が図られた。					
実績	【道路舗装事業】 町道の砂利道について舗装工事を実施した。									
	1 工事請負費								2, 286, 900 円	
	・ 町道細山崎・新田線舗装工事 道路舗装工 L=185m								2, 286, 900 円	
	【品井沼地区道路整備事業】 品井沼地区道路の道路整備工事を実施した。									
	1 工事請負費								2, 231, 900 円	
	・ 品井沼地区道路整備工事 道路改良工 L=54m								2, 231, 900 円	
	町道整備等の状況 (令和4年度末現在)									
	区分	延長 (m)	改良済延長 (m)	改良率 (%)	舗装済延長 (m)	舗装率 (%)				
	町道全体	165, 820	118, 832	71. 66	134, 666	81. 21				
	うち幹線町道	32, 898	24, 656	74. 95	27, 932	84. 90				
課題 方向性	道路舗装事業については、砂利道舗装について町全体のなかで優先順位を付けて行っており、今後 も継続して進めていく。 品井沼地区道路整備事業については、事業計画路線の整備に向けて、今後も継続して進めていく。									

一 般 会 計

8	款	3	項	1	目	河川総務費				
担当部署名				建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	2,474		2,247						2,247	
目的	河川公園施設について住民や見学者等が利用しやすい環境を整備する。また、明治潜穴の歴史構造物について見学しやすい施設管理に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	明治潜穴公園等維持管理経費		B	-	3.3	河川公園の清掃・除草及び高城川桜並木の剪定を実施することで、住民や見学者等が利用しやすい環境整備が図られた。				
実績	【明治潜穴公園等維持管理経費】									
	明治潜穴公園、ふれあいの広場、やすらぎの水辺、かたらいの水辺の維持管理									
	1 需用費（修繕料）						23,210 円			
	・ 明治潜穴公園多目的トイレ修繕（手洗器）									
	2 委託料						1,475,237 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所他清掃業務委託						578,600 円			
	明治潜穴公園（週4回）、その他の河川公園（月2回）									
	・ 河川公園遊具定期点検業務委託（年1回）						17,600 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所浄化槽保守点検業務委託（月1回）						77,137 円			
	・ 明治潜穴公園公衆便所浄化槽清掃業務委託（年1回）						290,400 円			
	・ 高城川桜並木樹木剪定業務委託（年1回）						511,500 円			
課題 方向性	河川公園施設の適切な維持管理を行い、住民や見学者等が利用しやすい環境を提供していく。また、明治潜穴公園施設については、宮城県と連携を図りながら管理に努める。									

一 般 会 計

8	款	5	項	1	目	都市計画総務費				
担当部署名				企画調整課					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	10,023		9,744		880			24	8,840	
目的	本町の将来像を踏まえ、バランスのとれた計画的な土地利用を図り、緑豊かな潤いのある都市を創出する。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	都市計画事業運営経費		B	—	4.0	宮城県に対し継続的な協議を実施したことにより、令和4年11月に初原地区開発区域が市街化区域に編入された。 また、本地区の土地所有者により令和3年5月に結成された、（仮称）松島初原土地区画整理組合設立準備委員会との協議や指導・助言を行ったことで、事業計画の推進が図られた。				
	都市計画審議会運営経費		B	—	3.3	令和4年度は仙塩広域都市計画の決定や変更について2回に渡り開催し、全ての諮問事項について承認を得た。				
	地区計画事業推進経費		A	4.3	3.7	品井沼地区及び明神地区の地区整備計画区域内における建築行為について、適切な指導及び手続きを実施した。				
実績	【都市計画事業運営経費】									
	1 委託料 ・ 松島町大規模盛土造成地第2次スクリーニング計画策定業務 1,760,000 円 2 初原地区開発区域における一般保留地区解除に向けた宮城県との協議を実施 ・ 宮城県土木部都市計画課と協議を実施 令和4年 4月4日～令和5年2月28日（計13回） （令和4年11月1日 区域編入） 3 建築の許可に関する業務（都市計画法第53条第1項） ・ 都市計画施設の区域内における建築物の建築に関する申請書類の審査及び許可証の発行を実施するもの。 申請件数：2件（指導・助言は通年で実施）									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

【都市計画審議会運営経費】

1 都市計画審議会の開催

開催日	諮問・報告内容	答申内容	場 所
令和4年 6月29日	(報告事項) ・初原地区における市街化区域編入に向けた取り組み状況について	都市計画変更決定に向け宮城県との調整を行っている初原地区について、諮問するに先立ち、進捗状況について報告した。 (出席委員9人、欠席委員1人)	役場3階 大会議室
令和4年 8月23日	(諮問事項) ・仙塩広域都市計画区域区分の変更に係る宮城県からの意見照会について ・仙塩広域都市計画用途地域の変更について ・仙塩広域都市計画道路の変更について ・仙塩広域都市計画下水道の変更について	仙塩広域都市計画区域区分の変更に係る宮城県からの意見照会の回答の他、初原地区における仙塩広域都市計画用途地域の変更、仙塩広域都市計画道路(根廻・初原線)の変更及び仙塩広域都市計画下水道の変更について原案どおり承認された。 (出席委員8人、欠席委員2人)	役場3階 大会議室

【地区計画事業推進経費】

1 地区計画内における行為の届出に関する業務

- 品井沼地区地区整備計画に基づき、地区計画内における行為の届出に関する受付及び審査事務を実施するもの。
届出件数：2件(住宅地区A：1件、住宅地区B：0件、沿道地区：1件)
- 明神地区地区整備計画に基づき、地区計画内における行為の届出に関する受付及び審査事務を実施するもの。
届出件数：1件

実績

課題
方向性

仙塩広域都市計画が変更され、初原地区における開発区域が市街化区域へと編入された。同区域については、土地地区画整理組合による整備が本格化することから、適時に宮城県との協議や法手続等を実施し、当該整備が円滑に進むよう対応を図る必要がある。

一 般 会 計

8 款	5 項	3 目	公園管理費				
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
	70, 250	69, 041	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
						70	68, 971
目的	スポーツを通じた町民の健康増進及びスポーツ競技力向上のため、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の利用者が、安全かつ快適にスポーツを楽しめるような施設の提供を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	運動公園管理事務所経費	A	4. 0	3. 0	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種大会等が中止又は縮小開催を余儀なくされた。しかしながら、感染症対策を徹底した上で可能な限り、子どもから大人まで広い年齢層の方々に対して、スポーツに親しむ機会を提供することができた。		
	温水プール管理経費	A	4. 0	3. 3	利用者数もコロナ禍前の水準に戻りつつあり、前年比では3, 200人増となった。また、屋内施設のため新型コロナウイルス感染症対策についても、指定管理者と連携を図りながら施設運営をすることが出来た。		
実績	【運動公園管理事務所経費】						16, 881, 938 円
	1 運動公園指定管理料						15, 983, 000 円
	・ 指定管理期間 令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日 (5年間)						
	2 運動公園施設利用状況						(単位:人)
	月	野球場	テニスコート	多目的運動広場	会議室	グラウンドゴルフ	合 計
	4	420	511	1, 287	39	236	2, 493
	5	385	774	2, 256	43	67	3, 525
	6	491	544	1, 539	56	225	2, 855
	7	140	562	2, 227	21	31	2, 981
	8	600	407	1, 876	8	120	3, 011
	9	428	537	1, 267	31	48	2, 311
	10	240	637	1, 967	97	408	3, 349
	11	94	407	1, 309	7	82	1, 899
	12	0	296	1, 216	60	168	1, 740
	1	0	234	1, 068	31	88	1, 421
2	0	304	964	109	154	1, 531	
3	0	418	1, 670	63	280	2, 431	
計	2, 798	5, 631	18, 646	565	1, 907	29, 547	
3 運動公園リース料							
・ 運動公園管理乗用芝刈り機リース						679, 800 円	
(次頁へ続く)							

【温水プール管理経費】

51,886,358 円

1 温水プール指定管理料

48,026,000 円

・指定管理期間 令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日（5年間）

2 温水プール施設利用状況

（プール）

（単位：人）

月	町内(個人)			町外(個人)			計			コース貸切		減免	幼児	合計
	学生	一般	計	学生	一般	計	学生	一般	計	利用者数	団体数			
4	141	161	302	63	263	326	204	424	628	142	17	3	10	783
5	171	187	358	131	355	486	302	542	844	123	14	7	21	995
6	149	202	351	150	434	584	299	636	935	254	25	2	29	1,220
7	378	334	712	305	605	910	683	939	1,622	373	31	13	83	2,091
8	256	283	539	172	428	600	428	711	1,139	256	22	7	76	1,478
9	79	206	285	36	376	412	115	582	697	177	19	4	30	908
10	41	97	138	34	284	318	75	381	456	132	16	1	9	598
11	35	120	155	24	273	297	59	393	452	160	18	1	6	619
12	19	108	127	22	285	307	41	393	434	185	21	2	10	631
1	31	111	142	58	503	561	89	614	703	97	12	1	15	816
2	26	144	170	52	498	550	78	642	720	98	13	1	17	836
3	49	121	170	51	321	372	100	442	542	276	20	1	11	830
計	1,375	2,074	3,449	1,098	4,625	5,723	2,473	6,699	9,172	2,273	228	43	317	11,805

（トレーニングジム）

（単位：人）

月	町内計	町外計	講習会		減免	合計
			参加者数	件数		
4	259	72	11	5	0	342
5	259	65	2	2	0	326
6	238	67	5	3	0	310
7	238	78	7	3	0	323
8	224	99	8	5	0	331
9	274	117	11	6	0	402
10	206	91	6	2	0	303
11	219	69	6	4	0	294
12	181	78	6	4	0	265
1	252	115	9	5	0	376
2	306	132	13	6	0	451
3	290	103	6	3	0	399
計	2,946	1,086	90	48	0	4,122

（シルバートレーニングルーム）

（単位：人）

月	町内計	町外計	教室		減免	合計
			参加者数	件数		
4	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	1
7	0	0	0	0	0	0
8	0	0	39	4	0	39
9	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0
11	1	0	0	0	0	1
12	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
計	2	0	39	4	0	41

（スタジオ）

（単位：人）

月	教室		減免	合計
	参加者数	件数		
4	374	14	0	374
5	281	9	0	281
6	397	10	0	397
7	366	18	0	366
8	283	18	0	283
9	394	15	0	394
10	327	12	0	327
11	456	12	0	456
12	435	17	0	435
1	470	18	0	470
2	467	15	0	467
3	481	20	0	481
計	4,731	178	0	4,731

（会員）

（単位：人）

月	スクール	フルタイム	合計
	会員	会員	
4	842	707	1,549
5	653	639	1,292
6	898	672	1,570
7	889	641	1,530
8	743	657	1,400
9	984	678	1,662
10	777	410	1,187
11	1,018	605	1,623
12	910	458	1,368
1	892	442	1,334
2	1,001	537	1,538
3	1,053	604	1,657
計	10,660	7,050	17,710

（次頁へ続く）

8 款	5 項	3 目
-----	-----	-----

実績	(温水プール全施設月別集計人数)						(単位：人)
	月	プール	トレーニングジム	シルバートレーニングルーム	スタジオ	会員	合計
	4	783	342	0	374	1,549	3,048
	5	995	326	0	281	1,292	2,894
	6	1,220	310	1	397	1,570	3,498
	7	2,091	323	0	366	1,530	4,310
	8	1,478	331	39	283	1,400	3,531
	9	908	402	0	394	1,662	3,366
	10	598	303	0	327	1,187	2,415
	11	619	294	1	456	1,623	2,993
	12	631	265	0	435	1,368	2,699
	1	816	376	0	470	1,334	2,996
	2	836	451	0	467	1,538	3,292
	3	830	399	0	481	1,657	3,367
	計	11,805	4,122	41	4,731	17,710	38,409
	3 温水プールリース料						3,113,520 円
	・ トレーニングマシンリース						2,941,920 円
	・ 複合機リース						171,600 円
	4 需用費（修繕料）						491,700 円
	・ 温水プール地下ピット内送風機修繕（モーター・Vベルト）						491,700 円
課題方向性	社会体育施設として町民がスポーツをする機会を確保するとともに、適切な利用者負担や施設の効率的な維持管理について検討し実施していく。 また、指定管理者と連携を図りながら、様々な感染症対策や施設修繕等の想定される以外のものが発生した場合に、対応できる体制整備及び利用者が増加するような事業展開に努めていく。						

一 般 会 計

8	款	5	項	5	目	街路事業費				
担当部署名				建設課建設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	156,652		15,100		7,550			7,550		
目的	松島イノベーションヒルズの開発整備に併せ、都市計画道路の整備を行い、国道346号と主要地方道大和松島線を結び、三陸縦貫自動車道 I C へのアクセスや国道、県道等での渋滞に対して分散化を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	根廻・初原線道路整備事業		A	4.0	4.0	測量および地質調査を行い、都市計画道路事業の進捗が図られた。				
実績	【根廻・初原線道路整備事業】 (仮) 根廻・初原線の測量設計を実施した。									
	1 委託料								15,100,000 円	
課題 方向性	・ (仮) 根廻・初原線道路測量設計業務委託 (前払金)								15,100,000 円	
	根廻・初原線道路整備事業について、測量設計業務を実施しており、今後は詳細設計を行い、用地補償、工事等の事業進捗を図っていく。									

一 般 会 計

8	款	6	項	1	目	住宅管理費				
担当部署名				建設課管理班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	7,294		6,990					6,990		
目的	住宅に困窮する低所得者等に低廉な家賃で住宅を提供し、町民生活の安定と福祉増進に寄与する。 また、入居者の居住性を確保するため維持管理を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	町営住宅管理経費		B	-	3.3	修繕については、主に入居者より要望があった箇所を実施し、生活環境の維持を図った。住宅使用料については、納付相談、臨戸・夜間徴収を実施し、個人の実情に即した対応を行った。収入済額は前年度比で増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が低下している等の理由で滞納額が増加したことにより、徴収率は前年度比で減少した。 また、高齢単身世帯の増加等に対応するため、連帯保証人の全戸調査と緊急連絡先の設定を行った。				
実績	【町営住宅管理経費】									
	町営住宅（156戸77棟）、災害公営住宅（52戸30棟）の維持管理									
	1 需用費（修繕料）									
	・住宅別修繕内訳									
	住宅名	設置年数	修 繕 内 訳				金 額			
	愛 宕	S39～43	台所、床、屋根				283,580 円			
	上初原	S42～45	建具、床、屋根、天井、給水管、電気設備				381,997 円			
	幡 谷	S42	給水管				40,106 円			
	小石浜	S45					0 円			
	高 城	S56～57 H7	台所、浴室、洗面所、トイレ、建具、床、屋根、壁紙、給湯器、排水管、ガス管、電気設備				2,696,241 円			
	災害公営住宅 華園・美映の丘	H27	浴室、トイレ、給湯器、電気設備				539,264 円			
	合 計						3,941,188 円			
	2 委託料									
	・町営住宅遊具定期点検業務委託（年1回）									
	・町営住宅除草業務委託（年2回）									

(次頁へ続く)

3 町営住宅管理戸数及び住宅使用料徴収状況

住宅名	管理戸数	住宅使用料徴収状況				備考
		調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)	
愛 宕	11	708,600	708,600	0	100.0%	
上初原	50	1,861,600	1,861,600	0	100.0%	
幡 谷	10	280,800	280,800	0	100.0%	
小石浜	7	98,400	98,400	0	100.0%	
高 城	78	20,454,200	18,454,600	1,999,600	90.2%	
災害公営住宅 華園・美映の丘	52	15,219,900	14,708,700	511,200	96.6%	
現年度分	208	38,623,500	36,112,700	2,510,800	93.5%	
滞納繰越分		5,365,287	676,430	4,688,857	12.6%	
合 計		43,988,787	36,789,130	7,199,657	83.6%	

実績

4 町営住宅駐車場利用数及び駐車場使用料徴収状況

住宅名	利用数	駐車場使用料徴収状況				備考
		調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	徴収率 (%)	
高城現年度分	36	816,900	810,900	6,000	99.3%	
合 計		816,900	810,900	6,000	99.3%	

5 町営住宅敷金会計別状況

	戸 数 (戸)	金 額 (円)	備 考
一般会計分	68	1,890,600	6世帯退居 △155,400円
歳計外現金分	57	2,432,340	2世帯退去 △125,400円 3世帯入居 173,700円
合 計	125	4,322,940	

課題
方向性

修繕については、住宅の建築年数経過に伴い増加傾向にあることから、軽微な修繕はできるだけ直営で行い、経費を抑えつつ入居者の居住性確保のため適切に維持管理を行っていく。
 建物の長寿命化については、耐用年数が経過した住宅の入居者に対し、特定入居制度の使用を継続して呼びかけ高城住宅に転居を促しながら、社会情勢に合わせた住宅ストック数を検討していく。
 住宅使用料については、滞納者と納付折衝の機会を多くし、滞納額の縮減を目指していく。

一 般 会 計

8 款	6 項	2 目	木造住宅等震災対策事業費							
担当部署名		建設課管理班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	1,343	1,335	623	112				600		
目的	昭和56年5月以前に建築された木造住宅に対し耐震化の促進を図り、今後発生する恐れのある大規模地震での被害を最小限に抑えるため、助成を行う。 また、通学路等に面した危険ブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止するため、ブロック塀等の除却・設置に対し助成を行う。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	木造住宅等震災対策事業	A	3.7	3.7	木造住宅の耐震診断助成事業及び耐震改修工事助成事業、並びに危険ブロック塀等除却事業について、広報による周知や戸別訪問を行い、事業の推進に努めた。					
実績	【木造住宅等震災対策事業】									
	1 木造住宅耐震診断助成事業業務委託									
	・ 事業概要	町が耐震診断士を派遣して耐震一般診断及び耐震改修計画の作成をすることにより、住宅の地震に対する安全性の確保・向上を図り、震災に強いまちづくりを推進する。								
	・ 実績	3件（耐震性あり 0件・耐震性なし 3件） 【国1/2・県1/4の補助あり】							427,200 円	
実績	2 木造住宅耐震改修工事助成事業補助金									
	・ 事業概要	大規模地震による住宅被害を減ずるために、町内にある木造住宅の所有者が住宅の耐震改修工事、又は同じ場所で建替工事を実施する場合に補助金を交付する。								
	・ 実績	申請者なし								
	3 危険ブロック塀等除却事業補助金									
実績	・ 事業概要	通学路等に面した危険ブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、通行人の安全を確保するため、ブロック塀の除却及び除却箇所に生垣・フェンス等を設置する場合に補助金を交付する。								
	・ 実績	5件（除却事業 5件・設置事業 5件） 【国1/2の補助あり】							826,000 円	
課題 方向性	木造住宅の耐震化及び危険ブロック塀等除却の実施においては、所有者の経済的負担や高齢化問題等もあり、大幅な事業進捗は難しい状況となっている。 地震防災対策は生命の安全面からも必要な事業であるため、引き続き広報での周知や戸別訪問等を行い、耐震助成事業の活用を促していく。									

一 般 会 計

9	款	1	項	1	目	非常備消防費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	36,443		33,339			7,770	1,900		23,669	
目的	住民の生命、財産を火災や自然災害から守るため、消防団の機能維持、団員の確保に努めるとともに、常備消防や防災関係機関等との連携強化、情報共有、資機材等の充実を図り、相互協力の下、消防防災活動に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	消防団活動運営経費		B	-	4.7	消防団活動を安全かつ円滑に行うため、防火衣(下衣)を整備し、装備品の充実を図ることができた。 また、各種災害へ迅速に対応できるよう、ポンプ操法や規律訓練、さらには実災害を想定した松島町総合防災訓練において倒壊家屋からの救出訓練等を実施したことにより、対応力の向上を図ることができた。 火災現場や7月の大雨災害等の対応においては、上記訓練の成果を発揮し、常備消防の後方援護を行うとともに、迅速に防潮堤を閉鎖したほか、巡回・広報を行い、人的被害を未然に防ぐことができた。				
	消防施設整備事業		A	5.0	4.7	火災をはじめ、激甚化が進む各種災害時に機能が果たせるよう、消防団車両の更新及び小型動力ポンプの点検整備などを行ったほか、老朽化した消火栓の修繕を行い、消防資機材の充実強化と適正管理を図ることができた。				
	自主防災組織運営経費		A	4.0	3.0	住民の地域防災力の強化を果たせるよう、自主防災組織としての訓練実施及び公助として運営支援を実施した。				
実績	1 松島町内における火災発生状況 (単位:件)									
		令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年			
	発生件数 (前年比)	7 (△ 2)	9 (5)	4 (1)	3 (△ 1)	4 (△ 2)	6 (3)			
	建物火災	4	3	1	1	4	2			
	林野火災	1	3	0	0	0	3			
	車両火災	0	1	1	1	0	0			
	そ の 他	2	2	2	1	0	1			
	※期間は、各年1月1日から12月31日まで									
	2 消防団員数 203人 (令和4年4月1日現在) 役職: 団長1人・副団長2人・分団長6人・副分団長14人・班長40人・団員140人									
	本 部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団			
3 人	25 人	42 人	55 人	20 人	39 人	19 人				
3 消防団員出場状況										
○ 火災出場 33 人										
○ 警戒出場										
・ 災害警戒 (7月13日大雨警戒・台風14号警戒) 52 人										
・ 火気警戒 (行事等) 73 人										
○ 訓練										
・ 放水訓練及び規律訓練 75 人										
・ 松島町総合防災訓練 67 人										
○ 火災予防啓発										
・ 春・秋の火災予防運動一斉広報・防火査察及び消防水利点検等 189 人										
○ 出初式 137 人										
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

9	款	1	項	1	目
実績	4 防火思想啓発事業				
	・ 火災予防運動【秋：令和4年11月9日～11月15日 春：令和5年3月1日～3月7日】 活動内容（消防団一斉広報、防火指導、消防水利点検、広報活動【防災行政無線他】）				
	5 災害時の消防団活動状況				
	・ 7月15日～16日、18日 令和4年7月大雨災害等に係る警戒活動等				
	活動内容（火災対応、警戒巡回等）				
課題 方向性	・ 9月19日～20日 台風14号に係る警戒活動等				
	活動内容（警戒巡回、広報活動）				
	6 車両及び安全装備品等購入				
	・ 消防小型動力ポンプ付軽積載車（第5分団配備）				
	・ 防火衣(下衣) 35着				
7 消防施設整備					
・ 根廻地内消火栓更新工事負担金					
延べ 94人					
延べ 44人					
6,325,000 円					
2,117,500 円					
2,741,970 円					
消防団員の入れ替わりが多いことから、幅広い層の団員が小型ポンプの操作や資機材の取扱いができるよう、常備消防と連携し、毎年定期的に各種訓練を実施するなど、迅速な消火・災害活動のための対応力向上に努めていく。また、老朽化した消防車両や消火栓(消防水利)など各種施設の定期的な更新を図っていく。					
自主防災組織については、各自主防災組織の活動(訓練)を自発的に実施できるよう支援を行い、地域住民間での自助及び共助の意識向上に努め、地域防災力の強化を図っていく。					

一 般 会 計

9	款	1	項	2	目	水防費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,058		925			372			553	
目的	大雨による河川氾濫等の洪水や津波被害による水災害を警戒及び防御、抑制するため、定期的な水防関連施設の確認、点検を行い被害の軽減を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	水防活動経費		B	-	3.7	水防施設の設置箇所及び操作方法の確認を毎月の陸門点検時に行ったことにより、水防施設を適正に管理することができた。また、河川の重要水防合同巡視や総合水防演習を関係機関と連携して実施したことにより、水防活動の強化を図ることができた。				
実績	【水防活動経費】									
	1 漁港・海岸・河川の陸門点検【毎月1回】 延べ 158人 対象箇所： ○松島区【15箇所】（第1分団） ○高城区【 6箇所】（第2分団）（河川） ○磯崎区【 6箇所】（第3分団） ○手樽区【23箇所】（第3分団） 2 河川（吉田川等）の重要水防箇所合同巡視 目 的： 台風等に伴う本格的な大雨時期を前に、洪水時に危険になる重要水防箇所や 要注意区間を関係機関が合同で巡視を行い、迅速な水防活動に必要な情報共 有を図る。 実 施 日： 令和4年6月29日（水） 巡視箇所： ① 吉田川右岸 9.4km付近 重要水防箇所（R3掘削護岸箇所） ② 吉田川右岸 10.1km付近 重要水防箇所（小川排水樋管、黒森排水ピット） 参 加 者： 29人 北上川下流河川事務所【河川管理者】 10人 各行政区代表（北小泉区長、下竹谷区長、上竹谷区長、幡谷区長） 4人 水防団【消防団】（団長、副団長2人、第5分団長、第6分団長） 5人 松島消防署（署長、副署長） 2人 松島町 （町長、総務課、産業観光課、建設課） 7人									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

9 款	1 項	2 目
実績	3 北上川下流及び江合川・鳴瀬川総合水防演習 内 容 : 出水期を前に、大雨に伴う水害及び河川の氾濫等に備えることを目的として、本町を含む河川流域の14市町村の消防団をはじめ、87団体、約1,500名が参加し、水防工法等の演習を実施した。松島町水防団については、起こりうる実災害に備えるべく、300袋の土のうを積み上げる積み土のう工法の演習に参加した。 実 施 日 : 令和4年5月29日（日） (5月14日：机上リハーサル 5月15日：事前訓練 5月22日：現地リハーサル) 場 所 : 大崎市古川字湊尻字西田地先(江合川左岸26.0km付近河川敷) 参 加 者 : 松島町水防団【消防団】（団長、副団長2人、各分団） 延べ 81人 参加団体 : 国土交通省東北地方整備局、宮城県、河川流域14市町村 管内消防事務組合、宮城県警察、陸上自衛隊、東北6県代表消防団 他	
	課題 方向性 河川や海岸の水害発生時における対応力向上を目指し、関係機関と連携を図りながら定期的な水防施設の点検や所管毎の合同巡視、水防工法等の訓練を行っていく。 また、洪水時等に使用する水防資機材の充実を図る。	

一 般 会 計

9	款	1	項	3	目	災害対策費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	63,376		62,517				42,000		20,517	
目的	地震や津波災害をはじめ、台風、高潮等の風水害から住民の生命保護と財産被害を最小化するため、防災体制の構築と地域防災力強化、更には啓発活動や訓練をととして防災意識の高揚を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	防災会議運営経費		C	-	-	令和3年3月に見直しを行った松島町地域防災計画について、次期見直しに向けた内容の整理等を行った。				
	防災行政無線関係経費		A	4.0	3.7	防災情報通信機器の保守及び一部改修工事等を実施し、災害時の情報発信が確実にできるよう、適正な管理運営を行うことができた。				
	災害応急対策経費		C	-	-	災害対応にあたった職員に対し、手当等を支払った。				
	災害対策経費		A	4.0	3.3	情報技術が高度化し、行政から住民への災害時における情報伝達手段の多様化、迅速化が求められていることから、安全安心メールやSNS等を活用した避難情報等を的確かつ早急に発信できる体制を整備した。				
実績	1 松島町総合防災訓練の実施 ・実 施 日 : 令和4年11月5日 (土) ・想 定 : 地震災害発生に伴う津波災害及び土砂災害 ・訓練内容 : 情報伝達訓練、災害対策本部設置運営訓練、避難所開設・運営訓練、倒壊家屋等救出訓練、火災防御・消化訓練等 ・実施場所 : 松島町役場、高城避難所、松島町町民グラウンド ・参加人数 : 498名 (各防災関係機関、行政区、自主防災組織、消防団、婦人防火クラブ、町職員、一般参加者) ・そ の 他 : 土のう作り体験、濃煙体験、応急救護体験等、									
	2 防災行政無線・全国瞬時警報システム(J-ALERT) ・親局 1箇所 (松島町役場) ・遠隔操作卓 2箇所 (松島消防署・石田沢防災センター) ・屋外拡声子局 38箇所 (町内各所) ・施設スピーカー連動 2箇所 (松島海岸レストハウス・石田沢防災センター) ※全国瞬時警報システム(J-ALERT)は防災行政無線に連動									
	3 委託料 ・防災行政無線等施設保守点検業務委託 4,400,000 円 ・防災行政無線再免許申請業務委託 484,000 円									
	4 工費請負費 ・防災行政無線操作卓改修工事 48,276,800 円									
	(次頁へ続く)									

9 款	1 項	1 目
実績	5 備品購入費 ・ 防災行政無線戸別受信機電波受信補助機（10セット） 86,680 円 6 安全安心メール配信状況 ○ 登録件数(令和5年3月31日現在) 2,489 件 ○ 配信件数 106 件 ・ 防災情報 49 件（災害:29件・防災無線放送内容:9件・訓練関係：11件） ・ 防犯情報 25 件（不審者:9件・事件:2件・特殊詐欺等:9件・事故:5件） ・ 交通情報 14 件（町民バス:12件・交通安全啓発:2件） ・ 生活情報 18 件（ごみ:1件・その他:17件）	
	課題 方向性 自然災害が頻発化、激甚化している状況を踏まえ、住民参加型の総合防災訓練を実施し、防災意識の向上に努め、防災関係機関との相互連携の強化を図る必要がある。 また、防災訓練の他にも身の安全を守る方法や災害リスクを考える機会をつくるため積極的な広報活動を行う必要がある。 情報技術が高度化し、行政から住民への災害時における情報伝達手段の多様化が求められていることから、今後も継続して安全安心メールやSNS等を活用した避難情報等の発信に努める。なお、防災行政無線の一部改修工事にて、放送された内容を安全安心メールやSNS等と自動で連動する情報発信システムが整備されたため、情報の一元管理や一斉発信が可能となったことから、より迅速な運用が図られるよう、操作方法等を熟知し、情報伝達能力の向上に努める。	

一 般 会 計

9	款	1	項	4	目	避難施設管理費				
担当部署名				総務課環境防災班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	22,458		20,358					3,500	16,858	
目的	避難施設や避難場所等の適正な管理を行い有事における防災機能の確保に努めるとともに、平常時の有効活用により、地域の防災拠点としての機能強化を図る。 また、災害時における食料や資機材等に不足が生じないように備蓄倉庫へ災害用備蓄品を計画的に購入し充足させるとともに、防災関連施設の維持管理に努める。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	松島地区等避難施設管理費		C	-	-	避難施設(8施設)や緊急避難場所について、災害時に避難者を円滑に受け入れできるよう、適切な管理を行うことができた。				
	備蓄倉庫管理費		B	-	3.7	松島町備蓄計画に則り、災害時の避難者に対して提供する食料品、飲料水、更には災害時の避難所で使用する資機材などを計画的に購入し、備蓄品を充足することができた。				
	高城津波避難施設管理経費		B	-	3.3	災害時に避難者を受け入れできるよう、業務委託により適正な維持管理を行うことができた。				
	石田沢防災まちづくり拠点施設管理費		B	-	3.3	防災まちづくり拠点施設及び避難施設として災害時に避難者を受け入れできるよう、業務委託により適正な維持管理を行うことができた。				
	自家発電装置整備管理費		C	-	-	災害時に停電となった状況において、最小限の電力を確保し、避難生活等に支障がでないよう、適切な管理を行うことができた。				
実績	1 災害時用備蓄品購入事業									
	・ 消耗品費 (災害時用備蓄食料品購入) 1,441,550 円 アルファ米 3,950 食 飲料水 (500ml) 4,920 本 ・ 備品購入費 485,650 円 避難所用マット 20 枚 毛布 20 枚 石油暖房機器 1 台 イーザーコンテナ 1 台 運搬台車 1 台									
実績	2 委託料									
	・ 避難施設指定管理業務委託 (10施設) 3,022,440 円 ・ 高城避難所機械警備業務委託 620,400 円 ・ 石田沢防災センター浄化槽清掃業務委託 715,000 円 ・ 石田沢防災センター浄化槽保守点検業務委託 397,115 円 ・ 石田沢防災センター機械警備業務委託 290,400 円 ・ 石田沢防災センター清掃業務委託 836,000 円 ・ 石田沢防災センター草刈業務委託 (年3回) 772,200 円 ・ 石田沢防災センター自家用電気工作物保守点検業務委託 192,095 円 ・ 石田沢防災センター消防設備保守点検業務委託 123,326 円									
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

9	款	1	項	4	目
---	---	---	---	---	---

実績

・ 石田沢防災センター他施設管理業務委託

3, 195, 232 円

・ 東浜避難場所草刈業務委託（年3回）

243, 100 円

・ 東浜避難場所法面草刈業務委託

1, 100, 000 円

・ 東日本大震災伝承記録誌作成業務委託

627, 000 円

3 負担金補助及び交付金

・ 高城避難所維持管理負担金

1, 100, 880 円

（清掃業務、空調設備保守点検、エレベーター保守点検）

・ 高城避難所防火設備点検負担金

18, 480 円

4 石田沢防災センター利用状況

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
内訳			
駐車場利用台数	9, 942 台	6, 062 台	4, 947 台
防災まちづくりセンター棟利用者数	2, 077 人	1, 236 人	1, 272 人
会議室棟利用者数	4, 378 人	841 人	602 人

5 高城避難所利用者数

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
内訳			
多目的室利用者数	1, 325 人	1, 565 人	396 人

課題
方向性

災害時における食料や資機材等の災害用備蓄品の確保に努めたことによって防災機能の向上が図られた。

防災拠点である石田沢防災センター及び高城避難所の管理については、有事の際に迅速に対応できるよう適正な維持管理に努める。また、施設利用者にとって利用しやすい環境を構築し、施設の有効活用を図る。

一 般 会 計

10 款	1 項	2 目	事務局費												
担当部署名			教育課学校教育班											(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳												
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
	108,302	104,442		3,026		183	101,233								
目的	児童・生徒における家庭学習の習慣形成、基礎基本を着実に定着させ、「わかる喜び」、「学ぶ楽しさ」を体感させ、学習に対する自信を持たせることを目標とする。														
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果										
	事務局運営経費	B	-	3.7	教育指導専門員を任用し、小・中学校・幼稚園の指導を行った。										
	子供安全対策事業	B	-	3.3	スクールガードリーダーを配置し、週2回の見守り活動を実施し、小学校の登下校時における安全確保が図られた。(長期休暇時等を除く)										
	外国青年招致事業	B	-	3.7	外国語指導助手(ALT)を小学校、中学校、幼稚園、保育所等へ派遣し、国際教育の機会を増やすことで、外国語及び外国文化に慣れ親しむ国際理解教育の一助となった。										
	松島こども英語ガイド事業	A	3.3	3.3	松島在住の参加を希望する小学5年生から中学3年生の児童生徒に対し、授業において学んだ英語を使って実際に言語活動にチャレンジできる場を提供した。										
	心のケア・不登校対策事業	B	-	3.3	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒が抱える諸問題に対し、教職員等とのケース会議や面談を通して、児童生徒の置かれている様々な環境への働きかけや関係機関等との連携・調整を行ったことにより、学校生活復帰への一助となった。										
	心のケアハウス事業	B	-	3.7	心理的要因等により不登校(傾向含む)となっている児童生徒やその保護者に対し、教育相談、生活相談を行った。また、学習支援等を通して、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰に向けた支援を行った。										
通学バス運行事業	A	3.3	3.0	手樽・北小泉・下竹谷地区の児童・園児を松島第二小学校及び松島第二幼稚園へ通学通園するため、送迎バスの運行を行った。											
実績	【子供安全対策事業】 (スクールガードリーダーの配置)														
	児童・生徒の安心安全対策として登下校時に週2回の見守り活動の実施 1名(活動回数 81回にかかる報酬) 448,092 円														
	【外国青年招致事業】 (外国語指導助手(ALT)事業)														
	・年間指導実績 (単位:延べ日数)														
	学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
	松島第一小学校	5	7	7	6	1	7	8	9	6	6	5	9	76	
	松島第二小学校	4	5	9	4	1	7	8	7	7	6	4	3	65	
	松島第五小学校	4	5	9	5	2	5	8	7	6	6	5	4	66	
	小計	13	17	25	15	4	19	24	23	19	18	14	16	207	
	松島中学校	8	12	15	8	1	10	16	13	10	15	13	11	132	
総計	21	29	40	23	5	29	40	36	29	33	27	27	339		
※上記の学校教育活動の他、幼稚園に計36回、保育所に計36回訪問し、未就学児への英語に親しむ機会を設けた。															
(次頁へ続く)															

10 款	1 項	2 目											
実績	【松島こども英語ガイド】 松島の魅力を英語で案内する動画を作成し、世界に向けて発信した。												
	期間 令和4年7月21日から令和4年8月24日 (オリエンテーション1回、現地研修2回、英語サロン5回、修了式1回)												
	場所等 円通院、松島湾遊覧船												
	参加者 町内の小学5年生～中学生 15名												
	【心のケア・不登校対策事業】 (県委託事業 SSW (スクールソーシャルワーカー) 活用事業)												
	・SSW活動にかかる報酬	766,875 円											
	・SSWとして雇用した実人数	2人											
	・年間勤務時間数及び年間勤務日数												
	年間勤務時間数	219.0 時間											
	年間勤務日数	73.0 日											
平均勤務時間数	3 時間／日												
・訪問活動の回数													
学校	40 回												
家庭	18 回												
教育委員会	12 回												
その他関係機関	0 回												
・ケース会議の開催状況													
①教職員等とのケース会議													
開催回数	1 回												
ケース件数	1 件												
参加教職員数	10 人												
参加関係機関の人数	0 人												
②関係機関等とのケース会議													
開催回数	11 回												
ケース件数	16 件												
参加教職員数	0 人												
参加関係機関の人数	6 人												
【心のケアハウス事業】 (県補助事業 みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業)													
・年間活動状況	(単位：延べ)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童生徒支援人数 (人)	4	5	3	4	3	4	6	7	6	6	6	9	63
保護者支援人数 (人)	0	1	2	1	1	2	3	2	2	1	2	5	22
開所日数 (日)	15	19	22	13	4	19	20	20	17	16	19	17	201
【通学バス運行事業】													
○通学バス運行業務委託料	6,205,444 円												
○通学バスリース料 (2台)	3,164,040 円												
○通学バス運行日数													
・手樽コース	199 日												
・北小泉・下竹谷コース	199 日												
・幼稚園送迎	187 日												
課題 方向性	外国語指導助手 (ALT) を学校に配置し、幼稚園児から中学生まで全学年において、生きた英語を学ぶ機会をさらに増やしていく。 松島こども英語ガイド事業は、新型コロナウイルス感染症まん延防止の観点から、令和4年度は松島の魅力を英語で案内する動画を作成し、世界に向けて発信した。参加した子どものやりがいや効果などを考慮し、今後も継続し事業を実施していく。 心のケアハウス事業については、事業の財源となっている県補助金が令和3年度から補助対象経費の見直しや補助率の引き下げが行われている。本事業は不登校等様々な問題を抱える児童生徒や保護者を支援する存在となっており、不登校解消に繋がったケースもあり、重要性の高い事業である。このため、事業継続について関係機関との協議を続けていく。												

一 般 会 計

10 款	2 項	1 目	小学校管理費							
担当部署名		教育課学校教育班						(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	62,743	61,079			3,007			58,072		
目的	町の教育基本方針である「かしこく、やさしく、たくましい児童・生徒の育成」と「特色ある学校づくりの推進」のため、児童の安心・安全な学習環境の充実と学校施設整備の向上を図る。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	第一小学校	B	-	3.0	児童の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。					
	第二小学校	B	-	3.0	児童の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。					
	第五小学校	B	-	3.0	児童の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。					
実績	1 児童数及び学校職員数 (令和4年5月1日現在) (単位:人)									
	学 校 名		児童数	教職員数						
				学校教員	事務職員	養護教員	栄養職員	教育補助員	業務員	総 計
	松島第一小学校		296	26	1	1	0	3	1	32
	松島第二小学校		144	12	1	1	0	1	1	16
	松島第五小学校		62	12	1	1	0	1	1	16
	合計		502	50	3	3	0	5	3	64
	2 校務用コンピュータ整備状況									
	項目/学校名		整備年度	整備台数						
	松島第一小学校		R4	29台						
	松島第二小学校		R1	17台						
	松島第五小学校		R2	17台						
	合計			63台						
	3 需用費 (修繕料)									2,833,294 円
	・ 松島第一小学校		プールろ過装置修繕ほか	(	12件)					932,534 円
・ 松島第二小学校		給水管漏水修繕ほか	(	6件)					984,400 円	
・ 松島第五小学校		給油管修繕ほか	(	3件)					916,360 円	
4 工事請負費									3,377,000 円	
・ 松島第一小学校		体育館LED照明化工事 (N=12台)							3,377,000 円	
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

10 款	2 項	1 目	
実績	5	備品購入費	2,255,374 円
		(庁用備品)	
	・ 松島第一小学校	学習用机、充電式クリーナーほか (8 品目、 36 個)	346,973 円
	・ 松島第二小学校	暖房機、ポリッシャー ほか (10 品目、 14 個)	638,099 円
	・ 松島第五小学校	放送設備、暖房機 ほか (4 品目、 13 個)	1,203,202 円
		(消防備品)	
	・ 松島第一小学校	消火栓ホース (10 本)	67,100 円
課題 方向性	各施設の状況に合わせて、必要な維持修繕等を実施しているが、各学校とも建設後の年数が経過しているため、施設の修繕や備品の更新などが必要となる学校が多い状況となっている。 学校施設長寿命化計画に基づき、経費の平準化や計画的な維持管理・更新を行い、また、児童の安全確保のため防犯対策に係る整備について検討していく。		

一 般 会 計

10 款	2 項	2 目	教育振興費（小学校）					
担当部署名		教育課学校教育班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	30,330	28,516	190	158		30	28,138	
目的	児童の学習に必要な教材・教具の整備充実により教育環境保全向上に努めると共に、経済的理由により就学困難な世帯並びに特別支援学級入級世帯の児童の保護者に対し、必要な援助を行う。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	義務教育教材費	B	-	3.0	児童がよりよい環境の下、授業が受けられるように教育上必要な教材の整備等が図られた。			
	要保護・準要保護関係経費	B	-	4.0	経済的理由によって、就学困難と認められる児童の保護者に対し必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。			
	特別支援教育就学奨励経費	B	-	4.0	特別支援学級に在籍する児童の保護者に対して、負担能力に応じて必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。			
実績	1 教育用コンピュータ整備状況							
	項目／学校名		松一小	松二小	松五小	計		
	貸 貸 借	整備年度	R2	R1	R1	－		
		整備台数	58 台	62 台	39 台	159 台		
		(うちタブレット)	58 台	30 台	16 台	104 台		
	購 入	整備年度	R2			－		
		整備台数 (タブレット)	276 台	131 台	77 台	484 台		
	2 備品購入費							
	1,160,072 円							
	(教材備品)							
	・松島第一小学校	走り高跳び用バー ほか	(7 品目、	12 個)	487,432 円			
	・松島第二小学校	薬品庫 ほか	(3 品目、	3 個)	191,510 円			
	・松島第五小学校	ラジオペンチ ほか	(5 品目、	7 個)	189,530 円			
	(図書備品)							
	・松島第一小学校	課題図書、一般図書	(40 冊)	97,900 円				
	・松島第二小学校	課題図書、一般図書	(55 冊)	96,800 円				
	・松島第五小学校	課題図書、一般図書	(50 冊)	96,900 円				
	3 ICT支援員配置業務委託料							
6,600,000 円								
・期間：令和4年6月 1 日～令和5年3月31日								
(次頁へ続く)								

(次頁へ続く)

4 要保護・準要保護家庭及び特別支援学級児童に対する教育扶助費

(単位：円)

学校名 該当人員	就学援助費				特別支援 教育就学 奨励費	合計
	松一小	松二小	松五小	小計		
内容(一人当たり限度額)	36 人	17 人	3 人	56 人	10 人	66 人
学用品費 11,630	322,731	154,098	34,890	511,719	58,200	569,919
通学用品費 2,270	54,479	30,078	4,540	89,097	10,215	99,312
校外活動費(泊有) 3,690	3,690	11,070	3,690	18,450	1,845	20,295
校外活動費(泊無) 1,600	35,200	3,880	1,600	40,680	5,590	46,270
新入学用品費 54,060	60,060	0	3,000	63,060	25,555	88,615
通学交通費	0	0	0	0	0	0
修学旅行費 22,690	139,041	144,200		283,241	10,790	294,031
医療費 (実費)	0	0	0	0	0	0
給食費 (実費)	1,401,162	614,040	144,480	2,159,682	238,700	2,398,382
入学準備金 54,060	216,240	54,060		270,300	0	270,300
支給総額	2,232,603	1,011,426	192,200	3,436,229	350,895	3,787,124

※ 要保護家庭は修学旅行費のみ支給

※ 小学校全体：就学援助費56人【要保護3人・準要保護（従来要件）46人・準要保護（被災要件）2人・就学予定者5人】
特別支援教育就学奨励費10人

実績

課題
方向性

授業内容の充実のため、必要となる教材や備品等を計画的に整備していく。
また、各学校で活用している1人1台端末の更新について、方針や方法についての検討を進めていく。

一 般 会 計

10 款	2 項	3 目	学校保健衛生費（小学校）							
担当部署名		教育課学校教育班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	7,752	7,164		45			208	6,911		
目的	学校保健安全法に定められた各種健診を実施し、児童及び教職員の健康保持増進に努める。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	就学時健康診断費	B	-	3.7	学校保健安全法に基づき、就学前の児童に各種健康診断を実施した。健康な状態または就学が可能な心身の状態で入学できるように適切な治療の勧めや保健上の助言を行った。					
	児童健康診断費	B	-	3.7	学校医の指導、助言を受けながら各種健康診断・健康教育を実施し、児童及び教職員の健康保持増進が図られた。					
	その他学校保健衛生経費	B	-	3.0	小学校における児童の健康保持のため、衛生面の強化や感染症対策、災害時に適切な対応をするために必要な維持管理が図られた。					
実績	1 教職員検診 (単位:人)									
	項 目			受診者	結果	備考				
	結核検診 (全教職員対象)			55	要精検 2人	※異常なし				
	胃がん検診 (30歳以上希望者)			16	要精検 0人	※公立学校共済組合の人間ドック受診者を除く。				
	一般健診 (20歳以上希望者)			39	要精検 9人	※重篤な疾患なし。				
	2 備品購入費 (保健衛生備品)									
	松島第一小学校		熱中症アラーム ほか		(2 品目、	2 個)	18,359 円			
	松島第五小学校		全自動洗濯機		(1 品目、	1 個)	52,800 円			
	3 新型コロナウイルス感染症対策費【学校保健特別対策事業費補助金】									
	・感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 (マスク、泡ハンドソープ、消毒液ほか保健衛生消耗品)									
	松島第一小学校		40,000 円							
	松島第二小学校		30,000 円							
	松島第五小学校		20,000 円							
(次頁へ続く)										

(次頁へ続く)

4 児童検診 ※内科・心電図・結核・眼科・耳鼻科については要精検、要受診となった人数を掲載
(単位：人)

学年 項目			小学校							備考	
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		
在籍者数			79	85	91	76	85	86	502		
内科	肥満傾向		9	9	15	11	11	21	76	※肥満傾向=軽度肥満以上	
	脊柱・胸郭		0	0	0	0	0	0	0		
	心雑音		0	0	0	0	0	0	0		
	皮膚	アトピー	1	2	4	0	1	0	8		
		その他	0	1	0	1	0	1	3		
	尿	1次所見有り	0	0	0	0	0	0	0		
		2次所見有り	蛋白	0	0	0	0	0	0	0	
			糖	0	0	0	0	0	0	0	
		潜血	0	0	0	0	0	0	0		
	四肢	事前問診所見有り	0	0	0	0	0	0	0		
精密検査		0	0	0	0	0	0	0			
血液（貧血検査）			－	－	－	－	－	2	2	※ 要再検（130mg/dl以上）	
血液（LDLコレステロール）			－	－	－	－	－	2	2		
心電図二次検査			0	0	0	0	0	0	0		
結核	問診 要検討者		0	0	0	0	0	0	0		
	結核対策委員会		0	0	0	0	0	0	0		
眼科	視力矯正0.7未満		0	0	2	8	15	10	35	※裸眼視力1.0未満の割合 小学校 34.7% （県37.5%、国36.9%）	
	アレルギー・結膜炎		12	11	20	18	18	17	96		
	その他（斜視他）		2	1	1	3	1	0	8		
耳鼻科	聴力所見有り		－	2	1	－	2	－	5		
	耳疾患（中耳炎等）		－	16	10	－	12	－	38		
	鼻・副鼻腔疾患等		－	12	17	－	19	－	48		
歯科	健全歯者		67	80	71	59	57	52	386	※12歳永久歯平均う歯本数 松島町1.02本 （県0.90本、国0.70本）	
	CO所有者		3	5	20	10	16	16	70		
	処置完了者		0	2	10	10	11	22	55		

5 保健教育

	内 容	対 象	日 程
松島第一小学校	薬物乱用防止教室	6年生	1月
松島第二小学校	第79回全国小学生歯みがき大会	5年生	6月10日
	歯科保健学習・食育学習	全学年	10～11月
松島第五小学校	薬物乱用防止教室	6年生	9月13日
	家庭学習強調週間	全学年	6月・12月・2月
	スマホ・ネット依存とコミュニケーション	保護者と児童	11月
	薬物乱用防止教室	6年生	1月

課題
方向性

児童及び教職員の健康保持増進のため、必要な健康診断や健康教育を実施した。
感染症による学校休業への対応、感染予防のための保健衛生用品の調達等を今後も継続していく。
薬物乱用防止等をテーマに各学校で保健教育を実施した。新型コロナウイルス感染症により、活動が制限される場面もあったが、感染症対策を実施しながら児童・保護者が学校・地域・家庭と連携して安全対策を行う一助となるよう今後も継続していく。
また、肥満傾向の児童が増加傾向にあることから、運動能力の向上と併せて、宮城県と連携を図り、運動する機会の創出に向けて取り組む。

一 般 会 計

10 款	3 項	1 目	中学校管理費						
担当部署名		教育課学校教育班					(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	35,596	33,305				1,298	32,007		
目的	町の教育基本方針である「かしこく、やさしく、たくましい児童・生徒の育成」と「特色ある学校づくりの推進」のため、生徒の安心・安全な学習環境の充実と学校施設整備の向上を図る。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	中学校管理経費	B	-	3.0	生徒の安全・安心な教育環境を維持するため、学校施設の維持管理等を実施した。				
実績	1 生徒数及び学校職員数 (令和4年5月1日現在) (単位:人)								
	学 校 名	生徒数	教職員数						
			学校教員	事務職員	養護教員	栄養職員	教育補助員	業務員	総 計
	松島中学校	265	20	1	1	1	2	1	26
	2 校務用コンピュータ整備状況								
	項目/学校名	整備年度	整備台数						
	松島中学校	R2	34台						
	3 需用費(修繕料)								
	・松島中学校	駐輪場屋根修繕ほか	(12 件)			1,186,354 円			
	4 工事請負費								
	・松島中学校	屋内消火栓設備配管改修工事	4,356,000 円						
5 備品購入費									
(庁用備品)									
・松島中学校	学習用机	(1 品目、 179 個)			1,298,000 円				
	折り畳みテーブル ほか	(5 品目、 9 個)			318,010 円				
(消防備品)									
・松島中学校	消火器	(1 本)			6,450 円				
課題 方向性	必要な維持修繕等を随時実施しているが、建設後の年数が経過しているため、施設の修繕や備品の更新などが必要な状況となっている。 学校施設長寿命化計画に基づき、経費の平準化や計画的な維持管理・更新を行い、また、生徒の安全確保のため防犯対策に係る整備について検討していく。								

一 般 会 計

10 款	3 項	2 目	教育振興費（中学校）				
担当部署名		教育課学校教育班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	13, 280	11, 408	219	369			10, 820
目的	生徒の学習に必要な教材・教具の整備充実により教育環境保全向上に努めると共に、経済的理由により就学困難な世帯並びに特別支援学級入級世帯の生徒の保護者に対し、必要な援助を行う。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	義務教育教材経費	B	-	3.0	生徒がより良い環境の下、授業が受けられるように教育上必要な教材の整備が図られた。		
	要保護・準要保護経費	B	-	4.0	経済的理由によって、就学困難と認められる生徒の保護者に対し必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。		
	特別支援教育就学奨励経費	B	-	4.0	特別支援学級に在籍する生徒の保護者に対して、負担能力に応じて必要な援助を行い、教育環境の向上・義務教育の充実が図られた。		
実績	1 教育用コンピュータ整備状況						
	項目／学校名		松島中学校				
	貸	整備年度	R1				
	貸	整備台数	42 台				
	借	(うちタブレット)	0 台				
	購	整備年度	R2				
	入	整備台数 (タブレット)	304 台				
	2 備品購入費						
	(教材備品)						
	・ 松島中学校	剣道タイヤ打込台	ほか	(9 品目、	13 個)	409, 893 円	
	(図書備品)						
	・ 松島中学校	課題図書、一般図書	(140 冊)	190, 695 円			

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

3 要保護・準要保護家庭及び特別支援学級生徒に対する教育扶助費
(単位：円)

内容(一人当たり限度額)	該当人員	就学援助費	特別支援 教育就学 奨励費	合計
		40 人	6 人	46 人
学用品費	22,730	590,981	68,220	659,201
通学用品費	2,270	45,400	4,540	49,940
校外活動費(泊有)	6,210	0	0	0
校外活動費(泊無)	2,310	0	5,775	5,775
新入学用品費	60,000	0	57,980	57,980
通学交通費	26,180	116,926	43,517	160,443
修学旅行費	60,910	506,500		506,500
体育実技用具費(柔道着)	7,650	0	0	0
医療費	(実費)	0	0	0
給食費	(実費)	1,437,480	150,482	1,587,962
入学準備金	60,000	600,000	0	600,000
支給総額		3,297,287	330,514	3,627,801

※ 要保護家庭は修学旅行費のみ支給

※ 中学校： 就学援助費40人【要保護2人・準要保護（従来要件）25人・準要保護（被災要件）3人・就学予定者（従来要件）8人・就学予定者（被災要件）2人】
特別支援教育就学奨励費6人

実績

課題
方向性

授業内容の充実のため、必要となる教材や備品等を計画的に整備していく。
また、学校で活用している1人1台端末の更新について、方針や方法についての検討を進めていく。

一 般 会 計

10 款	3 項	3 目	学校保健衛生費（中学校）							
担当部署名		教育課学校教育班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	3,786	3,311	17			107	3,187			
目的	学校保健安全法に定められた各種健診を実施し、生徒及び教職員の健康保持増進に努める。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ ⁶	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	生徒健康診断経費	B	-	3.7	学校医の指導、助言を受けながら各種健康診断・健康教育を実施し、生徒及び教職員の健康保持増進が図られた。					
	その他学校保健衛生経費	B	-	3.0	中学校における生徒の健康保持のため、衛生面の強化や感染症対策、災害時に適切な対応をするために必要な維持管理が図られた。					
実績	1 教職員検診 (単位:人)									
	項 目		受診者		結果		備考			
	結核検診 (全教職員対象)		23		要精検 1人		※異常なし			
	胃がん検診 (30歳以上希望者)		7		要精検 1人		※公立学校共済組合の人間ドック受診者を除く。			
	一般健診 (20歳以上希望者)		18		要精検 4人		※重篤な疾患なし。			
	2 備品購入費 (保健衛生備品)									
	・ 松島中学校 熱中症アラーム ほか (2 品目 、 2 個) 52,690 円									
	3 新型コロナウイルス感染症対策費【学校保健特別対策事業費補助金】									
	・ 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 35,000 円									
	(マスク、泡ハンドソープ、消毒液ほか保健衛生消耗品)									

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

4 生徒検診 ※内科・心電図・結核・眼科・耳鼻科については要精検、要受診となった人数を掲載
(単位：人)

学年 項目			中学校				備考	
			1年	2年	3年	計		
在籍者数			86	97	82	265		
内科	肥満傾向		11	17	11	39	※肥満傾向＝軽度肥満以上	
	脊柱・胸郭		0	0	0	0		
	心雑音		0	0	0	0		
	皮膚	アトピー		2	2	0	4	
		その他		0	1	0	1	
	尿	1次所見有り		3	6	1	10	
		2次所見 有り	蛋白	0	0	0	0	
			糖	0	0	0	0	
	潜血		0	5	1	6		
	四肢	事前問診所見有り		2	2	4	8	
精密検査		0	0	1	1			
血液（貧血検査）				0		0	※ 要再検（130mg/dl以上）	
血液（LDLコレステロール）				3		3		
心電図二次検査			2			2		
結核	問診 要検討者		0	0	0	0		
	結核対策委員会		0	0	0	0		
眼科	視力矯正0.7未満		29	33	21	83	※裸眼視力1.0未満の割合 中学校 33.6% （県64.0%、国60.7%）	
	アレルギー結膜炎		0	0	0	0		
	その他（斜視他）		0	1	0	1		
耳鼻科	聴力所見有り		0		0	0		
	耳疾患（中耳炎等）		12		6	18		
	鼻・副鼻腔疾患等		1		1	2		
歯科	健全歯者		49	42	40	131	※12歳永久歯平均歯本数 松島町1.02本 （県0.90本、国0.70本）	
	C0所有者		19	33	19	71		
	処置完了者		17	28	25	70		

5 保健教育

	内 容	対 象	日 程
松島中学校	薬物乱用防止教室	3年生	2月
	肥満傾向生徒への保健指導	全学年	2学期、3学期
	歯肉炎予防指導	1.2年生	6月

課題
方向性

生徒及び教職員の健康保持増進のため、必要な健康診断や健康教育を実施した。
感染症による学校休業への対応、感染症予防のための保健衛生用品の調達等を今後も継続していく。
薬物乱用防止等をテーマに保健教育を実施したほか、検診結果に係る保健指導を実施した。今後も保健教育及び個別指導を継続していく。
また、肥満傾向の生徒が増加傾向にあることから、運動能力の向上と併せて、宮城県と連携を図り、運動する機会の創出に向けて取り組む。

一 般 会 計

10 款	4 項	1 目	社会教育総務費				
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,639	13,339		352			12,987
目的	松島の「自然と歴史」を通じた生涯学習を地域・学校・家庭との協働により展開し、子どもから高齢者まで自発的に学習・交流する機会を提供することで、地域への郷土愛を醸成し、生活の豊かさを育み広げていく。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	社会教育・芸術文化振興関係経費	A	3.7	3.3	社会教育団体7団体に補助金を交付し、社会教育の振興に努めた。「こころ・はぐくみ隊」では、異年齢間の交流をしながらの創作活動をとおして児童の芸術に関する関心・意欲や表現力の向上、社会性や思いやりなどを育む場が創出できた。また、ジュニア・リーダー育成事業では、地域行事等への参加のほか、各種技術研修会や二市三町同事業に積極的に参加して研鑽を積んだ。		
	家庭教育推進事業等経費	A	4.0	3.3	地域学校協働活動推進事業では、地域・学校・家庭が協働することにより、郷土愛の醸成、子どもと高齢者の交流を図ることができた。また、地域学校協働本部を立ち上げ、地域力を活かした学校運営の仕組みを創出することができた。		
	マイクロバス貸出に要する経費	B	-	3.3	学校行事によりマイクロバスが多く活用された一方で、社会教育団体等の利用は前年度貸出件数を上回っているものの、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が見受けられた。		
	社会教育委員経費	B	-	3.7	年4回の会議を開催し、各種社会教育事業に対する貴重な意見を得た。特に地域学校協働活動推進事業については、事業視察を行い、今後につながる評価・検証を得ることができた。		
実績	【社会教育・芸術文化振興関係経費】						1,759,426 円
	1 社会教育団体の活動・育成事業補助金						
	・ 青少年健全育成松島町民会議						180,000 円
	・ 松島町子ども会育成連合会						120,000 円
	・ 松島町女性団体連絡協議会						40,000 円
実績	・ 松島町婦人会						160,000 円
	・ 松島町PTA連合会						100,000 円
	・ 松島町芸術文化協会						80,000 円
	・ 松島町小・中・高生徒指導連絡協議会						36,000 円
	※ジョイントコンサート事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止						
実績	2 芸術文化振興事業						
	・ 宮城県巡回小劇場（演劇公演）の実施						295,520 円
	令和4年9月28日 演目：あとむの時間はアンデルセン						
	町内小学校4・5年生171人鑑賞						
	・ 子ども落語体験・落語会						
実績	令和5年1月15日						
	落語体験参加者 42人 ・ 落語会参加者 144人						

(次頁へ続く)

3 青少年健全育成事業

- ・中学生リーダー研修会（秋田県にかほ市交流事業）
令和4年8月9日 オンライン開催
参加者：松島中学校生徒会執行部員 8人 ・秋田県にかほ市参加中学生 16人
- ・青少年健全育成松島町民会議研修会
令和4年10月20日 石田沢防災センター 14人

4 こころ・はぐくみ隊事業

275,000 円

- ・こころ・はぐくみ隊パート21の実施
小学校低学年(1～3年生)を対象とした創作活動ワークショップ
令和4年10月30日 作品展示（文化観光交流まつり）

実施日	テーマ（内容）	参加人数	場 所
令和4年 9月18日	ブランコゆれて	13 人	手樽地域交流センター
令和4年10月 2日	たかくたかく、どこまでいくの	16 人	
令和4年10月16日	おおきくかこう	15 人	
令和4年11月13日	やさい・くだものをきってくださいーい	15 人	

5 ジュニア・リーダー育成事業

※登録者数 24人（令和5年3月末時点）

実施日	内 容	参加人数	場 所
令和4年 4月17日	ジュニア・リーダー体験会	7 人	松島町文化観光交流館
令和4年 5月14～15日	ジュニア・リーダー初級研修会	延べ27 人	松島町文化観光交流館他
令和4年 5月29日	二市三町合同研修会	9 人	松島町文化観光交流館
令和4年 7月30日	しおかぜホーム主催「ふれあいキャンプ」派遣	5 人	松島町野外活動センター
令和4年 8月 4日	二市三町ジュニア・リーダー代表者会議	2 人	松島町文化観光交流館
令和4年 8月 6日	初原分館お楽しみ会派遣	8 人	初原コミュニティセンター
令和4年 8月11日	幡谷ミニ松っこ祭り派遣	5 人	品井沼農村環境改善センター
令和4年 8月15日	松島流灯会「海の盆」派遣	13 人	松島海岸
令和4年 8月16～17日	仙台管内ジュニア・リーダー中級研修会	7 人	松島自然の家
令和4年 8月22～24日	まつしま放課後子供教室「ジュニア・リーダーとあそぼう！」	延べ13 人	町内各小学校体育館
令和4年 9月10日	児童館派遣	4 人	松島町児童館
令和4年9月18日・10月2日・16日・11月13日	こころ・はぐくみ隊協力	延べ 8 人	手樽地域交流センター
令和4年10月10日	二市三町スポーツ大会	6 人	七ヶ浜町生涯学習センター
令和4年10月30日	町民文化祭協力	8 人	松島町文化観光交流館他
令和4年11月 5日	児童館派遣	5 人	松島町児童館
令和4年12月3～4日	みやぎジュニア・リーダー交流会	2 人	花山青少年自然の家
令和5年 1月28～29日	仙台管内地方青年文化祭派遣	延べ12 人	松島町文化観光交流館
令和5年 2月12日	松五小子ども会主催6年生を送る会派遣	2 人	松島第五小学校体育館
令和5年 2月26日	松っこまつり	9 人	松島町文化観光交流館
令和5年 3月18～19日	ジュニア・リーダー初級研修会	延べ20 人	松島町文化観光交流館他
令和5年 3月25日	地域研修会	6 人	松島海岸

定例会 9回 参加者数 延べ60人

（次頁へ続く）

実績	【家庭教育推進事業等経費】	564,901 円																				
	1 「松島まるごと学」（歴史文化教育カリキュラムの推進・推進委員会の開催） 歴史文化教育カリキュラムをもとに、町内各小学校で統一的な体験の実施																					
	小学4年生：品井沼干拓学習（2学期） （対象：77名） ・ 品井沼干拓に関する史跡・施設を見学																					
	小学5年生：森林学習（1～3学期） （対象：80名） ・ 檀山での見学、チェーンソー体験、松くい虫の講話、木工体験 等																					
	小学6年生：歴史出前授業 （対象：84名） ・ 出前授業「縄文時代の松島」（1学期） ・ 出前授業「瑞巖寺の歴史」（1学期） ・ 瑞巖寺の見学（1学期） ・ 座禅体験（2学期） ・ 松島海岸付近の史跡見学（松二小、松五小）																					
2 「松島町放課後子ども教室」事業 児童の安全・安心な放課後の活動拠点を確保し、地域ボランティアによる見守りを実施 ・ 活動概要 令和4年8月下旬～令和5年3月上旬（各小学校月に約1回 合計22回） ※令和4年12月12日、令和5年2月13日 新型コロナウイルス感染症のため中止 各小学校体育館・特別教室を利用 参加者数 松一小：延べ188人、松二小：延べ133人、松五小：延べ116人																						
【マイクロバス貸出に要する経費】	2,410,863 円																					
	マイクロバス貸出件数																					
	1 社会教育・社会体育等行事	13 件																				
	2 学校行事	146 件																				
	3 その他（他課事業への貸出等）	2 件 計 161 件																				
	【社会教育委員経費】	211,822 円																				
	<table><tr><th>実施日</th><th>主な協議事項</th><th>出席委員数</th><th>場 所</th></tr><tr><td>令和4年5月31日</td><td>年間予定並びに活動内容の確認 社会教育団体への補助金の交付について</td><td>12 人</td><td>松島町役場</td></tr><tr><td>令和4年11月7日</td><td>地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証</td><td>9 人</td><td>松島町役場</td></tr><tr><td>令和5年1月23日</td><td>地域学校協働活動推進事業の視察と評価・ 検証</td><td>5 人</td><td>松島町役場・ 松島第二小体育館</td></tr><tr><td>令和5年3月23日</td><td>地域学校協働活動推進事業の評価検証結果 報告</td><td>9 人</td><td>松島町役場</td></tr></table>	実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所	令和4年5月31日	年間予定並びに活動内容の確認 社会教育団体への補助金の交付について	12 人	松島町役場	令和4年11月7日	地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証	9 人	松島町役場	令和5年1月23日	地域学校協働活動推進事業の視察と評価・ 検証	5 人	松島町役場・ 松島第二小体育館	令和5年3月23日	地域学校協働活動推進事業の評価検証結果 報告	9 人	松島町役場	
実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所																			
令和4年5月31日	年間予定並びに活動内容の確認 社会教育団体への補助金の交付について	12 人	松島町役場																			
令和4年11月7日	地域学校協働活動推進事業の報告と評価・ 検証	9 人	松島町役場																			
令和5年1月23日	地域学校協働活動推進事業の視察と評価・ 検証	5 人	松島町役場・ 松島第二小体育館																			
令和5年3月23日	地域学校協働活動推進事業の評価検証結果 報告	9 人	松島町役場																			
課題 方向性	宮城県巡回小劇場については、各学校や公演団体と連絡調整を図りながら、事業を通じて子ども達が芸術に触れる機会を確保し、豊かな感受性を育んでいく。 青少年健全育成については、青少年の心と体の健全な発展を目指す環境づくりに努める。更には秋田県にかほ市との交流事業を通して、中学生がリーダーとしての自覚を高め、資質向上に繋がる体験活動を支援する。 こころ・はぐくみ隊については、読み聞かせや工作を通して児童の情操を育むとともに、ジュニア・リーダーも含めた異年齢交流の場として、活動内容や実施形式を工夫しながら実施していく。 ジュニア・リーダー活動については、派遣事業の依頼が増加していることから、活躍できる人材を育成するために高校生から中学生への技術継承の場を設けるなど全体のレベルの底上げを図るとともに、自主企画など会員が主体的に活動に取り組めるよう促していく。 地域学校協働活動推進事業については、地域・学校・家庭の連携を深め地域ぐるみで学習・交流するための学校と地域の人々や団体等が参画するネットワーク活動をより推進していく必要がある。 社会教育委員の会議については、地域学校協働活動推進事業の評価・検証とともに、本町の社会教育の振興に資するよう運営していく。																					

一 般 会 計

10 款	4 項	2 目	公民館費						
担当部署名			中央公民館					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	29, 073	27, 788				104	27, 684		
目的	町民のニーズに合わせた生涯学習の環境をつくとともに、その事業の推進に努める。また、分館活動を通じて、町民の健康の増進・生活文化の振興に努める。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	成人教育事業	A	3.0	3.3	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して教室を開いた。コロナ禍で外出の機会が減る中、教室開催により、受講者同士が教え合ったり学び合ったりしてお互いの教養を高めた。				
	文化観光交流祭事業	A	3.0	3.0	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、1日開催で実施した。				
	成人式典関係経費	B	-	3.3	感染症対策を十分に行った上でアトラクションなど工夫し開催することができた。				
	分館活動経費	A	3.6	3.0	新型コロナウイルス感染症の影響により事業を中止したものもあるが、分館毎の状況に合わせて感染症対策に留意し事業を実施したことで、実施事業数は増加した。				
	公民館一般活動経費	A	3.0	3.0	分館活動の情報共有の場を設け意見交換することで、地域活動の理解と工夫に生かされ、円滑な公民館活動に寄与することができた。				
実績	【成人教育事業】								106, 227 円
	・中央公民館教室・講座								
	名 称	内 容				開催期間	受講者 (延べ 人数)	回数 (回)	
	健康体操教室	正しい姿勢や日常の疲れをとるセルフケアやコロナ禍で乱れた自律神経を整える簡単な体操教室。				7月8日	14	1	
	寄せ植え教室	リボンや水引を使い、クリスマスからお正月に飾れる寄せ植え製作。				11月22日	10	1	
	いろとことばあそび教室	顔彩を使い、美濃和紙のはがきに自分の感性でメッセージを書く。消しゴムによる落款作成。				2月7日	8	1	
かわいい小物教室	アクセサリーケースとスマホクリップの製作。				2月18日	11	1		
実績	【文化観光交流祭事業】								65, 000 円
	新型コロナウイルス感染症対策を講じ、共催である松島町文化芸術協会と協議の上、1日開催とした。(展示・販売の部26団体 舞台の部22団体 同時開催：ハロウィン祭り、子どもアート広場)								
	【成人式典関係経費】								312, 653 円
	名 称	内 容				開催日	参加人数		
	第74回成人式	成人年齢が20歳から18歳に引き下げされ初めての開催となった。町ではこれまで通り20歳となった節目のお祝いとし、名称は松島町成人式(二十歳を祝う会)とした。新成人が社会人としての自覚を高め、新しい一歩を歩む記念となるよう、式典構成も工夫した。				令和5年 1月8日	新成人出席者 79人		
(次頁へ続く)									

(次頁へ続く)

10	款	4	項	2	目
----	---	---	---	---	---

実績	【分館活動経費】2,977,496 円 コロナ禍の中ではあったが分館毎に感染症の予防対策に努め、グラウンド・ゴルフ大会や収穫祭などの地域イベントを開催した。 ○分館数12 分館 ○松島町公民館分館事業補助金1,227 千円 ・主な分館活動 グラウンド・ゴルフ大会、収穫祭 等 ○分館長会議開催回数8 回 ○第60回町民ふれあいスポーツ大会 実施日6月5日 分館参加者480名 ○研修会 ・分館長移動研修 新型コロナウイルス感染症の影響により、松島町分館長会で協議し、中止とした。 【公民館一般活動経費】3,195,421 円 ○社会教育施設自習室利用 ・期間8月3日～3月31日 ・対象小学生、中学生、高校生、大学生 <table border="1"> <tr> <th>実施場所</th><th>利用者数</th></tr> <tr> <td>文化観光交流館</td><td>152人</td></tr> <tr> <td>勤労青少年ホーム</td><td>98人</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>250人</td></tr> </table>	実施場所	利用者数	文化観光交流館	152人	勤労青少年ホーム	98人	合 計	250人
	実施場所	利用者数							
文化観光交流館	152人								
勤労青少年ホーム	98人								
合 計	250人								
課題 方向性	住民が安心して楽しく様々な教養や知識を身に付けられるよう、引き続き感染症対策等を講じながら受講者のニーズに合った教室・講座を展開していく。 分館活動は、コロナ禍においても地域の実情に応じた活動を実施しており、前年度と比較すると実施事業数は増えている。町民ふれあいスポーツ大会をはじめ、各分館事業を分館長会議等で情報共有を図りながら推進していく。 文化観光交流まつりも開催内容などについて松島町芸術文化協会と連携を図り、実施していく。								

一 般 会 計

10 款	4 項	3 目	文化財保護費					
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	25, 113	22, 899		401		2, 269	20, 229	
目的	文化財の保全・活用を通じて、町の歴史文化に対する町民の理解を深め、ふるさとを誇りに思う人材を育み、松島の魅力を広く発信する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	文化財関係一般経費	A	4. 3	3. 3	特別名勝松島の現状変更申請、埋蔵文化財の発掘届の受理・進達事務を通じて町全体の文化財の保護に努めた。活用面では引き続き近隣市町との連携を中心に展示やPR活動に取り組んだ。また、瑞巖寺本堂をはじめとする国指定文化財の維持管理、防災設備工事等に対する補助事業を行い、文化財の価値の維持・向上を図った。			
	文化財関係施設維持管理経費	B	-	3. 3	品井沼干拓資料館及び西の浜貝塚公園の適正な維持管理を実施することにより、施設環境の整備を図った。			
	文化財保護委員会運営経費	B	-	4. 0	文化財保護委員会を2度開催し、新たに町文化財を1件指定した。			
	瑞巖寺ライフライン等整備に係る調査経費	B	-	3. 3	瑞巖寺の工事に合わせ、必要な調査を行った。想定以上に遺構が多く残存しており、調査が長引いているため、出土遺物の整理は未着手となった（調査終了後実施予定）。			
実績	【文化財関係一般経費】						1, 460, 787 円	
	1	特別名勝松島の現状変更の指導及び許可申請受付・進達					136 件	
	2	埋蔵文化財の管理及び諸開発事業の事前協議書申請受付・進達					21 件	
	3	埋蔵文化財包蔵地の現況調査（文化財保護地区指導員と共同調査）					5 箇所	
	4	町内文化財調査						
	(1)	所在確認調査						
		① 幡谷S家文書			資料写真撮影	53 点	(155コマ)	
		② 松島I家文書			資料写真撮影	78 点	(749コマ)	
	(2)	その他調査						
		① 瑞巖寺礎石調査	東北大学名誉教授 蟹沢聰史 氏の調査協力で礎石の帯磁率の調査を実施					
	5	文化財資料の寄贈						
	(1)	松島射的会会則					1 冊	
	(2)	伊藤政治旧蔵書画資料					1 式	
	(3)	民具資料 蓑					1 点	
	6	町所蔵資料の公開・活用に関する業務						
(1)	文化財の展示							
	① 町民スペース							
	・ 令和4年 6月 8日 ～ 令和4年11月17日	瑞巖寺境内遺跡出土 板碑						
	・ 令和4年11月18日 ～ 令和5年 2月12日	アインシュタイン来町100周年 (パネル)						
	・ 令和5年 2月13日 ～	松島御飯屋亀絵図面 (パネル)						
(次頁へ続く)								

実績

② 松島博物館

- 令和4年 1月13日 ～ 令和4年 6月20日 日本遺産パネル展
- 令和4年 6月21日 ～ 令和4年 8月 4日 松島の縄文時代
- 令和4年 8月 5日 ～ 令和4年 9月22日 夫婦町35周年企画展
- 令和4年 9月23日 ～ 令和4年11月22日 松島湾三町文化財展・ミニ企画展「松島の契約講」
- 令和4年11月23日 ～ 令和5年 1月12日 松尾芭蕉・おくのほそ道関連展示
- 令和5年 1月13日 ～ 日本遺産パネル展

③ 松島湾三町文化財展

- 令和4年 7月 2日 ～ 令和4年 9月 4日 赤子養育仕法関係史料
会場：七ヶ浜町歴史資料館
- 令和4年12月 2日 ～ 令和5年 2月12日 蜻蛉文象嵌鍔・金梨地九曜竹雀紋蒔絵鞍
会場：リフノス

④ 資料貸出

- 令和4年11月18日 ～ 令和4年11月22日 旧松島駅駅名標

(2) 出前講座の実施

- 学校向け出前授業・見学学習（松島まると学等）18 件 延べ 401 人
- 一般向け（町内所在の文化財に関する講演、町歩き等）1 件 20 人
- 二市三町歴史体験事業 縄文土器づくり体験
 - 令和4年 8月20日 土器成型 10 名（町内参加者）
 - 令和4年10月24日 野焼き 10 名（町内参加者）

(3) 日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」の活用

- 認定ガイド養成講座 2 回 延べ 23 人
- セタシマクエスト 4 回 延べ 52 人

7 指定文化財の保存修理事業補助

- 瑞巖寺・圓通院・陽徳院維持管理事業（自動火災報知設備維持等）146,000 円
- 町指定文化財いぶきびやくしん維持管理事業98,000 円
- 特別名勝松島四大観富山災害復旧事業256,000 円

【文化財関係施設維持管理経費】3,497,604 円

1 国指定史跡西の浜貝塚公園の維持管理（施設・樹木管理業務委託）2,090,000 円

2 品井沼干拓遺構及び資料館の維持管理（草刈・浄化槽保守点検業務委託他）999,616 円

3 品井沼干拓資料館の利用（町内小学校も含む）37 件 435 人

【文化財保護委員会運営経費】58,032 円

文化財保護委員会の開催

実施日	主な協議事項	出席委員数	場 所
令和4年7月27日	・ 大仰寺洞水禅師倚像の町文化財指定 ・ 現地視察：観瀾亭松島博物館	5人	松島町役場
令和5年3月23日	・ 各種事業報告 ・ 現地視察：品井沼干拓遺構	6人	

町指定文化財の追加指定

指定内容大仰寺洞水禅師倚像

所 有 者宗教法人 大仰寺

規 格 等寸法：像高（坐高）75.0cm （裙裾まで）109.5cm

指 定 日令和 4年 9月 1日

指定理由1658年頃に製作されたことが明確であり、墓所に遺された像として町の歴史にとって重要な意味を持つため。

（次頁へ続く）

10 款	4 項	3 目	
実績			【瑞巖寺ライフライン整備等工事に伴う文化財調査経費】 2,269,046 円 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで、瑞巖寺防災設備工事およびライフライン整備工事の進捗に合わせ発掘調査を行った。御成門横で中世円福寺に伴うと考えられる石組遺構を検出した他、隧道上部では五輪塔部材を転用した石敷遺構を検出するなど、境内地内にて多数の遺構を確認した。出土遺物は中世から近代の陶磁器・瓦などがあり、整理作業を進めている。
	課題 方向性		文化財の展示活用については、アインシュタイン来町100周年や「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産登録を受けたことなどに関連し、時宜にかなった企画を行うことができた。引き続き収蔵資料の効果的な活用を図っていく。 各種講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一部自粛していたが、小学校向けの出前授業や日本遺産PR事業に関しては十分に対策を行った上で、計画通りの実施ができた。今後の状況に応じながら、各種講座の積極的な実施を目指していく。 指定文化財の修理・維持管理に対する補助事業としては、町指定天然記念物「いぶきびやくしん」の維持管理他、特別名勝松島四大観富山の災害復旧事業を対象とした。また、文化財保護委員会の答申を受け、新たに町文化財を1件指定した。今後は各種講座の充実を目指すとともに、整理が必要な町所有の資料など文化財の調査を行っていく必要がある。

一 般 会 計

10 款	4 項	4 目	町民の森費					
担当部署名			中央公民館					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳					
	13,383	13,374	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
						1	13,373	
目的	民間の活力を活かして、町民の森施設の施設管理及び生涯学習の場として有効利用促進に努める。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果			
	町民の森維持管理経費	A	3.6	3.3	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限を設けたことにより利用者数は微増に留まった。			
	町民の森運営経費	A	3.6	3.0	長松園まつり事業については、実行委員会の協力により規模を縮小して実施した。			
実績	【町民の森維持管理経費】12,600,000 円							
	1 指定管理業務委託							
	・ 指定管理料 12,600,000円 (令和4年4月から令和5年3月まで)							
	・ 指定管理期間 令和2年4月から令和7年3月まで (5年間)							
	・ 指定管理者 特定非営利活動法人 ウイザス							
	2 利用状況							
	※コロナ禍により、人数制限実施 (1 グループ 10 人まで ロッジ宿泊 25 人まで)							
	(単位:人)							
		利用者数	内 訳					
			センター ロッジ	テント	多目的 ホール	研修室	円形広場	炊事棟
	4月	1,590	0	211	2	0	1,377	0
	5月	1,599	0	346	44	21	1,169	19
6月	936	21	182	32	21	640	40	
7月	1,040	57	170	91	91	631	0	
8月	840	0	193	27	0	620	0	
9月	899	0	203	9	0	687	0	
10月	1,533	48	353	64	68	1,000	0	
11月	1,173	0	276	56	0	819	22	
12月	397	0	84	3	0	310	0	
1月	335	0	0	0	0	335	0	
2月	255	0	0	0	0	255	0	
3月	825	0	189	0	24	588	24	
合計	11,422	126	2,207	328	225	8,431	105	
利用者内訳 町内 3,601 人 町外 7,821 人								
3 指定管理者自主事業								
事業名			実施日		参加人数			
ワークショップ (小物作り講座)			8月21日		4人			
ワークショップ (巣箱作り体験会)			9月25日		4人			
			11月3日		1人			
松島の四季写真コンテスト			12月1日～2月28日		57人			
(次頁へ続く)								

10 款	4 項	4 目
実績	【町民の森運営経費】 773,018 円 ・ 補助金 長松園まつり事業補助金 100,000 円	
	課題 方向性 キャンプブームにおける利用者増への施策、施設の老朽化による修繕など指定管理者と情報交換を密に行いながら、利用者が充実した自然体験ができる施設として運営をしていく。 屋外での活動の需要が増えていることから、引き続きキャンプサイトや円形広場を利用者のニーズにあった施設となるよう検討していく。	

一 般 会 計

10 款	4 項	5 目	地域交流センター費						
担当部署名			中央公民館					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	5,130	4,707				38	4,669		
目的	地域活動の拠点施設として適切な維持管理を行い、生涯学習の場として教育講座を開催し、利用促進に努める。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	手樽地域交流センター管理費	A	3.0	3.0	親子工作教室では、親子の触れ合いを育む場となった。				
	松島東部地域交流センター管理費	A	3.0	3.0	定期的に利用する利用者が増えた。 また、適切な維持管理運営を行った。				
実績	1 松島町地域交流センター施設利用一覧表 (単位:人)								
	区分	利用者数	内訳 (手樽地域交流センター)		内訳 (松島東部地域交流センター)				
			センター施設	グラウンド	センター施設	グラウンド	体育館		
	4月	362	119	228	0	15	0		
	5月	483	167	260	0	56	0		
	6月	449	181	220	0	48	0		
	7月	938	659	220	0	59	0		
	8月	328	64	220	0	44	0		
	9月	446	178	220	0	48	0		
	10月	528	203	260	0	65	0		
	11月	464	209	200	0	55	0		
	12月	242	182	0	0	60	0		
	1月	276	120	0	0	60	96		
	2月	303	183	0	0	50	70		
	3月	207	142	0	0	65	0		
	合計	5,026	2,407	1,828	0	625	166		
	2 主催事業								
	・ 手樽地域交流センター								

一 般 会 計

10 款	5 項	1 目	保健体育総務費						
担当部署名			教育課生涯学習班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	8, 529	7, 154						7, 154	
目的	町民が心身ともに健康で活力に溢れた生活が営めるよう、スポーツ活動へのきっかけを提供する。 また、体育施設を町民の健康と体力づくり、コミュニケーションづくりの場として提供し、地域における生涯スポーツの普及と振興を図る。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	スポーツ推進委員経費	B	-	3.3	新型コロナウイルス感染症の影響により、各種スポーツ大会への運営協力や様々な研修会等が中止、又は参加人数制限が設けられたため、活動機会の場が少なかった。				
	町民グラウンド管理経費	B	-	3.3	利用者数もコロナ禍前の水準に戻りつつあり、前年比では3,168人の増となった。また、指定管理者の営業努力により、町外利用者数も増となった。				
	社会体育一般経費	B	-	3.0	クイーンズ駅伝のコース整理等を行うことにより、大会運営に寄与した。また、設立50周年を迎えた松島町体育協会の事業に対して補助金を交付し、町内スポーツ団体の活動支援及びスポーツ振興を図ることができた。				
実績	【スポーツ推進委員経費】								332,000 円
	1 会議								
	・ 第1回 令和4年5月24日（参加委員9名）								
	・ 第2回 令和5年3月22日（参加委員6名）								
	2 その他								
	・ 心の震災復興・障がい者就労支援グラウンド・ゴルフ大会の運営協力								
	・ みやぎスポーツDAY2022の運営協力								
	・ 仙台管内スポーツ推進委員協議会等の参加								
	【町民グラウンド管理経費】								1,153,971 円
	1 町民グラウンド指定管理料								1,153,971 円
	・ 指定管理期間 平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日（5年間）								
	2 町民グラウンド利用状況								
		月	件数（件）	人数（人）					
		4	21	530					
		5	28	622					
		6	24	1,215					
		7	27	1,142					
		8	19	535					
		9	33	1,008					
		10	32	797					
		11	25	1,118					
		12	10	460					
		1	9	261					
		2	3	189					
		3	25	633					
		計	256	8,510					
(次頁へ続く)									

実績	【社会体育一般経費】					2, 259, 504 円	
	1 松島町立学校体育施設利用状況（一般開放分）						
	学校名		松島第一小学校	松島第二小学校	松島第五小学校	松島中学校	合 計
	体 育 館	利用人数(人)	1, 915	461	201	3, 525	6, 102
		利用件数(件)	168	28	15	250	461
	校 庭	利用人数(人)	2, 437	0	48	0	2, 485
		利用件数(件)	81	0	6	0	87
	合 計	利用人数(人)	4, 352	461	249	3, 525	8, 587
		利用件数(件)	249	28	21	250	548
	2 クイーンズ駅伝in宮城 第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会の運営協力						
・ 開催日時：令和4年11月27日（スタート地点：松島町文化観光交流館前）							
・ 協力内容：各スポーツ団体へのコース整理員(64名)の協力依頼、大会副賞の提供							
3 松島町体育協会事業補助金						2, 075, 000 円	
課題 方向性	スポーツ推進委員の活動については、多種目に渡るスポーツ指導やスポーツの楽しさを普及してもらえるように、活動内容等についても工夫を凝らしていく。スポーツ団体の育成については継続した支援を行い各種スポーツ団体の活性化に努め、幅広い年齢層の方々が生涯スポーツに親しめるよう推進を図っていく。						
	町民グラウンドの管理については、指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全・安心にスポーツを楽しめる利用環境を提供するために、適正な維持管理に努めていく。 また、松島町立学校体育施設についても同様の取り扱いを行っていく。						

一 般 会 計

10 款	5 項	2 目	海洋センター費				
担当部署名		教育課生涯学習班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	11,665	11,419				24	11,395
目的	海洋性スポーツ事業を通して相互交流を図るとともに、誰でも安全・安心に利用できる施設環境を提供することで、青少年の健全育成に寄与する。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	海洋センター管理運営経費	A	3.3	3.3	指定管理者の自主事業である巡回教室など子どもたちが楽しく気軽に運動遊びに親しむ機会を提供した。 利用者数については、コロナ禍前の水準には回復しておらず、前年比も同数程度にとどまった。		
実績	【海洋センター管理運営経費】						11,418,762 円
	1 B&G海洋センター指定管理料 ・ 指定管理期間 平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日 (5年間)						9,672,881 円
	2 B&G海洋センター事業 ・ ウィンタースポーツフェスティバルは令和5年2月25日に実施 ・ マリンスポーツフェスティバルは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止						
	3 海洋センター施設利用状況 (単位:人)						
	月	体育館	会議室	屋外多目的運動場	計		
	4	782	82	227	1,091		
	5	817	100	167	1,084		
	6	876	136	243	1,255		
	7	764	125	273	1,162		
	8	838	66	144	1,048		
	9	982	106	200	1,288		
	10	1,223	266	244	1,733		
	11	819	101	171	1,091		
	12	723	137	132	992		
	1	566	73	78	717		
	2	779	164	182	1,125		
	3	911	188	312	1,411		
	計	10,080	1,544	2,373	13,997		
	4 工事請負費 ・ B&G海洋センター電気幹線用ケーブル交換工事 交換延長 L=65m						911,900 円
課題 方向性	指定管理者と連携を図りながら、利用者が安全・安心にスポーツを楽しめる利用環境を提供するために、適正な施設管理に努めていく。 また、青少年健全育成の観点からも県内のB&G海洋センターとの情報交換や子どもたちの運動機会を確保する事業展開について、指定管理者と連携を図る必要がある。						

一 般 会 計

10 款	5 項	3 目	給食施設費					(単位:千円)	
担当部署名		学校給食センター							
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	117, 537	116, 153				47, 468	68, 685		
目的	栄養バランスの取れた食事の提供と、園児や児童生徒の心身の健全な発達と食生活の改善を図り、成長期にある子どもの健康保持や増進、望ましい食習慣の確立に努める。食事の時間を通して、豊かな人間関係を作り、共同作業を通じて、勤労の大切さや協調、感謝の心を養うことに努める。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	学校給食センター施設設備更新事業	A	3. 3	3. 0	施設・設備の管理については、主要な調理設備の更新は完了し、更には経年劣化による施設の修繕等を実施し安全面及び衛生面での環境整備が図られた。				
	学校給食センター管理運営に要する経費	B	-	3. 3	献立や調理方法を工夫しながら栄養バランスの取れた給食の提供ができた。また、教育委員会のホームページを活用し、学校給食に関する食育情報を広く発信することができた。				
	学校給食センター運営審議会に要する経費	B	-	3. 3	学校給食の運営に関する重要事項の調査審議を行う組織であり、給食の運営方針等について審議を実施することができた。				
実績	【学校給食センター施設設備更新事業】								
	1 使用料及び賃借料		9, 642, 864 円						
	・ 厨房機器等リース（浸漬槽付超高压洗浄機、食缶洗浄機、スチームコンベクション、オープン連続揚物機、フードスライサー）								
	・ 真空冷却機等リース（真空冷却機、包丁まな板殺菌庫）								
	・ 蒸気回転釜リース								
	・ 消毒保管機リース								
	2 備品購入費		1, 957, 417 円						
	・ 角仕切皿、ボール（お椀）、トレイ、食品温度計								
	【学校給食センター管理運営に要する経費】								
	1 委託料		23, 958, 000 円						
・ 学校給食調理等業務委託 調理、食材の検収・保管、盛り付け・配食、食器具等の洗浄・消毒・保管、施設設備の清掃・点検、残滓・厨芥の処理、集配送（車両2台配備）、ボイラー運転及び付帯業務									
(次頁へ続く)									

2 年間給食回数と給食費

区 分	給食人員 (人)	年間給食回数(回) 最多食数	1食当たりの給食費 (円)
幼稚園	80	160 (年少)	260
		165 (年中・年長)	
小学校	498	182	280
中学校	263	176 (1・2年生)	330
		163 (3年生)	

※新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業により、第一幼稚園、第一小学校及び中学校で2回から6回減となった。

3 食育の推進

○栄養士による食育指導等

- ・栄養士が各幼稚園、小・中学校へ毎月配布している給食に関する情報について、昼食時に校内放送でアナウンスを行い、食への知識と関心を高めるように努めた。
- ・毎月の予定献立表・給食だよりや教育委員会のホームページを通じて、児童生徒及び保護者に対して、学校給食の目的や食育に関する情報を発信した。
(平成29年度から教育委員会のホームページに掲載)

○宮城県の名産及び町内産の食材を使用した給食

- ・1月末の全国学校給食週間に宮城県の名産及び町内産の食材を使ったメニューを提供した。
(松島産トマトソースハンバーグ、松島産白菜とベーコンスープ、蔵王ヨーグルトフルーツ、宮城県産大豆の納豆、笹かまの磯辺揚げ、松島産竹の子のキムチ炒め、宮城県産たこカツ、仙台あおば餃子、さんまのオレンジ煮、セリ鍋風汁など)

4 地場産品の利用促進

- ・松島産の野菜などの使用
給食メニューとして使用及び納品が可能な地元産の食材については、JA仙台（東部営農センター）等関係団体の協力により、積極的に使用するよう努めた。
- ・学校給食用野菜等の使用状況
(野菜・主要品目)

品 目	令和3年度			令和4年度		
	使用数量(kg)	うち町内産(kg)	比率(%)	使用数量(kg)	うち町内産(kg)	比率(%)
じゃがいも	1,767	365	20.7	3,358	282	8.4
白菜	758	615	81.1	936	718	76.7
大根	1,839	794	43.2	1,567	724	46.2
人参	2,101	0	0.0	1,906	0	0.0
ねぎ	1,298	755	58.2	1,217	804	66.1
キャベツ	2,797	449	16.1	2,329	389	16.7
玉ねぎ	3,422	943	27.6	3,305	119	3.6
きゅうり	1,027	90	8.8	1,231	104	8.4
合計	15,009	4,011	26.7	15,849	3,140	19.8

(米、その他の町内産使用数量・Kg)

品 目	令和3年度	令和4年度
環境保全米	8,002	8,466
トマト	355	384
赤かぼちゃ	47	10
ブルーベリー	0	0
たけのこ	32	43

(次頁へ続く)

5 食物アレルギー等対応

- ・食物アレルギー等の児童生徒への対応として、保護者からの個人調査票の提出により、給食対応（給食の一部停止と詳細献立の提供）を実施した。

対 応	人数
全部停止	0人
一部停止(牛乳停止)	13人
一部停止(パン)	1人
詳細献立の提供	14人

6 学校給食費の収入状況

・現年度分

単位：円、％

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
調 定 額 (A)	49,285,146	48,696,923	48,356,038
収 入 済 額 (B)	47,533,051	47,597,948	47,165,653
不 納 欠 損 額 (C)	0	0	0
収 入 未 済 額 (A-B-C)	1,752,095	1,098,975	1,190,385
徴 収 率 (B/A*100)	96.4	97.7	97.5

・滞納繰越分

単位：円、％

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
調 定 額 (A)	9,148,179	8,836,821	9,653,866
収 入 済 額 (B)	1,679,435	281,930	302,680
不 納 欠 損 額 (C)	384,018	0	0
収 入 未 済 額 (A-B-C)	7,084,726	8,554,891	9,351,186
徴 収 率 (B/A*100)	18.4	3.2	3.1

実績

【学校給食センター運営審議会に要する経費】

- ・学校給食センター運営審議会（年1回）10月18日開催
（運営委員数 10名）
- ・学校給食担当者会議（年2回）第1回会議 6月15日開催
第2回会議 1月25日書面開催

課題
方向性

給食センターの設備（機器類）に関しては、主要な設備の更新は令和3年度で完了しているが、経年劣化している設備等の修繕など適切な維持管理に努める。また、学校給食衛生管理基準に則り、腸内細菌検査等を適切に行い、衛生面及び従事者の安全対策を徹底して行う。

食育に関しては、給食時間等に対面式で講義を行うことが難しい状況であったが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことを踏まえ学校側とも協議し、実施に向けて努めていく。

学校給食費の未納対策については、督促状を定期的に発送し、更に電話や訪問等による催告を引き続き行いながら、滞納者への納付相談等に随時対応するとともに、年度内完納による収納率の向上に努めていく。

一 般 会 計

10 款	6 項	1 目	幼稚園費								
担当部署名			教育課学校教育班					(単位:千円)			
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳								
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
	66,086	60,797	633	287		36	59,841				
目的	幼稚園教育方針の趣旨に基づく、「元気で伸びのびとし、表現豊かな松島っ子の土台づくり」に向けた教育体制及び施設の充実を図る。										
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果						
	第一幼稚園管理費	B	-	3.0	松島第一幼稚園の維持管理修繕等を実施し、適切な維持管理が図られた。定期的な職員会議の開催、人材育成のための研修会への積極的な参加を行い、円滑な園運営が図られた。						
	第二幼稚園管理費	B	-	3.0	松島第二幼稚園の維持管理修繕等を実施し、適切な維持管理が図られた。定期的な職員会議の開催、人材育成のための研修会への積極的な参加を行い、円滑な園運営が図られた。また、閉園に向けて、保護者説明や各種手続を行った。						
	第五幼稚園管理費	B	-	3.0	松島第五幼稚園の維持管理修繕等を実施し、適切な維持管理が図られた。定期的な職員会議の開催、人材育成のための研修会への積極的な参加を行い、円滑な園運営が図られた。						
	保健診療費	B	-	3.7	食育・生活習慣・運動習慣の早期指導等を実施した。健診結果は各学校保健委員会等で報告し、様々な健康問題について研究協議した。						
	幼保無償化関係事業	B	-	3.0	幼児期の教育及び保育を行う施設の利用費を給付し、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図った。						
実績	1 園児数及び教諭数 (令和4年5月1日現在) (単位:人)										
	幼稚園名		定員		園児数		教職員数				
	松島第一幼稚園		70		49		7				
	松島第二幼稚園		40		16		7				
	松島第五幼稚園		40		15		5				
	計		150		80		19				
	※教職員数は、園長・兼務職員・臨時職員を含む										
	2 一時預かり保育事業 (単位:人)										
	幼稚園名		利用実人数		延べ利用人数		利用事由				
	松島第一幼稚園		17		58		学校行事(授業参観、懇談会、役員会)、健診、通院等				
	松島第二幼稚園		5		16						
	松島第五幼稚園		5		29						
	計		27		103						
3 幼保小等の交流の取組											
事業名		内容									
あそびうたコンサート		新型コロナウイルス感染症対策を講じながら幼稚園合同であそびうたコンサートを開催									
小学校との交流		年長児による小学校見学・小学1年生と相互交流を実施									
保育所との交流		日常の保育・行事などにおける園児の交流を第二幼稚園と高城分園で実施									
小学校との合同行事		小学校と合同で避難訓練等に参加									
(次頁へ続く)											

(次頁へ続く)

4 幼稚園教育推進の取組

事業名	内容
体力づくり事業	マリソルボール遊びの会・リズムダンスの会の活用や外遊びの推奨
国際理解教育の推進	ALTを活用した初歩的な英語コミュニケーションの推進
保護者アンケート	子どもの生活状況、幼稚園の行事や保育に関するアンケート調査を通して、保護者のニーズや教育環境についてのニーズを把握するため実施
巡回支援専門員整備事業（のびっ子クラブ）	発達障害支援を提供できる専門知識とスキルを習得（全6回）

5 需用費（修繕料）

・松島第一幼稚園	園庭フェンス修繕 ほか	（ 4 件）	124,135 円
・松島第二幼稚園	下水管修繕 ほか	（ 2 件）	90,200 円
・松島第五幼稚園	浄化槽ブロアー修繕 ほか	（ 2 件）	30,800 円

6 備品購入費

（庁用備品）

・松島第一幼稚園	色紙ケース、デジタルカメラ ほか	（ 8 品目、 11 個）	182,512 円
・松島第五幼稚園	テーブル、巧技台 ほか	（ 3 品目、 4 個）	123,871 円

7 園児検診

（単位：人）

項目		学年			
		幼稚園			
		年少	年中	年長	計
在籍者数		25	27	31	83
内科	肥満傾向	1	2	5	8
	脊柱・胸郭	0	0	0	0
	心雑音	0	0	0	0
	皮膚	1	0	0	1
	その他湿疹	0	0	0	0
	1次所見有り	0	0	0	0
	尿 2次所見有り	蛋白	0	0	0
		糖	0	0	0
		潜血	0	0	0
眼科	視力矯正0.7未満	-	-	-	0
	アレルギー結膜炎	2	5	3	10
	その他（斜視他）	0	1	0	1
歯科	健全歯者	15	24	20	59
	う歯所有者	1	1	5	7
	処置完了者	1	2	4	7

（次頁へ続く）

10 款	6 項	1 目
実績	8 施設等利用給付費	
	子育てのための施設等利用給付 利用料 (2人) 616,800 円 預かり保育料(1人) 100,150 円	
課題 方向性	9 新型コロナウイルス感染症対策費【教育支援体制整備事業費交付金】	
	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 (マスク、泡ハンドソープ、消毒液ほか保健衛生消耗品) 59,496 円	
増加傾向にある特別な支援を必要とする園児について、巡回支援専門員整備事業や研修を通して専門知識を深め、保育園・小学校・関係機関と連携しながら相談や支援体制の充実を図っていく。 食育・体づくり・自然のふれあいなど遊びや生活の体験を活かした幼児教育の充実を図っていく。		

一 般 会 計

11 款	1 項	1 目	農地災害復旧費							
担当部署名		建設課建設班							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額		財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	3,247	647		163				484		
目的	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農地の復旧を行う。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	農地災害復旧費（雨災）	B	-	3.0	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農地について農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律に基づく災害復旧工事のための実施設計を行い、復旧に向けて進捗を図った。					
実績	【農地災害復旧費（補助・雨災）】									
	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農地について、実施設計を実施した。									
	1 委託料								646,800 円	
	・ 令和4年7月大雨農地災害復旧測量設計業務委託								646,800 円	
課題 方向性	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農地について災害復旧工事を実施し、令和5年度中での復旧完了を目指す。									

一 般 会 計

11 款	1 項	2 目	農業用施設災害復旧費						
担当部署名			建設課建設班・産業観光課産業振興班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	112, 170	43, 678	2, 961		1, 700		39, 017		
目的	令和4年3月16日に発生した福島県沖地震、令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農業用施設の復旧を行う。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	農業用施設災害復旧費 (地震災)	B	-	3.0	令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により被災した農業用施設について災害復旧工事を実施し、復旧が図られた。				
	農業用施設災害復旧費 (雨災)	B	-	3.0	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農業用施設について農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律に基づく災害復旧工事に向けて実施設計を行うとともに、災害復旧工事を行い、復旧に向けて進捗を図った。また、排水施設に対し、鶴田川沿岸土地改良区による応急排水ポンプ設置など、湛水排除事業が実施され、復旧が図られた。				
実績	■ 建設課建設班所管								
	【農業用施設災害復旧費（単独・地震災）】								
	福島県沖地震で被災した農業用施設について、災害復旧工事を実施した。								
	1 工事請負費							1, 598, 300 円	
	・ 福島県沖地震農業用施設災害復旧工事							1, 598, 300 円	
	災害復旧工 N=6箇所（農道1箇所、水路3箇所、その他2箇所）								
	【農業用施設災害復旧費（補助・雨災）】								
	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農業用施設について、国庫補助の災害復旧事業に向けて、実施設計を行うとともに、災害復旧工事を実施した。								
	1 委託料							10, 808, 600 円	
	・ 令和4年7月大雨農業用施設災害復旧測量設計業務委託							10, 808, 600 円	
2 工事請負費							1, 800, 000 円		
・ 4災第17-108号富山第1排水機場災害復旧工事 (前払金)							1, 800, 000 円		
【農業用施設災害復旧費（単独・雨災）】									
令和4年7月15日・16日の大雨により被災した農業用施設について災害復旧工事を実施した。									
1 工事請負費							24, 282, 500 円		
・ 令和4年7月大雨による農業用施設災害復旧工事							24, 282, 500 円		
災害復旧工 N=27箇所（農道6箇所、水路12箇所、その他9箇所）									
(次頁へ続く)									

11	款	1	項	2	目
実績	■ 産業観光課産業振興班所管 【農業用施設災害復旧費（単独・雨災）】 令和4年7月15日・16日の大雨により湛水した排水施設に対し、鶴田川沿岸土地改良区が実施した応急排水ポンプ設置など、湛水排除事業に対する負担金。 1 負担金 4,681,795 円 ・ 緊急湛水排除事業負担金				
	【建設課建設班】 福島県沖地震で被災した農業用施設についてすべて復旧した。令和4年7月15日・16日の大雨で被災した農業用施設については、27箇所を復旧し、残りの被災箇所については、令和5年度中の復旧を目指す。 【産業観光課産業振興班】 農業用施設等については、有事の際、早期に湛水排除できる体制を整えていく。				

一 般 会 計

11 款	2 項	1 目	公共土木施設災害復旧費				
担当部署名		建設課建設班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	885, 064	819, 572	697, 567		14, 900	100	107, 005
目的	平成23年3月11日に発生した東日本大震災、令和4年3月16日に発生した福島県沖地震、令和4年7月15日・16日の大雨により被災した公共土木施設の復旧を行う。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	公共土木施設災害復旧費 (松島大橋)	A	4.3	3.7	東日本大震災で被災した町道松島・磯崎線及び松島大橋の災害復旧工事を実施し、施設の復旧が図られた。		
	公共土木施設災害復旧費 (地震災)	B	-	3.0	令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により被災した公共土木施設の災害復旧工事を実施し、施設の復旧が図られた。		
	公共土木施設災害復旧費 (雨災)	B	-	3.0	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した公共土木施設の災害復旧工事を実施し、施設の復旧が図られた。		
実績	【公共土木施設災害復旧費（松島大橋）】						
	1 公共土木施設災害復旧事業（補助・地震災） 東日本大震災で被災した町道松島・磯崎線及び松島大橋の災害復旧工事を実施した。						
	(事故繰越)						
	(1) 委託料					14, 608, 000 円	
	・ 町道松島・磯崎線（松島大橋）橋梁外災害復旧工事施工監理業務委託					14, 608, 000 円	
	(2) 工事請負費					689, 963, 300 円	
	・ 23災第15493号一級町道松島・磯崎線(松島大橋)橋梁外災害復旧工事 橋梁災害復旧工 N=1橋、道路災害復旧工 L=282.5m (債務負担行為 令和2年度分)					689, 963, 300 円	
	【公共土木施設災害復旧事業（地震災）】						
	1 公共土木施設災害復旧事業（単独・地震災） 福島県沖地震で被災した公共土木施設の災害復旧工事を実施した。						
	(1) 工事請負費					12, 383, 800 円	
・ 福島県沖地震公共土木施設災害復旧工事 災害復旧工 N=46箇所（町道33箇所、その他13件）					12, 383, 800 円		
(次頁へ続く)							

11 款	2 項	1 目
実績	【公共土木施設災害復旧事業（雨災）】 1 公共土木施設災害復旧事業（補助・雨災） 令和4年7月15日・16日の大雨で被災した公共土木施設について、国庫補助の災害復旧事業に向けて、実施設計を行うとともに、災害復旧工事を実施した。 (1) 委託料 24,247,300 円 - 令和4年7月大雨補助災害復旧測量設計その1業務委託 10,706,300 円 - 令和4年7月大雨補助災害復旧測量設計その2業務委託 9,240,000 円 - 令和4年7月大雨補助災害査定設計書作成業務委託 4,301,000 円 (2) 工事請負費 11,400,000 円 4災第29007号町道松島墓地線外道路災害復旧工事（前払金） 5,900,000 円 4災第29010号普通河川新川外河川災害復旧工事（前払金） 5,500,000 円 2 公共土木施設災害復旧事業（単独・雨災） 令和4年7月15日・16日の大雨で被災した公共土木施設について、災害復旧工事を実施した。 (1) 工事請負費 63,716,400 円 - 令和4年7月大雨公共土木施設災害復旧工事 63,716,400 円 災害復旧工 N=104箇所（町道37箇所、普通河川7箇所、その他60箇所）	
課題 方向性	東日本大震災及び令和4年3月16日に発生した福島県沖地震で被災した公共土木施設の災害復旧工事については、令和4年度末ですべてが完了した。 また、令和4年7月15日・16日の大雨で被災した公共土木施設については104箇所を復旧し、残りの被災箇所については、令和5年度中の復旧を目指す。	

一 般 会 計

11 款	3 項	2 目	社会教育施設・保健体育施設災害復旧費							
担当部署名		教育課生涯学習班・中央公民館・学校給食センター							(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳							
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
	7,847	6,765					6,765			
目的	令和4年3月16日の福島県沖地震により被災した東部地域交流センター及び運動公園、学校給食センターの設備等の復旧を行う。									
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	体育施設災害復旧事業	B	-	3.0	令和4年3月16日の福島県沖地震により被災した運動公園の復旧が図られた。					
	東部地域交流センター災害復旧事業	B	-	3.0	令和4年3月16日の福島県沖地震により被災した東部地域交流センターの復旧が図られた。					
	学校給食センター災害復旧事業	B	-	3.0	令和4年3月16日の福島県沖地震により被災した学校給食センターの復旧が図られた。					
実績	【体育施設災害復旧事業】									
	1 工事請負費								3,520,000 円	
	・ 運動公園災害復旧工事 災害復旧工 (野球場トイレ・選手控え室水道管復旧工)									
	【東部地域交流センター災害復旧事業】									
	1 工事請負費								1,320,000 円	
	・ 東部地域交流センター災害復旧工事 災害復旧工 (施設・屋内運動場 窓枠サッシ、外壁、天井、床タイル復旧工)									
	【学校給食センター災害復旧費】									
	1 工事請負費								1,925,000 円	
	・ 学校給食センター災害復旧工事 災害復旧工 (機械室貯湯槽 床固定部補強工)									
	課題 方向性	各施設の老朽化も進んでいる状態であるため、適正な維持管理に努めながら利用者等の安全に配慮した施設・設備修繕、改修等を計画的に行っていく。								

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計

- 款		- 項		- 目		国民健康保険特別会計								
担当部署名				町民福祉課町民サービス班								(単位:千円)		
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳									
					国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
	1, 814, 362		1, 751, 003				1, 366, 382				190, 174		194, 447	
目的		国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障及び福祉の向上に寄与する。 また、国民健康保険被保険者の適切な医療を確保するため各種給付を行う。												
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果								
	【国保】総務費		B	-	3.0	国民健康保険被保険者の資格及び給付管理を適切に行い、被保険者の適正な医療の確保に努めた。また、国民健康保険税の賦課徴収が適正に行われ、新型コロナウイルス感染症の影響があった世帯及び7月の大雨で被災した世帯に対しては、国民健康保険税の減免を行い、世帯の負担軽減を図ることができた。								
	【国保】保険給付費		B	-	3.0	被保険者の疾病、負傷、出産及び死亡の際の保険給付について速やかに行うことができた。また、新型コロナウイルスによる社会情勢を鑑み、令和2年度から傷病手当金の制度を設け、独自に支給対象の範囲を広げることで被保険者の負担軽減を図った。								
	【国保】保健事業費		B	-	3.0	特定健診については、新型コロナウイルス感染症対策のもとに実施し、町民の健康維持管理に努めた。また、長期的な医療費適正化に向けた糖尿病性腎症重症化予防事業により、参加者が生活習慣の改善に取り組むことができた。								
	【国保】国民健康保険事業費納付金		B	-	3.0	財政の運営主体である宮城県に、国民健康保険事業費納付金を納めることにより、被保険者の適切な医療の確保に努めることができた。								
	【国保】基金積立金		B	-	3.0	国民健康保険の財政を調整し、健全な財政運営を確保することができた。								
【国保】諸支出金		B	-	3.0	保険税や保険給付費の還付金等、被保険者の適切な医療の確保に努めることができた。									
実績	1 運用状況													
	年度 区分		単位	令和4年度		令和3年度		比 較						
	年間平均世帯数		世帯	1, 975		2, 010		△ 35						
	年間平均被保険者数		人	2, 992		3, 071		△ 79						
	年間平均介護保険第2号被保険者数		人	928		934		△ 6						
	2 保険給付状況													
	年度 区分		令和4年度		令和3年度		比 較							
			件数 (件)	支給額 (千円)	件数 (件)	支給額 (千円)	件数 (件)	支給額 (千円)						
	療 養 給 付 費		58, 389	1, 116, 575	58, 053	1, 113, 784	336	2, 791						
	療 養 費		772	4, 742	821	5, 778	△ 49	△ 1, 036						
	高 額 療 養 費		2, 742	171, 896	2, 812	185, 336	△ 70	△ 13, 440						
	出 産 育 児 一 時 金		3	1, 260	6	2, 504	△ 3	△ 1, 244						
葬 祭 費		26	1, 300	23	1, 150	3	150							
傷 病 手 当 金		29	1, 164	0	0	29	1, 164							
計		61, 961	1, 296, 937	61, 715	1, 308, 552	246	△ 11, 615							
年度 区分		令和4年度		令和3年度		比 較								
		(円)		(円)		(円)								
療 養 給 付 費		一般被保険者		373, 187		362, 678		10, 509						
平均1人当たりの額		退職被保険者等		0		0		0						
療 養 費		一般被保険者		1, 585		1, 881		△ 296						
平均1人当たりの額		退職被保険者等		0		0		0						
高 額 療 養 費		一般被保険者		57, 452		60, 350		△ 2, 898						
平均1人当たりの額		退職被保険者等		0		0		0						

(次頁へ続く)

(次頁へ続く)

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

3 国民健康保険事業費納付金

区分 \ 年度	令和4年度 (千円)	令和3年度 (千円)	比較 (千円)
医療給付費分	250,253	241,523	8,730
後期高齢者支援金分	82,915	86,567	△ 3,652
介護納付金分	33,134	29,547	3,587

4 保健事業
特定健康診査

区分 \ 年度	令和4年度			令和3年度		
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率
特定健康診査	2,563人	1,326人	51.7%	2,603人	1,327人	51.0%

※受診者は、情報提供事業（107人）を含む。

特定保健指導

年度	区分	対象者（人）	参加者（人）	参加率（%）	終了者（人）
		A	B	B/A	
令和4年度	動機付け支援	119	37	31.1	37
	積極的支援	44	11	25.0	9
令和3年度	動機付け支援	151	47	31.1	43
	積極的支援	47	20	42.6	14

5 データヘルス計画に基づく保健事業

事業名	事業内容	評価
特定健診・特定保健指導受診率向上事業	① 未受診者対策	特定健診受診率 51.7%
	② 医療機関からの情報提供事業	情報提供数 107件
	③ 特定健診・特定保健指導に関する啓発	受診勧奨の実施：100%
	④ 特定健診早期介入保健指導事業	特定保健指導実施率 29.4%
糖尿病重症化予防事業	① 啓発普及事業	特定健診受診者のHbA1cの保健指導判定以上の割合：78.0%
	② 地区組織活動育成・支援事業	糖尿病性腎症重症化予防事業
	③ 保健指導判定該当者に対する保健指導	申込者数：3人
	④ 要医療判定で未受診者に対する受診勧奨	新規人工透析導入者数：3人
	⑤ 糖尿病性腎症重症化予防事業	
生活習慣病予防事業	① 生活習慣病予防をテーマとした健康教育・健康相談の実施	肥満者の割合 男性：34.9% 女性：29.1%
	② 地域における運動普及の推進	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合：33.0%
	③ 地区組織やボランティア等の活用による啓発普及	運動習慣のある人の割合 男性：37.3% 女性：28.8%
	④ 健康ポイント事業の実施	生活習慣の改善に取り組んでいる人の割合：30.2%
健診異常値放置者受診勧奨事業	① 血圧異常値放置者への受診勧奨	受診行動につながった人の割合 67.0%
	② 健診結果から至急受診連絡者への受診勧奨	
	③ e-GFR異常値放置者への受診勧奨	
	④ 健診後行動に関する普及啓発	
医療費適正化指導事業	① 重複・頻回受診者への普及啓発	重複・頻回受診 調査対象者 91人 訪問指導対象者 なし
	② ジェネリック医薬品差額通知事業	
	③ 医療費通知事業	
	④ 普及啓発事業	

実績

(次頁へ続く)

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計

- 款		- 項		- 目		後期高齢者医療特別会計																																													
担当部署名				町民福祉課町民サービス班					(単位:千円)																																										
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																														
	234, 044		220, 294		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																										
								218, 265		2, 029																																									
目的		高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、運営主体である宮城県後期高齢者医療広域連合との連携のもと、適正な申請受付事務並びに保険料徴収事務等を遂行する。																																																	
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																													
	【後期高齢】 一般管理費		B	-	3.0	後期高齢者医療に係る各種申請の受付、説明、勧奨等を行い、適正な医療の確保に努めることができた。また、負担区分変更の制度改正についても適切に処理することができた。																																													
	【後期高齢】 徴収費		B	-	3.0	後期高齢者医療保険料の納付及び還付事務を適切に行うことができた。また、7月の大雨による被災した被保険者については、保険料減免を行い、被災者の負担軽減を図ることができた。																																													
	【後期高齢】 納付奨励費		B	-	3.0	後期高齢者医療保険料の納期内納付を行った納税貯蓄組合に対し事務費補助金を交付し、未納防止と納期内納付が確保できた。																																													
実績	【後期高齢】 後期高齢者医療広域連合納付金		B	-	3.0	後期高齢者医療広域連合に保険料及び保険基盤安定負担金を納付し、75歳以上の高齢期における被保険者の適切な医療の確保に努めることができた。																																													
	1 被保険者数 2, 885人 (令和5年3月末日現在)																																																		
	2-1 申請書受付状況 (令和5年3月末日現在)																																																		
	<table><tr><td></td><td>申請・届書名</td><td>受付件数 (件)</td></tr><tr><td>1</td><td>葬祭費支給申請書</td><td>191</td></tr><tr><td>2</td><td>受領申出・送付先届出書</td><td>185</td></tr><tr><td>3</td><td>高額療養費支給申請書</td><td>388</td></tr><tr><td>4</td><td>基準収入額適用申請書</td><td>22</td></tr><tr><td>5</td><td>限度額適用・標準負担額認定申請書</td><td>111</td></tr><tr><td>6</td><td>特定疾病認定申請書</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>療養費支給申請書</td><td>46</td></tr><tr><td>8</td><td>被保険者証等再交付申請書</td><td>112</td></tr><tr><td>9</td><td>資格取得喪失届出書</td><td>14</td></tr><tr><td>10</td><td>送付先変更申請書</td><td>25</td></tr><tr><td>11</td><td>高額介護合算療養費等支給申請書</td><td>196</td></tr><tr><td>12</td><td>負担区分等証明書</td><td>8</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>1, 304</td></tr></table>											申請・届書名	受付件数 (件)	1	葬祭費支給申請書	191	2	受領申出・送付先届出書	185	3	高額療養費支給申請書	388	4	基準収入額適用申請書	22	5	限度額適用・標準負担額認定申請書	111	6	特定疾病認定申請書	6	7	療養費支給申請書	46	8	被保険者証等再交付申請書	112	9	資格取得喪失届出書	14	10	送付先変更申請書	25	11	高額介護合算療養費等支給申請書	196	12	負担区分等証明書	8		計
	申請・届書名	受付件数 (件)																																																	
1	葬祭費支給申請書	191																																																	
2	受領申出・送付先届出書	185																																																	
3	高額療養費支給申請書	388																																																	
4	基準収入額適用申請書	22																																																	
5	限度額適用・標準負担額認定申請書	111																																																	
6	特定疾病認定申請書	6																																																	
7	療養費支給申請書	46																																																	
8	被保険者証等再交付申請書	112																																																	
9	資格取得喪失届出書	14																																																	
10	送付先変更申請書	25																																																	
11	高額介護合算療養費等支給申請書	196																																																	
12	負担区分等証明書	8																																																	
	計	1, 304																																																	
2-2 申請書受付状況 [新型コロナウイルス感染症関連] [令和4年7月大雨関連]																																																			
<table><tr><td>申請・届書名</td><td>受付件数 (件)</td><td>申請・届書名</td><td>受付件数 (件)</td></tr><tr><td>保険料減免申請書</td><td>2</td><td>保険料減免申請書</td><td>39</td></tr></table>										申請・届書名	受付件数 (件)	申請・届書名	受付件数 (件)	保険料減免申請書	2	保険料減免申請書	39																																		
申請・届書名	受付件数 (件)	申請・届書名	受付件数 (件)																																																
保険料減免申請書	2	保険料減免申請書	39																																																
3 保険料納付方法状況 (賦課期日現在) (再掲) 普通徴収内訳 (単位:人)																																																			
<table><tr><td>特別徴収</td><td>2, 592</td><td>口座振替</td><td>212</td></tr><tr><td>普通徴収</td><td>604</td><td>納税組合</td><td>31</td></tr><tr><td>計</td><td>3, 196</td><td>納付書</td><td>361</td></tr></table>										特別徴収	2, 592	口座振替	212	普通徴収	604	納税組合	31	計	3, 196	納付書	361																														
特別徴収	2, 592	口座振替	212																																																
普通徴収	604	納税組合	31																																																
計	3, 196	納付書	361																																																
※うち併徴 304人																																																			
(次頁へ続く)																																																			

- 款			- 項			- 目		
実績	4	保険料収納状況 現年分						(単位：円)
		徴収方法	調定額	収入済額※	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	徴収率
		特別徴収	120, 100, 100	120, 146, 500	0	0	46, 400	100. 00%
		普通徴収	49, 879, 700	48, 743, 500	0	1, 136, 200	0	97. 72%
		計	169, 979, 800	168, 890, 000	0	1, 136, 200	46, 400	99. 36%
		※収入済額には過誤納金還付未済額46, 400円（相続放棄等）を含む						
		滞納繰越分						(単位：円)
		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	徴収率		
		1, 331, 060	578, 100	184, 800	568, 160	43. 43%		
	5	保険料納付方法変更申請状況（令和5年3月末日現在） ・ 60人（特別徴収から普通徴収（口座振替）へ）						
6	負担割合別被保険者数（令和4年10月末日現在）							
	負担割合	被保険者数						
	1割	2, 284						
	2割	489						
	3割	98						
課題 方向性	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、運営主体である宮城県後期高齢者医療広域連合との連携のもと、適正な申請受付事務を行う。また、被保険者が増加し、保険料の納付が困難な被保険者も増えている状況であるため、個々の状況を把握し適切な保険料徴収を行う。							

介護保険特別会計

介護保険特別会計

- 款 - 項 - 目			介護保険特別会計				
担当部署名			健康長寿課高齢者支援班				
			(単位:千円)				
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,033,917	1,962,795	538,485	287,133		793,311	343,866
目的 介護保険事業の運営を健全、かつ、円滑に行うために、公正な要介護認定、住民の相談体制の充実を図り、適正な介護給付管理及び介護保険料の賦課徴収を実施する。 また、日常生活が自立している高齢者を対象に、生活機能の維持又は向上に向けた取り組みを行い、虚弱な状態にある高齢者については、生活機能低下の早期発見・早期対応を行うことにより、要介護状態若しくは要支援状態となることを予防する。 さらに、要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい生活をできる限り継続することができるよう、介護予防や生活支援、サービス提供が一体的に提供される地域包括ケアシステムの取組を強化する。							
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	一般管理経費（含職員人件費）	B	-	4.3	介護保険制度の適正・円滑な運営のため、町民・介護事業者に対する周知や介護保険システムの改修を行った。また、第9期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査を実施し、次期計画の準備を行った。		
	介護認定審査会負担金	B	-	3.0	新規・更新申請数が前年度より増加したため、全体の申請件数は増加した。申請から認定までの平均日数は二市三町平均41.0日より短く、39.6日で判定されているが、コロナ禍において意見書遅延や訪問調査遅延の影響がみられている。		
	介護保険給付費	B	-	4.0	適正な保険給付を実施するために、利用者に対し、給付費通知を送付し、給付内容に不正請求や不要なサービスがないか確認してもらった。また、適正管理のため、チェックリストを作成し、事務作業の効率化を図った。		
	介護予防・日常生活支援サービス事業	B	-	4.0	総合事業の訪問型サービス及び通所型サービスを実施することで、事業対象者及び要支援認定者の心身の機能の維持・改善に努め、介護予防の支援を図った。		
	介護予防ケアマネジメント事業費	B	-	4.0	介護予防・日常生活支援サービス事業を利用する事業対象者及び要支援認定者に対し、ケアマネジメントを行うことで心身の機能の維持・改善に努め、介護予防の支援を図った。		
	介護予防普及啓発事業	A	4.0	4.0	介護予防教室「まつしま元気塾」を松島町社会福祉協議会に委託し、町内の各会場で高齢者が集い、定期的に介護予防活動が継続できるよう支援した。		
	地域介護予防推進事業	A	3.3	3.7	町内の各地域で高齢者の自主グループの活動が継続できるよう、補助金の助成や講師の派遣を行った。また、リハビリテーション専門職を派遣し、介護予防活動の強化を図った。		
	包括的支援事業	A	4.0	3.0	地域包括支援センターの運営費であり、高齢者の増加により、ニーズも多様化・複雑化しているが、包括支援センター及び関係機関の連携により、適正な対応が図られている。		
	在宅医療・介護連携推進事業	A	4.3	3.0	塩釜地区二市三町の関係機関と協力して作成した医療・介護連携シートを運用している。また、地域包括支援センターが相談窓口として個別対応し、医療と介護の関係機関の連携推進に努めた。		
	生活支援体制整備事業	A	4.3	3.0	事業を松島町社会福祉協議会に委託し、生活支援コーディネーターが地域のサロンや団体からの相談に対応したり、普及啓発活動を行うことで、介護予防活動を継続し、地域の繋がりが図られるよう支援した。		
	認知症総合支援事業	A	4.7	3.7	認知症初期集中支援チームの活動、認知症地域支援推進員や関係機関との連携により、認知症の本人や家族の支援体制の構築が図られた。また、認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の知識の普及啓発を行った。		

(次頁へ続く)

</

(次頁へ続く)

- 款	- 項	- 目
-----	-----	-----

4 地域密着型（介護予防）サービス受給者数 ※1号・2号含む

(単位：人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
総数	3	3	40	25	30	14	9	124

※地域密着型サービス受給者数：松島町が指定する認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型通所介護を利用している人数

5 施設介護サービス受給者数

(単位：人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
介護老人福祉施設	1	3	18	29	19	70
第1号被保険者	1	3	18	29	19	70
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	18	26	22	39	21	126
第1号被保険者	18	26	22	38	21	125
第2号被保険者	0	0	0	1	0	1
介護医療院	0	1	2	8	21	32
第1号被保険者	0	1	2	8	20	31
第2号被保険者	0	0	0	0	1	1
総 数	19	30	42	76	61	228

6 介護保険給付費の推移

(単位：千円)

サービス区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
居宅介護サービス	520,183	482,998	507,402	503,994	486,571
地域密着型介護サービス	231,922	261,586	280,384	273,169	256,703
施設介護サービス	801,558	816,870	837,290	734,737	680,186
特定入所介護サービス	55,764	62,559	70,914	60,959	53,003
居宅介護サービス計画給付費	72,915	71,017	72,691	70,516	69,973
高額介護サービス	46,395	46,755	48,237	39,819	32,199
審査支払手数料	1,429	1,397	1,482	1,378	1,278
合計	1,730,166	1,743,182	1,818,400	1,684,572	1,579,913

(単位：円)

	令和4年度	令和3年度
第1号被保険者1人当たりの給付月額		
町	28,446	28,006
県	24,365	24,058
国	25,473	25,132

※令和4年度は、令和4年3月から令和4年12月サービス利用分までの給付額から算出。

(単位：円)

	令和4年度		令和3年度	
	在宅	施設	在宅	施設
1人当たりの給付月額	94,774	329,545	89,854	337,884
月平均給付総額	53,168,405	71,181,698	50,048,713	72,982,990

7 要介護度別支給限度額利用状況（月平均）

(単位：%)

	要介護度別対支給限度額比率						
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和4年度	35.9	20.0	52.5	63.9	55.6	79.7	77.1
令和3年度	32.2	25.4	46.6	66.4	60.4	79.1	68.6
全体	34.0	22.7	49.6	65.2	58.0	79.4	72.6

(次頁へ続く)

8

第8期介護保険事業計画値との比較（令和4年度）

区分	計画値		実績		計画値と実績の比較		
	件数 (件)	総額 (千円)	件数 (件)	総額 (千円)	件数 (件)	総額 (千円)	率
居宅介護サービス	12,252	562,087	13,538	520,183	1,286	△ 41,904	92.5%
訪問サービス	3,804	139,640	5,303	148,567	1,499	8,927	106.4%
通所サービス	3,072	254,147	3,074	234,601	2	△ 19,546	92.3%
短期入所サービス	852	66,807	571	47,770	△ 281	△ 19,037	71.5%
福祉用具貸与	4,080	49,608	4,265	50,130	185	522	101.1%
福祉用具購入	72	1,382	73	2,030	1	648	146.9%
住宅改修費	72	6,276	48	4,014	△ 24	△ 2,262	64.0%
特定施設入居者生活介護	300	44,227	204	33,071	△ 96	△ 11,156	74.8%
地域密着型介護サービス	2,040	287,318	1,517	231,922	△ 523	△ 55,396	80.7%
施設介護サービス	3,312	908,253	2,912	801,558	△ 400	△ 106,695	88.3%
介護老人福祉施設	1,008	241,962	898	226,649	△ 110	△ 15,313	93.7%
介護老人保健施設	1,848	501,375	1,612	431,798	△ 236	△ 69,577	86.1%
介護医療院	456	164,916	402	143,111	△ 54	△ 21,805	86.8%
特定入所介護サービス	－	61,867	3,673	55,764	－	△ 6,103	90.1%
居宅介護サービス計画給付費	6,516	80,649	6,012	72,915	△ 504	△ 7,734	90.4%
高額介護サービス	－	47,970	3,606	46,395	－	△ 1,575	96.7%
審査支払手数料	21,839	1,310	23,817	1,429	1,978	119	109.1%
合計	45,959	1,949,454	55,075	1,730,166	9,116	△ 219,288	88.8%

(対象期間：令和4年4月審査から令和5年3月審査まで)

9

介護予防・日常生活支援サービス事業
介護予防ケアマネジメント事業費

	件数 (件)	費用総額 (円)
訪問型・通所型サービス費	1,483	25,390,669
介護予防ケアマネジメント	774	3,591,120
高額介護予防サービス相当事業	41	57,122
審査支払手数料	2,257	135,360
合計	4,555	29,174,271

※利用件数：訪問型・通所型サービス 133件、介護予防ケアマネジメント 70件
審査支払手数料 203件（令和5年3月審査分）

10

一般介護予防事業
(1) 介護予防普及啓発事業
① 介護予防教室「まつしま元気塾」

事業を松島町社会福祉協議会へ委託し、概ね65歳以上の介護認定を受けていない方を対象に町内9カ所（12教室）において、高齢者の「閉じこもり防止」「介護予防」の観点から、脳トレ・体操・趣味活動・各種講話等を実施した。

地区	松島	高城		磯崎		品井沼	本郷	初原	全地区	計
会場	ほほえみの家	ふれあいの家	高城避難所	白萩避難所	華園集会所	農村環境改善センター	ふれあいセンター	コミュニティーセンター	どんぐり	
開催頻度	週3日→週2日	週4日	週1日	週2日	週1日	週2日	週1日	週1日	週1日	－
開催回数(回)	109	189	45	92	48	97	46	49	45	720
実人数(人)	8	17	14	10	9	18	7	14	5	102
延参加者数	548	728	451	626	346	679	219	497	161	4,255

※実人数に4人重複あり（品井沼）

(次頁へ続く)

款	項	目
実績	② 地域包括支援センター機関紙「スマイル」の発行	
	発行回数	配布状況
	年4回	全戸配布並びに役場、保健福祉センターに配置
	内 容	
	介護保険、保健福祉に関するお知らせ、各種行事案内、介護予防や健康増進に関すること、高齢者虐待防止、権利擁護に関する啓発、認知症に関する情報、消費者トラブルに関すること、災害時の備えに関すること等	
	(2) 地域介護予防活動支援事業	
	・地域サロン活動状況	
	時期	令和3年3月末
	活動団体数	37団体
	令和4年3月末	37団体
	令和5年3月末	37団体
	・講師派遣事業利用状況	
	利用団体数	利用回数
	9団体	9回
	いきいき100歳体操の指導、介護予防に関する講話等	
	・高齢者ふれあい地域サロン補助金活用団体	
	地域支え合い活動の進展、定着を目的に、月2回以上サロン活動を実施する希望団体に対し、運営費補助として補助金を交付した。	
	申請団体数	2団体
	交付団体数	2団体
	(3) 地域リハビリテーション活動支援事業	
	地域における介護予防の取組を機能強化するため、介護予防教室や総合事業通所型サービス事業所に専門職を派遣した。	
	リハビリテーション専門職の派遣	17回
11 包括的支援事業		
(1) 総合相談支援業務		
高齢者の生活全般に係る相談に対応し、不安の軽減や必要な社会資源の活用につながった。		
相談件数 1,025件 うち勤務時間外対応 2件		
相談方法内訳		
相談者内訳		
相談方法内訳		
相談者内訳		
※その他：医療機関、介護施設等		
※その他：民生委員、地域住民、警察署等		
相談内容内訳		
他機関への連絡 175件		
連絡先内訳		
連絡先内訳		
その他		
(次頁へ続く)		

</

(次頁へ続く)

</

介護サービス事業特別会計

介護サービス事業特別会計

1	款	1	項	1	目	介護サービス事業特別会計 居宅介護支援事業費																																																													
担当部署名				健康長寿課高齢者支援班							(単位:千円)																																																								
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳																																																														
	9,112		8,944		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																										
目的																																																																			
要支援認定者及び総合事業対象者に対し、心身の状況等に応じ、適切なサービスが提供されるよう介護予防サービス計画もしくは介護予防ケアマネジメントを作成する。 また、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援し、要支援状態の軽減、悪化の防止を図る。																																																																			
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果																																																													
	居宅介護支援事業費		B	-	3.7	介護予防サービス計画や介護予防ケアマネジメントの作成を居宅介護支援事業所に委託し、要支援状態の軽減や悪化防止を図ることができた。																																																													
実績																																																																			
【居宅介護支援事業】																																																																			
・利用実人数 234人 ・作成人数 延べ 2,036人 ・事業費 8,943,120円																																																																			
1 要支援認定者及び総合事業対象者サービス利用状況 (単位:人)																																																																			
<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">要支援認定者</th><th rowspan="2">総合事業 事業対象者</th><th rowspan="2">計</th><th colspan="2">委託管理数</th><th rowspan="2">計</th><th rowspan="2">未利用者数</th></tr><tr><th>支援1</th><th>支援2</th><th>介護予防 サービス計画</th><th>介護予防ケア マネジメント</th></tr><tr><td>令和4年度</td><td>129</td><td>105</td><td>28</td><td>262</td><td>112</td><td>71</td><td>183</td><td>79</td></tr><tr><td>令和3年度</td><td>104</td><td>119</td><td>19</td><td>242</td><td>100</td><td>58</td><td>158</td><td>84</td></tr></table>														要支援認定者		総合事業 事業対象者	計	委託管理数		計	未利用者数	支援1	支援2	介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント	令和4年度	129	105	28	262	112	71	183	79	令和3年度	104	119	19	242	100	58	158	84																								
	要支援認定者		総合事業 事業対象者	計	委託管理数		計	未利用者数																																																											
	支援1	支援2			介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント																																																													
令和4年度	129	105	28	262	112	71	183	79																																																											
令和3年度	104	119	19	242	100	58	158	84																																																											
※人数及び利用状況については3月末時点集計																																																																			
2 介護予防サービス計画及び介護予防ケアマネジメント委託状況 (単位:件)																																																																			
<table><tr><th></th><th>事業所名</th><th>介護予防 サービス計画</th><th>介護予防ケア マネジメント</th><th>計</th></tr><tr><td>1</td><td>介護相談センター</td><td>460</td><td>218</td><td>678</td></tr><tr><td>2</td><td>松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所</td><td>320</td><td>108</td><td>428</td></tr><tr><td>3</td><td>松島町社協指定居宅介護支援事業所</td><td>193</td><td>161</td><td>354</td></tr><tr><td>4</td><td>桜の家居宅介護支援事業所</td><td>53</td><td>129</td><td>182</td></tr><tr><td>5</td><td>松島長松園居宅介護支援事業所</td><td>92</td><td>87</td><td>179</td></tr><tr><td>6</td><td>ケアプランセンタービッグハート</td><td>16</td><td>6</td><td>22</td></tr><tr><td>7</td><td>ライフアップ介護相談センター</td><td>40</td><td>27</td><td>67</td></tr><tr><td>8</td><td>その他の事業所</td><td>75</td><td>51</td><td>126</td></tr><tr><td colspan="2">令和4年度合計</td><td>1,249</td><td>787</td><td>2,036</td></tr><tr><td colspan="2">令和3年度合計</td><td>1,170</td><td>680</td><td>1,850</td></tr></table>														事業所名	介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント	計	1	介護相談センター	460	218	678	2	松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	320	108	428	3	松島町社協指定居宅介護支援事業所	193	161	354	4	桜の家居宅介護支援事業所	53	129	182	5	松島長松園居宅介護支援事業所	92	87	179	6	ケアプランセンタービッグハート	16	6	22	7	ライフアップ介護相談センター	40	27	67	8	その他の事業所	75	51	126	令和4年度合計		1,249	787	2,036	令和3年度合計		1,170	680	1,850
	事業所名	介護予防 サービス計画	介護予防ケア マネジメント	計																																																															
1	介護相談センター	460	218	678																																																															
2	松島病院訪問看護ステーション居宅介護支援事業所	320	108	428																																																															
3	松島町社協指定居宅介護支援事業所	193	161	354																																																															
4	桜の家居宅介護支援事業所	53	129	182																																																															
5	松島長松園居宅介護支援事業所	92	87	179																																																															
6	ケアプランセンタービッグハート	16	6	22																																																															
7	ライフアップ介護相談センター	40	27	67																																																															
8	その他の事業所	75	51	126																																																															
令和4年度合計		1,249	787	2,036																																																															
令和3年度合計		1,170	680	1,850																																																															
※介護予防サービス計画：要支援認定者が介護予防給付のみ又は介護予防給付と総合事業のサービスを利用する場合の計画作成 ※介護予防ケアマネジメント：要支援認定者又は総合事業対象者が総合事業のサービスのみに利用する場合の計画作成																																																																			
課題 方向性																																																																			
要支援者や総合事業事業対象者のうち、状態を維持している方がいる一方、要介護状態に移行する方もいる。状態の悪化を防止するため、委託している各居宅介護支援事業所やサービス事業所と連携を図り、個々の評価を行いながら事業を進めていく。																																																																			

觀瀾亭等特別會計

観瀾亭等特別会計

1	款	1	項	1	目	(観瀾亭等特別会計) 観瀾亭費：管理費				(単位:千円)	
担当部署名				産業観光課観光班							
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳						
	34, 042		31, 542		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	34	31, 508
目的	松島の重要な観光財産である観瀾亭・松島博物館の運営・維持管理等を行い、誘客に努める。										
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果					
	観瀾亭博物館管理運営経費		A	3. 3	3. 0	運営については、依然として新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受けてはいるが、観覧料、売上収入ともに前年度を大幅に上回る収益となった。観光スポットとして更なる魅力向上のため、飲食メニューの見直しや、日本遺産をテーマとしたイベントにおいて観瀾亭のお土産品の販売をするなど、PRを行った。 プロモーション事業については、昨年度に引き続き「月の松島in観瀾亭」を感染症拡大防止対策を講じながら実施し、松島の月景色の魅力発信に努めた。 また、歴史・文化を後世に継承するための環境整備や、良好な施設管理に努めたほか、利用者の利便性向上を図るため、公衆トイレ建設のための設計業務を行った。					
実績	【観瀾亭博物館管理運営経費】										
	1 観覧者数及び観覧料・売上収入 ○ 観覧者数 (令和4年4月～令和5年3月) 24, 797 人 (前年度 15, 810 人) ○ 観覧収入 (令和4年4月～令和5年3月) 4, 579, 600 円 (前年度 2, 740, 050 円) ○ 売上収入 (令和4年4月～令和5年3月) 9, 934, 066 円 (前年度 5, 705, 251 円) 2 イベント開催に係る観覧者数及び観覧料・売上収入 ○ 月の松島in観瀾亭 ・ 日 程 令和4年9月10日 ・ 観覧者数 32 人 (前年 30 人) ・ 売上収入 38, 400 円 (前年 30, 000 円) 3 観瀾亭・松島博物館及び明月庵の管理業務 ○ 観光施設清掃業務委託 330, 000 円 ・ 内容 観光施設床清掃他 ○ 観光施設樹木剪定等業務委託 552, 750 円 ・ 内容 樹木剪定工・枯枝撤去工他 ○ 観光施設除草業務委託 400, 356 円 ・ 内容 除草・集草・側溝清掃他 ○ 松島町各施設機械警備業務委託 382, 800 円 ○ 観瀾亭火災報知器保守点検業務委託 445, 500 円										
(次頁へ続く)											

(次頁へ続く)

1	款	1	項	1	目
実績	4 販売品等仕入 ○ 菓子・抹茶他 2,743,095 円 5 調査測量設計委託料 ○ 観瀾亭・松島博物館公衆トイレ設計業務委託 1,925,000 円 ・ 内容 令和5年度建設予定の観瀾亭・松島博物館公衆トイレの設計業務 6 工事請負費 ○ 観瀾亭自動火災報知設備更新工事 1,672,000 円 ・ 内容 観瀾亭・松島博物館の自動火災報知設備の更新工事				
	課題 方向性 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）については、感染症法上の位置づけの変更など、新たな段階へと移行しつつあるが、観光客が安心安全な観光を楽しめるよう、引き続き感染予防対策に留意した運営を継続していく。 施設管理について、利用者の安全対策や満足度の向上、施設の長寿命化を念頭に、適宜修繕や改修等を行い、適切な維持管理を実施する。 観覧者数を増加させる取り組みについて、日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」構成文化財のひとつとして、更なる情報発信を図っていく。また、飲食メニューや取り扱う土産物の見直しなど、観光スポットとしての魅力を高められるよう努めていく。				

観瀾亭・松島博物館入込及び売上

観覧料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	1,145 人	2,643 人	1,841 人	1,651 人	2,602 人	2,332 人	2,903 人	3,769 人	1,432 人	1,030 人	1,227 人	2,222 人	24,797 人
	208,150 円	458,000 円	344,900 円	304,250 円	482,550 円	435,450 円	542,800 円	704,650 円	267,750 円	196,900 円	231,500 円	402,700 円	4,579,600 円
令和3年度	618 人	875 人	715 人	1,050 人	1,239 人	1,096 人	2,111 人	4,110 人	1,464 人	930 人	548 人	1,054 人	15,810 人
	115,900 円	160,550 円	129,450 円	198,200 円	224,850 円	205,250 円	376,650 円	717,300 円	232,050 円	136,250 円	101,250 円	142,350 円	2,740,050 円
比較増減	527 人	1,768 人	1,126 人	601 人	1,363 人	1,236 人	792 人	▲ 341 人	▲ 32 人	100 人	679 人	1,168 人	8,987 人
	92,250 円	297,450 円	215,450 円	106,050 円	257,700 円	230,200 円	166,150 円	▲ 12,650 円	35,700 円	60,650 円	130,250 円	260,350 円	1,839,550 円

令和4年度

個 人	23,447 人	4,316,700 円
団 体	1,350 人	262,900 円
合 計	24,797 人	4,579,600 円

令和3年度

個 人	15,006 人	2,580,950 円
団 体	804 人	159,100 円
合 計	15,810 人	2,740,050 円

売上収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	472,700 円	934,165 円	698,636 円	615,110 円	1,024,900 円	951,550 円	1,128,400 円	1,501,800 円	608,800 円	449,800 円	583,050 円	965,155 円	9,934,066 円
令和3年度	248,300 円	360,300 円	281,650 円	361,500 円	473,632 円	442,608 円	805,616 円	1,240,545 円	553,200 円	317,300 円	249,150 円	371,450 円	5,705,251 円
比較増減	224,400 円	573,865 円	416,986 円	253,610 円	551,268 円	508,942 円	322,784 円	261,255 円	55,600 円	132,500 円	333,900 円	593,705 円	4,228,815 円

2	款	1	項	1	目	(観瀾亭等特別会計) 福浦橋費：管理費				
担当部署名				産業観光課観光班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	55, 251		53, 264						53, 264	
目的	松島の重要な観光財産である福浦橋の運営・維持管理等を行い、誘客に努める。 また、カフェ・ベイランドを利用する観光客等へのサービスの向上を図る。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	福浦橋等管理運営経費		A	3. 3	3. 0	運営については、依然として新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受けてはいるが、通行料、売上収入ともにコロナ禍前の水準に戻りつつある。 福浦橋を活用した観光PRについては、「アマモ場再生事業」を開催し、SDGs（持続可能な開発目標）に関する本町の取り組みについて、参加者や観光客に広く周知した。 環境整備については、適宜施設の修繕等を実施し、良好な施設維持管理に努めた。				
実績	【福浦橋等管理運営経費】 1 通行者数及び通行料・売上収入 ○ 通行者数 （ 令和4年4月～令和5年3月 ） 307, 587 人 （前年度 191, 238 人） ○ 通行料収入 （ 令和4年4月～令和5年3月 ） 59, 370, 400 円 （前年度 36, 568, 850 円） ○ 売上収入 （ 令和4年4月～令和5年3月 ） 3, 602, 485 円 （前年度 2, 499, 394 円） 2 地場製品の提供に係る売上収入 ○ かき料理売上収入 （ 令和4年12月～令和5年3月 ） 71, 600 円 3 福浦橋を活用した観光PR ○ 松島の夜の魅力発信事業 ・ 内容 福浦橋のライトアップを実施。 （満月とその前後を含む3日間を除き夜間点灯※午後10時まで） ○ 「橋の日」記念イベント ・ 日程 令和4年8月4日 ・ 内容 松島三橋のPRチラシとノベルティ（先着100名）の配布。 ○ 世界で最も美しい松島湾清掃ツアー ・ 中止 4 福浦橋・福浦島パンフレット印刷 173, 800 円 ・ 部数 50, 000部 ・ 内容 漫画家の手代木史織氏（松島町出身）による表紙デザインで作成。									
	(次頁へ続く)									

2 款	1 項	1 目
実績	5	福浦橋及びカフェ・ベイランド管理業務等
	○	観光施設清掃業務委託 ・ 床清掃他 118,800 円
	○	松島町各施設機械警備業務委託 72,600 円
	○	松島町役場他消防設備保守点検業務委託 6,851 円
	○	福浦橋通行券券売機保守点検業務委託 615,120 円
	○	カフェ・ベイランド自動扉開閉装置保守点検業務委託 105,600 円
	○	カフェ・ベイランド厨房機器保守点検業務委託 79,200 円
	6	主な使用料及び賃借料
	○	福浦橋券売機リース(12ヶ月) 818,400 円
	○	カフェ・ベイランド施設賃貸料(12ヶ月) 686,400 円
実績	7	販売品等仕入
	○	ソフトクリーム・飲み物等 1,546,987 円
	8	備品購入費
	○	カフェ・ベイランド備品購入 ・ 内容 冷凍庫 1台 48,950 円
課題 方向性	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）については、感染症法上の位置づけの変更など、新たな段階へと移行しつつあるが、観光客が安心安全な観光を楽しめるよう、引き続き感染予防対策に留意した運営を継続していく。 福浦橋を活用した観光PRに関しては、持続可能な観光地づくりを目指し、松島湾の環境保全に関する取り組みや、地場産品を活用したテイクアウトメニューの提供など、時代に即した事業を検討していく必要がある。	

福浦橋カフェ・ベイランド入込及び売上

通行料

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	15,910 人	32,038 人	16,596 人	16,894 人	39,995 人	30,506 人	31,566 人	28,811 人	19,356 人	15,820 人	18,023 人	42,072 人	307,587 人
	3,014,050 円	6,118,240 円	3,232,270 円	3,254,770 円	7,607,300 円	5,967,220 円	6,111,950 円	5,621,070 円	3,746,500 円	3,046,090 円	3,534,640 円	8,116,300 円	59,370,400 円
令和3年度	7,351 人	14,700 人	9,610 人	16,343 人	22,191 人	16,918 人	19,261 人	27,277 人	16,601 人	10,738 人	10,906 人	19,342 人	191,238 人
	1,415,520 円	2,833,260 円	1,863,580 円	3,183,610 円	4,263,930 円	3,312,540 円	3,642,350 円	5,221,590 円	3,238,580 円	2,070,080 円	2,140,500 円	3,383,310 円	36,568,850 円
比較増減	8,559 人	17,338 人	6,986 人	551 人	17,804 人	13,588 人	12,305 人	1,534 人	2,755 人	5,082 人	7,117 人	22,730 人	116,349 人
	1,598,530 円	3,284,980 円	1,368,690 円	71,160 円	3,343,370 円	2,654,680 円	2,469,600 円	399,480 円	507,920 円	976,010 円	1,394,140 円	4,732,990 円	22,801,550 円

令和4年度

個 人	305,569 人	59,030,900 円
団 体	2,018 人	339,500 円
合 計	307,587 人	59,370,400 円

令和3年度

個 人	189,897 人	36,371,800 円
団 体	1,341 人	197,050 円
合 計	191,238 人	36,568,850 円

売上収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度	156,523 円	339,286 円	267,827 円	378,794 円	758,929 円	337,937 円	334,512 円	220,200 円	153,587 円	173,115 円	166,809 円	314,966 円	3,602,485 円
令和3年度	94,337 円	182,735 円	166,918 円	337,854 円	427,697 円	252,247 円	209,796 円	272,033 円	163,816 円	116,299 円	102,193 円	173,469 円	2,499,394 円
比較増減	62,186 円	156,551 円	100,909 円	40,940 円	331,232 円	85,690 円	124,716 円	▲ 51,833 円	▲ 10,229 円	56,816 円	64,616 円	141,497 円	1,103,091 円

下水道事業特別会計

下水道事業特別会計

1 款	1 項	1 目	下水道事業特別会計 一般管理費					(単位:千円)	
担当部署名			水道事業所施設班・経営班						
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	280,029	205,388			24,600	149,597	77,178		
目的	町民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全等を図るため、公共下水道施設の機能を維持保全し、適正な運転管理を行う。								
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	一般管理事務経費	B	-	3.0	排水設備公認業者及び責任技術者の登録や消費税申告等の一般管理事務を円滑に行うことができた。				
	汚水維持管理経費	A	3.7	3.3	松島浄化センターをはじめ、関連施設の維持保全と適正な運転管理が図られた。				
	雨水維持管理経費	A	3.7	3.3	雨水ポンプ場（15箇所）と幹線雨水路の維持保全により、適正な運転管理が図られた。				
	賦課徴収経費（受益者負担金）	B	-	3.0	下水道事業受益者負担金の賦課及び徴収を行った。				
	水質試験・調査経費	A	4.7	4.0	定期的な水質検査により放流水の確認を行い、また、河川及び湾内については、水質汚濁防止法に基づく水質の確認を行うことで、下水道法に基づく水質基準を遵守することができた。				
	下水道促進事業経費	B	-	3.0	水洗便所改造資金融資幹旋及び利子補給を行い、下水道の普及促進が図られた。				
実績	1 汚水系委託料（8件）							69,626,480 円 （ 30,681,200 円）	
	・ 松島浄化センター運転管理業務委託 （松島浄化センターの運転管理）							59,328,750 円 （ 19,776,250 円）	
	・ 松島浄化センター汚泥脱水ケーキ運搬業務委託 （汚泥脱水ケーキの処理施設への運搬）							0 円 （ 7,631,800 円）	
	・ 公共下水道施設(汚水系)電気工作物点検業務委託 （松島浄化センター等の電気事業法に基づく電気工作物の点検）							562,980 円	
	・ 松島浄化センター他消防設備点検業務委託 （松島浄化センター等の消防法に基づく防災設備の点検）							242,000 円	
	・ 松島浄化センター他し渣運搬処分業務委託 （松島浄化センター等より発生するし渣の運搬処分）							0 円 （ 537,900 円）	
	・ 松島浄化センター機械警備業務委託 （松島浄化センターの機械警備）							423,500 円 （ 38,500 円）	
	・ 松島中継ポンプ場運転管理業務委託 （松島中継ポンプ場の運転管理）							8,090,250 円 （ 2,696,750 円）	
	・ 公共下水道台帳整備業務委託 （工事で整備した管渠の台帳への追加）							979,000 円	
	(次頁へ続く)								

1 款	1 項	1 目
実績	2	雨水系委託料 (4件)
		34,513,556 円 (7,348,000 円)
		・ 新町雨水ポンプ場他運転管理業務委託 (新町他14箇所の雨水ポンプ場の運転管理)
		22,044,000 円 (7,348,000 円)
		・ 公共下水道施設(雨水系)電気工作物点検業務委託 (雨水ポンプ場の電気事業法に基づく電気工作物の点検)
		2,845,656 円
		・ 公共下水道雨水路等清掃業務委託 (幹線雨水路の清掃)
		7,707,700 円
		・ 公共下水道雨水路等除草業務委託 (幹線雨水路の除草)
		1,916,200 円
	3	その他委託料 (4件)
		9,156,724 円 (18,560,748 円)
		・ 松島浄化センター放流水及び松島湾内水質調査業務委託 (松島浄化センター放流水及び松島湾内の水質調査)
		0 円 (4,400,000 円)
		・ 下水道使用料徴収事務委託 (下水道使用料の徴収事務委託)
		4,054,524 円 (366,048 円)
		・ 公共下水道事業公営企業会計移行業務委託 (固定資産調査及び評価、移行事務支援)
		5,100,000 円 (13,794,700 円)
		・ 破傷風予防接種業務委託 (職員の破傷風予防接種)
		2,200 円
		委託料合計 (16件)
		113,296,760 円 (56,589,948 円)
	4	工事請負費 (2件)
		1,182,500 円
		・ 松島幹線圧送管舗装復旧工事
		935,000 円
		・ 普賢堂雨水幹線防護柵設置工事
		247,500 円
		※ 上記 () 内の金額 ・ 未払金 : 下水道事業の法適化により、打ち切り時点での支出が未済のものは未払金として整理した。
		※ 予算の執行状況 ・ 財源内訳 : 下水道事業の法適化により、未払金のため決算額と財源内訳は一致しない。
課題 方向性	(汚水系) 下水道法に基づく放流水質を堅持するため、今後も汚水処理施設の適切な維持管理を行っていく。 (雨水系) 浸水被害を軽減し住民の安全安心を確保するため、今後も雨水処理施設の適切な維持管理を行っていく。	

業務概況の推移

項目／年度		H30	R1	R2	R3	R4	備考
下水道普及状況	行政区域内人口 (人)	14,073	13,820	13,594	13,445	13,264	A
	市街地人口 (人)	6,928	6,928	6,928	6,592	6,592	
	全体計画人口 (人)	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
	処理区域内人口 (人)	9,720	9,533	9,616	9,637	9,604	B
	処理区域内戸数 (戸)	3,974	3,970	4,117	4,172	4,231	C
	普及率(人口) (%)	69.1	69.0	70.7	71.7	72.4	B/A
	水洗化人口 (人)	8,993	8,939	9,182	9,155	9,010	D
	水洗化戸数 (戸)	3,597	3,617	3,924	3,963	3,969	E
	水洗化率(人口) (%)	92.5	93.8	95.5	95.0	93.8	D/B
	水洗化率(戸数) (%)	90.5	91.1	95.3	95.0	93.8	E/C
汚水処理	日最大処理水量 (m³)	4,846	5,375	5,251	5,178	5,198	晴天時最大
	日平均処理水量 (m³)	4,267	4,571	4,221	3,938	4,130	晴天時平均
	年間処理水量 (千m³)	1,558	1,673	1,545	1,441	1,507	F
	年間有収水量 (千m³)	1,289	1,238	1,111	1,115	1,202	G
	有収率 (%)	82.7	74.0	71.9	77.4	79.8	G/F

下水道事業特別会計決算の推移

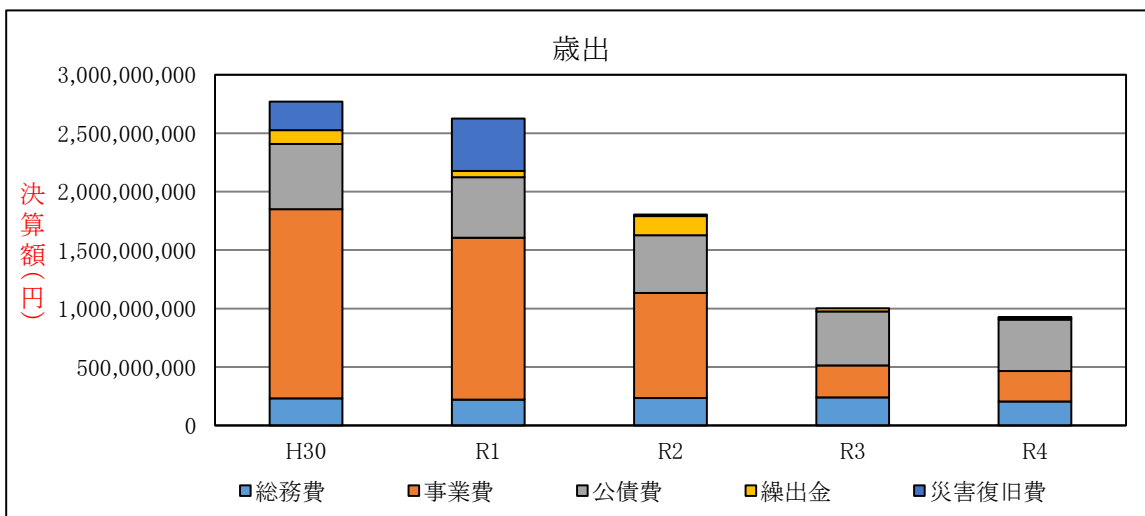
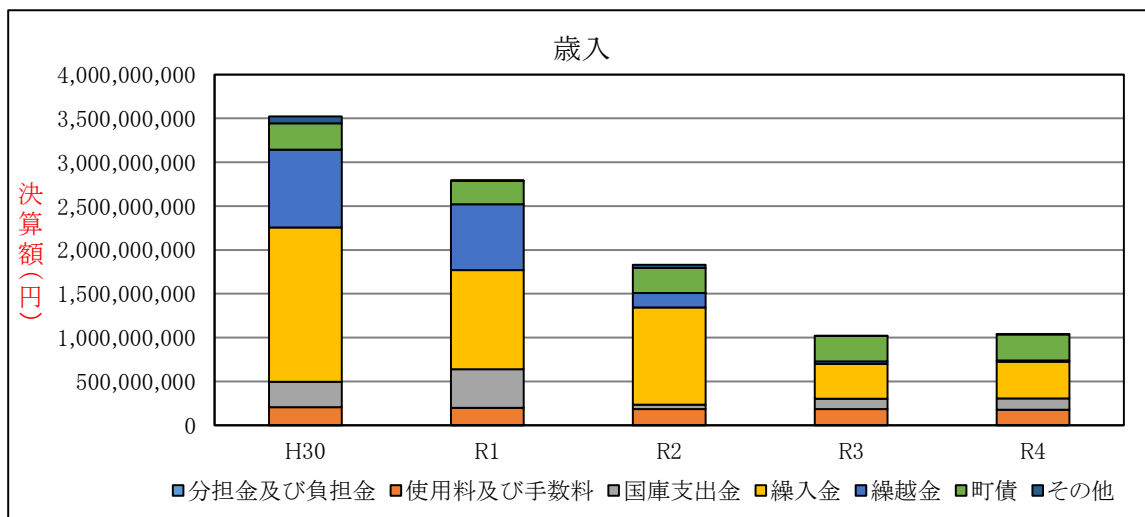
[歳入]

(単位:円)

項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4
分担金及び負担金	872,550	796,140	963,290	1,211,620	1,040,640
使用料及び手数料	205,140,410	198,303,480	183,460,610	182,021,339	175,818,490
国庫支出金	289,644,520	440,887,000	50,494,140	118,494,000	130,218,350
繰入金	1,759,959,000	1,128,593,000	1,109,451,000	398,732,000	417,377,000
繰越金	887,945,926	754,041,100	165,645,037	26,892,637	15,816,094
町債	299,300,000	268,300,000	285,000,000	290,400,000	297,200,000
その他	81,904,289	129,600	37,180,811	34,223	3,999,648
計	3,524,766,695	2,791,050,320	1,832,194,888	1,017,785,819	1,041,470,222

[歳出]

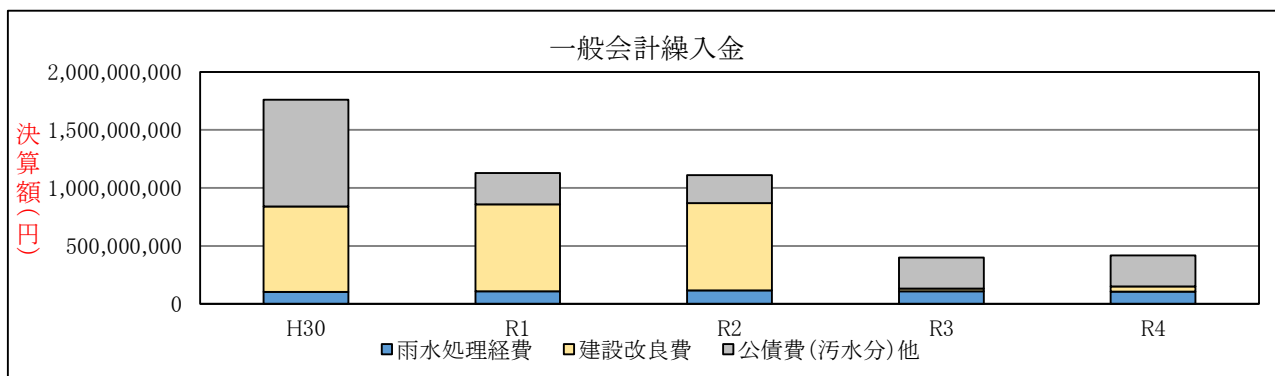
項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4
総務費	231,704,103	221,362,048	233,249,904	240,281,430	205,388,392
事業費	1,617,999,924	1,385,001,509	899,307,045	274,308,244	260,086,650
公債費	557,975,049	517,509,244	495,021,806	461,487,051	441,262,488
繰出金	117,546,000	54,194,000	164,646,000	25,893,000	14,817,000
災害復旧費	245,500,519	447,338,482	13,066,696	0	4,253,500
計	2,770,725,595	2,625,405,283	1,805,291,451	1,001,969,725	925,808,030



一般会計繰入金の推移

(単位:円)

項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4
一般会計繰入金	1,759,959,000	1,128,593,000	1,109,451,000	398,732,000	417,377,000
雨水処理経費	103,571,787	109,291,579	117,000,058	107,047,355	104,298,355
建設改良費	736,588,254	749,912,369	750,863,755	24,902,624	45,086,610
公債費(汚水分)他	919,798,959	269,389,052	241,587,187	266,782,021	267,992,035

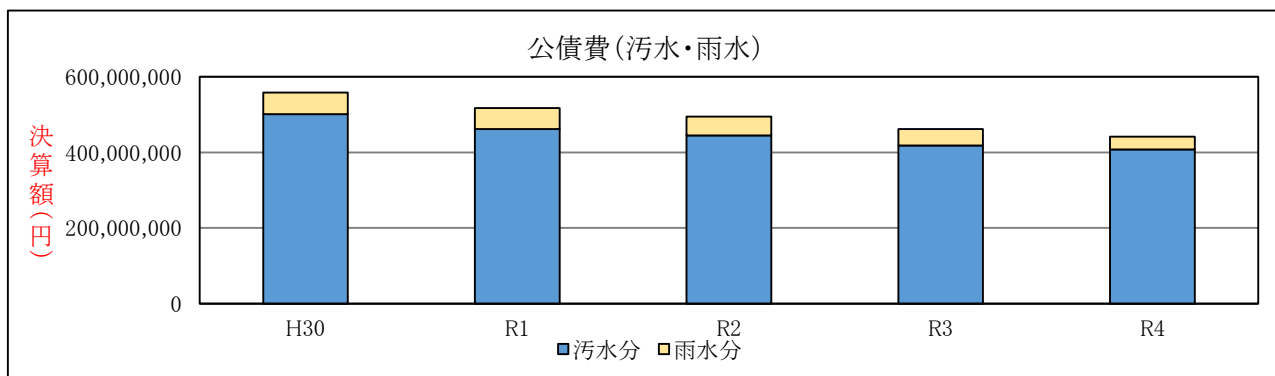
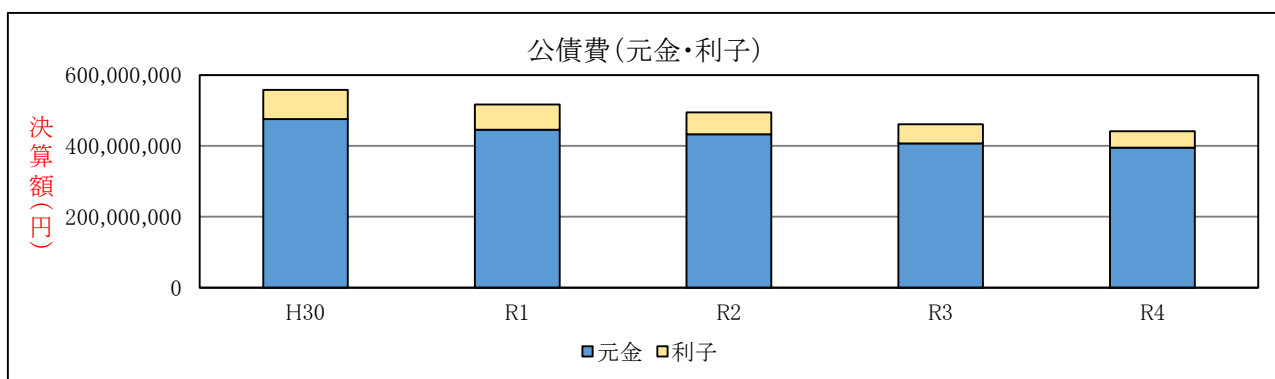


公債費の推移

(単位:円)

項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4
公債費	557,975,049	517,509,244	495,021,806	461,487,051	441,262,488
元金	475,795,344	445,838,242	432,736,167	407,623,990	395,304,364
利子	82,179,705	71,671,002	62,285,639	53,863,061	45,958,124

うち	汚水分	500,796,076	461,935,437	444,491,677	418,114,476	407,949,411
	雨水分	57,178,973	55,573,807	50,530,129	43,372,575	33,313,077



下水道普及状況(令和5年3月31日現在)

[下水道整備状況]

(単位:ha)

行政区域面積	全体計画面積	整備済面積	整備率
A	B	C	C/B
5,356.0	338.0	294.5	87.1%

[污水处理普及状況]

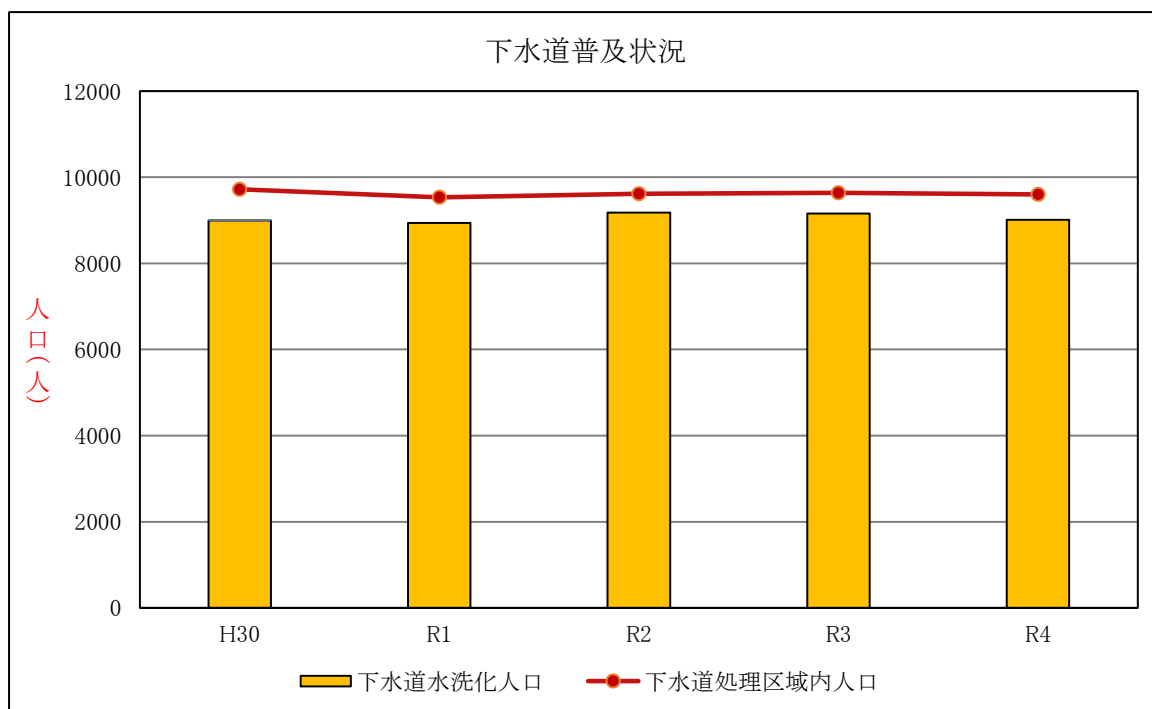
(単位:人)

項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4
行政区域内人口	14,073	13,820	13,594	13,445	13,264
下水道処理区域内人口	9,720	9,533	9,616	9,637	9,604
下水道水洗化人口	8,993	8,939	9,182	9,155	9,010

[下水道]

$$\begin{array}{lcl} \text{普及率} & = & \text{処理区域内人口} \div \text{行政区域内人口} \\ 72.4 \% & = & 9,604 \text{ 人} \div 13,264 \text{ 人} \end{array}$$

$$\begin{array}{lcl} \text{水洗化率} & = & \text{水洗化人口} \div \text{処理区域内人口} \\ 93.8 \% & = & 9,010 \text{ 人} \div 9,604 \text{ 人} \end{array}$$



汚水処理費の内訳

[決算状況]

項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4	備考
処理区域内人口 (人)	9,720	9,533	9,616	9,637	9,604	A
水洗化人口 (人)	8,993	8,939	9,182	9,155	9,010	B
年間処理水量 (m³)	1,557,568	1,673,162	1,544,897	1,441,436	1,507,322	C
年間有収水量 (m³)	1,288,610	1,237,825	1,110,558	1,115,158	1,202,475	D
使用料収入 (千円)	204,826	198,043	183,285	181,857	175,617	E
汚水処理費 (千円)	333,101	265,895	281,331	287,024	225,593	F
維持管理費 (千円)	185,311	165,992	166,779	176,607	140,568	G
資本費 (千円)	147,790	99,903	114,552	110,417	85,025	H

[経営指標]

項目／年度	H30	R1	R2	R3	R4	備考
(1) 施設の効率性						
①水洗化率 (%)	92.5	93.8	95.5	95.0	93.8	B/A
②有収率 (%)	82.7	74.0	71.9	77.4	79.8	D/C
(2) 経営の有効性						
①使用料単価 (円／m³)	159.0	160.0	165.0	163.1	146.0	I=E/D
②汚水処理原価 (円／m³)	258.5	214.8	253.3	257.4	187.6	J=F/D
維持管理費 (円／m³)	143.8	134.1	150.2	158.4	116.9	K=G/D
資本費 (円／m³)	114.7	80.7	103.1	99.0	70.7	H/D
③経費回収率 (%)	61.5	74.5	65.1	63.4	77.8	I/J
維持管理費 (%)	110.5	119.3	109.9	103.0	124.9	I/K
資本費算入率 (%)	13.2	32.1	14.4	4.8	41.2	

使用料対象経費は汚水維持管理費と汚水資本費の合計で算定される。

令和4年度決算では、汚水維持管理費140,568千円と汚水資本費85,025千円を合わせた225,593千円が使用料対象経費となる。

汚水処理原価は、令和4年度決算で汚水処理に要した経費225,593千円に対し、有収水量が1,202,475m³であるため、1m³あたり188円となっている。

使用料収入の175,617千円を有収水量で割り戻すと、1m³あたり146円の収入となり、その差額分である42円は資本費平準化債と一般会計繰入金で賄われている。

下水道使用料年度別未収額調書

[令和4年度未収額 収入状況及び不納欠損調べ]

賦課年度	調定額		収入額		不納欠損額		収入未済額	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
平成26年度	2	4,420	1	3,090	0	0	1	1,330
平成27年度	3	84,460	0	33,290	0	0	3	51,170
平成28年度	24	775,750	1	200	0	0	23	775,550
平成29年度	15	481,430	0	0	0	0	15	481,430
平成30年度	10	254,410	2	24,030	0	0	8	230,380
令和元年度	8	172,370	3	47,100	0	0	5	125,270
令和2年度	9	121,360	5	65,310	0	0	4	56,050
令和3年度	197	1,777,270	193	1,692,000	0	0	4	85,270
計	268	3,671,470	205	1,865,020	0	0	63	1,806,450

水洗便所改造資金融資斡旋状況

年度	確認申請 件数(件)	斡旋申請 件数(件)	斡旋率	斡旋金額 (円)	利子補給金額	
					予算額(円)	決算額(円)
平成2～29年度	3,539	851	24.0%	488,237,000	55,956,000	34,111,570
平成30年度	54	2	3.7%	1,600,000	126,000	19,215
令和元年度	53	0	0.0%	0	117,000	19,711
令和2年度	39	1	2.6%	930,000	107,000	17,030
令和3年度	58	0	0.0%	0	108,000	13,024
令和4年度	51	0	0.0%	0	102,000	7,361
計	3,794	854	22.5%	490,767,000	56,516,000	34,187,911

下水道事業特別会計

2 款	1 項	1 目	下水道事業特別会計 公共下水道建設費				
担当部署名		水道事業所施設班					(単位:千円)
予算の 執行 状況	予算額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	316,614	260,087	126,183		138,400	1,040	45,087
目的	公共下水道施設の整備を行い、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図る。						
評価 成果	事務事業名称	業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果		
	汚水施設整備経費（補助対象）	A	4.3	3.7	長寿命化計画に基づき、松島浄化センター水処理関連設備のオキシデーションディッチ攪拌機等長寿命化改築工事を実施し、事業が完了した。 また、初原地区で未普及対策工事を実施し、下水道の整備推進が図られた。		
	汚水施設整備経費（単独）	A	4.3	3.7	初原・三居山地区で未普及対策工事を実施し、下水道の整備推進が図られた。		
	雨水施設整備経費（単独）	A	4.0	3.7	蛇ヶ崎雨水ポンプ場の老朽化した制御盤を更新し、機能保全が図られた。		
実績	1 汚水系委託料 (4件)	229,125,000 円 (8,766,300 円)					
	・ 松島浄化センター長寿命化改築工事委託に関する協定 (オキシデーションディッチの攪拌機等の更新)	150,000,000 円					
	・ 公共下水道初原準幹線実施設計業務委託 (初原地区の未普及対策実施設計)	7,425,000 円					
	・ 公共下水道全体計画及び事業認可見直し業務委託 (初原地区等の区域拡大に伴う計画及び認可見直し業務) (繰越明許費)	3,700,000 円 (8,766,300 円)					
	・ 松島浄化センター長寿命化改築工事委託に関する協定 (最終沈殿池汚泥掻寄機等の更新)	68,000,000 円					
	2 雨水系委託料 (1件)	4,200,000 円 (9,733,700 円)					
	・ 公共下水道全体計画及び事業認可見直し業務委託 (初原地区等の区域拡大に伴う計画及び認可見直し業務)	4,200,000 円 (9,733,700 円)					
	委託料合計 (5件)	233,325,000 円 (18,500,000 円)					

(次頁へ続く)

2 款	1 項	1 目
実績	3	汚水系工事請負費 (2件) 2, 500, 000 円 (20, 573, 600 円) - 公共下水道初原準幹線外築造工事 硬質塩化ビニル管工 L=114m 0 円 (16, 594, 600 円) - 公共下水道三居山枝線工事 硬質塩化ビニル管工 L=64m 2, 500, 000 円 (3, 979, 000 円)
	4	雨水系工事請負費 (1件) 0 円 (11, 550, 000 円) 蛇ヶ崎雨水ポンプ場制御盤更新工事 雨水ポンプ制御盤更新 N=1面 0 円 (11, 550, 000 円)
		工事請負費合計 (3件) 2, 500, 000 円 (32, 123, 600 円)
		※上記 () 内の金額 未 払 金 : 下水道事業の法適化により、打ち切り時点での支出が未済のものは未払金として整理した。
		※予算の執行状況 財源内訳 : 下水道事業の法適化により、未払金のため決算額と財源内訳は一致しない。
課題 方向性		下水道未普及対策事業について、早期に整備完了することを目標に事業を実施していく。 また、今後は老朽化の進んでいる汚水、雨水ポンプ場のストックマネジメント計画策定を進めていく。

下水道事業特別会計

3	款	1	項	1	目	下水道事業特別会計 公共下水道施設災害復旧費				
担当部署名				水道事業所施設班					(単位:千円)	
予算の 執行 状況	予算額		決算額		財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	12, 181		4, 254		4, 035		6, 700		341	
目的	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した、下水道施設の復旧を行う。									
評価 成果	事務事業名称		業務 タイプ	必要性 評価	有効性 評価	成果				
	公共下水道施設災害復旧費		B	-	3.7	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した下水道施設について、災害復旧工事を行い復旧が完了した。				
実績	1 委託料 (1件)						4, 015, 000 円			
	・ 下水道施設災害復旧測量設計業務委託 (公共下水道施設の災害査定に伴う設計業務)						4, 015, 000 円			
	2 工事請負費 (3件)						0 円 (6, 766, 100 円)			
	・ 松島中継ポンプ場災害復旧工事 排気設備復旧工 (吸引ファン) N=1基 照明設備復旧工 (照明器具) N=12基						0 円 (4, 180, 000 円)			
	・ 蛇ヶ崎雨水ポンプ場災害復旧工事 電気盤基礎復旧工 N=1箇所						0 円 (1, 870, 000 円)			
	・ 町内地内雨水管災害復旧工事 雨水管災害復旧工 N=1箇所						0 円 (716, 100 円)			
	※上記 () 内の金額									
	・ 未 払 金 : 下水道事業の法適化により、打ち切り時点での支出が未済のものは未払金として整理した。									
	※ 予算の執行状況									
	・ 財源内訳 : 下水道事業の法適化により、未払金のため決算額と財源内訳は一致しない。									
課題 方向性	令和4年7月15日・16日の大雨により被災した下水道施設の災害復旧工事については、令和4年度で事業が完了した。									

